

令和元年度スポーツ少年団育成報告書 正誤表

令和元年度スポーツ少年団育成報告書の内容に誤りがありましたので、以下のとおり訂正いたします。
ご不便をおかけしますこと、深くお詫び申し上げます。

(誤)	(正)
● 裏表紙 全国スポーツ少年団登録状況 (団員数)	
・ 全国合計：649,289名	・ 全国合計： 649,287名
● P.8~9 2.団員登録	
令和元年度の団員登録数は649,289名で、平成30年度の674,494名に対して25,205名、3.7%の減となった。 登録団員の多い都道府県を挙げると、埼玉県45,651名、・・・	令和元年度の団員登録数は 649,287名 で、平成30年度の674,494名に対して 25,207名 、3.7%の減となった。 登録団員の多い都道府県を挙げると、埼玉県 45,649名 、・・・
<団員の男女比> 男女の内訳の合計は、男子449,498名で全体の69.2%、女子199,791名で全体の30.8%で・・・	<団員の男女比> 男女の内訳の合計は、男子449,498名で全体の69.2%、女子 199,789名 で全体の30.8%で・・・
<団員の年齢構成> 登録団員の年齢構成は、小学生555,950名(前年比23,415名4.2%減)、・・・	<団員の年齢構成> 登録団員の年齢構成は、小学生 555,948名 (前年比 23,417名 4.2%減)、・・・
<団員種目別構成> ・・・、バレーボール45,353名(6.5%)が続く。・・・	<団員種目別構成> ・・・、バレーボール 45,351名 (6.5%)が続く。・・・
● P.10 令和元年度都道府県別団数・団員数・指導者数一覧	
・ No.11 埼玉県 - 団員数(男性)：33,676名 - 団員数(女性)：11,975名 - 団員数(計)：45,651名	・ No.11 埼玉県 - 団員数(男性)：33,676名 - 団員数(女性)： 11,973名 - 団員数(計)： 45,649名
・ 合計 - 団員数(男性)：449,498名 対前年比：-18,258名 - 団員数(女性)：199,791名 対前年比：-6,947名 - 団員数(計)：649,289名 対前年比：-25,205名	・ 合計 - 団員数(男性)：449,498名 対前年比：-18,258名 - 団員数(女性)： 199,789名 対前年比： -6,949名 - 団員数(計)： 649,287名 対前年比： -25,207名

(誤)	(正)
● P.11~12	
● 登録推移 令和元年度 2. 団員数： 649,289 名	● 登録推移 令和元年度 2. 団員数： 649,287 名
● 登録団員男女構成比 令和元年度 ・ 女子団員： 199,791 名 (30.8%)	● 登録団員男女構成比 令和元年度 ・ 女子団員： 199,789 名 (30.8%)
● 登録団員年齢構成 令和元年度 2. 小学生：555,950 名 (85.6%) ・ 低学年 (1~3 年)：154,759 名 (23.8%) ・ 高学年 (4~6 年)：401,191 名 (61.8%) ・ 小 計：640,834 名 (98.7%) ・ 合 計：649,289 名	● 登録団員年齢構成 令和元年度 2. 小学生： 555,948 名 (85.6%) ・ 低学年 (1~3 年)： 154,758 名 (23.8%) ・ 高学年 (4~6 年)： 401,190 名 (61.8%) ・ 小 計： 640,832 名 (98.7%) ・ 合 計： 649,287 名
● 登録団員種目別構成 5. バレーボール：45,353 名 (6.5%)	● 登録団員種目別構成 5. バレーボール： 45,351 名 (6.5%)
● P.110~111 スポーツ少年団登録状況 (都道府県別年齢別性別団員数および加入率)	
<全国> ・ 合計数 男子： 449,498 名 (69.2%) 女子： 199,791 名 (30.8%) 合計： 649,289 名 (100.0%) 加入率： 3.24%	<全国> ・ 合計数 男子： 449,498 名 (69.2%) 女子： 199,789 名 (30.8%) 合計： 649,287 名 (100.0%) 加入率： 3.24%
<全国> ・ 幼児~小3 男子： 111,926 名 (70.2%) 女子： 47,509 名 (29.8%) 合計： 159,435 名 (100.0%) 加入率： 5.09%	<全国> ・ 幼児~小3 男子： 111,926 名 (70.2%) 女子： 47,508 名 (29.8%) 合計： 159,434 名 (100.0%) 加入率： 5.09%
<全国> ・ 小4~小6 男子： 281,561 名 (70.2%) 女子： 119,630 名 (29.8%) 合計： 401,191 名 (100.0%) 加入率： 12.41%	<全国> ・ 小4~小6 男子： 281,561 名 (70.2%) 女子： 119,629 名 (29.8%) 合計： 401,190 名 (100.0%) 加入率： 12.41%

(誤)	(正)
<p><全国></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児・小学生 <li style="padding-left: 20px;">男子： 393,487名 (70.2%) <li style="padding-left: 20px;">女子： 167,139名 (29.8%) <li style="padding-left: 20px;">合計： 560,626名 (100.0%) <li style="padding-left: 20px;">加入率： 8.80% 	<p><全国></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児・小学生 <li style="padding-left: 20px;">男子： 393,487名 (70.2%) <li style="padding-left: 20px;">女子： 167,137名 (29.8%) <li style="padding-left: 20px;">合計： 560,624名 (100.0%) <li style="padding-left: 20px;">加入率： 8.80%
<p><埼玉県></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 合計数 <li style="padding-left: 20px;">男子： 33,676名 (73.8%) <li style="padding-left: 20px;">女子： 11,975名 (26.2%) <li style="padding-left: 20px;">合計： 45,651名 (100.0%) <li style="padding-left: 20px;">加入率： 4.03% 	<p><埼玉県></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 合計数 <li style="padding-left: 20px;">男子： 33,676名 (73.8%) <li style="padding-left: 20px;">女子： 11,973名 (26.2%) <li style="padding-left: 20px;">合計： 45,649名 (100.0%) <li style="padding-left: 20px;">加入率： 4.03%
<p><埼玉県></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児～小3 <li style="padding-left: 20px;">男子： 9,833名 (77.1%) <li style="padding-left: 20px;">女子： 2,925名 (22.9%) <li style="padding-left: 20px;">合計： 12,758名 (100.0%) <li style="padding-left: 20px;">加入率： 7.05% 	<p><埼玉県></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児～小3 <li style="padding-left: 20px;">男子： 9,833名 (77.1%) <li style="padding-left: 20px;">女子： 2,924名 (22.9%) <li style="padding-left: 20px;">合計： 12,757名 (100.0%) <li style="padding-left: 20px;">加入率： 7.05%
<p><埼玉県></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小4～小6 <li style="padding-left: 20px;">男子： 21,620名 (74.3%) <li style="padding-left: 20px;">女子： 7,491名 (25.7%) <li style="padding-left: 20px;">合計： 29,111名 (100.0%) <li style="padding-left: 20px;">加入率： 15.46% 	<p><埼玉県></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小4～小6 <li style="padding-left: 20px;">男子： 21,620名 (74.3%) <li style="padding-left: 20px;">女子： 7,490名 (25.7%) <li style="padding-left: 20px;">合計： 29,110名 (100.0%) <li style="padding-left: 20px;">加入率： 15.46%
<p><埼玉県></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児・小学生 <li style="padding-left: 20px;">男子： 31,453名 (75.1%) <li style="padding-left: 20px;">女子： 10,416名 (24.9%) <li style="padding-left: 20px;">合計： 41,869名 (100.0%) <li style="padding-left: 20px;">加入率： 11.34% 	<p><埼玉県></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児・小学生 <li style="padding-left: 20px;">男子： 31,453名 (75.1%) <li style="padding-left: 20px;">女子： 10,414名 (24.9%) <li style="padding-left: 20px;">合計： 41,867名 (100.0%) <li style="padding-left: 20px;">加入率： 11.34%

(誤)	(正)
● P.115 スポーツ少年団登録状況（競技別性別団員数）	
<全体> ・ 合計 団員数：649,228名（100.0%） 5. バレーボール 団員数：45,353名（7.0%）	<全体> ・ 合計 団員数： 649,226名 （100.0%） 5. バレーボール 団員数： 45,351名 （7.0%）
<女子> ・ 合計 団員数：199,756名（100.0%） 5. バレーボール 団員数：34,471名（17.3%）	<女子> ・ 合計 団員数： 199,754名 （100.0%） 5. バレーボール 団員数： 34,469名 （17.3%）
● P.123～124 スポーツ少年団登録状況（都道府県別性別競技別団員数）	
<全体> ・ 全国 ・ 男性：449,472名（100.0%） ・ 女性：199,756名（100.0%） ・ 計：649,228名（100.0%） ・ 埼玉県 ・ 男性：33,676名（100.0%） ・ 女性：11,975名（100.0%） ・ 計：45,651名（100.0%）	<全体> ・ 全国 ・ 男性：449,472名（100.0%） ・ 女性： 199,754名 （100.0%） ・ 計： 649,226名 （100.0%） ・ 埼玉県 ・ 男性：33,676名（100.0%） ・ 女性： 11,973名 （100.0%） ・ 計： 45,649名 （100.0%）
<バレーボール> ・ 全国 ・ 男性：10,882名（2.4%） ・ 女性：34,471名（17.3%） ・ 計：45,353名（7.0%） ・ 埼玉県 ・ 男性：397名（1.2%） ・ 女性：1,594名（13.3%） ・ 計：1,991名（4.4%）	<バレーボール> ・ 全国 ・ 男性：10,882名（2.4%） ・ 女性： 34,469名 （17.3%） ・ 計： 45,351名 （7.0%） ・ 埼玉県 ・ 男性：397名（1.2%） ・ 女性： 1,592名 （13.3%） ・ 計： 1,989名 （4.4%）

令和元年度

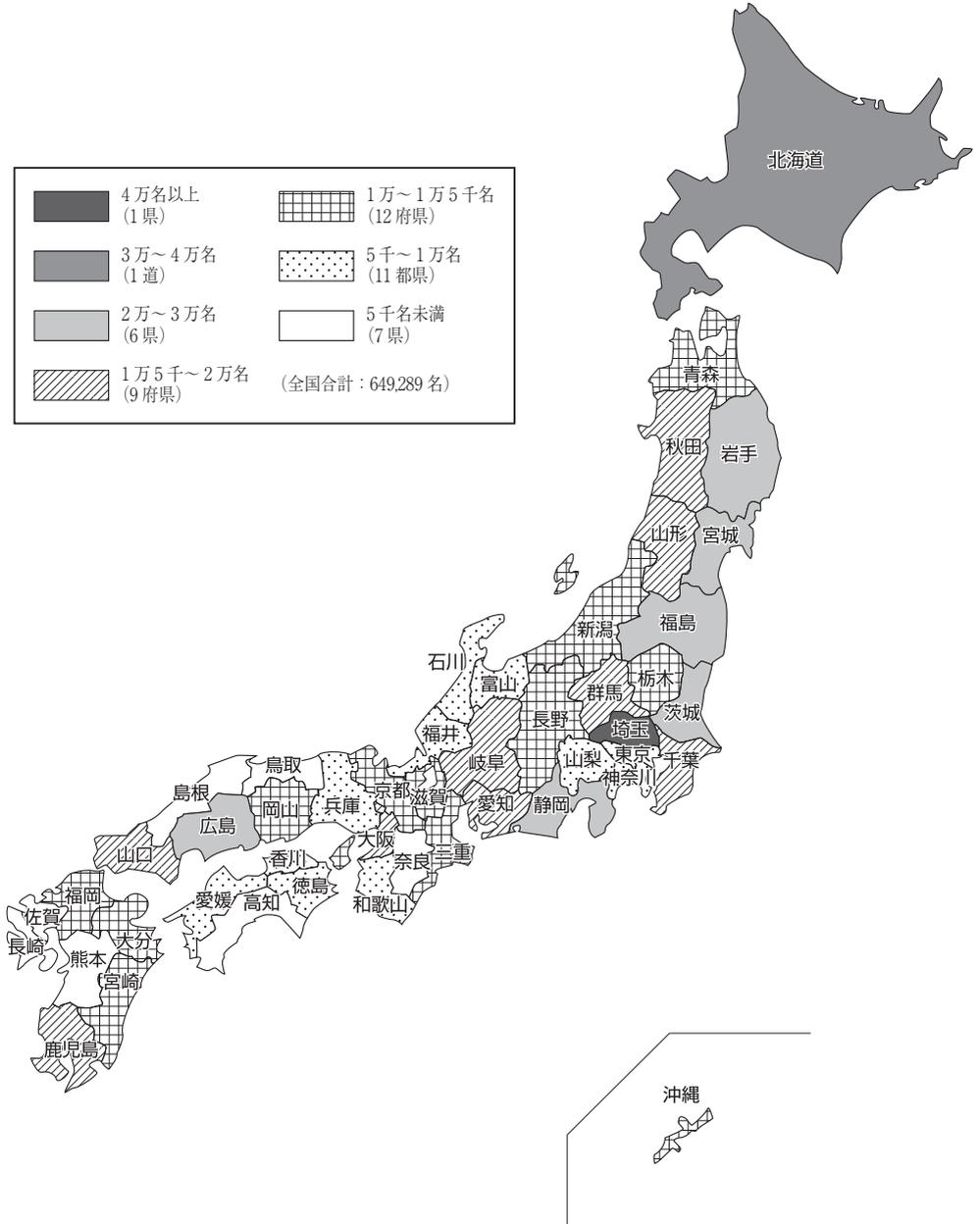
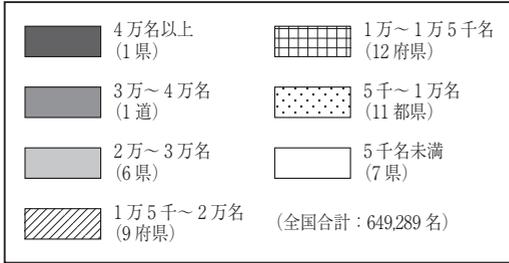


スポーツ少年団 育成報告書

スポーツ少年団年鑑 2019/4▶2020/3

全国スポーツ少年団登録状況

(団員数)



令和元年度

スポーツ少年団育成報告書

スポーツ少年団年鑑 2019/4 ~ 2020/3



公益財団法人 日本スポーツ協会

日本スポーツ少年団

目 次

I. スポーツ少年団の組織と現状	5
令和元年度を顧みて（総括）	6
令和元年度スポーツ少年団登録状況	8
II. 令和元年度育成活動報告	13
令和元年度日本スポーツ少年団育成活動一覧	14
1. 指導者養成・研修	17
スタートコーチ（スポーツ少年団）インストラクター移行研修会・養成講習会	17
スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会	19
第2回ジュニアスポーツフォーラム	21
幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及講習会／講師講習会	22
幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム 講師講習会受講修了者ブラッシュアップセミナー	23
幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及促進研修会	23
2. 指導者協議会	25
全国スポーツ少年団指導者協議会・運営委員会	25
ブロック指導者研究協議会	26
3. リーダー養成・研修	28
シニア・リーダースクール	28
ジュニア・リーダースクール	28
全国スポーツ少年団リーダー連絡会	32
ブロックリーダー研究大会	33
4. 国内交流	35
第57回全国スポーツ少年大会	35
第41回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	35
第42回全国スポーツ少年団剣道交流大会	36
第17回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会	36
第41回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会	36
JFA第43回全日本U-12サッカー選手権大会	37
スポーツ少年団ブロック大会 （ブロック競技別交流大会・ブロックスポーツ少年大会）	37
5. 国際交流	40
第46回日独スポーツ少年団同時交流（派遣・受入）	40
2019年日独スポーツ少年団指導者交流（派遣・受入）	41
2019年日中青少年スポーツ団員交流（受入）	48
2019年日中青少年スポーツ指導者交流（受入）	51
6. 広報出版	54
7. 少年団顕彰	56
8. 研究調査	59
青少年スポーツ振興プロジェクト	59
リーダー養成ワーキンググループ	59

幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及ワーキンググループ	59
スポーツ少年団運動適性テスト検討ワーキンググループ	59
リーダー制度改定ワーキンググループ	59
スポーツ少年団新登録システム検討ワーキンググループ	60
9. 組織整備強化	61
10. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた取組み	62
11. 関係団体との協力および活動	64
III. 日本スポーツ少年団会議報告	65
日本スポーツ少年団委員総会議事録	66
日本スポーツ少年団常任委員会議事録	73
日本スポーツ少年団ブロック会議概要報告	91
日本スポーツ少年団専門部会報告	106
IV. 日本スポーツ少年団資料	109
スポーツ少年団登録状況	110
スポーツ少年団組織整備強化費交付金および認定員養成講習会交付金一覧	143
都道府県別各種事業参加者・認定者数	144
都道府県別シニア・リーダー資格認定者数推移	145
都道府県別ジュニア・リーダー資格認定者数推移	146
認定育成員新規認定者名簿	147
スタートコーチ（スポーツ少年団）インストラクター委嘱者名簿	148
シニア・リーダー認定者名簿	152
幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム講師講習会受講修了者名簿	153
運動適性テスト全国平均値	154
V. 日本スポーツ少年団名簿	155
都道府県スポーツ少年団一覧	156
日本スポーツ少年団委員	157
日本スポーツ少年団常任委員会	157
日本スポーツ少年団専門部会	158
青少年スポーツ振興プロジェクト	158
スポーツ安全対策プロジェクト	158
リーダー養成ワーキンググループ	159
幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及ワーキンググループ	159
運動適性テスト検討ワーキンググループ	159
リーダー制度改定ワーキンググループ	159
スポーツ少年団新登録システム検討ワーキンググループ	160
日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員会	160
都道府県スポーツ少年団指導者協議会等代表者	161
あとがき	162

I

スポーツ少年団の組織と現状

令和元年度を顧みて（総括）

令和元年度に取り組んだ主な内容について、日本スポーツ少年団「第10次育成6か年計画」-アクションプラン2017-の項目に沿って総括する。

1. 組織の整備・強化

(1)「市区町村スポーツ少年団の基盤強化と活動の活性化」に向けた取り組みとして、令和2年度からの新たなスポーツ少年団登録システムの導入に際してのシステム構築を行った。また、(3)「関係機関・団体との連携」のための取り組みとして、「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム」普及講習会参加申し込み時に、開催都道府県スポーツ少年団と協力し、幼稚園・保育所等への案内を行った。

2. 指導者・リーダーの育成

(1)「指導者資格取得促進と女性指導者の拡充」については、全国9ブロックにおいて説明会を実施し、今後のスポーツ少年団指導者に係る諸規程等の改定内容の周知に努めた。また、令和2年度から養成するスタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会の講師となるべく人材を確保するために、スタートコーチ(スポーツ少年団)インストラクター移行研修会および養成講習会を開催した。(4)「リーダー資格の取得促進とリーダー活動の充実」については、リーダー制度改定ワーキンググループを立ち上げた。また、ジュニア・リーダーの活動実態の把握することを目的に、団員及び保護者にアンケート調査を実施した。

3. 活動の充実

ジュニアスポーツフォーラムにおいて、(1)「安全対策の確立」、(2)「団員の加入と活動継続の促進」、(3)「幼児受入れの環境

整備」、(5)「地域スポーツクラブとしての活動の充実」に関わるテーマの分科会を設定し、最新の情報を提供するとともに、周知に努めた。(6)国内交流活動の充実については、スポーツ少年団指導者に係る諸規程等の改定に伴い、将来の指導者としてのリーダーの位置づけを明確化したことを踏まえ、全国スポーツ少年大会を、今まで以上にリーダー育成事業としての側面を強化していくべく、プログラムの検討を始めた。また、競技別交流大会について、少子化の影響によりチーム編成が困難になっている状況を踏まえ、チームの編成条件について検討を行った。(7)「国際交流活動の充実」については、日独交流において、ドイツスポーツユースの役員との間で、今後の日独スポーツ少年団同時交流の規模について意見交換を行った。また日中交流については、指導者交流を団員交流に統合して実施することを中華全国体育総会に提案した。なお、(8)活動プログラムの研究・活用については、令和2年度からの運動適性テストⅡの施行に向けた取り組みとして、実施方法を紹介する動画、テスト結果の集計プログラムを当協会のホームページに掲載した。

4. スポーツ少年団の理念の普及・実践とオリンピックムーブメントの推進

(1)「スポーツ少年団の理念の普及・実践」については、日本スポーツ少年団正・副本部長による、スポーツ少年団の理念に基づく、今後のスポーツ少年団の方向性についての座談会をおこなった。(3)の「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連活動の実施」については、オリンピック・パラリンピック競技大会開催を契機に、オリ

ンピズムとスポーツ少年団の理念について理解を深めるとともに、スポーツ少年団の一員として、青少年スポーツの推進と平和社会の実現に向けた取り組みを後世に伝えていくための、スローガン募集のための具体的な検

討を行った。また、オリンピック・パラリンピック競技大会開催に合わせて実施する、日独スポーツ少年団ユースキャンプのプログラム、ディスカッションのテーマについてドイツスポーツユージュेंटの役員と検討・確認した。

令和元年度スポーツ少年団登録状況

令和元年度スポーツ少年団登録状況については、P.10～12、P.110～142のとおりとなっている。

1. 団登録

単位スポーツ少年団の令和元年度登録数は、全国で31,302団となり、平成30年度の31,863団に対して、561団の減となった。内訳は、更新登録団30,565団、新規登録団737団で、登録の更新率は、95.9%となっている。

登録団の多い都道府県を挙げると、北海道1,940団、埼玉県1,583団、茨城県1,295団となり、8都道府県において1,000団以上の団が登録している。

前年度より登録団数の増加した都道府県は、奈良県、鳥取県、佐賀県、熊本県、沖縄県の5都道府県であった。

〈登録団の活動種目別構成〉

登録団における活動種目は、60種目以上の多岐にわたっている。登録数の上位5種目は、軟式野球6,230団（全体比19.9%）、サッカー3,969団（12.7%）、バレーボール3,433団（11.0%）、バスケットボール3,269団（10.4%）、複合種目3,113団（9.9%）である。この上位5種目で20,014団となり、全体の63.9%を占める。さらに、剣道、空手道、柔道、ソフトボール、バドミントンまでの上位10種目を合わせると27,206団となり、全体の86.9%を占めている。

複合種目型スポーツ少年団3,113団の活動種目（複数回答）の上位は、軟式野球が最も多く1,174団（12.6%）であり、以下野外活動1,149団（12.2%）、バスケットボール904団（9.7%）、バレーボール753団（8.1%）、サッカー720団（7.7%）、陸上競技511団（5.5%）と続

いている。

2. 団員登録

令和元年度の団員登録数は649,289名で、平成30年度の674,494名に対して25,205名、3.7%の減となった。

登録団員の多い都道府県を挙げると、埼玉県45,651名、北海道36,762名、茨城県29,507名、静岡県23,142名となっている。

前年度より登録団員数の増加した都道府県は、熊本県、沖縄県の2都道府県となっている。

1団あたりの団員数は、全国平均で20.7名となり、平成30年度から0.4名減少した。

〈団員の男女比〉

男女の内訳の合計は、男子449,498名で全体の69.2%、女子199,791名で全体の30.8%で、昨年と比較し、女子の割合が0.1ポイント高くなった。

なお、女子の比率が高いのは佐賀県40.1%、青森県38.5%、秋田県36.8%、岩手県36.4%、鳥取県36.1%で、28都道府県において30%を超えている。

〈団員の年齢構成〉

登録団員の年齢構成は、小学生555,950名（前年比23,415名4.2%減）、中学生80,208名（同1,818名2.3%減）、高校生以上8,455名（同32名0.4%減）となっている。また、3歳以上の未就学児の登録は、4,676名（同60名1.3%増）であった。

登録団員全体の年齢構成別割合は、小学生85.6%（低学年23.8%、高学年61.8%）、中学生12.4%、高校生以上1.3%、3歳以上の未就学児0.7%となり、小・中学生の団員が98%を占め、スポーツ少年団員構成の中心となっている。

なお、このスポーツ少年団員の対象人口に対する少年団登録率（加入率）は、全体で3.24%【対象人口：小・中学生は全国小・中学校在学者数（令和元年度文部科学省学校基本調査速報より）、高校生以上は平成27年度国勢調査（16歳～19歳）より】となる。

年齢別の加入率は、小学生8.80%*（低学年5.09%、高学年12.41%）、中学生2.49%、高校生以上0.17%となり、団員登録の大部分である小・中学生団員の加入率は6.88%となった。*詳細はP.110参照

小・中学生団員の加入率が高い県は、秋田県23.66%、岩手県23.08%、山形県20.49%、長野県17.89%、香川県16.61%、山口県15.66%、福島県15.64%、富山県15.42%で、計7都道府県において15%を越えている。

〈団員種目別構成〉

登録団員の活動種目上位は、1位が軟式野球117,176名（全体比16.7%）、続いてサッカー110,969名（全体比15.8%）、複合種目型88,784名（12.7%）となり、以下、バスケットボール71,870名（10.3%）、バレーボール45,353名（6.5%）が続く。さらに剣道、空手道、柔道、陸上、バドミントンまでの上位10種目を合わせると、560,811名となり、団員総数の86.4%を占める。

3. 指導者登録

令和元年度の登録指導者数は、186,410名で、平成30年度の189,809名に対して3,399名1.8%の減少となった。1団あたりの指導者登録数は全国平均6.0名（平成30年度6.0名）、指導者1人あたりの団員数は、平均3.48名（30年度3.55名）となっている。

登録指導者の男女比は、男性158,539名（全体比85.0%）、女性27,871名（同15.0%）となっている。

更新・新規登録の内訳を見ると、前年度からの更新登録は160,022名（85.8%）、新規登録26,388名（14.2%）で、指導者の更新率

は84.3%（平成30年度86.5%）となっている。

なお、指導者登録数の多い都道府県は、埼玉県17,485名、北海道8,702名、茨城県8,224名で、10都道府県においてそれぞれ5,000名以上の指導者が登録している。

〈有資格指導者〉

平成2年度より1単位団1有資格指導者必置制が導入され、平成27年度からは複数名の有資格指導者の登録が必要となった。登録指導者のうちスポーツ少年団認定育成員または認定員資格の保有者は、全国128,206名（平成30年度129,456名）で、前年から1,250名1.0%減となった。資格保有率は68.8%（同68.2%）であった。

資格保有率の高い県は秋田県96.94%、奈良県81.36%、山形県78.68%、群馬県77.83%、岐阜県77.03%、高知県76.19%、徳島県75.93%、宮城県74.19%、宮崎県73.46%、長野県73.09%、香川県72.79%、愛媛県72.16%、大分県72.12%、鳥取県71.51%、富山県71.48%、埼玉県71.46%、岩手県71.11%、佐賀県70.80%の18都道府県が70%以上となっている。

4. 役職員登録

昭和61年度から設けられた役職員登録は、令和元年度は14,824名（市区町村13,798名、都道府県等995名）となり、平成30年度の14,928名（市区町村13,871名、都道府県等1,057名）に対して135名（市区町村73名減、都道府県等62名減）、1%減となった。

1市区町村当りの役職員数は平均8.8名、1都道府県当りは平均21.2名となった。

また、日本スポーツ少年団として31名の役職員登録を行った。

5. 設置市区町村数

令和元年度に単位スポーツ少年団登録があった全国の市区町村数（設置市区町村数）は1,562（全国市区町村数比89.7%）であった。

令和元年度都道府県別団数・団員数・指導者数一覧

都道府県	団数			指導者数			団員数			役員数						市区町村数				
	更新	新規	計	更新	新規	計	男性	女性	計	市区町村		都道府県		日本		設置 数 ^{※4}	総数			
										なし	あり ^{※1}	なし	あり ^{※2}	なし	あり ^{※3}					
	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計			
1 北海道	1,889	51	1,940	7,519	1,183	8,702	25,464	11,298	36,762	825	477	1,302	7	3	10	1	173	185		
2 青森県	430	17	447	2,214	626	2,840	6,645	4,155	10,800	246	105	351	-	15	15		39	40		
3 岩手県	1,046	29	1,075	4,498	809	5,307	13,285	7,612	20,897	106	173	279	1	14	15		33	33		
4 宮城県	1,185	30	1,215	5,659	912	6,571	16,207	6,769	22,976	142	180	322	1	9	10		35	35		
5 秋田県	759	9	768	6,501	1,238	7,739	9,639	5,610	15,249	1,154	119	1,273	13	15	28	1	25	25		
6 山形県	882	10	892	5,004	682	5,686	10,652	5,921	16,573	162	147	309	10	21	31		35	35		
7 福島県	1,070	36	1,106	5,848	1,218	7,066	14,213	7,514	21,727	206	176	382	13	17	30		58	59		
8 茨城県	1,274	21	1,295	7,150	1,074	8,224	20,161	9,346	29,507	172	361	533	4	3	7		44	44		
9 栃木県	735	18	753	4,019	1,384	5,403	8,888	4,784	13,672	196	76	272	7	8	15	1	25	25		
10 群馬県	932	20	952	4,249	644	4,893	12,623	5,729	18,352	123	166	289	10	1	11		35	35		
11 埼玉県	1,558	25	1,583	15,100	2,385	17,485	33,676	11,975	45,651	190	541	731	8	36	44		63	63		
12 千葉県	801	18	819	3,769	610	4,379	10,371	4,884	15,255	158	230	388	8	21	29		54	54		
13 東京都	322	10	332	2,386	449	2,835	6,886	2,355	9,241	94	165	259	3	18	21	1	37	39		
14 神奈川県	386	7	393	2,074	287	2,361	5,825	2,460	8,285	121	152	273	6	29	35	1	24	33		
15 山梨県	510	4	514	2,433	277	2,710	6,289	2,760	9,049	83	89	172	5	6	11		24	27		
16 長野県	526	5	531	3,082	359	3,441	9,537	4,516	14,053	117	169	286	3	18	21		41	77		
17 新潟県	599	15	614	2,271	370	3,101	8,118	3,688	11,806	304	143	447	13	46	59		29	30		
18 富山県	449	5	454	2,234	269	2,493	6,314	3,351	9,665	92	63	155	5	12	17		15	15		
19 石川県	319	5	324	1,430	193	1,623	4,674	1,865	6,539	108	65	173	10	7	17	1	19	19		
20 福井県	484	7	491	2,122	345	2,467	6,078	3,010	9,088	67	87	154	3	27	30		17	17		
21 静岡県	1,003	13	1,016	5,010	622	5,632	16,875	6,267	23,142	108	177	285	13	7	20	2	35	35		
22 愛知県	777	10	787	4,578	607	5,185	14,910	4,931	19,841	91	284	375	6	8	14	1	47	54		
23 三重県	608	11	619	2,986	545	3,531	8,698	3,514	12,212	87	183	270	2	19	21		29	29		
24 岐阜県	689	9	698	5,975	1,117	7,092	13,564	5,680	19,244	166	195	361	2	23	25		40	42		
25 滋賀県	430	8	438	3,390	455	3,845	9,749	4,081	13,830	65	187	252	5	48	53		19	19		
26 京都府	559	6	565	2,515	290	2,805	10,628	2,770	13,398	88	158	246	4	37	41		24	26		
27 大阪府	643	9	652	3,147	345	3,492	12,017	3,065	15,082	79	185	264	1	28	29		40	43		
28 兵庫県	509	14	523	2,564	569	3,133	6,963	2,681	9,644	69	188	257	5	11	16		32	41		
29 奈良県	210	19	229	1,158	221	1,379	3,128	1,208	4,336	97	61	158	2	3	5	1	30	39		
30 和歌山県	479	7	486	1,916	249	2,165	5,043	2,074	7,117	73	79	152	11	7	18		29	30		
31 鳥取県	154	6	160	598	118	716	1,905	1,075	2,980	63	8	71	4	-	4		18	19		
32 島根県	256	5	261	1,349	148	1,497	3,429	1,497	4,926	30	36	66	7	7	14		15	19		
33 岡山県	645	2	647	5,110	569	5,679	9,420	4,117	13,537	87	123	210	15	18	33	1	25	27		
34 広島県	861	15	876	3,950	509	4,459	13,076	7,135	20,211	68	138	206	2	21	23	1	23	23		
35 山口県	792	12	804	3,716	482	4,198	10,705	5,299	16,004	97	56	153	5	1	6		19	19		
36 香川県	489	6	495	2,215	354	2,569	6,049	2,916	8,965	70	102	172	7	2	9		17	17		
37 徳島県	414	9	423	1,800	261	2,061	4,939	2,155	7,094	184	69	253	8	10	18	2	24	24		
38 愛媛県	402	10	412	1,640	343	1,983	5,161	2,650	7,811	73	54	127	16	6	22		20	20		
39 高知県	206	4	210	822	106	928	2,746	1,155	3,901	59	53	112	6	12	18		26	34		
40 福岡県	684	14	698	2,743	416	3,159	10,014	3,355	13,369	136	111	247	3	3	6	1	47	60		
41 佐賀県	118	17	135	300	87	387	1,282	857	2,139	25	38	63	5	18	23		15	20		
42 長崎県	275	13	288	953	150	1,103	3,477	1,246	4,723	63	10	73	10	4	14		16	21		
43 熊本県	146	75	221	510	288	798	2,791	1,111	3,902	20	6	26	1	1	2		31	45		
44 大分県	569	10	579	2,161	350	2,511	7,705	3,760	11,465	102	12	114	13	10	23		18	18		
45 宮崎県	759	20	779	2,340	508	2,848	8,752	4,514	13,266	167	100	267	26	9	35		26	26		
46 鹿児島県	1,109	25	1,134	4,467	781	5,248	12,562	6,652	19,214	302	105	407	17	20	37		42	43		
47 沖縄県	623	46	669	2,097	584	2,681	8,365	4,424	12,789	166	95	261	6	4	10		30	41		
合計	30,565	737	31,302	160,022	26,388	186,410	449,498	199,791	649,289	7,301	6,497	13,798	332	663	995	17	14	31	1,562	1,724
対前 年比	31,083	780	31,863	164,231	25,578	189,809	467,756	206,738	674,494	7,244	6,627	13,871	348	709	1,057	15	16	31	1,561	1,747
増減	-518	-43	-561	-4,209	810	-3,399	-18,258	-6,947	-25,205	57	-130	-73	-16	-46	-62	2	-2	0	1	-23

※1「役員数-市区町村」のうち「重複-あり」については、単位団指導者も兼ねる登録者の人数。

※2「役員数-都道府県」のうち「重複-あり」については、単位団指導者や市区町村スポーツ少年団の役員も兼ねる登録者の人数。

※3「役員数-日本」のうち「重複-あり」については、単位団指導者や市区町村・都道府県スポーツ少年団の役員も兼ねる登録者の人数。

※4「市区町村数」のうち「設置」については、当該市区町村を統括するスポーツ少年団の数。

役員数小計		
重複	計	
なし	あり	
7,650	7,174	14,824

●登録推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1. 団数	33,077 団	32,448 団	32,170 団	31,863 団	31,302 団
2. 団員数	719,752 名	701,144 名	694,173 名	674,494 名	649,289 名
3. 指導者・役職員数	206,013 名	203,983 名	200,602 名	197,401 名	186,410 名
4. 団員・指導者・役職員数計	925,765 名	905,127 名	894,775 名	871,895 名	835,699 名

●全国対象人口に対する少年団員加入率

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
小 学 生	9.59 %	9.60 %	9.47 %	9.17 %	8.80 %
中 学 生	2.45 %	2.56 %	2.57 %	2.55 %	2.49 %
高 校 生	0.15 %	0.15 %	0.17 %	0.18 %	0.17 %
全 体	4.85 %	4.86 %	4.81 %	4.67 %	4.50 %

●登録団員男女構成比

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
男 子 団 員	506,353 名 (70.4%)	489,755 名 (69.9%)	482,231 名 (69.5%)	497,749 名 (73.8%)	449,498 名 (69.2%)
女 子 団 員	213,399 名 (29.6%)	211,389 名 (30.1%)	211,942 名 (30.5%)	206,734 名 (26.2%)	199,791 名 (30.8%)

●登録団員年齢構成

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1. 幼児 (3 歳 以上)	—	—	4,486 名 (0.6%)	4,616 名 (0.6%)	4,676 名 (0.7%)
2. 小 学 生	627,415 名 (87.2%)	611,608 名 (87.2%)	598,850 名 (86.3%)	579,365 名 (85.9%)	555,950 名 (85.6%)
低 学 年 (1 ~ 3 年)	177,866 名 (24.7%)	174,487 名 (24.9%)	167,878 名 (24.2%)	159,933 名 (23.7%)	154,759 名 (23.8%)
高 学 年 (4 ~ 6 年)	449,549 名 (62.5%)	437,121 名 (62.3%)	430,972 名 (62.1%)	419,432 名 (62.2%)	401,191 名 (61.8%)
3. 中 学 生	84,878 名 (11.8%)	82,326 名 (11.7%)	82,559 名 (11.9%)	82,026 名 (12.2%)	80,208 名 (12.4%)
小 計	712,293 名 (99.0%)	693,934 名 (99.0%)	685,895 名 (98.8%)	666,007 名 (98.7%)	640,834 名 (98.7%)
4. 高 校 生 以 上	7,459 名 (1.0%)	7,210 名 (1.0%)	8,278 名 (1.2%)	8,487 名 (1.3%)	8,455 名 (1.3%)
合 計	719,752 名	701,144 名	694,173 名	674,494 名	649,289 名

●登録指導者

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
登 録 指 導 者	198,532 名	196,439 名	192,966 名	189,809 名	186,410 名
増 加 人 数	3,107 名	-2,093 名	-3,473 名	-3,157 名	-3,399 名
増 加 率	1.6 %	-1.1 %	-1.8 %	-1.6 %	-1.8 %
1 団 あ た り	6.1 名	6.1 名	6.0 名	6.0 名	6.0 名
有 資 格 指 導 者	125,399 名	131,554 名	131,093 名	129,456 名	128,206 名
有 資 格 指 導 者 率	63.2 %	67.0 %	67.9 %	68.2 %	68.8 %

●登録指導者男女構成比

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
男 性 指 導 者	170,412 名 (85.8%)	168,428 名 (85.7%)	164,711 名 (85.4%)	161,814 名 (85.3%)	158,539 名 (85.0%)
女 性 指 導 者	28,120 名 (14.2%)	28,011 名 (14.3%)	28,255 名 (14.6%)	27,995 名 (14.7%)	27,871 名 (15.0%)

●登録団種目別構成

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1. 軟式野球	6,764団 (20.4%)	6,540団 (20.2%)	6,389団 (19.7%)	6,378団 (19.7%)	6,321団 (19.5%)	6,230団 (19.9%)
2. サッカー	4,403団 (13.3%)	4,279団 (13.2%)	4,193団 (12.9%)	4,140団 (12.8%)	4,057団 (12.5%)	3,969団 (12.7%)
3. 複合種目型	3,950団 (11.9%)	3,816団 (11.8%)	3,659団 (11.3%)	3,357団 (10.3%)	3,220団 (9.9%)	3,113団 (9.9%)
4. バレーボール	3,695団 (11.2%)	3,629団 (11.2%)	3,578団 (11.0%)	3,588団 (11.1%)	3,549団 (10.9%)	3,433団 (11.0%)
5. バスケットボール	3,155団 (9.5%)	3,136団 (9.7%)	3,177団 (9.8%)	3,237団 (10.0%)	3,256団 (10.0%)	3,269団 (10.4%)
6. 剣道	2,796団 (8.5%)	2,697団 (8.3%)	2,644団 (8.1%)	2,627団 (8.1%)	2,610団 (8.0%)	2,552団 (8.2%)
7. 空手道	2,077団 (6.3%)	2,002団 (6.2%)	1,954団 (6.0%)	1,953団 (6.0%)	1,962団 (6.0%)	1,923団 (6.1%)
8. 柔道	1,168団 (3.5%)	1,117団 (3.4%)	1,072団 (3.3%)	1,064団 (3.3%)	1,046団 (3.2%)	1,010団 (3.2%)
9. ソフトボール	1,168団 (3.5%)	1,106団 (3.4%)	1,079団 (3.3%)	1,060団 (3.3%)	1,027団 (3.2%)	979団 (3.1%)
10. バドミントン	721団 (2.2%)	715団 (2.2%)	703団 (2.2%)	719団 (2.2%)	722団 (2.2%)	728団 (2.3%)
11. その他	4,139団 (12.5%)	4,040団 (12.5%)	4,000団 (12.3%)	4,047団 (12.5%)	4,093団 (12.6%)	4,096団 (13.1%)

●登録団員種目別構成

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1. 軟式野球	130,011名 (18.1%)	124,646名 (17.8%)	121,479名 (17.3%)	122,517名 (17.5%)	121,033名 (17.3%)	117,176名 (16.7%)
2. サッカー	144,178名 (20.0%)	136,577名 (19.5%)	127,337名 (18.2%)	120,058名 (17.1%)	113,148名 (16.1%)	110,969名 (15.8%)
3. 複合種目型	115,886名 (16.1%)	111,190名 (15.9%)	105,800名 (15.1%)	100,093名 (14.3%)	94,453名 (13.5%)	88,784名 (12.7%)
4. バスケットボール	70,192名 (9.8%)	70,722名 (10.1%)	71,851名 (10.2%)	73,948名 (10.5%)	73,643名 (10.5%)	71,870名 (10.3%)
5. バレーボール	51,471名 (7.2%)	50,998名 (7.3%)	50,691名 (7.2%)	50,432名 (7.2%)	48,084名 (6.9%)	45,353名 (6.5%)
6. 剣道	48,341名 (6.7%)	47,177名 (6.7%)	46,340名 (6.6%)	45,758名 (6.5%)	44,176名 (6.3%)	41,561名 (5.9%)
7. 空手道	39,163名 (5.4%)	37,706名 (5.4%)	37,155名 (5.3%)	37,632名 (5.4%)	37,243名 (5.3%)	35,369名 (5.0%)
8. 柔道	20,373名 (2.8%)	19,550名 (2.8%)	18,780名 (2.7%)	18,718名 (2.7%)	18,288名 (2.6%)	17,323名 (2.5%)
9. ソフトボール	18,123名 (2.5%)	17,198名 (2.5%)	16,626名 (2.4%)	16,379名 (2.3%)	15,771名 (2.2%)	14,773名 (2.1%)
10. ソフトテニス	14,897名 (2.1%)	15,310名 (2.2%)	15,354名 (2.2%)	15,075名 (2.2%)	14,137名 (2.0%)	13,522名 (1.9%)
11. その他	89,175名 (12.4%)	88,678名 (12.6%)	89,731名 (12.8%)	93,563名 (13.3%)	94,518名 (13.5%)	92,589名 (13.2%)

●主たる活動施設

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1. 学校施設	24,373団 (71.6%)	23,566団 (71.2%)	22,785団 (70.2%)	22,378団 (69.6%)	21,958団 (68.9%)	21,436団 (68.5%)
2. 公営施設 (町体育館等)	8,166団 (24.0%)	7,984団 (24.1%)	8,059団 (24.8%)	8,067団 (25.1%)	8,054団 (25.3%)	7,978団 (25.5%)
3. 民営施設 (道場)	769団 (2.3%)	716団 (2.2%)	731団 (2.3%)	714団 (2.2%)	701団 (2.2%)	683団 (2.2%)
4. 商業施設	64団 (0.2%)	71団 (0.2%)	65団 (0.2%)	68団 (0.2%)	67団 (0.2%)	71団 (0.2%)
5. その他	664団 (2.0%)	740団 (2.2%)	808団 (2.5%)	943団 (2.9%)	1083団 (3.4%)	1134団 (3.6%)

●団の活動

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1. 定期活動団	31,568団 (92.7%)	30,679団 (93.2%)	30,466団 (93.9%)	29,858団 (92.8%)	29,463団 (92.5%)	28,875団 (92.2%)
2. 不定期活動団	2,365団 (6.9%)	2,243団 (6.8%)	1,823団 (5.6%)	2,117団 (6.6%)	2,139団 (6.7%)	2,129団 (6.8%)
3. 不明	103団 (0.3%)	7団 (0.0%)	159団 (0.5%)	195団 (0.6%)	261団 (0.8%)	298団 (1.0%)

●育成母集団の有無

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1. 有	26,780団 (78.7%)	25,846団 (78.1%)	25,154団 (77.5%)	24,371団 (75.8%)	23,871団 (75.9%)	23,202団 (74.1%)
2. 無 (不明含む)	7,256団 (21.3%)	7,231団 (21.9%)	7,294団 (22.5%)	7,799団 (24.2%)	7,578団 (24.1%)	8,100団 (25.9%)

II

令和元年度育成活動報告

令和元年度日本スポーツ少年団育成活動一覧

活 動 名	内 容 ・ 規 模
1. 指導者養成・研修	
(1) スタートコーチ（スポーツ少年団） インストラクター移行研修会	全国7会場 受講者数：510名 委嘱者数：505名
(2) スタートコーチ（スポーツ少年団） インストラクター養成講習会	全国1会場 受講者数：37名 委嘱者数：36名
(3) スポーツリーダー養成講習会兼 スポーツ少年団認定員養成講習会 ＜委託事業＞	委託コース：197コース、独自コース：24コース 受講者数：14,779名（内独自コース受講者2,504名） 認定者数：15,288名（内独自コース認定者1,433名）
(4) 第2回ジュニアスポーツ フォーラム	令和元年6月16日(日)(東京都・東京ガーデンテラス紀尾井町紀尾井カンファレンス) 参加者数：314名
(5) 幼児期からのアクティブ・ チャイルド・プログラム普及講習会	全国8会場 参加者数：401名
(6) 幼児期からのアクティブ・ チャイルド・プログラム講師講習会	全国3会場 修了者数：61名
(7) 幼児期からのアクティブ・ チャイルド・プログラム講師講習会 受講修了者ブラッシュアップセミナー	全国2会場 参加者数：42名
(8) 幼児期からのアクティブ・ チャイルド・プログラム普及促進 研修会＜委託事業＞	全国16県23コース 参加者数：453名
2. 指導者協議会	
(1) 全国スポーツ少年団指導者協議会	令和元年6月14日～15日（東京都・国立オリンピック記念青少年総合センター）
(2) ブロック指導者研究協議会 ＜組織整備強化＞	全国9ブロックで実施
3. リーダー養成・研修	
(1) シニア・リーダースクール	令和元年8月8日～12日（静岡県・国立中央青少年交流の家） 参加者数：85名 認定者数：82名
(2) ジュニア・リーダースクール ＜組織整備強化＞	実施コース：64コース（45都道府県） 認定者数：1,692名
(3) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会	令和元年6月15～16日（東京都・国立オリンピック記念青少年総合センター他） 参加者数：87名（リーダー40名・育成担当指導者42名・オブザーバー5名）
(4) ブロックリーダー研究大会 ＜組織整備強化＞	全国6ブロックで実施 参加者数：170名
4. 国内交流	
(1) 第57回全国スポーツ少年団大会	令和元年8月1日～4日（長崎県・長崎県立佐世保青少年の天地 他）
(2) 全国競技別交流大会	・第41回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 令和元年8月2日～5日（兵庫県・兵庫県立淡路佐野運動公園） ・第42回全国スポーツ少年団剣道交流大会 令和2年3月27日～29日（長野県・ホワイトリング） ※新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止 ・第17回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会 令和2年3月27日～30日 （岐阜県・岐阜メモリアルセンター で愛ドーム他） ※新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止 ・第41回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会 令和元年7月26日～29日（栃木県・日光市ホッケー場他）＜助成＞ ・JFA第43回全日本U-12サッカー選手権大会 令和元年12月26日～29日（鹿児島県・鹿児島ふれあいスポーツランド他）

活 動 名	内 容 ・ 規 模
(3) ブロックスポーツ少年大会 ＜組織整備強化＞	全国9ブロック9都道府県で9大会を実施
(4) ブロック競技別交流大会 ＜組織整備強化＞	全国9ブロック27都道府県で32大会延39競技を実施
5. 国際交流	
(1) 第46回日独スポーツ少年団 同時交流	派遣：令和元年7月31日～8月17日（日本団92名） 受入：令和元年7月23日～8月8日（ドイツ団125名）
(2) 2019年日独スポーツ少年団 指導者交流	派遣：令和元年10月15日～25日（日本団7名） 受入：令和元年10月30日～11月11日（ドイツ団10名）
(3) 2019年日中青少年スポーツ交流 （受入）	団員交流：令和元年8月1日～7日（中国団39名） 指導者交流：令和元年10月26日～11月4日（中国団6名）
6. 広報出版	
(1) 情報誌「Sport Japan」発行	年6回、毎月10日発行 都道府県・市区町村・単位団等へ配布
(2) ガイドブック「スポーツ少年団とは」	53,000部（都道府県・市区町村スポーツ少年団等へ配布）
(3) PRリーフレット	PDFデータ（ホームページにて掲載）
(4) スポーツ少年団事務必携書	2,000部（都道府県・市区町村スポーツ少年団へ配布）
(5) スポーツ少年団指導必携書	23,000部（認定員・認定育成員新規資格取得者に配付）
(6) リーダー育成マニュアル	PDFデータ（都道府県・市区町村スポーツ少年団等へ配布）
(7) 平成30年度スポーツ少年団 育成報告書	2,000部（都道府県・市区町村スポーツ少年団等へ配布） （令和元年9月6日訂正版PDF発行）
(8) 「幼児期からのアクティブ・ チャイルド・プログラム」 ガイドブック	有料販売実施
(9) 第57回全国スポーツ少年大会 報告書	700部（令和元年8月26日発行）
(10) 第46回日独同時交流報告書	840部（令和2年3月30日発行）
(11) 令和元年度全国スポーツ少年団 リーダー連絡会報告書	PDFデータ（令和元年7月31日発行）
7. 少年団顕彰	顕彰要綱に基づく表彰、感謝状の贈呈
8. 研究調査	
(1) 専門部会	指導育成、活動開発、広報普及の各専門部会
(2) プロジェクト	・青少年スポーツ振興プロジェクト ・スポーツ安全対策プロジェクト ・リーダー養成WG ・幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及WG ・スポーツ少年団運動適性テスト検討WG ・リーダー制度改定WG ・スポーツ少年団新登録システム検討WG
9. 組織整備強化＜助成＞	都道府県へスポーツ少年団組織の整備強化をはかるため助成金を交付
10. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた取組み	
(1) フェアプレーの推進 ◇2020年までの取組み	各種活動・講習会において「フェアプレイ宣言書」を配布。約6,800名から新たに宣言を得た。
(2) 全国スポーツ少年団活動 ◇2020年までの取組み	スポーツ少年団全国一斉活動を実施。全国25都道府県145団が活動に参加し、約8.6年間にあたる活動実績を収集した。
(3) オリ・パラへの参画 ◇2020年の取組み	日独スポーツ少年団ユースキャンプの実施に向け、10月にドイツスポーツエージェントの役職員とドイツオリンピックアカデミーの担当者らが来日し、今後の取り進めについて協議した。
11. その他	
(1) 運動適性テスト実施普及	・全国から集めた運動適性テスト結果の集計・公開 ・運動適性テスト用品等の販売
(2) 登録認定関係	・団旗、各種登録用紙、登録認定関係資料の作成・配付 ・少年団登録システムによる令和元年度登録データの管理業務
(3) 暴力行為根絶に向けた取組み	

会議関係	
(1) 常任委員会	第1回：平成31年4月18日、第2回：令和元年5月31日 第3回：令和元年11月28日、第4回：中止
(2) 委員総会	第1回：令和元年6月1日、第2回：令和2年3月17日（文書決議）
(3) ブロック会議	・北海道・東北：令和2年2月6日～7日（福島県） ・関東：令和2年2月7日～8日（群馬県） ・北信越・東海：令和2年1月30日～31日（三重県） ・近畿：令和2年2月12日～13日（和歌山県） ・中国・四国：令和2年2月6日～7日（徳島県） ・九州：令和2年1月30日～31日（熊本県）
(4) 全国都道府県事務担当者会議	平成31年4月25日（東京都・岸記念体育会館）

1 指導者養成・研修

令和元年度スタートコーチ（スポーツ少年団）インストラクター移行研修会・養成講習会

令和2年度から各都道府県スポーツ少年団が実施する「スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会」で講師を担う「スタートコーチ（スポーツ少年団）インストラクター」を養成することを目的に、スタートコーチ（スポーツ少年団）移行研修会および養成講習会を実施した。

令和元年度にスポーツ少年団認定育成員としてスポーツ少年団登録をしている方を対象とした移行研修会は、全7会場で計510名が受講。令和元年度にスポーツ少年団認定育成員としてスポーツ少年団登録をしていない方を対象とした養成講習会は、1会場で

37名が受講。合計541名をインストラクターとして委嘱した。なおインストラクターの委嘱期間は令和2年4月1日から令和6年3月31日となる。

移行研修会および養成講習会のプログラムについては、「スポーツ少年団とは（※養成講習会のみ）」、「スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会の進め方」、「コーチ育成のためのモデル・コア・カリキュラムと公認スポーツ指導者制度」および「スポーツ少年団に求められる指導者」について、グループディスカッションを交えた講義。さらに、スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会でとり入れるアクティブ・ラーニングを見据え、「ファシリテーションスキル」および「ファシリテーション実践」を実施した。

1. 実施一覧

〈移行研修会〉

ブロック	会場	期日	講師			受講者数
北海道	北海道立総合体育センター（北海きたえーる）	10月19日（土）	伊藤 雅充 （日本体育大学）	富田 寿人 （静岡理科大学）		31名
東北	TKPガーデンシティ PREMIUM仙台北口	10月26日（土）	伊藤 秀志 （指導者協議会 運営委員長）	黒岩 純 （流通経済大学）	佐藤 充宏 （徳島大学）	87名
関東	国立オリンピック記念 青少年総合センター	10月22日（火・祝）	伊藤 雅充 （日本体育大学）	祝原 豊 （静岡大学）	米谷 正造 （川崎医療福祉大学）	104名
東海	TKP名古屋駅前カンファレンスセンター	11月10日（日）	伊藤 雅充 （日本体育大学）	杉山 康司 （静岡大学）	田中 守 （清水隆一コーチングカレッジ）	95名
近畿	新大阪丸ビル別館	11月2日（土）	佐藤 充宏 （徳島大学）	相馬 浩隆 （日本オリンピック委員会）		91名
中国	TKPガーデンシティ岡山	11月3日（日）	杉山 康司 （静岡大学）	西澤 隆 （3Dコーチングジャパン）		36名
九州	TKP博多駅前シティセンター	11月16日（土）	祝原 豊 （静岡大学）	田中 守 （清水隆一コーチングカレッジ）		66名
計						510名

〈養成講習会〉

ブロック	会場	期日	講師			受講者数
関東	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE	11月23日（土） 24日（日）	相馬 浩隆 （日本オリンピック委員会）	米谷 正造 （川崎医療福祉大学）		37名

2. 研修日程

〈移行研修会〉

	内容
10:00	
10:20	開会式・オリエンテーション 【20分】
10:40	スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会の進め方 【20分】
12:00	MCCと公認スポーツ指導者制度 スポーツ少年団に求められる指導者 【80分】
13:00	休憩・昼食 【60分】
14:00	ファシリテーションスキル 【60分】
16:00	ファシリテーション実践 【120分】
16:30	まとめ・質疑応答 【30分】
17:00	閉会式 【30分】

〈養成講習会〉

		1日目			2日目
9:00			9:00		
9:30			9:30		
10:00			10:00		ファシリテーション実践 【120分】
10:30			10:30		
11:00			11:00		まとめ・質疑応答 【30分】
11:30			11:30		閉会式 【30分】
12:00			12:00		
12:30			12:30		
13:00			13:00		
13:30		開会式・オリエンテーション 【30分】	13:30		
14:00		スポーツ少年団とは／	14:00		
14:30		スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会の進め方 【30分】	14:30		
15:00		MCCと公認スポーツ指導者制度／	15:00		
15:30		スポーツ少年団に求められる指導者 【120分】	15:30		
16:00			16:00		
16:30			16:30		
17:00		ファシリテーションスキル／	17:00		
17:30		ファシリテーション実践 【90分】	17:30		
18:00			18:00		

令和元年度スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会

各都道府県において、「スポーツ少年団認定員」養成講習会が公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の基礎資格である「スポーツリーダー」養成講習会と兼ねて実施された。

令和元年度は、当協会から都道府県への委託として197コース、都道府県の独自コースとして24コースが実施された。委託コースは12,275名が受講、7,016名を認定、都道府県独自コースは2,504名が受講、1,433名を認定した。

また、平成30年度認定保留者の内、令和元年度に指導者登録を行った、6,367名を追

加認定し、シニア・リーダーからの資格移行者として37名、公認スポーツ指導者資格保有者に対して435名を認定した。(平成25年度から日本スポーツ少年団指導者制度が改定され、公認スポーツ指導者資格保有者にも「スポーツ少年団認定員」として認定することができるようになった)

結果、令和元年度の認定者総数は15,288名であった。

なお、「スポーツ少年団認定員」として認定された指導者に対しては、公益財団法人日本スポーツ協会公認「スポーツリーダー」資格が付与された。

*都道府県別の委託金交付についてはP.143参照

●スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会実施一覧

都道府県	期 日	会 場	委託コース			都道府県 独自コース			前年度 保留者 数	シニア ・リ ー ダ ー 資 格 移 入 者 数	公認ス ポーツ 指導者 保有者 認定者 数	R1 認定者 数計
			コー ス 数	参加 者 数	認定 者 数	コー ス 数	参加 者 数	認定 者 数				
北海道	R1.11.9～R2.2.16	東野幌体育館 他	15	555	194	1	46	14	324	0	20	552
青森県	R1.6.15～R1.10.20	青森県保健大学 他	0	0	0	3	393	198	170	0	0	368
岩手県	R1.6.29～R1.11.3	岩手大学	0	0	0	2	434	210	181	0	0	411
宮城県	R1.10.5～R2.2.2	仙台市東京エレクトロンホール宮城 他	7	502	185	0	0	0	362	0	0	547
秋田県	R1.5.25～R1.11.24	秋田市文化会館 他	12	1,184	714	0	0	0	494	2	0	1,210
山形県	R1.10.19～R1.12.8	山形市総合スポーツセンター 他	6	469	100	0	0	0	422	0	10	532
福島県	R1.8.31～R1.12.8	産業プラザ人材育成センター 他	5	498	498	0	0	0	0	3	47	548
茨城県	R1.6.22～R1.12.22	つくば市役所 他	7	461	277	0	0	0	204	0	11	492
栃木県	R1.5.19～R1.12.1	栃木県総合教育センター 他	6	312	275	4	285	251	515	0	0	1,041
群馬県	R1.8.3～R1.8.25	高崎健康福祉大学	0	0	0	2	388	214	200	0	18	432
埼玉県	R1.6.9～R2.2.3	スポーツ総合センター 他	28	1,505	1,076	0	0	0	491	4	34	1,605
千葉県	R1.10.5～R1.11.17	千葉県総合スポーツセンター 他	4	285	104	0	0	0	189	2	2	297
東京都	R1.5.18～R2.2.29	FORUM8 他	3	218	114	0	0	0	108	0	0	222
神奈川県	R1.9.22～R2.1.26	県立スポーツ会館 他	3	155	152	0	0	0	0	0	13	165
山梨県	R1.8.24～R1.12.22	小瀬スポーツ公園体育館 他	3	147	42	0	0	0	104	0	1	147
長野県	R1.6.8～R2.2.2	佐久市生涯学習センター野沢会館 他	5	274	70	0	0	0	119	0	9	198
新潟県	R1.10.19～R2.2.2	さいわいプラザ 他	3	185	56	0	0	0	148	0	6	210
富山県	R1.11.30～R1.12.15	富山県総合運動公園 他	2	165	49	0	0	0	99	1	12	161
石川県	R1.10.12～R1.10.27	いしかわ総合スポーツセンター 他	2	17	24	0	0	0	61	0	6	91
福井県	R1.10.12～R1.11.3	福井県営体育館 他	4	230	47	0	0	0	172	0	5	224
静岡県	R1.7.6～R1.12.22	静岡県総合教育センター 他	6	275	201	0	0	0	48	2	26	277
愛知県	R1.6.22～R1.12.1	愛知県教育会館 他	5	262	181	0	0	0	72	9	1	263
三重県	R1.8.31～R2.1.26	三重県立鈴鹿青少年センター 他	6	253	248	0	0	0	102	1	22	373
岐阜県	R1.5.11～R2.2.9	市民総合体育館 他	10	418	351	3	320	223	144	0	5	723
滋賀県	R1.9.28～R1.12.1	長浜市民体育館 他	4	397	320	0	0	0	44	0	18	382
京都府	R1.10.12～R2.2.2	京都テラサ 他	5	209	85	0	0	0	81	3	19	188
大阪府	R2.1.11～R2.1.19	大阪教育大学	2	210	61	0	0	0	107	1	0	169
兵庫県	R2.1.18～R2.1.26	兵庫県民会館	2	200	112	0	0	0	127	1	7	247
奈良県	R2.1.12～R2.1.19	奈良産業会館	0	0	0	1	170	27	145	0	0	172
和歌山県	R1.12.14～R2.1.26	和歌山市北コミュニティセンター 他	2	149	56	0	0	0	1	0	13	70
鳥取県	R1.11.16～R1.11.17	鳥取県立倉吉体育文化会館	1	63	10	0	0	0	46	0	7	63
島根県	R1.9.28～R1.11.24	島根県職員会館 他	2	105	48	0	0	0	40	0	4	92
岡山県	R1.8.31～R1.9.8	岡山市勤労者福祉センター 他	2	187	187	0	0	0	27	0	9	223
広島県	R1.6.29～R1.10.20	広島県立総合体育館	3	199	167	0	0	0	35	2	0	204
山口県	R1.10.5～R2.1.26	岩国市総合体育館 他	6	291	131	0	0	0	131	0	14	276
香川県	R1.11.23～R2.1.13	香川県青年センター 他	4	531	65	0	0	0	154	0	4	223
徳島県	R1.11.30～R2.1.26	阿南市商工業振興センター 他	3	170	29	0	0	0	0	2	2	33
愛媛県	R1.5.25～R1.10.20	西条市総合福祉センター 他	3	152	152	0	0	0	49	3	24	228
高知県	R1.6.22～R1.10.20	高知県立青少年の家 他	2	66	29	0	0	0	22	0	4	55
福岡県	R1.6.8～R2.2.9	北九州市総合体育館 他	5	187	92	1	22	0	91	0	12	195
佐賀県	R2.1.18～R2.1.19	佐賀県スポーツ会館	1	43	6	0	0	0	0	0	1	7
長崎県	R2.1.25～R2.1.26	長崎県立総合体育館長崎県営野球場	1	32	8	0	0	0	31	0	4	43
熊本県	R1.10.26～R1.10.27	植木文化センター	1	86	45	0	0	0	56	0	17	118
大分県	R1.9.28～R1.12.15	国東中央公民館アグリホール 他	2	85	25	3	159	47	115	0	0	187
宮崎県	R1.6.8～R2.1.26	KIRISHIMAツツブキ武道館	2	300	192	0	0	0	125	0	0	317
鹿児島県	R1.9.14～R2.1.19	鹿児島県市町村自治会館 他	2	243	238	0	0	0	145	1	0	384
沖縄県	R1.5.18～R1.9.15	沖縄県体協スポーツ会館 他	0	0	0	4	287	249	66	0	8	323
合 計			197	12,275	7,016	24	2,504	1,433	6,367	37	435	15,288

第2回ジュニアスポーツ フォーラム

今後のジュニアスポーツおよび生涯スポーツの振興、ジュニア期のスポーツとその指導のあり方等についての研究を通して指導者個々の質的向上を図るとともに、ジュニアスポーツに対する望ましい指導体制を確立するために、現在ジュニアスポーツの指導に直接従事している登録指導者を対象に研究大会

を開催した。

1. 期 日 令和元年 6月16日(日)
2. 会 場 東京ガーデンテラス紀尾井町
紀尾井カンファレンス
(東京都)
3. 参加者 スポーツ少年団登録指導者・
リーダー連絡会参加者
法律実務家および研究者
314名(運営者等含まない)

4. 大会日程

9:00～10:00	受付					
10:00～10:30 (30分)	開会式 1. 主催者あいさつ 坂本 祐之輔 (日本スポーツ少年団本部長) 2. 来賓あいさつ 安達 栄 (スポーツ庁 健康スポーツ課課長) 3. 日程・資料説明					
10:30～11:30 (60分)	特別講演 「ジュニアスポーツからみたスポーツ少年団」 演 者：萩原 美樹子 (バスケットボールU-16、U-18、U-19女子日本代表ヘッドコーチ/ 日本スポーツ少年団副本部長)					
11:30～13:00 (90分)	休憩		<ジュニアスポーツ法律アドバイザー研究会> ※弁護士対象			
13:00～15:00 (120分)	分科会					
		テーマ	座 長	パネリスト		
	A	ジュニア期におけるスポーツの多様なかわり方	佐藤 充宏 (徳島大学)	飯田 康二 (日本文化出版)	武長 理栄 (笹川スポーツ財団)	下山 裕之 (長泉ジュニア複合 スポーツ少年団Joimus)
	B	子どもたちのスポーツ指導現場に動きの質の観点や評価を導入する意義	富田 寿人 (静岡理科大学)	内藤 久士 (順天堂大学大学院)	森丘 保典 (日本大学)	青野 博 (日本スポーツ協会)
	C	地域におけるスポーツ少年団の役割	杉山 康司 (静岡大学)	清水 静香 (箕郷レクススポーツ少年団)	本間 歩 (鶴岡市教育委員会)	奈良 光晴 (日本スポーツ協会)
D	スポーツチーム・クラブ運営におけるガバナンスの構築	菅原 哲朗 (キーストン法律事務所)	伊東 卓 (新四谷法律事務所)	中井 裕真 (日本ユニセフ協会)	山口 香 (筑波大学)	
15:00～15:15 (15分)	休憩					
15:15～16:00 (45分)	全体会 分科会報告：各分科会座長 閉会式 主催者あいさつ 米谷 正造 (日本スポーツ少年団常任委員)					

令和元年度幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及講習会

「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム」について、幼児期における身体活動・運動の意義や指導法、指導技術等を学び、プログラムの内容や効果的な活用法を周知することを目的に、地域のスポーツ少年団関係者等を対象とした普及講習会を実施した。

開催日	開催地	会場	講師	参加者数
7/15 (月・祝)	北海道	北海道立総合体育センター 北海きたえーる	春日 晃章 (岐阜大学 教育学部) 吉田 繁敬 (アイ・プラス株式会社) 青野 博 (日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室)	61名
9/8 (日)	岩手県	サン・ビレッジ紫波	窪 康之 (国立スポーツ科学センター スポーツ科学部) 佐藤 善人 (東京学芸大学 教育学部) 青野 博 (日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室)	64名
10/12 (土)	鳥取県	鳥取短期大学	青野 博 (日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室) 吉田 繁敬 (アイ・プラス株式会社)	52名
10/22 (火・祝)	新潟県	三条市栄体育館	佐々木 玲子 (慶応義塾大学 体育研究所) 佐藤 善人 (東京学芸大学 教育学部) 青野 博 (日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室)	65名
11/3 (日)	沖縄県	沖縄県体協スポーツ会館	窪 康之 (国立スポーツ科学センター スポーツ科学部) 吉田 繁敬 (アイ・プラス株式会社) 青野 博 (日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室)	13名
11/16 (土)	三重県	三重県立鈴鹿青少年センター	森丘 保典 (日本大学 スポーツ科学部) 佐藤 善人 (東京学芸大学 教育学部) 窪 康之 (国立スポーツ科学センター スポーツ科学部)	48名
12/14 (土)	広島県	マエダハウジング東区センター	春日 晃章 (岐阜大学 教育学部) 佐藤 善人 (東京学芸大学 教育学部) 吉田 繁敬 (アイ・プラス株式会社)	50名
1/11 (土)	千葉県	千葉県総合スポーツセンター スポーツ科学センター	富田 寿人 (静岡理工科大学 情報学部) 佐藤 善人 (東京学芸大学 教育学部) 吉田 繁敬 (アイ・プラス株式会社)	48名
合計				401名

令和元年度幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム講師講習会

「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム」を各地域において指導・普及できる者を養成することを目的に、都道府県スポーツ少年団から推薦された者を対象とした講習会を開催した。(修了者についてはP.153を参照)

開催日	開催県	会場	講師	参加者数
7/6 (土) 7 (日)	東京都	味の素ナショナルトレーニングセンター	窪 康之 (国立スポーツ科学センター スポーツ科学部) 春日 晃章 (岐阜大学 教育学部) 吉田 繁敬 (アイ・プラス株式会社)	19名
9/14 (土) 15 (日)	宮城県	グランディ・21	富田 寿人 (静岡理工科大学 情報学部) 佐藤 善人 (東京学芸大学 教育学部) 吉田 繁敬 (アイ・プラス株式会社)	5名
12/22 (土) 23 (日)	岡山県	岡山大学 他	春日 晃章 (岐阜大学 教育学部) 佐藤 善人 (東京学芸大学 教育学部) 吉田 繁敬 (アイ・プラス株式会社)	37名
合計				61名

令和元年度幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム講師講習会受講修了者ブラッシュアップセミナー

「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム講師講習会」を受講し、各地域に

おいて幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラムの指導および普及促進活動に取り組んでいる者に対して、最新の情報提供を行うとともに、更なる研鑽の機会を設けることを目的としたブラッシュアップセミナーを開催した。

開催日	開催地	会場	講師	参加者数
7/7(日)	東京都	味の素ナショナルトレーニングセンター	窪 康之(国立スポーツ科学センター スポーツ科学部) 春日 晃章(岐阜大学 教育学部) 吉田 繁敬(アイ・プラス株式会社)	27名
12/14(土)	広島県	マエダハウジング東区センター	春日 晃章(岐阜大学 教育学部) 佐藤 善人(東京学芸大学 教育学部) 吉田 繁敬(アイ・プラス株式会社)	15名
合計				42名

令和元年度幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及促進研修会

「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム」を全国的に周知・普及することを

目的に都道府県体育・スポーツ協会への委託事業として研修会を開催した。令和元年度については、16都道府県23コース453名の参加となった。(実施一覧についてはP. 24を参照)

令和元年度幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及促進研修会 実施一覧

コースNo	ブロック	都道府県	希望数	開催日	会場名	講師	参加対象等	参加者数
1	東北	宮城県	2	9月23日	セキスイハイムスーパーアリーナ	杉本龍司 三浦穂 高山光義 佐々木牧江	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	30
				11月24日	河北総合センタービックバン	杉本龍司 岩淵礼子	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	9
2		茨城県	1	12月14日	東海村総合体育館	佐川順子	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	10
3	関東	神奈川県	1	9月8日	相模女子大学	安倍正弘 廣田善幸 阿藤光	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	33
4		山梨県	1	7月13日	緑が丘スポーツ公園体育館	北川寿	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	25
5	6	新潟県	2	11月17日	上越教育プラザ	池藤仁市 下間理絵	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	17
6				11月30日	神林総合体育館	池藤仁市	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	28
7	北信越	石川県	1	1月18日	いしかわ総合スポーツセンター	川村正美 浅野亜紀子 表高浩	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	13
8		福井県	3	11月17日	勝山市ジオアリーナ	横井一博 山本哲治 加藤健二	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	17
				12月22日	越前町旭B&G海洋センター	戸川隆 山本哲治 加藤健二	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	17
				2月9日	あおい町総合町民体育館	杉田勝 山本哲治 加藤健二	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	19
9	東海	静岡県	1	2月22日	菊川市民総合体育館	富田寿人 下山裕之 村松正幸	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	11
10		岐阜県	3	6月22日	飛騨高山ビッグアリーナ	釜屋隆司	スポーツ少年団関係者、総合型クラブ関係者	13
				7月6日	岐阜メモリアルセンター	下野泰央	スポーツ少年団関係者、総合型クラブ関係者	10
				2月22日	可見青少年育成センター	牛田健造	スポーツ少年団関係者、総合型クラブ関係者	17
11		滋賀県	1	11月16日	近江八幡市運動公園体育館	中野風華 片岡美佐代 中江恵子	スポーツ少年団関係者、総合型クラブ関係者、スポーツ推進委員等	20
12	近畿	京都府	2	6月8日	長岡京市立長岡第四小学校	稲葉弘和	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	17
				2月15日	西山公園体育館	河原慶子	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	10
13		大阪府	1	2月11日	羽衣国際大学	小谷恵美子 河野邦夫 斉喜博美 井口乙美 大久保香織	スポーツ少年団関係者、総合型クラブ関係者等	56
14		和歌山県	1	10月26日	和歌山市北コミュニティセンター	安川博己 山本崇 守田旭那	県内スポーツ少年団関係者、総合型地域スポーツクラブ関係者等	21
15	中国	島根県	1	8月17日	島根県立体育館	栗原久美子 渡辺美紀	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	14
16	九州	熊本県	1	11月23日	光の森町民センターキャロピピア	坂田はるみ 中尾雄一 西田良活	スポーツ少年団関係者、公認スポーツ指導者、総合型クラブ関係者等	29
17		鹿児島県	1	6月30日	鹿児島県青少年会館	勝田芳孝 今村和巳 堂園栄一	スポーツ少年団関係者等	17

実施都道府県数 16 23コース

参加人数合計 453名

2

指導者協議会

全国のスポーツ少年団指導者の相互連携と資質・指導力の向上ならびに指導活動の促進を趣旨として次の内容を実施した。

1. 全国スポーツ少年団指導者協議会の開催

全国的なスポーツ少年団指導者相互の情報交換と指導者協議会活動のより一層の充実を図るため、各都道府県スポーツ少年団指導者代表による会議を米谷正造指導育成部会長出席のもと実施した。

開会式に続いて実施された全体会では、伊藤秀志運営委員長（常任委員）から令和元年度全国スポーツ少年団指導者協議会の協議テーマである、「日本スポーツ少年団第10次育成6か年計画-アクションプラン 2017-」、「今後のスポーツ少年団指導者について」、「新運動適性テスト（情報提供）」についての説明を行った。

全体会終了後、分散会形式で研究協議を行った。分散会では、東・中・西の地区ごとに3つに分かれ、本年度の協議テーマである「今後のスポーツ少年団指導者について」を中心に討議が行われた。

2日目は各分散会で討議された内容の報告が行われ、今後1年間、各ブロック、都道府県において議論を深めていくことが確認された。

<概要>

- ・期 日 令和元年6月14日(金)～15日(土)
2日間
- ・会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター
- ・参加者 各都道府県代表および運営委員
計49名

・日 程 以下日程表のとおり

	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時
6月14日(金)					受付 開会式		全体会		研究協議	
6月15日(土)	研究協議	全体式	閉会式							

2. 運営委員会の開催

全国9ブロック選出委員10名（うち委員長選出ブロック2名）と地区代表女性委員3名の計13名により構成される運営委員会は、以下のとおり計2回、全国指導者協議会の協議テーマ・運営、日本スポーツ少年団指導者制度を中心に検討を行った。

<第1回 平成31年4月11日(金)>

- ・令和元年度全国スポーツ少年団指導者協議会について
- ・2019年度スポーツ少年団ブロック指導者研究協議会について
- ・第2回ジュニアスポーツフォーラムについて
- ・日本スポーツ少年団指導者協議会規程の改定について
- ・今後のスポーツ少年団指導者について

<第2回 令和元年7月18日(木)>

- ・令和元年度・2年度指導者協議会運営委員会委員長の選出について
- ・同運営委員会 副委員長の選出について
- ・同運営委員会 学識経験者の選出について
- ・令和元年度スポーツ少年団ブロック指導者研究協議会について
- ・その他

3. ブロック指導者研究協議会の開催

各ブロック内における指導者の相互の連帯と資質・指導力の向上を図り、スポーツ少年団活動の推進に資することを目的に、全国スポーツ少年団指導者協議会での協議内容を

踏まえ、本年度の協議テーマである「スポーツ少年団指導者制度について」を中心とした各種プログラムが行われ、全国9会場330名の参加を得た。各ブロックの開催概要はP. 27のとおり。

令和元年度スポーツ少年団ブロック指導者研究協議会 実施一覧

No.	ブロック名 (主管県)	期 日	会場	参加 者数	主な内容
1	北海道 (北海道)	12/7(土)～12/8(日)	札幌市 北海道立総合体育 センター	38名	●講演 ・子どものやる気を起こさせる指導者の一言 ～指導者・保護者のためのメンタルトレーニング～ ●協議テーマ ・新たなスポーツ少年団指導者制度について ・もっと生き生きさせるスポーツ活動 ～子どもたちにやる気を起こさせる指導方法～ ・今後のスポーツ少年団指導者について ・新運動適性テストについて
2	東北 (青森県)	11/7(木)～11/8(金)	青森市 青森国際ホテル	23名	●講演 ・指導者制度の改定とスタートコーチについて ●協議テーマ ・今後のスポーツ少年団指導者について ・新運動適性テスト(体力テストⅡ)
3	関東 (茨城県)	11/2(土)～11/3(日)	水戸市 ホテル レイクビュー水戸	47名	●講演 ・これからのスポーツ少年団指導者について ～子どもの個々の特徴を知り活動に生かす～ ●協議テーマ ・これからのスポーツ少年団指導者について ・女性指導者の拡充について ・リーダー育成について
4	北信越 (石川県)	11/2(土)	金沢市 グランドホテル白山	48名	●協議テーマ ・スポーツ少年団指導者制度について ・スポーツ少年団における現状と課題 ・スポーツを通して地域の人々がつながるためには?
5	東海 (愛知県)	11/23(土)～11/24(日)	名古屋市 アイリス愛知	50名	●講演 ・スポーツ少年団指導者制度改正の背景と目的 ～指導者は何を学び、何を伝えるか～ ・運動適性テストⅡについて ●協議テーマ ・今後のスポーツ少年団指導者について ・運動適性テストⅡについて ・リーダー会の現状とこれから/リーダーによる意見交換
6	近畿 (和歌山県)	12/12(火)	和歌山市 和歌山県民文化会館	30名	●講演・協議テーマ ・指導者資格の必要性、指導者制度の改定および今後の手続きについて
7	中国 (岡山県)	11/14(木)～11/15(金)	岡山市 ホテルメルパルク 岡山	19名	●協議テーマ ・日本スポーツ少年団「第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-」 について ・今後のスポーツ少年団指導者について ・幼児の受入状況とアクティブ・チャイルド・プログラムの普及及び活用 について
8	四国 (徳島県)	11/23(土)～11/24(日)	徳島市 ホテル千秋閣	32名	●講演 ・転換期の少年団と指導者養成の課題 ●協議テーマ ・今後のスポーツ少年団指導者について
9	九州 (熊本県)	11/17(日)～11/18(月)	熊本市 ザ・ニューホテル 熊本	43名	●講演 ・今後のスポーツ少年団指導者について ・陸上三段跳び日本一から車いす陸上へ ●協議テーマ ・日本スポーツ少年団指導者協議会規定の改定について ・日本スポーツ少年団「第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-」 について ・今後のスポーツ少年団指導者について ・新運動適性テストについて(運動適性テストⅡ)

合計 330名

3 リーダー養成・研修

令和元年度日本スポーツ少年団 シニア・リーダースクール

「日本スポーツ少年団リーダー制度」に基づき、リーダーの資質の向上をはかるとともに、将来のスポーツ少年団指導者の育成を目的に開催している。

令和元年度は、4泊5日の宿泊研修（スクーリング）と宿泊研修終了後に取組む通信研修および補講課題により開催した。

以下、概要を報告する。

1. 期 日

宿泊研修：令和元年8月8日(木)～12日(月)
(4泊5日)

通信研修：宿泊研修（スクーリング）
終了後、10月まで（自宅）

2. 会 場

国立中央青少年交流の家
(静岡県御殿場市)

3. 参加者

85名（男子：43名 女子：42名）

4. 日程表・講師…別表（P. 29参照）

5. 通信研修

宿泊研修修了者を対象として、以下の通り通信研修（指導案・レポート）を実施した。

指導案：指導実践の振り返りをふまえた
指導案作成

レポート：スクーリングでわかった自分の
課題と今後のスポーツ少年団活
動への展望

6. 認 定

「日本スポーツ少年団リーダー制度」に基づき、全課程を修了した81名および平成30年度資格認定保留者となっていた1名の計82名を「日本スポーツ少年団シニア・リーダー」として認定し、認定証と認定品を交付した。

認定者数はP. 30、認定者名簿は、P. 152を参照。

令和元年度日本スポーツ少年団 ジュニア・リーダースクール

「日本スポーツ少年団リーダー制度」に基づき、リーダーの資質の向上をはかるとともに、将来のスポーツ少年団指導者の育成を目的に開催している。

令和元年度は、45都道府県において延64コースが実施され、計1,692名をジュニア・リーダーとして認定し、認定証と認定ワッペンを交付した。各県別実施概要および認定者数については、P. 31を参照。

令和元年度日本スポーツ少年団シニア・リーダーズスクール 宿泊研修（スクーリング）日程表

	8/18(木)	8/19(金)	8/10(土)	8/11(日)	8/12(月)
6:00		起床・清掃（宿泊棟）	起床・清掃（宿泊棟）	起床・清掃（宿泊棟）	起床・清掃（宿泊棟、浴場棟）
6:30		移動(5分)・係別ミーティング(25分)	移動(5分)・係別ミーティング(25分)	移動(5分)・係別ミーティング(25分)	
7:00	朝のつどい 7:00~7:20(20分)	朝のつどい 7:00~7:20(20分)	朝のつどい 7:00~7:20(20分)	朝のつどい 7:00~7:20(20分)	朝のつどい 7:00~7:20(20分)
7:20	朝食 7:20~8:30(70分)	朝食 7:20~8:30(70分)	朝食 7:20~8:30(70分)	朝食 7:20~8:30(70分)	朝食 7:20~8:30(70分)
8:30	講義④ 8:30~9:15(45分) 「少年期の発育発達(生理編)」	講義④ 8:30~9:30(60分) 「テーマディスカッション」	講義④ 8:30~9:30(60分) 「テーマディスカッション」	スポーツ指導実践④ 8:30~13:00(270分) 「スポーツ指導実践」	退出・移動 8:30~9:30(60分) (点検 8:45~9:00)
9:25		講義⑤ 9:25~10:20(55分) 「活動時の安全管理」	講義⑤ 9:25~10:20(55分) 「指導案作成②」		
9:30	講師・事務局打ち合わせ 9:30~10:30	講義⑥ 10:30~11:25(55分) 「活動プログラムの計画」	スポーツ指導実践③ 10:30~11:30(60分) 「指導実践リハール」		班別活動⑥ 9:30~11:10(100分) 「班別活動の総括」
10:30	受付 10:30~11:00				
11:00	飯沼オリエンテーション 11:00~11:30(30分)				
11:30	昼食 11:30~12:00(30分)	昼食 11:30~12:30(60分)	昼食 11:30~12:30(60分)	昼食 13:00~14:00(60分)	全体会 11:15~11:45(30分)
12:00					
12:10	開校式・オリエンテーション 12:10~12:50(40分)				閉校式 11:45~12:30(45分)
12:50	講義① 12:50~13:35(45分) 「少年期とは」「リーダーシップとは」	講義⑦ 12:40~13:30(50分) 「運動適性テスト」	スポーツ指導実践③ 12:30~15:00(150分) 「指導実践リハール」		
13:00	日本スポーツ少年団とは「リーダーシップとは」				
13:30	講義② 13:40~14:25(45分) 「少年期の発育発達(心理編)」	実習② 13:40~15:50(130分) 「運動適性テスト」			
13:40	講義③ 14:25~15:05(40分) 「グループワーク」				
15:00					
15:15	実習① 15:15~17:25(130分) 「グループワークトレーニング」				
16:00	「個人目標の設定」	班別活動② 16:00~17:00(60分) 「テーマディスカッション」「面接」	実習④ 15:30~17:00(90分) 「班別レクリエーション活動」		
17:00		夕食(ブロック別) 18:30~19:30(60分)	夕食 18:30~19:30(60分)		
17:30	係別活動 17:30~18:20(50分) 「役割・業務確認」	夕食 18:30~19:30(60分)	夕食 18:30~19:30(60分)		
18:20					
18:30					
19:30		実習③ 19:30~21:30(120分) 「アクティブ・チャイルド・プログラムの実践」	自主活動 19:30~21:30(120分)		
20:00					
20:30					
21:00					
21:30	入浴 21:00~21:45(45分)	入浴 21:45~22:30(45分)	入浴 21:45~22:30(45分)	入浴 21:30~22:30(60分)	入浴 21:30~22:30(60分)
22:00					
22:30	就寝準備	就寝準備	就寝準備	就寝準備	就寝準備
23:00	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯

バス出発
(若少年交通の家発～御殿駅行)

13:00
14:00

15:30
15:40
16:10
17:00
17:20
18:20
18:30

19:30
21:30
22:30
23:00

<主任講師>
米谷 正造

<班付講師>
1 班 祝原 豊
2 班 中野 風華
3 班 村野 俊樹
4 班 大久保香織
5 班 川村 智也
6 班 辻見 麻衣
7 班 逸見 鉄平
8 班 行實 鉄平

<ACP 講師>
富田 寿人

<看護>
川根 清美

令和元年度「日本スポーツ少年団シニア・リーダー」資格認定者数一覧

都道府県名	スクーリング参加者数			認定者数		
	男	女	合計	男	女	合計
1 北海道	1	2	3	1	1	2
2 青森県	1	0	1	1	0	1
3 岩手県	1	0	1	1	0	1
4 宮城県	0	0	0	0	0	0
5 秋田県	0	1	1	0	0	0
6 山形県	3	1	4	3	1	4
7 福島県	0	1	1	0	1	1
8 茨城県	0	3	3	0	3	3
9 栃木県	3	1	4	3	1	4
10 群馬県	1	1	2	1	1	2
11 埼玉県	4	1	5	4	1	5
12 千葉県	0	0	0	0	0	0
13 東京都	0	0	0	0	0	0
14 神奈川県	0	0	0	0	0	0
15 山梨県	2	0	2	2	0	2
16 長野県	5	0	5	5	0	5
17 新潟県	1	0	1	1	0	1
18 富山県	0	0	0	0	0	0
19 石川県	1	0	1	1	0	1
20 福井県	1	0	1	1	0	1
21 静岡県	1	4	5	1	2	3
22 愛知県	1	4	5	1	4	5
23 三重県	1	0	1	1	0	1
24 岐阜県	1	4	5	1	4	5
25 滋賀県	0	0	0	0	0	0
26 京都府	2	2	4	2	2	4
27 大阪府	0	0	0	0	0	0
28 兵庫県	1	3	4	1	3	4
29 奈良県	0	0	0	0	0	0
30 和歌山県	1	0	1	1	0	1
31 鳥取県	0	0	0	0	0	0
32 島根県	1	0	1	1	0	1
33 岡山県	2	0	2	2	0	2
34 広島県	0	3	3	0	4	4
35 山口県	0	1	1	0	1	1
36 香川県	1	0	1	1	0	1
37 徳島県	1	3	4	1	3	4
38 愛媛県	0	0	0	0	0	0
39 高知県	0	0	0	0	0	0
40 福岡県	1	3	4	1	3	4
41 佐賀県	2	0	2	2	0	2
42 長崎県	0	0	0	0	0	0
43 熊本県	0	0	0	0	0	0
44 大分県	1	1	2	1	1	2
45 宮崎県	1	1	2	1	1	2
46 鹿児島県	1	2	3	1	2	3
47 沖縄県	0	0	0	0	0	0
合計	43	42	85	43	39	82

令和元年度日本スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール事業実施概要・認定者数一覧

都道府県	コース数	期 日	会 場	認定者数	認定番号
北海道	4	令和元年11月23日～令和2年1月18日	ネイバル砂川 他	107	01 J 5717～5829
青森県	1	令和元年11月2日～令和元年11月4日	岩木青少年スポーツセンター	9	02 J 1015～1023
岩手県	0(1)	令和2年1月11日～令和2年1月13日	滝沢市 国立岩手青少年交流の家	32	03 J 1374～1406
宮城県	1(1)	令和元年8月2日～令和元年8月4日	国立花山青少年自然の家	44	04 J 4925～4968
秋田県	1	令和元年7月26日～令和元年7月28日	秋田県立田沢湖スポーツセンター	51	05 J 2512～2562
山形県	1	令和元年8月9日～令和元年8月11日	山形県海浜自然の家	18	06 J 1494～1511
福島県	5	令和元年7月31日～令和元年8月1日	郡山市少年湖畔の森 他	130	07 J 3608～3737
茨城県	2	令和元年7月22日～令和元年7月22日	県立白浜青少年自然の家 他	90	08 J 4184～4273
栃木県	1(4)	令和元年8月9日～令和元年8月11日	今市青少年スポーツセンター	113	09 J 3419～3531
群馬県	1	令和元年9月14日～令和元年9月16日	国立赤城青少年交流の家	31	10 J 2051～2081
埼玉県	1	令和元年8月16日～令和元年8月18日	スポーツ総合センター	37	11 J 1862～1898
千葉県	1	令和元年8月23日～令和元年8月25日	千葉県立鴨川青年の家	45	12 J 2474～2518
東京都	0(1)	令和元年8月18日～令和元年8月21日	BunB東京スポーツ文化館	14	13 J 1289～1302
神奈川県	1(2)	令和元年8月4日～令和元年8月24日	神奈川県立スポーツ会館 他	73	14 J 1637～1712
山梨県	1	令和元年11月23日～令和元年11月24日	緑が丘スポーツ公園体育館・スポーツ会館	36	15 J 1356～1391
長野県	1	令和元年9月14日～令和元年9月16日	国立信州高遠青少年自然の家	21	16 J 2072～2092
新潟県	1	令和元年8月16日～令和元年8月18日	国立妙高青少年自然の家	11	17 J 1475～1485
富山県	2	令和2年1月24日～令和2年1月26日	富山市子どもの村 他	46	18 J 2380～2438
石川県	1	令和元年7月13日～令和元年7月15日	金沢市医王山スポーツセンター	17	19 J 2382～2398
福井県	1	令和元年6月29日～令和元年6月30日	福井県立芦原青年の家	15	20 J 1869～1883
静岡県	0(1)	令和元年8月17日～令和元年8月19日	静岡県立焼津青少年の家	32	21 J 1122～1153
愛知県	1	令和元年9月21日～令和元年9月23日	愛知県青年の家	46	22 J 2160～2205
三重県	1	令和元年7月13日～令和元年7月14日	三重県立鈴鹿青少年センター	17	23 J 1888～1904
岐阜県	1(1)	令和元年7月31日～令和元年8月1日	岐阜市少年自然の家	61	24 J 3610～3670
滋賀県	0(1)	令和元年12月14日～令和元年12月15日	滋賀県希望ヶ丘文化公園青年の城	40	25 J 2263～2302
京都府	1(1)	令和元年8月5日～令和元年8月7日	花背山の家	84	26 J 2735～2819
大阪府	1	令和元年11月3日～令和元年11月4日	大阪府立青少年海洋センター	11	27 J 1303～1313
兵庫県	1	令和元年12月14日～令和元年12月15日	兵庫県立姫野台生涯教育センター	10	28 J 1372～1381
奈良県	0	※未実施		0	29 J
和歌山県	1	令和元年9月21日～令和元年9月22日	和歌山市立青少年国際交流センター	26	30 J 1183～1216
鳥取県	0(1)	令和2年1月18日～令和2年1月19日	鳥取県立大山青年の家	21	31 J 1065～1085
島根県	1	令和元年7月20日～令和元年7月21日	島根県立少年自然の家	14	32 J 1635～1648
岡山県	1	令和元年8月23日～令和元年8月25日	岡山県青少年教育センター閑谷学校	38	33 J 2012～2049
広島県	1	令和元年8月7日～令和元年8月9日	国立江田島青少年交流の家	29	34 J 1976～2004
山口県	1	令和元年7月25日～令和元年7月27日	山口県スポーツ交流村	37	35 J 1770～1806
香川県	1	令和元年12月14日～令和元年12月15日	香川県立屋島少年自然の家	12	36 J 2615～2626
徳島県	1	令和元年8月6日～令和元年8月8日	国立淡路青少年交流の家	34	37 J 1939～1972
愛媛県	1	令和元年8月21日～令和元年8月23日	国立大洲青少年交流の家	31	38 J 1726～1756
高知県	1	令和元年8月7日～令和元年8月9日	高知県立青少年センター	15	39 J 961～975
福岡県	0(2)	令和2年1月12日～令和2年1月19日	福岡県立社会教育総合センター 他	58	40 J 4096～4153
佐賀県	1	令和元年12月25日～令和元年12月27日	佐賀県黒髪少年自然の家	12	41 J 1769～1780
長崎県	1	令和2年2月1日～令和2年2月2日	国立諫早青少年自然の家	15	42 J 1463～1480
熊本県	0	※新型コロナウイルス感染症拡大影響により中止		0	43 J
大分県	1	令和元年6月8日～令和元年11月17日	大分市立のつはる少年自然の家	27	44 J 1437～1463
宮崎県	1	令和元年7月26日～令和元年7月28日	宮崎県青島青少年自然の家	45	45 J 2215～2259
鹿児島県	1	令和元年8月17日～令和元年8月19日	鹿児島県立南薩少年自然の家	23	46 J 1925～1947
沖縄県	1	令和2年1月25日～令和2年1月26日	沖縄県立石川青年の家	14	47 J 1327～1340
合 計	64 (16)			1,692 (470)	

※ () は県独自開催分について示す。

令和元年度全国スポーツ少年団 リーダー連絡会

全国都道府県スポーツ少年団リーダーの相互研修及び情報交換を通じ、リーダーの資質向上と各都道府県リーダー会及び全国的ネットワークの充実・強化を目指し、各都道府県スポーツ少年団リーダー代表及びリーダー育成担当者を対象に実施した。

1. 期 日 令和元年6月15日(土)～16日(日)
(1泊2日)
2. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都)
東京ガーデンテラス紀尾井町 (東京都)
3. 参加者 43都道府県87名
(オブザーバー含む)
リーダー：40名(男23名、女17名)
指導者：42名(男26名、女16名)

オブザーバー：5名

4. 内 容

- ・情報提供・講義：
【情報提供】指導者制度およびリーダー制度の改定について
【講義】「これからのスポーツ少年団のあるべき姿～Legacy of Tokyo2020～」
- ・全体発表会：前年度本連絡会以降に開催されたブロックリーダー研究大会について、各主管県リーダーからの報告により、成果や問題点等、情報の共有を図る。
- ・情報交換会：「これからのスポーツ少年団のあるべき姿～Legacy of Tokyo2020～」に関して、リーダー代表者および育成担当指導者別に話し合いを行い、情報交換および意見交換を行う。
- ・ブロック別連絡会：ワールドカフェにおいて議論した内容の共有及びブロック研究大会に向けた情報交換を行う。

5. 日程表・講師 下表の通り

●日程表

6月15日(土)		6月16日(日)	
		6:30	シーツ返却 (6:30～7:00)・清掃
		7:00	朝食/カギ返却 (～8:00迄)
		8:00	各自移動 (→会場)・受付
		10:00	第2回ジュニアスポーツフォーラム
12:00	受付		
12:15	開会式・オリエンテーション		
12:45	情報提供・講義		
13:55	休憩		
14:05	全体発表会 (ブロック研究大会ポスター発表)		
15:45	休憩		
15:55	「これからのスポーツ少年団のあるべき姿 ～東京2020大会後を見据えて～」に関する情報交換会	16:00	＜講師＞ ・祝原 豊 (全体発表会、情報交換会、ブロック別連絡会) ・辻川比呂斗 (全体発表会、情報交換会、ブロック別連絡会) ・吉田 繁敬 (情報提供・講義、全体発表会、情報交換会、ブロック別連絡会)
17:45	入室 (シーツ・カギ配布)・夕食		
19:00	ブロック別連絡会		
20:00	閉会式		
20:30	入浴・就寝準備・消灯		

令和元年度スポーツ少年団 ブロックリーダー研究大会

本事業はブロック単位で行われるリーダー研修事業であり17年目となる令和元年度は、下記の内容をふまえ6ブロック(※)で実施された。

※北海道・東北ブロックについては、台風19号の影響で開催を中止した。

※東海ブロックについては、新型コロナウイルスの影響で開催を中止した。

1. 主 旨

ブロック内スポーツ少年団での相互研修を通し、ブロック内都道府県及び市区町村リーダー会の充実・強化を行い、将来の指導者としての資質向上を目指す。

2. 主 催

公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団

ブロック内各都道府県体育・スポーツ協会スポーツ少年団

3. 主 管

開催都道府県スポーツ少年団指導者協議会

開催都道府県スポーツ少年団リーダー会

4. 実施期間

平成31年4月1日～令和2年3月31日

5. 事業内容

各都道府県スポーツ少年団がリーダーを対象として行う、ブロック段階での研修大会。

※講義、研究協議、交歓交流活動 等

6. 助成金

助成金は定額とし、下表のとおり分配した。

〈助成金配分額〉

ブロック名	県数	助成金額
北海道・東北	(9)	450,000円
関 東	8	400,000円
北 信 越	5	250,000円
東 海	4	200,000円
近 畿	6	300,000円
中 国	5	250,000円
四 国	4	200,000円
九 州	(9)	450,000円
計	(50)	2,500,000円

*北海道は3県分、沖縄県は2県分とみなす。

2019年度スポーツ少年団ブロックリーダー研究大会実施一覧

ブロック	開催県	研究大会名	参加人数				開催期日	開催会場
			都道府県	リーダー	指導者	計		
北海道・東北	福島県	第23回北海道・東北ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会 ※台風19号の影響により開催を中止	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県				2019/10/12～10/14	福島県猪苗代町 国立磐梯青少年 交流の家
関東	埼玉県	第18回関東ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会	茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 山梨県	1名 3名 2名 3名 3名 0名 0名 3名	1名 1名 1名 1名 1名 0名 0名 1名	2名 4名 3名 4名 4名 0名 0名 4名 21名	2019/10/19～10/20	スポーツ総合セ ンター
北信越	新潟県	2019年度北信越ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会	長野県 新潟県 富山県 石川県 福井県	12名 8名 4名 2名 3名	1名 1名 2名 5名 1名	13名 9名 6名 7名 4名 39名	2019/10/26～10/27	国立妙高青少年 自然の家
東海	岐阜県	第24回東海ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会 ※新型コロナウイルスの影響により 開催を中止	愛知県 岐阜県 静岡県 三重県				2020/2/29～3/1	岐阜市少年自然 の家
近畿	奈良県	第18回近畿ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	2名 3名 1名 1名 0名 0名	2名 2名 2名 2名 0名 2名	4名 5名 3名 3名 0名 0名 17名	2019/9/7～9/8	奈良県立樫原公 苑
中国	鳥取県	2019年度中国ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県	7名 1名 2名 4名 1名	2名 1名 1名 1名 1名	9名 2名 3名 5名 2名 21名	2019/8/17～8/18	鳥取県立船上山 少年自然の家
四国	香川県	令和元年度四国ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会	香川県 徳島県 愛媛県 高知県	6名 4名 8名 4名	1名 1名 1名 1名	7名 5名 9名 5名 26名	2019/11/9～11/10	香川県青年セン ター
九州	鹿児島県	2019年度九州ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県	4名 2名 5名 0名 4名 2名 2名 14名	1名 1名 2名 0名 1名 1名 1名 6名	5名 3名 7名 0名 5名 3名 3名 20名 46名	2019/10/19～10/20	県立南薩少年自 然の家
計				121名	49名	170名		

4 国内交流

第57回全国スポーツ少年大会

1. 期 日 令和元年8月1日(木)～4日(日)
3泊4日
2. 会 場 長崎県立佐世保青少年の天地
他
3. 参加者 235名
4. 大会内容

57回目の開催となる本大会は、「異国情緒の地で育もう友情の樹」の大会スローガンのもとで開催した。

大会初日、開会式に引き続いて行われた歓迎アトラクションでは、開催地である佐世保市の職員を中心に構成されたよさこいチーム「佐世保よかよかかっちえる隊」がダンスを披露し、日々、空手道の練習に励む佐世保尚武館スポーツ少年団は型の演武を披露した。

2日目からは班ごとに分かれて活動した。平和学習では、原爆資料館を訪れ、被爆の惨状を目の当たりにして改めて核兵器の廃絶を誓うとともに、原爆落下中心地碑では恒久平和に祈りを捧げた。海洋スポーツ体験では、インストラクターの丁寧なレクチャーのもとバナナボートやカヤックを体験し、汗を流しながら班での友情を深めた。

夜のメインイベント、キャンプファイヤーでは、全員で一つの円となり、ゲーム、ダンスを行い参加者同士の友情の輪を広げた。

大会最終日の閉会式では、開催県の長崎県から次年度開催県の静岡県へ大会旗が引き継がれた。

全国から集まった参加者は、3泊4日のプログラムを通じ、全国スポーツ少年大会でしか出会えない仲間との貴重な経験を胸に帰

郷し、大会は盛会裏に終了した。

〈報告書の発行〉

大会報告書は、実行委員会が編集し、700部を令和元年8月26日に発行。各都道府県スポーツ少年団、参加者等大会関係者に配布した。

第41回全国スポーツ少年団 軟式野球交流大会

1. 期 日 令和元年8月2日(金)～5日(月)
3泊4日
2. 会 場 兵庫県立淡路佐野運動公園
3. 参加者 16チーム 249名
(指導者32名、団員217名)
4. 大会内容

第41回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会を、8月2日(金)～5日(月)の4日間にわたり、兵庫県立淡路佐野運動公園第1野球場を主会場に開催した。

全国9ブロックの代表15チームと、開催地の兵庫県代表1チームを加えた全16チーム249名の団員・指導者が参加した。

大会初日は、開会式が行われ、河野修一郎兵庫県スポーツ少年団本部長の開会宣言により、4日間にわたる熱戦の火蓋が切られ、1回戦8試合が行われた。夜の団員オリエンテーションでは、兵庫県スポーツ少年団リーダー会が中心となって交歓交流会を行った。様々なゲームを通してコミュニケーションを図り、子どもたちの表情には、単なる競技大会では味わえない楽しさが溢れていた。

大会2日目は、準々決勝4試合と、地元チームとの交流試合8試合が行われた。

大会3日目は、準決勝2試合と交流試合6

試合が行われた。さらに、元プロ野球4選手4名による少年野球教室が開催され、ポジション別に分かれて、ボールの握り方、ピッチング、キャッチング、スローイング、ゴロの捕球の仕方、バッティングなどの基本を習った。子どもたちは憧れの元プロ野球選手から指導を受け、全国の新しい仲間とともに熱心に練習に取り組んだ。

大会最終日は、近畿Iブロック代表の泉南市少年野球新家スターズスポーツ少年団(大阪府)と九州IIブロック代表の真喜良サンウエーブスポーツ少年団(沖縄県)が決勝戦に臨み、泉南市少年野球新家スターズスポーツ少年団が優勝した。

閉会式では萩原美樹子日本スポーツ少年団副本部長から表彰、閉会のあいさつが行われ、増岡貞彦兵庫県スポーツ少年団副本部長の閉会宣言により感動の内に大会の幕を閉じた。

5. 成績

- 優勝 泉南市少年野球新家スターズスポーツ少年団(大阪府)
- 第2位 真喜良サンウエーブスポーツ少年団(沖縄県)
- 第3位 春江ドリームボーイ野球スポーツ少年団(福井県)
 - 〃 四街道ブルースターズスポーツ少年団(千葉県)
- 敢闘賞 古河スターファイターズスポーツ少年団(茨城県)
 - 〃 今川ビクトリースポーツ少年団(愛知県)
 - 〃 東広島ジュニアスポーツ少年団(広島県)
 - 〃 方上少年野球部スポーツ少年団(徳島県)

第42回全国スポーツ少年団 剣道交流大会

令和2年3月27日(金)～29日(日)の日程において長野県長野市真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)にて開催予定であった第42回全国スポーツ少年団剣道交流大会については、新型コロナウイルス(COVID19)感染症の拡大を防ぐため、開催を中止した。

第17回全国スポーツ少年団 バレーボール交流大会

令和2年3月27日(金)～30日(月)の日程において、岐阜県岐阜メモリアルセンターにて開催予定であった第17回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会については、新型コロナウイルス(COVID19)感染症の拡大を防ぐため、開催を中止した。

第41回全国スポーツ少年団 ホッケー交流大会

1. 期 日: 令和元年7月26日(金)～29日(月)
3泊4日
2. 会 場: 日光市ホッケー場(栃木県)
3. 参加者: 男女49チーム合計439名
(男子27チーム251名、女子22チーム188名)
4. 大会内容

第41回目の開催となる本大会は、栃木県日光市の日光市ホッケー場を主会場に7月26日(金)から29日(月)までの4日間、男子27チーム251名、女子22チーム188名、計439名の参加を得て開催した。

決勝トーナメント同様、フレンドリートーナメントも熱戦が繰り広げられ、大変盛り上がった。

参加した子どもたちは、本大会を通して

ホッケーの楽しさを経験し、全国の仲間たちや地元の人たちと出会い、交流を深め、夏休みの素晴らしい思い出をつくる機会となった。

5. 成績

男子

- 優勝 糸生・常磐ホッケースポーツ少年団 (福井県)
- 準優勝 川口ホッケースポーツ少年団 (岩手県)
- 第3位 HC HYOGO HEARTSスポーツ少年団 (兵庫県)
- 〃 鳥取Jr.ホッケークラブスポーツ少年団 (鳥取県)

女子

- 優勝 今市第三小学校区ホッケークラブスポーツ少年団 (栃木県)
- 準優勝 Echizen HOMES2ホッケースポーツ少年団 (福井県)
- 第3位 各務原市ホッケースポーツ少年団 (岐阜県)
- 〃 KUGAホッケースポーツ少年団 (山口県)

JFA第43回全日本U-12サッカー選手権大会

1. 期 日 令和元年12月26日(木)～29日(日)
3泊4日
2. 会 場 鹿児島県 鹿児島ふれあいスポーツランド
鹿児島県立サッカー・ラグビー場
鹿児島県立鴨池補助競技場
白波スタジアム
3. 参加者 47都道府県代表 48チーム
4. 大会内容

今回で第43回を迎えた本大会には、全国47都道府県の予選を勝ち抜いた47チームと

前年度優勝したチーム枠の計48チームが出場した。

1次ラウンドでは各4チーム12組のリーグ戦が行われ、各グループ1位と各グループ2位のうち、勝点、得失点差の合計が上位4チームの計16チームが決勝トーナメントへ進んだ。

最終日の12月29日に行われた決勝戦では、神奈川県第2代表のバディー SCと千葉県代表の柏レイソルU-12が対戦し、3-1でバディー SCが優勝を果たし、熱い戦いの幕が下ろされた。

本大会では試合だけでなく「リスペクトワークショップ」や「指導者研修会」など、全国から集まった子供たちの交流活動や指導者向けの講習会もあり、冬休み期間中の素晴らしい思い出を作ることができた。

5. 成績

- 優勝 バディー SC (神奈川県)
- 準優勝 柏レイソルU-12 (千葉県)
- 第3位 ベガルタ仙台ジュニア (宮城県)
センアーノ神戸ジュニア (兵庫県)
- フェアプレー賞 グランザスFC (富山県)
- 努力賞 センアーノ神戸ジュニア (兵庫県)
- グッドマナー賞 ベガルタ仙台ジュニア (宮城県)
- 特別賞 鹿島アントラーズつくばジュニア (茨城県)
- モスト・インプレッシブ・チーム賞
八尾大正FC (大阪府第1代表)

令和元年度スポーツ少年団ブロック大会 (ブロック競技別交流大会・ブロックスポーツ少年大会)

ブロック大会は、要項に定める下記の内容を踏まえ、競技別交流大会は全国9ブロック27都道府県で、32大会延39競技が実施され、ブロックスポーツ少年大会は全国9ブ

ロック9道府県で9大会実施され、計7,833名の参加を得て成功裡に終了した。実施概要は次のとおり。

1. 目的

日本スポーツ少年団では全国各ブロック段階における団活動の活発化と交流活動の促進を図るため、競技別交流方式の確立を目指したブロック別交流大会と、交歓大会方式の確立を目指したブロックスポーツ少年大会を助成事業として実施した。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団

ブロック内各都道府県体育・スポーツ協会スポーツ少年団

各都道府県競技団体（または主管）

3. 期間

平成31年4月1日～令和2年3月31日

4. 内容

(1) ブロック競技別交流大会

各都道府県スポーツ少年団がブロック段階で実施する競技別交流大会内。

(2) ブロックスポーツ少年大会

各都道府県スポーツ少年団がブロック

大会で実施する研修・交歓交流大会。

※両大会とも参加者については令和元年度登録団員・指導者として、各都道府県スポーツ少年団本部長が推薦するものとした。

5. 助成金

助成金は定額とし、別表の通り配分した。

但し、ブロック競技別交流大会の場合、ブロック内で4競技以上実施する場合はブロック配分助成金額の範囲内で配分した。

〈助成金配分額〉

ブロック名	県数	ブロック競技別 交流大会	ブロックスポーツ 少年大会
		助成金	助成金
北海道	(3)	1,200,000円	300,000円
東北	6	2,400,000円	600,000円
関東	8	3,200,000円	800,000円
北信越	5	2,000,000円	500,000円
東海	4	1,600,000円	400,000円
近畿	6	2,400,000円	600,000円
中国	5	2,000,000円	500,000円
四国	4	1,600,000円	400,000円
九州	(9)	3,600,000円	900,000円
計	(50)	20,000,000円	5,000,000円

※北海道は3県分、沖縄県は2県分とみなす。

第46回日独スポーツ少年団 同時交流（派遣・受入）

46回目となる本交流は、共通テーマを「スポーツにおけるインクルージョン ～みんなが参加できるスポーツとは?～」として実施した。以下概略を記すが、詳細については別に発行した「第46回日独スポーツ少年団同時交流報告書」をご覧いただきたい。

〈派遣〉

事前研修会

書類審査による第1次選考後、第2次選考を兼ねた事前研修会を、指導者は5月3日～5日（3日間）、団員は5月4日～5日（2日間）の日程で東京にて開催した。またグループ別の事前研修会を実施した。

1. 派遣期間

令和元年7月31日(水)～8月17日(土) 18日間
集合・結団式：令和元年7月30日(火)

2. 日本団の編成

団長／大西 真知子（日本スポーツ少年団副本部長）、総務／杉山 康司（日本スポーツ少年団講師／日本スポーツ少年団指導育成部会部会員）、庶務／渡部 丞（日本スポーツ協会少年団課係長）、グループ指導者11名、団員78名、計92名

日本団は団長団および11グループの編成とし、28道府県の参加を得て実施した。

3. 研修日程

7月30日の結団式を経て、翌7月31日成田空港発JL407便および羽田空港発ANA223便にてドイツに向け出発、同日フランクフルト空港に到着後、全体前半プログラム宿舎であるヘッセン州スポーツ連盟スポーツシュレに移動。地方プログラムを終え、全体後半

プログラム宿舎であるベルリンのシティライトホテルに集合。フランクフルト空港から成田空港行JL408便および羽田空港行ANA224便にて帰国。

①全体プログラム・前半（7月31日～2日）

歓迎式・レクチャー・フランクフルト市表敬訪問・フランクフルト市内見学

②地方プログラム（8月2日～14日）

11グループに分散し、各地方プログラムによる交流・研修。団長団は3グループを視察。

③全体プログラム・後半（8月14日～17日）

全体評価会・さよならパーティー・ベルリン市内見学等を行い、17日に帰国した。

〈受入〉

1. 受入期間

令和元年7月23日(火)～8月8日(木) 17日間

2. ドイツ団の編成

団長／キルステン・ハーゼンブッシュ、副団長／ペーター・ヴィーゼ、庶務／マリア・アッチ、指導者13名、団員122名、計125名

ドイツ団の構成は、団長団（3名）および13グループ

3. 研修日程

ドイツ団は7月23日にLH742便にて関西国際空港に到着。到着後、バスで全体プログラム・前半宿舎の大阪府「ホテルアウイーナ大阪」へ移動。

①全体前半プログラム（7月23日～25日）

歓迎式・レクチャー・京都府内研修

②地方プログラム（7月25日～8月6日）

13グループに分散し、各地方プログラムによる交流・研修。

③全体後半プログラム（8月6日～8日）

ドイツ団は全体プログラム・後半の宿舎である東京都「品川プリンスホテル」に集

合・团长団／日本スポーツ少年団との評価会、都内研修、さよならパーティー等を行い、LH717便にて帰国した。

2019年日独スポーツ少年団指導者交流（派遣・受入）

1967年（昭和42年）以来実施しているドイツスポーツユース（dsj）との指導者交流は、各級組織の運営、団組織の活性化等に大きな成果を上げるとともに、日独スポーツ少年団同時交流の充実にも大きな役割を果たしている。これら過去の派遣交流の成果を踏まえ、2015年（平成27年）に調印した「日独スポーツ少年団国際交流協定書」にもとづき、両国指導者派遣・受入事業を行っている。今回は、「Road to Tokyo 2020-オリンピック・パラリンピックムーブメント」をメインテーマに研修を行った。

〈派遣〉

事前研修会

東京都内において日本団事前研修会を実施し、各種研修等諸準備を行った。

2019年日独スポーツ少年団指導者交流 日本団名簿

No	所属県名	氏名	性別
1	宮城県	佐々木洋一	男
2	秋田県	小笠原重夫	男
3	福島県	福地加世子	女
4	滋賀県	仲井 真奈	女
5	兵庫県	石井 佑依	女
6	広島県	下高 理江	女
7	沖縄県	中原晋太郎	男

2019年日独スポーツ少年団指導者交流 ドイツ団名簿

No	氏名	日本語表記	性別	所属
1	Jan Holze	ヤン・ホルツェ	男	ドイツスポーツユース本部長
2	Kirsten Hasenpusch	キルステン・ハーゼンブッシュ	女	ドイツスポーツユース理事
3	Matthias Frosch	マティアス・フロッシュ	男	ドイツスポーツユース事務局
4	Wiebke Arndt	ウィブケ・アレント	女	ドイツオリンピックアカデミー事務局
5	Marc Zander	マーク・ツァンダー	男	スポーツユース・ノルトライン＝ヴェストファーレン
6	Janine Ongyerth	ジャーニン・オンギヤート	女	バイエルン体操ユース／日本部会
7	Fritze Sven Dominic	フリッツェ・スヴェン＝ドミニク	男	ドイツセーリングユース
8	Zuro Katharina Sonja	ツロ・カタリーニャ＝ソニャ	女	スポーツユース・ベルリン／日本部会
9	Stefan Sternberg	シュテファン・シュテルンベルグ	男	スポーツユース・メクレンブルク＝フォアポンメルン
10	Thomas Buchmann	トーマス・ブーフマン	男	スポーツユース・ザクセン

1. 派遣期間

令和元年10月15日(火)～25日(金) 10泊11日
 ※当初10月12日(土)の出国であったが、台風19号の関東上陸に伴い、12日の出国便が欠航となったため、10月15日(火)出国に振替となった

2. 日本団の編成

計7名 下記参照

3. 日程

P. 42～44参照

〈受入〉

1. 受入期間

令和元年10月30日(水)～11月11日(月)
 12泊13日

2. ドイツ団の編成

計10名 下記参照

3. 日程

P. 45～47参照

4. 通訳・帯同者

通訳：岩間 智子

同行：中尾 真綺（日本スポーツ協会少年団課）

2019年日独スポーツ少年団指導者交流 派遣団プログラム

日	時間	プログラム		
Dienstag,15/Okt 10月15日(火)	19:00	Ankunft Frankfurt TG 922 (Terminal 1)	フランクフルト到着	
	20:30 Unterkunft	Transfer zur Sportschule Abendessen LSBH	スポーツシュレーレへ移動 夕食 宿泊・スポーツシュレーレ	
Mittwoch,16/Okt 10月16日(水)	8:45	Einladen der Gepäck in Bus	荷物をマイクロバスにのせる	
	9:00	Begrüßung	歓迎式(会議室・スポーツパーク)	
	9:20	Workshop "Olympische Bewegung"	ワークショップ(テーマ・オリンピックムーブメント)	
	11:30	Mittagessen	昼食(食堂)	
	12:15	Abfahrt zur S-Bahnstation	スタジアム駅へ移動	
	12:27	Abfahrt von Stadion S (G11)	スタジアム駅発	
	12:36	Ankunft im Hbf	フランクフルト中央駅着	
	13:14	Fahrt nach Berlin ICE 370 (G18) Wagen 6	ベルリンへ出発(6号車)	
	17:46	Ankunft Berlin-Spandau	ベルリン・シュパンダオに到着	
	18:30	Brauhaus Spandau	シュパンダオのブルワリーで食事	
	20:00 Unterkunft	Heimtransport Bildungsstätte der Sportjugend Berlin	宿舍へ移動 宿泊・スポーツ研修所(18日まで)	
	Donnerstag,17/Okt 10月17日(木)	8:00	Frühstück	朝食
		9:00	Anfahrt : Bus	バスで移動
10:00		Landesleistungszentrum Berlin: Sportforum Führung	ベルリン州競技スポーツセンター、スポーツフォーラム見学	
12:15		Moon Restaurant Berlin	ムーンレストランで昼食	
13:45		Special Olympics Mitmachsport Angebot: Tischtennis und Boccia Sportsachen mitbringen: auch für draußen etwas warmes	スペシャルオリンピックのスポーツ提供に参加、卓球とバタンク	
16:15		Bildungsstätte	研修所	
17:30		Vorführung Japaner, SR 5	日本団の出し物	
19:00		Blockhouse	ブロックハウスで夕食	
21:00		Heimtransport	宿舍へ戻る	
Freitag,18/Okt 10月18日(金)	8:00	Frühstück	朝食	
	8:57	Fahrt nach Alexanderplatz	アレクサンダー広場へ	
	9:50	BEX Bus Sightseeing-Tour: Startpunkt Alexanderplatz Abfahrt: 9:50 und 10:20	バスでベルリン市内見学	
	13:00	Fahrt nach U Eberswalder Straße Essen: Konopkes Imbis: Nähe U Eberswalder Straße; Schönhauser Allee 44B, 10435 Berlin	移動 コノパケスで昼食	
	13:30	Weg nach SJC Lychi	移動	
	14:00	Lychi - Rolli-Blindensport	障害者スポーツ	
	18:00	Spaziergang durch den Prenzlauer Berg	移動	
	19:15	Dunkelrestaurant Nocti Varus	ダークネス・レストラン ノクティ・ヴァルス	
	20:30	Festival of Lights, wenn Interesse (BB Tor bis Fernsehurm)	フェスティバル・オブ・ライツ	
23:00	Heimtransport	宿舍へ戻る		
Samstag,19/Okt 10月19日(土)	7:30	Frühstück	朝食	
	8:30	Abfahrt Bildungsstätte Taxi	タクシーで駅へ出発	
	9:12	Abfahrt von Berlin-Spandau nach Nürnberg	ベルリン・シュパンダオからニュルンベルクへ出発	
	12:50	Ankunft in Nürnberg	ニュルンベルク到着	
	13:00	Bezug der Zimmer im Hotel "Ibis"	イビス・ホテルにチェックイン	
	13:30	Mittagessen	昼食	
	15:00	Besichtigung der Nürnberg Altstadt	ニュルンベルクの旧市街見学	

日	時間	プログラム	
	19:00	Abendessen Thomas Grimm, Vorsitzender Bayerische Sportjugend Mittelfranken Andreas Grimm, Mitglied im Vorstand der BSJ Mittelfranken Ibis Hotel	夕食、 トーマス・グリム(バイエルンスポーツユエント・ミッテルフランケン本部長) アンドレアス・グリム(バイエルンスポーツユエント・ミッテルフランケン理事) 参加 宿泊・イビスホテル
Sonntag,20/Okt 10月20日(日)	9:05	Treffpunkt Hotellobby, Fahrt mit Bus/ U-Bahn 9:20 Uhr	ホテルのロビー集合、バスと地下鉄で移動
	10:00-11:30	Training VfL Nürnberg (Budo Taijutsu Abteilung AKTIVES MITMACHEN) ca. 25 Aktive Trainer: Dino Gheri, Abteilungsleiter Budo Taijutsu, Mitglied im Vorstand des VfL Nürnberg Gast: Ingo Ranzenbacher, 1. Vorstand des VfL Nürnberg e.V.	VfLニュルンベルクでトレーニングの見学、(武道、体術、クラブ内の部門、アクティヴと一緒に参加しよう) 役25人の参加者 コーチ・ディノ・ゲリー(武道・体術部部长、VfLニュルンベルク理事) インゴ・ランツェンバッハー(VfLニュルンベルク会長) 参加
	12:00	Mittagessen in der Sportgaststätte	スポーツクラブのレストランで昼食
	13:00	Fahrt mit Bus/U-Bahn 13:15 Uhr U1/Bus 45	バスと地下鉄で移動
	14:00-16:00	Besichtigung NHTC Nürnberg (Noris Hockey und Tennis Club) Max Müller, Mitglied im Stadtrat der Stadt Nürnberg, Doppelolympiasieger, Vorstand "Goldener Ring" Vorstellung der Sportart Hockey Vorstellung des Fördervereins "Goldener Ring"	NHTC ニュルンベルク(ノリス・ホッケー・テニスクラブ) 見学、 マックス・ミュラー氏(ニュルンベルク市市議会議員、ホッケー・オリンピックダブル金メダリスト、ゴルデナー・リング理事) 参加 ホッケーの紹介 ゴルデナー・リング助成団体紹介
	17:00	Besichtigung Reichsparteitagsgelände	全国党大会会場見学
	19:00	Abendessen, Restaurant "Gutmann am Dutzendteich" Gäste: Lothar Sölla, Vorsitzender BLSV Kreis Nürnberg Stadt Mario Kienle, Vorsitzender der BSJ Kreis Nürnberg Stadt	グートマン・アム・ドツェントタイヒで夕食 ロター・ゼラ(バイエルン州スポーツ連盟ニュルンベルク市の本部長) マリオ・キーンレ(バイエルンスポーツユエントニュルンベルク市本部長) 参加 宿泊・イビスホテル
Montag,21/Okt 10月21日(月)	9:55	Fahrt nach München	ミュンヘンへ出発
	11:00	Ankunft in München Einchecken in Hotel	ミュンヘン到着 ホテルチェックイン
	12:25	Abfahrt zum Olympiastadion	オリンピックスタジアムへ移動
	13:00	Mittagessen im Restaurant Olymiasee	レストラン「オリンピックシー」で昼食
	14:00-15:00	Gespräch mit Frau Schöne (Geschäftsführerin vom Olympiapark) über Olympia und Nachhaltigkeit	シェーネさん(オリンピックパーク事務局長)とオリンピックと持続可能性について対談
	15:30-17:30	Tour durch den Olympiapark BMW Welt	オリンピックパークツアー BMWワールド見学可能
	19:00	Abendessen mit deutscher Vizemeisterin Katharina Trost, beide LG Stadtwerke München, 800m	アスリートと夕食 (カタリーナ・トロースト(ドイツ選手権大会銀メダリストLG Stadtwerke München(パブリックサービス)所属、陸上800m
		Letomotel München Moosach	宿泊・Letomotel München Moosach

日	時間	プログラム	
Dienstag,22/Okt 10月22日(火)	8:00	Frühstück	朝食
	9:16	Abfahrt nach Freising	フライジングへ出発
	9:30-12:30	Dom Gymnasium Freising	大聖堂ギムナジウム・フライジング訪問
		10:15-11:00 Uhr: Frühstück/Gespräch	校長、体育教師、生徒と対談
		Anwesend: OStD Manfred Röder (Schulleiter) Christiane Kuhn und Bernhard Fenzl (beide Sportlehrer) Isabelle Reiter und Katharina Karl (Q11 und 10. Klasse, Schülerinnen, Dom-Dancers) Thilo und Ole Behrmann (6. und 9. Klasse, Schüler, Tennisspieler)	ダンス部の演技 スポーツの授業に参加
	11:15-11:30 Uhr Auftritte	Auftritt der Dom-Dancers und optional Auftritt der japanischen Delegation (in der Aula der Schule zur 2.Schulpause)	
11:30-12:30 Uhr Sportunterricht	Fußball mit der Q11 bei Christiane Kuhn Aktive Mitnahme		
13:00	Mittagessen Weißbräu Huber Freising	昼食	
15:00-16:00	Brauereiführung Weihenstephan Freising	フライジングのヴァイエンシュテファンでビール工場見学	
	Einkehr im Bräustüberl Weihenstephan		
19:00	Abendessen	夕食	
Mittwoch,23/Okt 10月23日(水)	9:04	Abfahrt zum Marienplatz	Sバーンでマリエン広場へ出発
		Stadtbesichtigung München	ミュンヘン市内見学
		"Zeit zur freien Verfügung	自由研修 昼食現金支給
	13:45	Mittagessen Auszahlung Gespräch mit japanischen Generalkonsul Tetsuya Kimura	ミュンヘン総領事を訪問
	15:15	Interne Auswertungsgespräch	日本国内評価会
16:30	Auswertungsgespräch, Kolpinghaus	評価会	
19:30	Abendessen Hofbräuhaus	ホーフブライハウスで夕食	
Donnerstag,24/Okt 10月24日(木)		Zeit zur freien Verfügung	帰国準備
	10:30	Fahrt zum Flughafen	空港へ移動
		Mittagessen, Auszahlung	昼食 (現金支給)
	14:25	Rückflug TG925 (Bereich T2)	帰国

2019年日独青少年指導者セミナー 受入日程

期日／滞在地	時間	プログラム	会場等	宿泊先
10/30(水) 東京都	13:05 14:30 15:00 16:00 18:00	ドイツ団来日 バスで移動 ホテル到着 日本スポーツ協会レクチャー（～17:30） 歓迎式・歓迎夕食会	羽田空港 ホテルラウンジ	<西鉄イン日本橋>
10/31(木) 東京都／奈良県	9:00 10:30 11:30 14:48 15:00 17:30 19:30	朝食 ホテル発 JR東京駅発 JR奈良駅着 ホテル着 歓迎夕食会 終了		<ABホテル奈良>
11/ 1(金) 奈良県	7:30 9:00 10:00 11:30 12:30 18:30 19:00	朝食 ホテル発 すもう館見学&体験 移動 中学校見学 (授業参観・昼食・学校教員等とのディスカッション・部活動見学) ホテル着 夕食	香芝西中学校	<ABホテル奈良>
11/ 2(土) 奈良県	8:00 9:00 10:00 12:00 14:00 18:00 19:00	朝食 ホテル発 スポーツ吹き矢見学&体験 昼食 文化探訪（奈良県庁、東大寺、興福寺） ホテル着 夕食	橿原ジェイテクトアリーナ（橿原市畷傍町） 奈良市	<ABホテル奈良>
11/ 3(日) 奈良県	7:00 8:00 9:00 12:00 13:00 19:00 19:30	朝食 ホテル発 スポーツ少年団見学 昼食 明日香村観光（明日香神社、石舞台） ホテル着 夕食	志都美・旭ヶ丘スポーツ少年団	<ABホテル奈良>
11/ 4(月) 奈良県/和歌山県	7:00 8:00 8:25 10:14 11:30 12:30 15:00 17:30 18:00 19:30 21:00	朝食 ホテル発 JR奈良駅発 橋本駅着 高野山見学 昼食 刀鍛冶見学 ホテル着 指導者交流会 歓迎夕食会 ミーティング	高野山 濱川日本刀鍛錬道場（伊都郡かつらぎ町） ダイワロイネットホテル和歌山	<ダイワロイネットホテル和歌山>

期日／滞在地	時間	プログラム	会場等	宿泊先
11/ 5(火) 和歌山県	7:30 9:00 12:00 13:30 15:00 17:00 18:00 19:30 21:00	朝食 和歌山城見学 稲村の火の館見学 昼食 移動 高等学校部活動見学（相撲部） 夕食 スポーツ少年団（少林寺拳法）見学 ホテル着	稲村の火の館（有田郡広川町広） 和歌山県立相撲競技場 和歌山市立西脇小学校体育館	<ダイワロイネットホテル 和歌山>
11/ 6(水) 和歌山県	7:00 8:30 10:00 11:30 13:00 14:00 16:00 17:00 18:30 19:00	朝食 ホテル発 特別支援学校にて体育授業見学 小学校訪問（学校説明、校内見学） 移動・昼食 総合型地域スポーツクラブ訪問 （ファインクラブ高野口） 小田井用水路見学 移動 ホテル着 夕食	きのかわ支援学校（橋本市高野口町） 高野口小学校（橋本市高野口町） 高野口地区公民館 小田井用水路	<ビジネスホテル花屋>
11/ 7(木) 和歌山県	7:30 9:00 11:00 12:30 15:00 16:00 17:30 20:00 20:15	朝食 ホテル発 熊野古道ハイキング 昼食 熊野本宮大社 移動 スポーツ少年団交流活動 ホテル着 夕食	本宮大社・熊野古道ウォーク 熊野本宮大社 上富田町立朝来小学校体育館	<ビジネスホテル花屋>
11/ 8(金) 和歌山県／東京都	7:30 9:00 9:15 10:41 12:50 13:06 15:26 16:30 16:45 17:30 19:00	朝食 ホテル発 梅干し工場見学 紀伊田辺駅発 新大阪駅到着 新大阪駅発 JR品川駅到着 泉本部長面会 今後のスポーツ少年団交流に係る打 合せ（役員3名のみ） ホテル着 夕食	バス移動 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE	<東急ステイ 渋谷新南口>
11/ 9(土) 東京都	7:30 8:45 10:30 12:30 14:30 16:00 18:30 19:00	朝食 ホテル発 味の素ナショナルトレーニングセン ター見学 昼食 ホッケー競技場視察 文化探訪（浅草寺～秋葉原） 移動 夕食	味の素ナショナルトレーニングセン ター 大井ホッケー場	<東急ステイ 渋谷新南口>

期日／滞在地	時間	プログラム	会場等	宿泊先
11/10日 東京都	7:30 8:45 9:30 11:00 11:30 11:30 12:30 13:00 14:00 17:45 18:30	朝食 ホテル発 ドイツ団-JJSA評価会 オリンピックミュージアム見学 今後のスポーツ少年団交流に係る打ち合せ 2020年ユースキャンプスタッフミーティング 昼食 都内自由研修（ユースキャンプ打ち合わせ参加者除く2名） ユースキャンプ打ち合わせ 移動 送別夕食会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE オリンピックミュージアム JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE	<東急ステイ 渋谷新南口>
11/11日 東京都	6:00 7:00 7:15 7:34 8:19 9:00 9:00 9:00 10:45 11:19 12:05 12:20 13:20 15:20	朝食 チェックアウト（ユースキャンプ指導者のみ） ホテル発 渋谷駅発 上尾駅着 スポーツ総合センター視察 チェックアウト（上尾視察者除く） 都内自由研修 スポーツ総合センター発 上尾駅発 渋谷駅着 ホテル出発 羽田空港到着・チェックイン 帰国	東急ステイ 渋谷新南口 スポーツ総合センター バス移動 羽田空港	<東急ステイ 渋谷新南口>

2019年日中青少年スポーツ団員 交流（受入）

日中青少年スポーツ団員交流は、同計画に基づき、派遣と受入を隔年で実施しているもので、1996年に団員交流が始まって以来、2019年度で11回目の受入となった。

中国団は、余雯氏（湖北省体育局青少部二級研究員）を団長に、湖北省武漢市、宜昌市、仙桃市を中心とする指導者および団員の総勢39名で編成され、8月1日～7日の7日間、福岡県および佐賀県を訪れ、スポーツによる交流、文化・歴史研修などを行った。

福岡県では、総合型地域スポーツクラブ

や宇美町スポーツ少年団とのスポーツ交流を行ったほか、小倉城や太宰府天満宮、九州国立博物館などを見学した。

佐賀県では、単位スポーツ少年団とのスポーツ交流や佐賀城本丸歴史観の見学、佐賀市長の表敬訪問を行った。

中国団は、全てのプログラムを無事に終え、8月7日に中国へ帰国した。

1. 派遣期間

令和元年8月1日(木)～7日(水) 7日間

2. 中国団の編成

P. 49のとおり

3. 研修日程

P. 50のとおり

2019年日中青少年スポーツ団員交流 中国団名簿

No	役職	氏名	拼音	性別	所属
1	副団長	余 雯	Yu Wen	女	湖北省体育局青少处二级调研员
2	総務	崔 敏	Cui Min	男	湖北省体育局青少处副处长
3	団長補佐	郭金亮	Guo jin liang	男	仙桃市体育局局长
4	総務補佐	汤 乐	Tang Le	男	湖北省启航青少年体育俱乐部理事长
5	指導者	陈吉勇	Chen ji yong	男	宜昌市体育运动学校
6	通訳	李俄先	Li e xian	男	华中师范大学教授
7	医療者	谢良军	Xie liangjun	男	湖北省运动康复医院副院长
8	団員	莫逸飞	Mo yi fei	男	襄阳四中义教部
9	団員	贾竞晨	Jia jing chen	男	武汉市武珞路实验初级中学
10	団員	肖 顺	Xiao Shun	男	武汉市洪山区卓刀泉中学
11	団員	张天昱	Zhang tian yu	男	武汉市任家路中学
12	団員	黄少卿	Huang shao qing	男	武汉市洪山区卓刀泉中学
13	団員	朱明浩	Zhu ming hao	男	华中师大一附中
14	団員	朱丽雯祯	Zhu li wen zhen	女	襄阳四中义教部
15	団員	余晓曼	Yu xiao man	女	襄阳四中义教部
16	団員	常圆圆	Chang yuan yuan	女	宜昌市体校
17	団員	胡 蝶	Hu Die	女	宜昌市体校
18	団員	阎姿桦	Yan zhi hua	女	武汉市任家路中学
19	団員	曾瑞莹	Zeng rei ying	女	武汉市任家路中学
20	団員	张宜娴	Zhan yi xian	女	武汉市体育运动学校
21	団員	戈宇纯	Ge yu chun	女	仙桃市实验小学
22	団員	吴冉阳	Wu ran yang	女	咸宁市第十二小学
23	団員	徐子雅	Xu zi ya	女	湖北省体育职业学院
24	団員	罗玥萱	Luo yue xuan	女	湖北省体育职业学院
25	団員	曾雨轩	Zeng yu xuan	男	奥体中心
26	団員	陶哲翀	Tao zhe chong	男	奥体中心
27	団員	杨尊麟	Yang zun lin	男	奥体中心
28	団員	杨 海	Yang Hai	男	奥体中心
29	団員	孙海涛	Sun hai tao	男	奥体中心
30	団員	钟澄灿	Zhong cheng can	男	宜昌市第十六中学
31	団員	刘思铭	Liu si ming	女	宜昌市第八中学
32	団員	付欣怡	Fu xin yi	女	宜昌西陵区桃花岭小学
33	団員	林 轶	Lin Yi	男	宜昌市第三中学
34	団員	付兴倩	Fu xing qian	女	宜昌市第十六中学
35	団員	田金龙	Tian jin long	男	秭归县实验中学
36	団員	周志源	Zhou zhi yuan	男	宜昌开发区深圳路小学
37	団員	杨思源	Yang si yuan	男	宜昌市第十六中学
38	団員	车婧娴	Che jing xian	女	枝江市实验中学
39	団員	车雯娴	Ch ewen xian	女	枝江市实验中学

2019年日中青少年スポーツ団員交流 受入日程

期日	時間	プログラム	会場
8月1日(木)	20:00	中国団出迎え準備	福岡空港 (FUK)
	20:50	中国団空港到着	福岡空港 (FUK)
	22:50	ホテルチェックイン	ホテルクラウンパレス北九州
8月2日(金)	7:30	朝食	ホテルクラウンパレス北九州
	9:00	オリエンテーション	ホテルクラウンパレス北九州
	9:40	博物館見学	いのちのたび博物館
	11:00	昼食 (弁当)	いのちのたび博物館
	12:00	スポーツ交流	小倉北区内中学校
	15:30	小倉城・庭園見学	小倉城
	18:00	移動 (バス)	
	19:00	歓迎夕食会	ホテルクラウンパレス北九州
	20:30	指導者打合せ	ホテルクラウンパレス北九州
	8月3日(土)	8:00	朝食
10:30		太宰府天満宮 参拝 九州国立博物館 視察	太宰府天満宮 九州国立博物館
12:30		昼食/富田常任委員との打ち合わせ	レストラン
13:30		天満宮参道 散策	天満宮参道
14:30		スポーツ交流	宇美南町民センター
17:00		移動 (バス)	
19:00		夕食	レストラン
21:00		指導者打合せ	ホテルクラウンパレス北九州
8月4日(日)		7:00	朝食
	9:20	宇美八幡宮 参拝	宇美八幡宮
	10:00	スポーツ交流	宇美町立武道館
	12:30	昼食	タンボボ市場
	14:00	スポーツ交流	宇美町立武道館
	16:10	博多散策	
	19:00	歓送夕食会	ホテルクラウンパレス北九州
	20:30	指導者打合せ	ホテルクラウンパレス北九州
	8月5日(月)	7:00	朝食
10:00		スポーツ交流	久保泉町小学校体育館
12:30		昼食	ハルカフェ
13:45		佐賀城本丸歴史館 視察	佐賀城本丸歴史館
15:15		佐賀市役所到着	
15:45		佐賀市長表敬訪問	佐賀市役所
18:30		夕食	ホテル&リゾート 佐賀 唐津
19:30		指導者打合せ	ホテル&リゾート 佐賀 唐津
8月6日(火)		7:00	朝食
	10:00	佐賀市内散策	
	12:00	昼食	道の駅鹿島
	14:30	佐賀パルーンミュージアム 視察	佐賀パルーンミュージアム
	18:30	歓送夕食会	ホテル&リゾート 佐賀 唐津
	20:30	指導者打合せ	ホテル&リゾート 佐賀 唐津
	8月7日(水)	5:30	チェックアウト、荷物搬入
6:00		ホテル発	
7:45		福岡空港 着	
		出国手続き	福岡空港 (FUK)
9:45		福岡空港発 (MU532便)	

2019年日中青少年スポーツ指導者交流（受入）

日中青少年スポーツ指導者交流は、日本スポーツ少年団国際交流の一環で、派遣と受入を隔年で実施しており、本年度は受入の年であった。

中国団は、劉団長以下各自治体の青少年体育部（地域スポーツの振興を担当する部署）の職員を中心とした6名の構成で、10月26日(土)から11月4日(月)の9泊10日の日程で、東京都・岡山県・愛媛県を訪れた。

東京都では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるトライアスロン会場を視察したり、東京都スポーツ少年団大会（軟式野球・ミニバスケットボール）を見学したりした。

岡山県では、体育学部を設置する大学において、大学の研究施設やトレーニング施

設の視察を行ったり、柔道整復師や教員の養成等に関するレクチャーを受けたりしたほか、日本三名園の一つである後楽園などを訪れ文化交流を行った。

愛媛県では総合型地域スポーツクラブや単位スポーツ少年団活動の見学を通して、地域における青少年スポーツ活動について視察したほか、愛媛県を代表する名所の一つである松山城などを訪れ文化交流を行った。

中国団は、全プログラムを無事に終え、11月4日に中国へ帰国した。

1. 受入期間

令和元年10月26日(土)～11月4日(月)

9泊10日

2. 中国団の編成

下表のとおり

3. 研修内容

P. 52～53のとおり

2019年日中青少年スポーツ指導者交流 中国団名簿

No	役職	氏名	拼音	性別	所属
1	団長	劉新平	Liu Xinping	男	甘肅省体育局副局長
2	団員	劉文芸	Liu Wenyi	男	甘肅省体育局青少年体育課副課長
3	団員	葛增虎	Ge Zenghu	男	甘肅省体育局事務局主任 主事
4	団員	王合社	Wang Heshe	男	甘肅省体育運動學校書記
5	団員	張 龍	Zhang Long	男	中華全國體育總會青少年部幹部（四級主任主事）
6	通訳	趙建軍	Zhao Jianjun	男	元中国登山協会幹部

2019年日中青少年スポーツ指導者交流 受入日程

	受入地	時間	プログラム	場所
10月26日(土)	東京都	12:30 13:30 14:00 15:30 17:00 18:00	中国団来日 移動・昼食(軽食) ホテル到着・打ち合わせ お台場散策(2020大会トライアスロン会場等) ホテル到着 歓迎会	羽田空港 バス車内 東横イン品川港ロビー 寿司酒場スシイチ天王洲アイル店
10月27日(日)	東京都	9:20 10:30 12:00 14:15 15:30 16:00 19:00	ホテル出発 東京都スポーツ少年大会視察(軟式野球、ミニバスケットボール) 昼食 オリンピックミュージアム見学 嘉納治五郎生誕祭 見学 東京ドームシティ散策 夕食	駒沢オリンピック公園 大戸屋 駒沢大学駅前店 講道館 東京ドームシティ・LaQua ミライザカ天王洲オーシャンスクエア店
10月28日(月)	東京都	9:10 10:00 11:00 12:00 14:00 17:30 18:00	ホテル出発 日本スポーツ少年団レクチャー JJSA・中華全国体育総会打合せ 昼食 浅草散策 ホテル到着 夕食	JSOS JSOS 日本青年館ホテル 浅草 すべっついえ 天王洲店
10月29日(火)	東京都 岡山県	8:15 9:17 12:23 13:00 16:00 18:00	チェックアウト・ホテル出発 岡山県へ移動(のぞみ19号) JR岡山駅到着 岡山県スポーツ少年団へ引継ぎ ホテル到着・チェックイン・昼食 岡山県総合グラウンド内施設見学 夕食(歓迎会)	岡山県総合グラウンド Ryotei 奉還町本店
10月30日(水)	岡山県	8:30 9:00 11:00 12:30 17:00	ホテル出発 岡山市内散策(岡山城、後樂園) 昼食 環太平洋大学施設・授業見学 夕食	ALOALO 環太平洋大学 ホテル内レストラン
10月31日(木)	岡山県	9:00 9:30 13:00 13:00 15:30 18:00	ホテル出発 環太平洋大学体育祭見学 昼食 倉敷市内散策 岡山駅近辺で自由行動 夕食	環太平洋大学 つね家 ホテル内レストラン
11月1日(金)	岡山県 愛媛県	10:00 11:35 14:13 15:00 16:00 18:00 20:00 20:30	ホテル出発 愛媛県へ移動(JR特急しおかぜ9号) JR松山駅到着 愛媛県スポーツ少年団へ引継ぎ ホテル到着・チェックイン 愛媛県庁表敬訪問 移動 歓迎夕食会 ホテル到着 打ち合わせ	パティオ道後 愛媛県庁 にぎたつ会館

	受入地	時間	プログラム	場所
11月2日(土)	愛媛県	8:30 9:00 11:30 13:00 15:00 18:30	ホテル出発 愛媛県武道館施設見学 昼食 松山城、ローブウェー街探訪 愛媛大学総合型サッカークラブ活動見学 夕食	愛媛県武道館 ローズハウス 愛媛大学山越グラウンド じゅうじゅう
11月3日(日)	愛媛県	8:30 9:00 11:30 13:30 16:30	ホテル出発 皿ヶ嶺柔道会スポーツ少年団 活動見学 昼食 来島海峡サイクリング 自由散策・夕食	松山刑務所柔道場（東温市） どんと しまなみ海道（今治市） エミフルMASAKI
11月4日(月)	愛媛県	8:30 9:00 11:00 13:05	ホテルチェックアウト 評価会 松山空港到着・チェックイン 松山空港出発（帰国）	県民文化会館別館 松山空港

6 広報出版

1. 豊かなスポーツライフをサポートする 情報誌「Sport Japan」

年間6回（奇数月10日発行）

A4版

単位スポーツ少年団代表者、都道府県・市区町村スポーツ少年団等へ配布。

令和元年5・6月号（vol.43）～令和2年3・4月号（vol.48）、特別号2回。

2. 育成普及資料の作成

①ガイドブック「スポーツ少年団とは」

A5版 52頁 4色/2色刷 53,000部

都道府県を通じ市区町村スポーツ少年団等へ配布。

〔掲載内容〕

スポーツ少年団の活動、スポーツ少年団の組織と運営、育成母集団の役割と活動、地域とスポーツ少年団、地域スポーツクラブとしての発展、加入する方のためのQ&A。

②スポーツ少年団PRリーフレット

A3版 PDFデータ

平成31年3月28日発行。

都道府県・市区町村・単位スポーツ少年団等に対し、ホームページ上でデータを公開。

スポーツ少年団組織外の人たちを対象に、スポーツ少年団活動を広く紹介し、スポーツ少年団の普及、認知度向上を図り、単位スポーツ少年団への加入を促進するための啓発用資料として作成。

③スポーツ少年団事務必携書

A4版 89頁 単色 2,000部

平成31年1月25日発行。

都道府県を通じ市区町村スポーツ少年団等へ配布。

〔掲載内容〕

令和元年度活動計画（案）、行事予定表

（案）、登録手続き概要、規程集 他。

④スポーツ少年団指導必携書

145×85 64頁 23,000部

令和元年5月1日発行。

日常のスポーツ少年団運営・指導活動における必携の書として作成。

認定員および認定育成員新規資格取得者に配布。

⑤リーダー育成マニュアル

B4版 48頁 PDFデータ

都道府県・市区町村・単位スポーツ少年団等に対し、ホームページ上でデータを公開。
〔掲載内容〕

リーダーの育成、リーダーの役割と活動、リーダー会づくり、リーダーから指導者への道。

3. 報告書の発行

①平成30年度スポーツ少年団育成報告書

A5版 179頁 2,000部

冊子本文に誤植等があったため、修正版PDFデータを令和元年9月6日発行。

都道府県・市区町村スポーツ少年団、当協会役員等へPDFデータを共有。

〔掲載内容〕

スポーツ少年団の組織と現状、各種育成事業実施報告、日本スポーツ少年団会議報告各種資料、名簿 他。

②第57回全国スポーツ少年大会報告書

A4版 120頁 700部

令和元年8月26日発行。

都道府県スポーツ少年団、大会参加者、大会運営委員、補助員、関係団体へ配布。

〔掲載内容〕

大会風景スナップ、大会開催要項、あいさつ、大会プログラムの流れ、参加者・大

会関係者名簿、参加者感想、大会経過・運営報告 他。

③第46回日独スポーツ少年団同時交流報告書

B5版 176頁 840部

令和2年3月30日発行。

派遣団員・指導者、ドイツスポーツユースリーグ、当協会役員等へ配布。

〔掲載内容〕

交流スナップ、日本団派遣の記録、ドイツ団受入の記録、実施概要報告、「日独スポーツ少年団国際交流協定書（2016年～2021

年）」、参加者名簿 他。

④令和元年度全国スポーツ少年団リーダー連絡会報告書

A4版 59頁 PDFデータ

令和元年7月31日発行。

都道府県スポーツ少年団、参加者、講師、当協会役員等へ配布。

〔掲載内容〕

開催要項、参加者名簿、情報提供資料、全体発表会資料、情報交換会概要、参加者アンケート結果、参考資料 他。

7 少年団顕彰

「日本スポーツ少年団顕彰要綱」「同施行基準」に基づき、45都道府県体育・スポーツ協会スポーツ少年団より候補団体（市区町村スポーツ少年団）、候補者（登録指導者）の推薦を受け、5月31日開催の第2回常任委員会でこれらを審議した結果、62市区町村スポーツ少年団と136名の指導者の表彰が決定し、翌6月1日開催の第1回委員総会で報告した。

表彰状の贈呈については、各都道府県スポーツ少年団へ送付し、各都道府県のスポーツ少年団行事等にあわせて表彰伝達式が行われた。

顕彰要綱第3条第3項の退任指導者については、各都道府県スポーツ少年団より随時推薦があり、感謝状が贈呈されることから当該年度末にまとめて報告され、その数は9県17名であった。

1. 表彰市区町村スポーツ少年団一覧〈顕彰要綱第3条第1項〉

令和元年5月31日

	都道府県名	表彰数 (団体数)	市区町村スポーツ少年団名 ()内結成年数		都道府県名	表彰数 (団体数)	市区町村スポーツ少年団名 ()内結成年数
1	北海道	0		23	三重県	2	伊勢市 (54) 紀北町 (13)
2	青森県	3	三戸町 (45) 五戸町 (45) 佐井村 (40)	24	岐阜県	1	瑞穂市 (16)
3	岩手県	3	八幡平市 (13) 軽米町 (51) 野田村 (49)	25	滋賀県	1	栗東市 (55)
4	宮城県	3	気仙沼市 (49) 多賀城市 (38) 塩釜市 (55)	26	京都府	1	木津川市 (12)
5	秋田県	2	湯沢市 (50) 五城目町 (55)	27	大阪府	3	池田市 (55) 高槻市 (48) 泉南市 (55)
6	山形県	1	大蔵村 (41)	28	兵庫県	2	相生市 (21) 猪名川町 (25)
7	福島県	4	福島市 (54) 北塩原村 (33) 西郷村 (35) 中島村 (31)	29	奈良県	0	
8	茨城県	0		30	和歌山県	0	
9	栃木県	0		31	鳥取県	0	
10	群馬県	3	安中市 (41) 長野原町 (41) 東吾妻町 (12)	32	島根県	1	浜田市 (51)
11	埼玉県	6	入間市 (39) 川口市 (38) 嵐山町 (38) 神川町 (38) 三郷市 (37) 上里町 (37)	33	岡山県	0	
12	千葉県	0		34	広島県	0	
13	東京都	2	昭島市 (54) 中央区 (44)	35	山口県	1	美祿市 (41)
14	神奈川県	0		36	香川県	1	三木町 (38)
15	山梨県	2	大月市 (47) 韮崎市 (44)	37	徳島県	2	阿南市 (44) 上板町 (48)
16	長野県	2	駒ヶ根市 (30) 御代田町 (31)	38	愛媛県	1	八幡平市 (46)
17	新潟県	2	燕市 (35) 新潟市 (55)	39	高知県	0	
18	富山県	1	小矢部市 (40)	40	福岡県	0	
19	石川県	1	中能登町 (14)	41	佐賀県	0	
20	福井県	0		42	長崎県	1	松浦市 (13)
21	静岡県	2	下田市 (51) 掛川市 (31)	43	熊本県	0	
22	愛知県	4	津島市 (45) 大口町 (26) 西尾市 (36) 阿久比町 (40)	44	大分県	1	臼杵市 (57)
				45	宮崎県	0	
				46	鹿児島県	3	南種子町 (36) 霧島市 (13) 屋久島町 (11)
				47	沖縄県	0	
					合計	62	(30都府県62市区町村)

※市区町村合併の影響により顕彰基準の活動歴10年に満たない団があるが、これらの団については、合併前から活動実績があり、基準を満たしていることを確認している。

2. 表彰指導者一覧〈顕彰要綱第3条第2項〉

令和元年5月31日

No.	都道府県名	表彰数 (人数)	表 彰 指 導 者 名			
			氏名	氏名	氏名	氏名
1	北海道	7	中村 厚喜夫 木村 稔	鈴木 強 日向 透	梅木 聡	坂本 敬一 渡辺 一則
2	青森県	1	佐々木 隆興			
3	岩手県	4	河口 義彦	永澤 源治郎	皆川 栄光	菊地 正治
4	宮城県	4	遠藤 俊明 松岡 伸幸	尾形 清人 青崎 雅子	阿部 富夫 七尾 實	吉田 尚 七尾 美保子
5	秋田県	6	戸塚 徳廣 安野 重幸			
6	山形県	4	土屋 宏美 木田 佳子	村松 寛司 五十嵐 秀夫	中川 広幸 伊藤 幸喜	上野 薫 湯田 喜祐
7	福島県	6	沢田 文雄 宮内 敏	関 孝司	大貫 良枝	小貫 正敏 鈴木 徳
8	茨城県	6	高橋 雅士 永井 好二	鈴木 恒典 竹澤 優	菅井 勇 樋口 元二	
9	栃木県	3	横尾 尚雄	富岡 啓治	吉田 弘一	藤生 和美
10	群馬県	4	岩間 一雄	中村 好男	笹本 浩之	大澤 元彦 古川 邦彦
11	埼玉県	5	古川 末春 大森 才次郎	遠藤 忠彦 奥野 芳昭		
12	千葉県	4	河手 淳一 笠井 幸司	武井 正英 鮎沢 英行	中村 勝久夫 高橋 幸夫	
13	東京都	2	山田 勉	本田 間康	直原 幹	
14	神奈川県	3	古井 浄史 塚 浩次	京谷 司	稲澤 友子	
15	山梨県	3	西崎 勉	大崎 勇	猿渡 和義	
16	長野県	3	薬科 韶紀	西川 武夫	中野 憲次	土岐 美津枝
17	新潟県	5	河合 正猛	浅野 勝彦	加藤 一代	鈴木 勉 岡田 一穂
18	愛知県	4	中武 寿	森野 真治		
19	三重県	2	小澤 亘	尾関 征矢	坂 武	西脇 寿 伊藤 文郎
20	岐阜県	6	伏谷 美香 三和 郁子			
21	滋賀県	3		西原 忠義	緒方 益博	
22	京都府	0				
23	大阪府	3	日笠 晃	駒田 修一	城 知宏	
24	兵庫県	1	三木 守幸			
25	奈良県	2	蔵元 重孝	津崎 優史		
26	和歌山県	2	宮本 暑夫	中辻 茂材		
27	鳥取県	1	渡邊 卓見			
28	島根県	0				
29	岡山県	5	大嶋 俊宏	難波 健治	樋口 義人	山根 健智 川本 博之
30	広島県	1	上尾 達也			
31	山口県	4	安田 進茂	柳井 修一	吉原 尚一	大橋 貴義
32	香川県	3	小松 茂	前田 純一	小野 悦夫	
33	徳島県	1	辻 芳昭			
34	愛媛県	2	渡部 清則	石本 公宏		
35	高知県	2	伊藤 京子	柳瀬 成俊		
36	福岡県	3	山崎 武彦	伊藤 龍資	溝部 尚	
37	佐賀県	0				
38	長崎県	1	山田 孝			
39	熊本県	0				
40	大分県	1	河野 千恵子			
41	宮崎県	3	樋口 和夫	奥 保彦	根井 二男	
42	鹿児島県	5	新村 幹悟	新川 照男	坂上 正明	目原 克彦 柗野 信也
43	沖縄県	1	屋比久 勇			
合計		136	(43都道府県)			

3. 感謝状（退任感謝状）贈呈者一覧〈顕彰要綱第3条第3項〉

県名	人数	氏名	所属スポーツ少年団名
宮城県	4	高橋千寿	南光台東バスケットスポーツ少年団
		小笠原良子	青葉空手道スポーツ少年団
		土井章由	吉成サンシャインミニバスケットボールスポーツ少年団
		遠藤仁	仙台向山フットボールクラブスポーツ少年団
秋田県	1	齊藤真由美	象潟剣道スポーツ少年団
茨城県	1	山田公典	結城西クラブスポーツ少年団
栃木県	4	坂本宏夫	宇都宮市スポーツ少年団
		高橋雅士	界剣士会スポーツ少年団
		鈴木恆典	矢板市剣道スポーツ少年団
		菅井勇	西那須野剣道スポーツ少年団
神奈川県	1	兄玉國利	大野中剣道スポーツ少年団
長野県	1	柴満喜夫	長野県スポーツ少年団
岡山県	2	柳瀬賢治	芥子山軟式野球スポーツ少年団
		藤井秀明	神内スポーツ少年団
愛媛県	2	吉本久雄	川上バレーボールスポーツ少年団
		吉本清美	川上バレーボールスポーツ少年団
福岡県	1	田中友治	竹の子ブレイスクールスポーツ少年団
計	17名		

4. 特別表彰一覧〈顕彰要綱第3条第4項〉

第57回全国スポーツ少年大会（5団体）

- ・小佐々海洋スポーツ基地
- ・三川内陶磁器工業協同組合
- ・かっちえる隊
- ・佐世保尚武館
- ・佐世保市スポーツ少年団

第41回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会（5団体）

- ・兵庫県
- ・兵庫県教育委員会
- ・淡路市
- ・淡路市教育委員会
- ・兵庫県軟式野球連盟

8 研究調査

青少年スポーツ振興プロジェクト

- 第1回 平成31年4月18日(木)
 1. スポーツ少年団の名称変更について
 2. 今後のスポーツ少年団指導者について
 3. スポーツ少年団における今後の検討事項について
- 第2回 令和元年11月28日(金)
 1. 各専門部会での検討事項について
 2. 国の動向等から考えるスポーツ少年団の課題

リーダー養成ワーキンググループ

- 第1回 平成31年4月24日(水)
 1. 令和元年度全国スポーツ少年団リーダー連絡会について
 2. 令和元年度シニア・リーダースクールについて

幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及ワーキンググループ

- 第1回 平成31年4月23日(火)
 1. 教材について
 2. 普及講習会について
 3. 講師講習会について
 4. 普及促進研修会について
 5. ブラッシュアップセミナーについて
- 第2回 令和2年1月21日(火)
 1. 教材について
 2. 令和元年度アクティブ・チャイルド・プログラム講習会について
 3. 令和2年度以降のアクティブ・チャイル

ド・プログラムに関する取り組みについて

スポーツ少年団運動適性テスト 検討ワーキンググループ

- 第1回 平成31年4月4日(火)
 1. 今後のスケジュールについて
 2. 評価の方法及び個別の評価表について
 3. コンディショニングチェックシートについて
 4. 教材について

リーダー制度改定 ワーキンググループ

- 第1回 令和元年10月24日(木)
 1. リーダー制度改定の取り組みについて
 2. リーダー養成における現状の課題について
 3. 令和2年度シニア・リーダースクールについて
- 第2回 令和元年12月4日(水)
 1. リーダー養成における課題整理にむけたリーダー等へのヒアリングについて
 2. 令和2年度のシニア・リーダースクールについて
 3. 今後のリーダー制度改定ワーキンググループにおける検討事項について
- 第3回 令和2年3月26日(木)
 1. 今後のリーダー養成の目的およびリーダーに求める資質等について
 2. 令和2年度全国スポーツ少年団リーダー連絡会について
 3. 令和2年度日本スポーツ少年団シニア

リーダースクールについて

スポーツ少年団新登録システム
検討ワーキンググループ

1. スポーツ少年団新登録システムの全体像(案)について
2. スポーツ少年団新登録システムに必要な機能について

○第1回 令和2年1月15日(水)

9

組織整備強化

都道府県スポーツ少年団の指導体制の強化と組織の質的向上をめざし、その機能を充実させることを目的に助成を行った。

〈助成金の充当内容〉

1. 都道府県組織整備強化費（全都道府県対象）

- ①都道府県スポーツ少年団強化育成費
 - ・ 県内研修（指導者、リーダー、育成母集団等）
 - ・ 市区町村担当者研修等
 - ・ ジュニア・リーダー養成
 - ・ 各種交流
- ②都道府県スポーツ少年団強化育成および管理費
 - ・ 指導者組織の育成援助
 - ・ リーダー組織の育成援助
 - ・ 巡回指導の実施

- ・ 県内組織の強化に関する運営管理
- ・ 登録処理・管理

③ブロック会議（出席旅費）

2. ブロック関係組織整備強化費（該当都道府県のみ対象）

- ①ブロック指導者研究協議会費
- ②ブロック会議開催費
- ③日本スポーツ少年団常任委員会出席旅費
- ④全国大会準備費（全国大会、全国競技別交流大会）
- ⑤ブロック大会開催費
- ⑥ブロックリーダー研究大会開催費

※都道府県の助成金交付については、P. 143 参照。

平成28年度に策定された「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けたスポーツ少年団の取組み【概要】」に基づき、各種取組を推進した

1. フェアプレーの推進

◇2020年までの取組み

シニア・リーダースクールや幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及講習会等において「フェアプレイ宣言書」を配布し、約6,800名からの宣言を新たに得た。

2. 全国スポーツ少年団活動

◇2020年までの取組み

スポーツ少年団 全国一斉活動を実施。全国25都道府県から145団15,185人のスポーツ少年団関係者が活動に参加し、参加人数(人)×時間(分)を活動ごとに算出し、集計した結果、約8.6年間にあたる活動実績となった。(実績一覧についてはP. 63参照)

また、本活動は東京2020大会組織委員会が認証する「東京2020参画プログラム」へ申請を行い、「東京2020応援プログラム」として認証を受けた。

3. オリ・パラへの参画

◇2020年の取組み

2017年9月に役員交流として実施した日独スポーツ少年団指導者交流において協議した2020年日独スポーツ少年団ユースキャンプについて、2019年5月にドイツスポーツユーゲントのヤン本部長をはじめとする役職員が来日し、協定書の調印式を行った。2019年日独スポーツ少年団指導者交流ではドイツ団指導者が来日し、日独指導者合同会議を実施し、今後の取り進めについて協議した。その結果、本事業のテーマは「Creating our future together : Sustainability of Sport ~ Sport value for the Future ~」とし、テーマに関連したプログラム内容等を引き続き両国間で調整を進めることとした。

※日独スポーツ少年団ユースキャンプは新型コロナウイルス感染症による2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の延期に伴い、2020年度の実施は中止が決定した。

令和元年度スポーツ少年団全国一斉活動 実績一覧 2019年4月1日～12月31日

	都道府県	申請団数	実施団数	実施人数	活動時間	認証団数
1	北海道	2 団	5 団	158 人	8,310 分	0 団
2	青森県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
3	岩手県	5 団	5 団	621 人	160,875 分	4 団
4	宮城県	13 団	5 団	830 人	48,420 分	4 団
5	秋田県	69 団	71 団	2,136 人	108,565 分	11 団
6	山形県	13 団	9 団	1,055 人	815,850 分	5 団
7	福島県	3 団	1 団	19 人	1,710 分	0 団
8	茨城県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
9	栃木県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
10	群馬県	5 団	3 団	148 人	29,030 分	3 団
11	埼玉県	3 団	0 団	0 人	0 分	0 団
12	千葉県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
13	東京都	3 団	3 団	113 人	16,330 分	2 団
14	神奈川県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
15	山梨県	1 団	1 団	93 人	117,180 分	1 団
16	長野県	3 団	2 団	633 人	96,960 分	1 団
17	新潟県	1 団	6 団	146 人	8,760 分	0 団
18	富山県	0 団	1 団	600 人	36,000 分	0 団
19	石川県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
20	福井県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
21	静岡県	10 団	7 団	3,349 人	2,204,050 分	4 団
22	愛知県	5 団	4 団	2,075 人	448,890 分	3 団
23	三重県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
24	岐阜県	5 団	3 団	220 人	41,950 分	1 団
25	滋賀県	7 団	5 団	1,535 人	230,100 分	2 団
26	京都府	1 団	0 団	0 人	0 分	0 団
27	大阪府	7 団	2 団	106 人	6,360 分	1 団
28	兵庫県	1 団	1 団	24 人	2,160 分	0 団
29	奈良県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
30	和歌山県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
31	鳥取県	1 団	1 団	30 人	1,800 分	0 団
32	島根県	2 団	1 団	31 人	1,860 分	1 団
33	岡山県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
34	広島県	1 団	1 団	38 人	2,280 分	1 団
35	山口県	2 団	1 団	31 人	2,790 分	0 団
36	香川県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
37	徳島県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
38	愛媛県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
39	高知県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
40	福岡県	5 団	5 団	1,137 人	96,650 分	4 団
41	佐賀県	0 団	1 団	15 人	1,800 分	0 団
42	長崎県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
43	熊本県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
44	大分県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
45	宮崎県	2 団	1 団	42 人	5,040 分	0 団
46	鹿児島県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
47	沖縄県	0 団	0 団	0 人	0 分	0 団
	合 計	170 団	145 団	15,185 人	4,493,720 分	48 団

進捗状況 4,493,720分=74,895時間=3,121日 = 8.6 年

1896年アテネオリンピックから2020年東京オリンピック（125年）まであと 105 年

11 関係団体との協力および活動

1. 中央青少年団体連絡協議会世話人会との連携

(社)中央青少年団体連絡協議会(以下、中青連)が平成24年に解散したことを受け、その清算にあっていた中青連世話人会(平成24年11月に中青連清算人会から名称変更)において、今後の中青連の運営方針等が協議されてきた。その結果、中青連世話

人会では、現段階では規約や執行機関をおかずに、これまで中青連が果たしてきた青少年団体相互の連携と国や関係機関との対外的な窓口といった機能を継承することとなった。日本スポーツ少年団としては、これらの協議結果に賛同し、今後も中青連世話人会と連携を図っていくこととした。

Ⅲ

日本スポーツ少年団会議報告

令和元年度第1回日本スポーツ少年団委員総会議事録

日時 令和元年6月1日(土)
13時00分～14時25分

場所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
14階 岸清一メモリアルルーム (Room
2・3)

出席者 <本部長・副本部長：4名>
坂本本部長、井上、森島、萩原の
各副本部長

<常任委員(ブロック選出除く)：
5名>

伊藤、富田、森下、米谷、網代の
各常任委員

[欠席(委任)：4名] 原、望月、
宗像、工藤の各常任委員

<委員：44名>

佐藤(北海道)、江渡(青森)、白
根(岩手)、村上(宮城)、福原(秋田)、
村田(山形)、星(福島)、高山(茨
城)、橋本(栃木)、小林(群馬)、
尾崎(埼玉)、本城(千葉)、田村(東
京)、安倍(神奈川)、佐藤(山梨)、
清水(長野)、高橋(新潟)、北東(富
山)、川村(石川)、刀根(福井)、
海野(静岡)、三井(愛知)、宮崎(三
重)、安田(岐阜)、八田(滋賀)、
松本(京都)、河野(大阪)、増岡(兵
庫)、平山(奈良)、安川(和歌山)、
大森(島根)、本川(広島)、岡(山口)、
住谷(香川)、大西(徳島)、明比(愛
媛)、山崎(高知)、見城(福岡)、
野田(長崎)、緒方(熊本)、牧(大
分)、原田(宮崎)、武田(鹿児島)、
喜納(沖縄)の各委員

[代理：2名] 椿(鳥取)、大庭(佐賀)
[欠席(委任)：1名] 河田(岡山)

<事務局：10名>

根本事務局長、青田部長、奈良課
長、他少年団課員7名

構成員の2分の1以上の出席【総数60名の
うち出席60名(委任/代理出席含む)】によ
り会議成立(「日本スポーツ少年団設置規程」
第15条)

議事に先立ち、事務局より人事異動に伴う
事務局職員を紹介。《資料P.48》

その後、設置規程第14条第2項により坂
本本部長を議長として議事に入った。

<議案>

1. 日本スポーツ少年団次期常任委員の
選出について《資料P.1》

次期常任委員(令和元年度・2年度)の
うち、日本スポーツ少年団設置規程第11条
第1項に定める地域区分(ブロック)ごとに
1名を選出する委員について、各ブロックの
次期常任委員選出県から推薦のあった候補
者9名を諮り、これを承認。

また、同規程第11条第2項に定める日本
スポーツ協会理事および学識経験者から選
出する委員について、候補者8名を諮り、こ
れを承認。

学識経験常任委員としてご協力いただい
ている日本スポーツ少年団指導者協議会運
営委員会委員長については、次期運営委員
会にて決定次第、速やかに文書提案にて審
議することを確認。

また、次期常任委員の任期については、
来る6月21日開催の日本スポーツ協会定時評
議員会終結時から、2年後の6月に開催予
定の令和3年度日本スポーツ協会定時評議
員会終結時までとなる旨を確認。

なお、次期本部長および副本部長につい

ては、去る4月24日開催の日本スポーツ協会第1回理事会において、泉本部長、森島副本部長、大西副本部長、萩原副本部長とすることが承認された旨を報告。

2. 平成30年度日本スポーツ少年団活動報告および決算について《資料P. 2～4》

平成30年度の活動報告および決算について諮り、いずれも原案のとおり承認。活動報告は「平成30年度スポーツ少年団育成報告書」をもって報告とした。

なお、平成30年度の決算については、来る6月5日開催の日本スポーツ協会理事会および6月21日開催の定時評議員会において、日本スポーツ協会全体の決算として最終承認を得る予定であることを説明。

3. 令和2年度日本スポーツ少年団活動計画および要望予算の編成について《資料P. 5～8》

令和2年度の活動計画および要望予算の編成について、従来同様、各専門部会の要望等を取りまとめた後に全体的な調整を行う手順で取り進める旨を説明し、最終的な活動計画と要望予算の取りまとめを本部長に一任とすることを諮り、これを承認。

4. 今後のスポーツ少年団指導者について《資料P. 9～21》

スポーツ少年団指導者制度の改定にあたり、日本スポーツ協会（以下、JSPO）公認スポーツ指導者制度に基づき、2020年度から新たに養成する「スタートコーチ（スポーツ少年団）」の「養成講習会」、「カリキュラム」、「講師」、「インストラクター移行研修会」、「スポーツ少年団の登録区分と登録料」および「単位スポーツ少年団の登録条件」等について諮り、原案のとおり承認。

〈質問・意見等〉

高橋委員（新潟県）：認定員資格を保有している約12万人が公認スポーツ指導者資格

の登録料1万円を払った場合、4年間で約12億円の収入となる。常任委員会にて伊藤委員からも要望があったとのことだが、この収入の半分程度が各都道府県への助成金等として還元されるよう検討いただきたい。

事務局：ご意見として承る。

5. 令和3年度全国スポーツ少年団大会の開催地について《資料P. 22》

前年度の3月に開催した常任委員会、委員総会の時点で調整中となっていた標記大会の開催地は、来る6月7日開催の関東ブロックスポーツ少年団連絡協議会において承認が得られ次第、東京都で正式決定することについて本部長に一任とすることを諮り、これを承認。

6. 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の実施形態の変更について《資料P. 23～25》

大会の実施形態について、男女とも、大会中に編成するブロックごとに優勝チームを決定する形態へ変更することを諮り、原案のとおり承認。

なお、新しい実施形態は、明年3月に開催される第17回大会から適用する旨を併せて報告。

〈質問・意見等〉

見城委員（福岡県）：これまでの全国1位を決める形態からブロックごとの優勝に変更することになった理由を教えてほしい。

事務局：ご承知のとおり、この大会は「交流大会」として実施しているが、現行の形態では、勝ち上がったチームは試合数が多くなり、敗退したチームは試合数が少ないのが現状である。よって、参加チームの試合数が均等になるよう、今回の変更に至った。

7. 日独スポーツ少年団ユースキャンプの実施について《資料P. 26～30》

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、東京2020大会）の開催時期

に合わせて、明年7月下旬から8月上旬にかけて開催予定の日独スポーツ少年団ユースキャンプを、去る5月16日に調印した日本スポーツ少年団、ドイツスポーツユエント、ドイツオリンピックアカデミーの3者による協定書および同キャンプ開催要項の内容に基づき取り進めることについて諮り、これを承認。

なお、開催期日、参加料の額、実施プログラムの内容等については、ドイツ団のフライト便など各種手配状況を踏まえ、活動開発部会長と本部長に一任とすることを諮り、これを承認。

〈報告事項〉

1. 日本スポーツ少年団次期委員について 《資料P. 31》

資料に基づき、都道府県スポーツ少年団から選出された次期委員（令和元年度・2年度）について報告。

2. 日本スポーツ少年団次期専門部会及びプロジェクト等の編成について《資料P. 32》

資料に基づき、各専門部会の編成を報告し、それぞれ原則として常任委員を部会長とする予定であることを説明。また、部会員については、日本スポーツ少年団講師、都道府県スポーツ少年団役職員、日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員、学識経験者等で編成予定であることを説明。

プロジェクト等については、「青少年スポーツ振興プロジェクト」、「スポーツ安全対策プロジェクト」、「リーダー制度改定ワーキンググループ」、「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及ワーキンググループ」および「スポーツ少年団新登録システム検討ワーキンググループ」を設置することを報告。

なお、各専門部会およびプロジェクト等の人数については、各所管での協議すべき内容を勘案し4名～8名程度とし、人選につい

ては、本年6月の役員改選に伴い次期体制がスムーズにスタートできるよう準備を進める旨を説明。

3. 今後のスポーツ少年団指導者に係る諸規程の改定について《資料P. 33～40》

今後のスポーツ少年団指導者制度の改定に伴う、スポーツ少年団登録規程および同規程施行細則の改定案について説明。

これまでの「団員」、「指導者」の登録区分に新たに「役員」・「スタッフ」を追加し、単位団の登録条件の変更（指導者年齢の20歳から18歳への引き下げ、原則団員10名以上・指導者2名以上での構成、20歳以上の指導者、役員、スタッフの登録必須）、当協会に納入される少年団登録料（役員、スタッフそれぞれ700円）等について報告。

4. 令和元年度日本スポーツ少年団顕彰について《資料P. 41～42》

日本スポーツ少年団顕彰要綱および同施行基準に基づき推薦があった30都府県62市区町村のスポーツ少年団および43都道府県136名の指導者を表彰することについて報告。

なお、退任指導者に対する感謝状の贈呈は、従来同様、同施行基準に基づき各都道府県本部長にその手続きを委任し、明年3月末の一括報告をもって取り進めることについて併せて報告。

5. 日本スポーツ少年団運動適性テストの改定について《資料P. 43～46》

1975年に策定されたスポーツ少年団運動適性テストを、「一生涯にわたってスポーツや運動を楽しむという観点から、特に発育・発達期の子どもの身体の動きと、スポーツや運動の適性を評価すること」をコンセプトに改定作業を行い、「運動適性テストⅡ（ツー）」として、幼児年代4種目、小学生年代以上7種目のテスト項目を設定した旨を報告。

従来から実施してきた量的な評価の結果と質的な評価を掛け合わせることで、子どもの発育・発達段階を考慮した評価を目指すとともに、コンディショニングチェックを新たに加えることで、小学生年代や中高生年代に発生しやすいケガの予防につなげることで、2020年度の改定に向けて今後周知を行う。

6. スポーツ少年団登録者処分基準に基づく処分について《資料P. 47》

スポーツ少年団登録者処分基準に基づき、市区町村スポーツ少年団が処分を決定した2件の事案について以下のとおり報告。

また、報告事案以外にも、当協会にて設置している「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」へスポーツ少年団に関する事案についての相談が断続的に寄せられていることから、スポーツ少年団の活動現場からの暴力行為等の根絶に向け、引き続き各種啓発活動等に取り組むことを確認。

事案①：福井県のサッカー指導者2名が、学校敷地内において団員の面前で飲酒を行った。

処分内容：注意

事案②：愛知県のミニバスケットボール指導者が、団員への暴言を繰り返すコーチの行動を見過ごした。

処分内容：注意

7. その他《資料なし》

特に報告なし

上記報告事項について、いずれも了承された。

〈その他〉

・令和元年度日本スポーツ協会事務局機構及び職員の配置

会議冒頭に、事務局から資料に基づき説明。

・2019年度日本スポーツ少年団会議の開催日程

事務局から資料に基づき、第4回常任委員会、第2回委員総会の日程が決定した旨を報告。また、第3回常任委員会については、11月28日(木)の14時から開催する旨を併せて報告。

〈全体を通した主な意見・要望〉

岡委員（山口県）：日独同時交流（受入）について、昨年度下関市にてドイツ団の受け入れを行い、交流を深めることができたが、中国ブロックは受け入れにあたっての予算確保が年々難しくなっている。今後の実施にあたり、経費面の補助について検討していただきたい。

事務局：ご意見として承る。

八田委員（滋賀県）：全国スポーツ少年団軟式野球交流大会について、地区・県の軟式野球連盟を通じて球数制限に関する通達があった。球数制限を設けて地区大会を実施しているところも多々あるが、近畿の軟式野球連盟は球数制限を設けないことになっている。導入1年目で試行錯誤の段階だと思うが、全国大会では球数制限を導入するにもかわらず、地区大会での導入の有無が異なるのは望ましくないと思う。

事務局：ご承知の通り、全国大会出場チームの決定方法は各ブロックによって異なるため、日本スポーツ少年団としては球数制限を義務付けてはいない。全日本軟式野球連盟においても、都道府県レベルにおいては球数制限の導入を義務付けていないと聞いている。よって、一律のルールを設けるのは難しいことをご理解いただきたい。

八田委員（滋賀県）：新潟県高等学校野球連盟が球数制限導入を検討したように、特に小学生のスポーツ障害の予防に向けた取り組みの一環として、今後継続した検討をお願いしたい。

事務局：ご意見として承る。

松本委員（京都府）：指導者制度の改定を控え、京都府・各市町村でも準備に取りかかっているところだが、改定に伴い指導者登録あるいは団登録をやめようとする意見も耳にする。これに付随して、登録区分を「指導者」と「役員」・「スタッフ」に分ける本来の意図を逆手に取り、「指導者」登録をしていない者（「役員」・「スタッフ」など）が技術指導を行うというケースも今後懸念される。

スポーツ少年団の登録をやめ、一般のスポーツクラブに移行する団体が増えた場合、

スポーツ少年団における暴力問題等は減ったとしても、ジュニアスポーツにおける暴力問題は減らない可能性もある。今後の課題の一つとして、日本スポーツ協会としても検討いただきたい。

事務局：ご意見を踏まえ、今後の取り組みについて検討していきたい。

今期で退任される井上副本部長、坂本本部長より挨拶。

以上、14時25分終了。

令和元年度第2回日本スポーツ少年団委員総会（文書決議）議事録

令和2年3月6日、日本スポーツ少年団本部長泉正文が委員総会構成員に対して、委員総会の決議の目的である以下の事項について提案書を発し、当該提案について、令和2年3月17日までに委員総会構成員の過半数から書面により同意の意思表示を得たことから、日本スポーツ少年団設置規程第17条に基づく委員総会への文書提案により、当該提案を承認可決する旨の委員総会の決議があったものとみなされた。

1. 委員総会構成員の決議があったものとみなされた事項の内容

各議案の提案経緯、協議内容については別紙「令和元年度第2回日本スポーツ少年団委員総会日本スポーツ少年団設置規程第17条に基づく決議 議案 提案の経緯・協議内容」を参照

議案1 スポーツ少年団の名称の検討について

議案に対する委員総会構成員数：59名
(同意:54票、不同意:1票、無回答:4票)

議案2 日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程について

議案に対する委員総会構成員数：59名
(同意:55票、不同意:0票、無回答:4票)

議案3 スポーツ少年団登録規程施行細則の改定について

議案に対する委員総会構成員数：59名
(同意:54票、不同意:0票、無回答:5票)

議案4 スポーツ少年団指導者に係る諸規程等の改定に伴う各種交流への指導者の参加条件について

議案に対する委員総会構成員数：59名
(同意:55票、不同意:0票、無回答:4票)

議案5 日本スポーツ少年団顕彰要綱の改定について

議案に対する委員総会構成員数：59名
(同意:55票、不同意:0票、無回答:4票)

議案6 スポーツ少年団登録者処分基準別表の改定について

議案に対する委員総会構成員数：59名
(同意:55票、不同意:0票、無回答:4票)

議案7 令和2年度日本スポーツ少年団活動計画・予算案について

議案に対する委員総会構成員数：59名
(同意:55票、不同意:0票、無回答:4票)

議案8 第47回日独スポーツ少年団同時交流(派遣)日本団について

議案に対する委員総会構成員数：59名
(同意:55票、不同意:0票、無回答:4票)

議案9 2020年日中青少年スポーツ団員交流(派遣)日本団について

議案に対する委員総会構成員数：59名
(同意:55票、不同意:0票、無回答:4票)

4票)

議案10 令和4年度全国スポーツ少年大会
および全国スポーツ少年団競技別
交流大会の開催地について

議案に対する委員総会構成員数：
59名

(同意:55票、不同意:0票、無回答:
4票)

議案11 スポーツ少年団軟式野球交流事業

における投球数制限について

議案に対する委員総会構成員数：
59名

(同意:55票、不同意:0票、無回答:
4票)

2. 委員総会の決議があったものとみなさ
れた日

令和2年3月17日

平成31年度第1回日本スポーツ少年団常任委員会議事録

日時 平成31年4月18日(木)
13時56分～14時37分

場所 岸記念体育会館
2階理事・監事室

出席者 坂本本部長、井上、森島、萩原の各副本部長
佐藤、村田、田村、川村、安田、増岡、中村、喜納、伊藤、米谷、森下、網代、宗像、工藤の各常任委員 計18名
〈欠席(委任)〉住谷、原、富田、望月の各常任委員 計4名
構成員の2分の1以上の出席【総数22名のうち出席22名(委任含む)】により会議成立(「日本スポーツ少年団設置規程」第18条第3項)
〈事務局〉青田部長、奈良課長、他少年団課員7名

北信越ブロック選出の常任委員変更に伴い、新たに常任委員となった川村氏から挨拶。

議事に先立ち、事務局より人事異動に伴う事務局職員を紹介。《資料P. 47》

その後、設置規程第18条第2項により、坂本本部長を議長として、議事に入った。

〈議案〉

1. 日本スポーツ少年団次期常任委員(学識経験者)候補者について《資料P. 1》

本年6月の役員改選に伴う常任委員(学識経験者)の候補者選定について、日本スポーツ少年団設置規程第11条第2項において本部長が委嘱することができる旨を説明し、その人選については本部長に一任とすることを諮り、これを承認。

選出については、各ブロックからの常任委員と併せて、6月1日開催の令和元年度第1

回日本スポーツ少年団委員総会となること、その任期については、6月21日開催の日本スポーツ協会定時評議員会終結の時から2年後の同定時評議員会終結時までの2年間となることを確認。

2. 日本スポーツ少年団次期専門部会及びプロジェクト等の編成について《資料P. 2》

本年6月の役員改選に伴う専門部会の編成について、日本スポーツ少年団設置規程第19条に基づき、部会長は常任委員、部会員は日本スポーツ少年団講師、都道府県スポーツ少年団役職員、日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員及び学識経験者で編成する旨を説明し、その人選について本部長に一任とすることを諮り、これを承認。

なお、プロジェクト等は、従来から設置されているプロジェクト等を基本とし、重点的に対応すべき課題に応じて、既存のプロジェクト等に代えて新たな会議体の設置に向けて検討を行うこととした。

〈質問・意見等〉

伊藤委員(学識経験)：資料2ページに記載されている「安全安心フォーラム」は昨年度に研究大会と一元化され、ジュニアスポーツフォーラムとなっているので修正をお願いしたい。

事務局：修正する。

3. 2020年度日本スポーツ少年団活動計画及び要望予算の編成について《資料なし》

2020年度活動計画及び要望予算の編成について、従来同様、各専門部会の要望等を取りまとめた後に全体的な調整を行う手順で取り進める旨を説明し、最終的な活動計画と要望予算の取りまとめを本部長に一任とす

ることを語り、これを承認。

4. 2020年日独スポーツ少年団ユースキャンプの協定書について《資料P. 3～7》

2020年日独スポーツ少年団ユースキャンプの実施に向けた協議を進めるため、日本の高校生以上の団員が参加できるよう参加団員の年齢の基準を一部修正した協定書案について語り、これを承認。

なお、協定書については、5月にドイツスポーツユース関係者が来日した際に締結予定であること、参加料等の未確定となっている事項・内容については先方と協議を進めていく旨を併せて確認。

〈報告事項〉

1. 平成30年度第4回日本スポーツ少年団常任委員会及び第2回委員総会の議事録について《資料P. 8～26》

議長から資料に基づき報告。

2. 第41回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会について《資料P. 27～31》

事務局から資料に基づき、8月2日から5日までの4日間の日程で、兵庫県淡路市を中心として開催する第41回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の開催要項及び日程について、去る4月13日に開催された実行委員会において、それぞれの基本事項及び内容が承認された旨、事務局から資料に基づき報告。

なお、今年度から主催団体である全日本軟式野球連盟が、ジュニア期の大会において投手の投球制限を導入したことに伴い、本交流大会においても今年度から、一人1日70球までの投球制限を導入する旨を報告。(都道府県、ブロックごとに開催する予選等での導入については各都道府県、ブロックにて判断)

〈質問・意見等〉

川村委員(北信越)：投球制限について、来年度以降のブロック大会での導入指示

が今後あるのか。投球制限の都合上、ピッチャーを3～4名揃えないと出場できないのではないかという心配もある。県大会レベルではそれぞれの判断でも良いのではないか。
事務局：各ブロックでの導入については、今年度の実施状況等を踏まえて検討する。

ブロックによって代表チームの選出方法が異なる点も考慮したい。

3. 第57回全国スポーツ少年大会について《資料P. 32～36》

8月1日から4日までの4日間の日程で、長崎県において開催する第57回全国スポーツ少年大会の開催要項及び日程について、去る4月12日に開催された実行委員会においてそれぞれの基本事項及び内容が承認された旨、事務局から資料に基づき報告。

4. 第41回全国スポーツ少年団剣道交流大会及び第16回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の終了について《資料P. 37～40》

事務局から資料に基づき、去る3月27日から29日に、山口県山口市で開催した剣道交流大会、3月28日から31日に大分県大分市及び別府市で開催したバレーボール交流大会について、開催県のスポーツ少年団、競技団体及び関係団体の協力を得て無事終了したこと、及び各大会にご協力をいただいた各団体に対して感謝状を贈呈した旨を報告。

〈質問・意見等〉

川村委員(北信越)：剣道交流大会の団体戦の人数(3名での出場)について昨年度の第4回常任委員会で協議されているが、今回の大会において該当するケースはあったのか。交流大会の趣旨を考えれば5名選出すべきだと思うが。

事務局：今回、山形県のチームが3名での出場となった。参加チームの選出方法は各都道府県によっても異なる。全県選抜チームによる出場を避けるにあたって、団体戦の

参加団員については同一市区町村内の単位団とする規定を設けているが、先鋒から大将までの年齢区分が定められていること、同一市区町村内で活動しているスポーツ少年団が少ないといった理由により欠員が生じているケースもあるのが現状。

5. 第46回日独スポーツ少年団同時交流日本団の団長団の決定及び派遣団員の内定について《資料P. 41～42》

事務局から資料に基づき、去る3月1日開催の平成30年度第4回常任委員会において本部長に一任されていた日本団の団長団について、徳島県スポーツ少年団本部長の大西真知子氏を団長に、日本スポーツ少年団指導育成部会部会員の杉山康司氏を総務に、日本スポーツ協会地域スポーツ推進部少年団課係長の渡部丞を庶務としてそれぞれ決定した旨を報告。

また、派遣団の編成状況等について、以下のとおり報告。

- ・これまでに参加道府県から推薦のあった指導者10名、団員78、合計88名を内定した。
- ・「北海道」グループは、派遣指導者の候補が推薦されていないことから、選定を依頼中。
- ・「東北I」グループは、推薦された派遣候補者の人数が派遣基準枠に満たなかったため、派遣人数枠を超えている「東海」グループの愛知県及び岐阜県から推薦された各1名と、「中国」グループの岡山県から推薦された1名の計3名を「東北I」グループに編入。
- ・「四国」グループからは、定員の11名を上回る推薦があったため、香川県から推薦された2名を「九州II」グループに編入。
- ・「九州I」グループについては、推薦団員数が派遣基準の下限人数を満たさないことから派遣を中止し、佐賀県から推薦され

た2名を「九州II」グループに編入。

- ・5月3日から5日にかけて開催する事前研修会を経て最終選考を行った上で正式決定する。
- #### 6. 第47回日独スポーツ少年団同時交流(2020年実施)の実施形態について《資料P. 43》

事務局から資料に基づき、去る3月1日開催の平成30年度第4回常任委員会、3月2日開催の第2回委員総会において本部長及び活動開発部会長に一任されていた派遣・受入の実施形態について、ドイツ側からの回答が日本側から提示していた内容の範囲内であったため、資料に記載のとおり定員、グループ・人数割、期間、時期が確定した旨を報告。

7. 平成30年度日本スポーツ少年団顕彰の終了について《資料P. 44》

事務局から資料に基づき、日本スポーツ少年団顕彰要綱第3条第3項の定めにより、9県15名の退任指導者に対し、各県スポーツ少年団を通じ感謝状を贈呈した旨を報告。

8. ブロック報告について《資料なし》

特になし。

9. その他

①2018年度ミズノスポーツメントル賞

事務局から資料に基づき、去る3月6日に開催されたミズノスポーツ振興財団の選考委員会において受賞者が決定し、スポーツ少年団関係者として、山梨県の山田かづき、常任委員でもある三重県の森下さと子、島根県の亀山幹生の各氏が受賞した旨を報告。

②2019年度日本スポーツ少年団会議の開催日程

事務局から資料に基づき、第2回常任委員会及び第1回委員総会の日程を報告。

また、日本スポーツ協会の新会館へ

の移転に伴い、常任委員会及び委員
総会ともに新会館「JAPAN SPORT
OLYMPIC SQUARE」にて開催予定
である旨を併せて報告。

③2019年度日本スポーツ協会事務局機構
図及び職員の配置

会議冒頭に、事務局から資料に基づ

き説明。

上記報告事項について、いずれも了承された。

以上、14時37分終了。

令和元年度第2回日本スポーツ少年団常任委員会議事録

日時 令和元年5月31日(金)
16時00分～17時20分

場所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
12階 大会議室

出席者 坂本本部長、井上、森島、萩原の
各副本部長
佐藤、村田、田村、川村、安田、
増岡、岡、住谷、喜納、伊藤、米
谷、森下、富田、網代、宗像、工
藤の各常任委員 計20名
〈欠席(委任)〉原、望月の各常任
委員 計2名

構成員の2分の1以上の出席【総
数22名のうち出席22名(委任含む)】
により会議成立(「日本スポーツ少
年団設置規程」第18条第3項)
〈事務局〉根本事務局長、青田部長、
奈良課長、他少年団課員7名

設置規程第18条第2項により、坂本本部長を議長として、議事に入った。

〈議案〉

1. 令和元年度第1回日本スポーツ少年団 委員総会の開催について《資料P. 1》

6月1日開催の令和元年度第1回日本スポーツ少年団委員総会における議案、報告事項について諮り、原案のとおり承認。

2. 平成30年度日本スポーツ少年団活動 報告および決算について《資料P. 2～ 4》

平成30年度の活動報告および決算について諮り、いずれも原案のとおり承認。活動報告は「平成30年度スポーツ少年団育成報告書」をもって報告とした。

なお、平成30年度の決算については、来る6月1日開催の令和元年度第1回日本スポーツ少年団委員総会、6月5日開催の日本

スポーツ協会理事会および6月21日開催の定時評議員会において、日本スポーツ協会全体の決算として最終承認を得る予定であることを説明。

3. 令和2年度日本スポーツ少年団活動 計画および要望予算の編成について 《資料P. 5～8》

令和2年度の活動計画および要望予算の編成について、従来同様、各専門部会の要望等を取りまとめた後に全体的な調整を行う手順で取り進める旨を説明し、最終的な活動計画と要望予算の取りまとめを本部長に一任とすることを諮り、これを承認。

〈質問・意見等〉

喜納委員：日独スポーツ少年団同時交流(派遣)の参加料25万円の減額が難しいことは理解しているが、参加者の経費負担軽減に向けた、事前研修会の地方開催については、どの程度検討が進んでいるかお聞きしたい。
事務局：参加者は全国各地から集まるため、なるべく多くの方が前泊せずに参加できるよう、開催地を東京としている。例えば、関西・九州方面で実施した場合の参加者の負担額がどの程度になるか現在検証しているところであり、その結果を踏まえて活動開発部会で今後検討させていただく。

4. 今後のスポーツ少年団指導者について 《資料P. 9～21》

スポーツ少年団指導者制度の改定にあたり、日本スポーツ協会(以下、JSPO)公認スポーツ指導者制度に基づき、2020年度から新たに養成する「スタートコーチ(スポーツ少年団)」の「養成講習会」、「カリキュラム」、「講師」、「インストラクター移行研修会」、「スポーツ少年団の登録区分と登録料」および「単位スポーツ少年団の登録条件」等について

て諮り、原案のとおり承認。

〈質問・意見等〉

工藤委員（学識経験）：スタートコーチの資格について、「共通科目と専門科目を科目上では明確に区別せず」、との記載があるが、競技団体が養成する場合、集合講習において「共通科目」分の時間はどのように捉えれば良いか。

バレーボールでは、スタートコーチ（バレーボール）の養成講習会を本年7月から開始予定だが、共通科目（スタートコーチ）のリファレンスブックはいつ頃完成するか。

事務局：スターコーチは、カリキュラム時間数が15h、その内、集合講習が7hとなっている。7hの内訳は共通科目3h、専門科目4hとしており、競技団体がスタートコーチを養成する場合は、それぞれの科目を別々の時間帯で実施する、あるいは共通科目の要素を含めた形で計7h実施する、のどちらでも構わないという意味である。

定められた内容、時間数をクリアしていれば、具体的な方法は競技団体に委ねることになる。リファレンスブックの作製については当初予定から遅れており、間もなく完成するところである。

伊藤委員（学識経験）：日本スポーツ少年団指導者協会から本部長宛の具申書は、約2年の期間をかけて作成したところであり、今回のスポーツ少年団指導者制度の改定にあたり多くの点を取り入れていただいたことについて感謝を申し上げたい。なお、今後の発展に向けて、三点お願いしたい。

一点目がリーダーの育成について。スポーツ少年団は、活動の中でジュニア・シニアリーダーを育成し、認定員資格を取得していく流れになっている。指導者制度の改定と併せて、リーダー育成に関しても検討いただいているが、できる限りシニア・リーダー資格保有者がスタートコーチ（スポーツ少年団）資

格に移行されるよう検討いただきたい。

二点目。スポーツ少年団指導者のJSPO公認スポーツ指導者資格への移行に伴い、登録料（4年間1万円）の負担については地方でも話題になることがある。1年あたり2,500円、1カ月当たり200円程度と考えれば、やむを得ない金額だとは思いますが、可能であれば登録料負担分の一部が都道府県に還元され、単位スポーツ少年団（以下、単位団）活動の充実が図られるよう、財務部門と調整・検討いただきたい。

三点目として、スタートコーチ資格は「競技別指導者資格」に区分されているが、「スタートコーチ（スポーツ少年団）」についても、他の競技団体のように、競技志向のカリキュラムに移行していくのではないかと、という声の一部から出ている。過去に「少年スポーツ指導員」の資格保有者が、「ジュニアスポーツ指導員」に移行されたこともあり、「スタートコーチ（スポーツ少年団）」が「フィットネス資格」の区分に位置付けられれば、ジュニアスポーツに関する知識を学び続けるという構図も理解されやすいと思うので、検討いただきたい。

事務局：いただいた意見についてはぜひ検討させていただく。

安田委員（東海ブロック）：アクティブラーニングの説明について、「グループディスカッション等を含む対話的で深い学びを目的とした」とあるが、文部科学省の新しい指導要領の考え方などでは、「主体的・対話的」と表記している。アクティブラーニングに関する説明としては、整合性が取れているほうが良いのではないかと。

事務局：「主体的」の文字を加える方向で修正する。

5. 今後のスポーツ少年団指導者に係る諸規程の改定について《資料P. 22～29》

今後のスポーツ少年団指導者制度の改定に伴う、スポーツ少年団登録規程および同規程施行細則の改定案について説明。

これまでの「団員」、「指導者」の登録区分に新たに「役員」・「スタッフ」を追加し、単位団の登録条件の変更（指導者年齢の20歳から18歳への引き下げ、原則団員10名以上・指導者2名以上での構成、20歳以上の指導者、役員、スタッフの登録必須）、当協会に納入される少年団登録料（役員、スタッフそれぞれ700円）等について諮り、原案のとおり承認。

6. 令和3年度全国スポーツ少年大会の開催地について《資料P. 30》

前年度の3月に開催した常任委員会、委員総会の時点で調整中となっていた標記大会の開催地は、来る6月7日開催の関東ブロックスポーツ少年団連絡協議会において承認が得られ次第、東京都で正式決定することについて本部長に一任とすることを諮り、これを承認。

7. 第42回全国スポーツ少年団剣道交流大会および第17回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の開催について《資料なし》

明年3月に長野県で開催する第42回全国スポーツ少年団剣道交流大会および岐阜県で開催する第17回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の実施要項について、各大会実行委員会に出席する本部長、もしくは副本部長に一任とすることを諮り、これを承認。

なお、今後9月から10月にかけて各大会実行委員会において交流大会実施要項が決定した後、日本スポーツ少年団から各都道府県スポーツ少年団に通知する

8. 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の実施形態の変更について《資料P. 31～33》

大会の実施形態について、男女とも、大会中に編成するブロックごとに優勝チームを決定する形態へ変更することを諮り、原案のとおり承認。

なお、6月1日開催の第1回委員総会にて承認が得られ次第、明年3月に開催される第17回大会から適用する旨を併せて報告。

9. 日独スポーツ少年団ユースキャンプの実施について《資料P. 34～38》

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、東京2020大会）の開催時期に合わせて、明年7月下旬から8月上旬にかけて開催予定の日独スポーツ少年団ユースキャンプを、去る5月16日に調印した日本スポーツ少年団、ドイツスポーツユエグント、ドイツオリンピックアカデミーの3者による協定書および同キャンプ開催要項のに基づき取り進めることについて諮り、これを承認。

なお、開催期日、参加料の額、実施プログラムの内容等については、ドイツ団のフライト便など各種手配状況を踏まえ、活動開発部会長と本部長に一任とすることを諮り、これを承認。

10. 令和元年度日本スポーツ少年団顕彰について《資料P. 39～40》

日本スポーツ少年団顕彰要綱および同施行基準に基づき推薦があった30都府県62市区町村のスポーツ少年団および43都道府県136名の指導者を表彰することについて諮り、これを承認。

なお、退任指導者に対する感謝状の贈呈は、従来同様、同施行基準に基づき各都道府県本部長にその手続きを委任し、明年3月末の一括報告をもって取り進めることについて併せて諮り、これを承認。

11. その他《資料なし》

文部科学大臣が表彰する社会教育功労者の候補者推薦は、例年6月上旬に文部科学省による公募が開始され、8月上旬に同省に推薦を行うこととなっていることから、今後、同省の公募内容に基づき、推薦候補者の決定は本部長に一任とすることについて諮り、これを承認。

〈報告事項〉

1. 平成31年度第1回日本スポーツ少年団常任委員会の議事録について《資料P. 41～44》

議長から資料に基づき報告。

2. 第46回日独スポーツ少年団同時交流日本団の派遣団員決定について《資料P. 45》

去る5月3日から5日の日程で開催した事前研修会を経て、団員78名、指導者11名、団長団3名の合計92名を日本団として決定した旨を報告。

3. 日本スポーツ少年団運動適性テストの改定について《資料P. 46～49》

1975年に策定されたスポーツ少年団運動適性テストを、「一生涯にわたってスポーツや運動を楽しむという観点から、特に発育・発達期の子どもの身体の動きと、スポーツや運動の適性を評価すること」をコンセプトに改定作業を行い、「運動適性テストⅡ(ツー)」として、幼児年代4種目、小学生年代以上7種目のテスト項目を設定した旨を報告。

従来から実施してきた量的な評価の結果と質的な評価を掛け合わせることで、子どもの発育・発達段階を考慮した評価を目指すとともに、コンディショニングチェックを新たに加えることで、小学生年代や中高生年代に発生しやすいケガの予防につなげることとし、2020年度の改定に向けて今後周知を行う。

4. スポーツ少年団登録者処分基準に基づく処分について《資料P. 50》

スポーツ少年団登録者処分基準に基づき、市区町村スポーツ少年団が処分を決定した2件の事案について以下のとおり報告。

また、報告事案以外にも、当協会にて設置している「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」へスポーツ少年団に関する事案についての相談が断続的に寄せられていることから、スポーツ少年団の活動現場からの暴力行為等の根絶に向け、引き続き各種啓発活動等に取り組むことを確認。

事案①：福井県のサッカー指導者2名が、学校敷地内において団員の前で飲酒を行った。

処分内容：注意

事案②：愛知県のミニバスケットボール指導者が、団員への暴言を繰り返すコーチの行動を見越した。

処分内容：注意

5. 専門部会及びプロジェクト等の報告について《資料P. 51》

各部長(班長)、事務局から報告。

【指導育成部会】

- ・スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会テキストについて

2020年度から養成するスタートコーチ(スポーツ少年団)の養成テキストの内容について協議。これまでのスポーツ少年団認定員養成講習会のテキストから引き続き掲載する内容と、新たに掲載する内容を整理し、本年10月中旬から始まるスタートコーチ(スポーツ少年団)インストラクターの移行研修会および養成講習会までに、テキストの内容を確定する。

- ・スタートコーチ(スポーツ少年団)インストラクター養成カリキュラムおよびテキ

ストについて

本年10月中旬から始まるスタートコーチ(スポーツ少年団)インストラクターの移行研修会・養成講習会のカリキュラムについて協議。カリキュラムの詳細は同10月までに作成することとし、インストラクター移行研修会および養成講習会の開催前に、担当講師が、カリキュラムや研修会・講習会の進め方を確認・共通認識する機会を設ける。

- ・2019年度生涯スポーツ功労者表彰推薦候補者について

スポーツ庁が実施している顕彰(けんしょう)事業の推薦候補者を選出。今年度は宮城県、茨城県、愛知県、兵庫県、徳島県が推薦県となっており、推薦いただいた方の中から指導育成部会にて候補者を選出中。

- ・日本スポーツ少年団リーダー制度改定ワーキンググループの設置について

「日本スポーツ少年団リーダー制度」の改定に向けた協議・検討を進めるため、新たに「日本スポーツ少年団リーダー制度改定ワーキンググループ」を設置することについて協議。

【広報普及部会】

- ・平和メッセージ・スローガンの募集について

東京2020大会の開催を踏まえて応募期間を設定し、2020年中に当協会HP等で公表する方向で具体的な内容を今後取り決めていくことを確認。

- ・スポーツ少年団の名称変更に関する議論について

名称変更を前提にした取り進めではなく、東京2020大会が開催されること、昨年の2018年6月に日本スポーツ協会の総合企画委員会が策定した提言「今後の地域スポーツ体制の在り方について

—ジュニアスポーツを中心として—」の内容も踏まえ、今後のスポーツ少年団の在り方等について今一度考える場を、一体的かつ総合的にどのような形で提供できるか、引き続き検討が必要との考えで一致。

【活動開発部会】

- ・全国スポーツ少年団競技別交流大会について

各競技の表彰状およびバレーボール交流大会の実施形態に伴う表彰物品の取り扱い、チーム編成条件の変更、今後の競技別交流大会の実施競技の見直しについて協議。

- ・日独スポーツ少年団同時交流について

2022年度以降の協定書締結に向けた都道府県スポーツ少年団へのアンケート結果を確認。実施形態を含め協定書の内容について本部会で慎重に検討を進めることとした。

【アクティブ・チャイルド・プログラム普及ワーキンググループ】

- ・アクティブ・チャイルド・プログラム総合サイトについて

掲載コンテンツの確認やガイドブックの改定、今年度の各種講習会の内容について協議。

【スポーツ少年団運動適性テスト検討ワーキンググループ】

報告事項3のとおり

6. ブロック報告について《資料なし》

特に報告なし

7. その他《資料なし》

- ・2019年度日本スポーツ少年団会議の開催日程について

事務局から資料に基づき、第4回常任委員会、第2回委員総会の日程が決定した旨を報告。

また、第3回常任委員会については、

11月28日(木)の14時から開催する旨を併せて報告。

〈質問・意見等〉

川村委員（北信越ブロック）：バレーボール交流大会の実施形態変更の件について、男子、女子ともにブロックごとに優勝チームが出るとのことだが、表彰物品の対応はどうか。

事務局：これまでは優勝カップと優勝旗を対象チームに贈呈していたが、今後はレプリ

カの優勝カップのみを複製のうえ、各ブロックの優勝チーム(男子2チーム、女子4チーム)に授与することになる。また、1位から3位までに授与していたメダルについては、今後は1位のチームのみに授与する。

上記報告事項について、いずれも了承された。

以上、17時20分終了。

令和元年度第3回日本スポーツ少年団常任委員会議事録

日時 令和元年11月28日(木)
13時55分～15時40分

場所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
12階 日本スポーツ協会 大会議室

出席者 泉本部長

森島、大西、萩原の各副本部長
宇佐美、福原、田村、川村、三井、
平山、本川、秋本、見城、米谷、
宗像、工藤、河内の各常任委員
計17名

〈欠席(委任)〉伊藤、富田、原、
望月、網代の各常任委員 計5名

構成員の2分の1以上の出席【総
数22名のうち出席21名(委任含む)】
により会議成立(「日本スポーツ少
年団設置規程」第18条第3項)

〈事務局〉青田部長、奈良課長、
他少年団課員6名

設置規程第18条第2項により、泉本部長
を議長として、議事に入った。

〈議案〉

1. 令和元年度日本スポーツ少年団ブロッ ク会議の開催について

事務局から、令和2(2020)年1月～2
月に開催予定のブロック会議の開催要項案
について説明し、原案のとおり承認。

各ブロック会議では、次年度の活動計画・
予算、今後のスポーツ少年団指導者等に關
する内容について説明することとし、今後、
主管県への開催協力依頼及び都道府県への
開催案内を発信のうえ準備を進めていくこと
とした。

ブロック	主管県	開催期日	会場
北海道・ 東北	福島県	2月6日(木) ～7日(金)	ホテル月之瀬
関東	群馬県	2月7日(金) ～8日(土)	高崎ワシントンホテル プラザ

北信越・ 東海	三重県	1月30日(木) ～31日(金)	プラトンホテル四日市
近畿	和歌山県	2月12日(木) ～13日(木)	ホテルアパローム 紀の国
中国・ 四国	徳島県	2月6日(木) ～7日(金)	ホテルクレメント徳島
九州	熊本県	1月30日(木) ～31日(金)	ザ・ニューホテル熊本

2. 東京2020オリンピック・パラリンピッ ク競技大会への団員の参画について

東京オリンピック・パラリンピック競技大
会へのスポーツ少年団の参画について、これ
まで日本スポーツ協会から大会組織委員会
へ強く要望を行ってきた結果、エスコートキ
ッズ、コイントスキッズ、フラッグベアラーの3
区分での団員の参画が決定した旨、事務局
から説明。

参画団員の条件、具体的な日程等につい
ては、国際オリンピック委員会 (IOC) およ
び大会組織委員会にて調整中であるが、当
日の交通事情や宿泊先の手配等を理由に参
画に支障が出ないよう大会組織委員会より要
望を受けていることから、参画団員につい
ては、対象となる競技が開催される会場のあ
る市区町村スポーツ少年団の登録団員とし
都道府県および市区町村スポーツ少年団をと
おして、募集案内をすることについて諮り、
これを承認。

今後、日程等の詳細が決まり次第、早急
に参加者の募集を実施するにあたり、参画
団員の募集要項の内容については、泉本部
長および富田活動開発部会長に一任するこ
とについて併せて諮り、これを承認。

3. 2020年日独スポーツ少年団ユースキャ ンプ日本団指導者・団員について

事務局から、2020年7月23日から8月6日
にかけて実施する「2020年日独スポーツ少
年団ユースキャンプ」の日本団指導者および

団員について事務局から説明。富田活動開発部会長を団長とし、指導者は活動開発部会員3名と都道府県推薦指導者6名の計10名、団員は25都道府県から推薦された45名とすることについて諮り、これを承認。

また、今後のドイツ側との調整および取り進めについては、泉本部長および富田活動開発部会長に一任することについて併せて諮り、これを承認。

4. スポーツ少年団登録者処分基準の改定について

事務局から、スポーツ少年団登録者処分基準において、「活動停止」または「登録取消し又は再登録禁止」処分を下された違反行為者に対して、再登録にあたり義務付けられている再教育プログラムについて、同プログラムの実施主体として、これまでの市区町村スポーツ少年団、都道府県スポーツ少年団のほか、新たに日本スポーツ少年団を加える改定案について諮り、原案のとおり承認。

〈質問・意見等〉

平山委員（近畿ブロック）：スポーツ少年団登録者処分基準に明記されている再教育プログラムとは、どのようなものか。

事務局：再教育プログラムの内容は予め定めているものではなく、実施主体となる都道府県・市区町村スポーツ少年団において決めている。各案件の再教育プログラムの内容について詳細は把握できていないが、反省文の提出を課しているケースが多い。

平山委員（近畿ブロック）：処分案件によっても、再教育プログラムとして課すべき内容は異なってくると思うので、実施主体によって大きな差が出ないように、参考となるガイドラインがあると良い。

工藤委員（学識経験）：バレーボール競技（小学生バレーボール連盟）では、JSPO公認スポーツ指導者制度に定められている基準等を参考に、再教育プログラムとして1日半の

講習受講を課している。

事務局：JSPO公認スポーツ指導者制度においても、処分内容に応じて再教育プログラムの内容を決めることができるよう、対応表の作成を検討しているところである。

スポーツ少年団登録者のうち、「指導者」については、JSPO公認資格の保有が義務付けられることから、今後違反行為があった場合は、JSPO公認資格保有者として処分されることになる。

一方、JSPO公認資格を保有していない場合（例：スタッフ、役員）は、スポーツ少年団登録者としての処分が行われることになる。違反行為に対する処分内容について、JSPO公認資格保有者に下される場合とスポーツ少年団登録者としてのみ処分が下される場合との整合性について、これからスポーツ少年団としても検討していく。

見城委員（九州ブロック）：ハラスメントで処分された人に対して、どこまで効果的な再教育プログラムを課せられるかは難しい問題である。暴力とは性質が異なるので、検討に際して考慮すべき点であると思う。

〈協議事項〉

1. 日本スポーツ少年団指導者制度および日本スポーツ少年団リーダー制度の改定について

令和2年度から、新たなスポーツ少年団登録規程・同規程施行細則、スポーツ少年団指導者に関する諸規程等が施行されることに伴い、日本スポーツ少年団指導者制度と日本スポーツ少年団リーダー制度を統合のうえ「日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程」とし、スポーツ少年団指導者の役割、位置づけなどについて改めて規定しなおす対応案について事務局から説明。

協議の結果、原案のとおり取り進めることとし、令和2年4月からの施行に向けて、次回の常任委員会で議案として諮ることについ

て承認。

なお、リーダーに係る部分（リーダースクールの運営、カリキュラムの改定ほか）については、本年度に設置したリーダー制度改定ワーキンググループにおいて引き続き検討を行うこととなった。

〈質問・意見等〉

工藤委員（学識経験）：各種変更に伴う今後の取り扱いや手続き等について、スポーツ少年団指導者が保有している資格等に応じたフローチャートを作成いただきたい。

見城委員（九州ブロック）：スタートコーチ（スポーツ少年団）の養成が開始されるが、資格取得者が4年後に登録を更新せず、指導者（登録者）の多くが入れ替わる恐れがある。

資格を取得した指導者が4年後にゼロベースになってしまうと、地方の単位団は消滅してしまう。

更新研修のカリキュラムについても早い段階から検討を始め、2年後（2021年度）くらいを目途に方向性を固めるべきだと思う。

事務局：今後方向性を示せるよう、検討していく。

〈報告事項〉

1. 令和元年度第2回日本スポーツ少年団常任委員会および第1回日本スポーツ少年団委員総会の議事録について

議長から資料に基づき報告。

2. 2019年度日本スポーツ協会事業評価（上期）および日本スポーツ協会スポーツ推進方策2018の評価について

スポーツ少年団事業の評価については、本来であれば常任委員会で諮り、日本スポーツ協会の経営判断チーム会議あるいは理事会に報告する手順となるが、全ての事業および推進方策の進捗状況を常任委員会で諮ることがスケジュール上、極めて困難な状況にあることから、2019年度上期の事業および

推進方策の進捗については、各専門部会で協議の後、泉本部長が確認のうえ、去る10月29日開催の経営判断チーム会議および11月7日開催の理事会で説明した旨を報告。

なお、今後は、上期・下期の事業評価を報告する経営判断チーム会議あるいは推進方策の進捗を報告する理事会の開催前に、各常任委員に資料を送付し、会議の場での意見聴取に代える方法を検討していくこととした。（次回の第4回常任委員会にて具体案を提示予定）

3. 令和2年度日本スポーツ少年団要望予算の編成について

去る6月開催の第2回常任委員会および第1回委員総会にて本部長に一任された、令和2年度事業計画に基づく要望予算の編成について、日本スポーツ協会として各補助・助成元と調整中である旨を報告。

なお、令和2年度予算については、2020年1月～2月にかけて開催するブロック会議において、事業計画とともに説明し、次回の第4回常任委員会および第2回委員総会で改めて諮ることとなった。

〈質問・意見等〉

平山委員（近畿ブロック）：登録者数が右肩下がりにもかかわらず、各事業の実施規模は以前から変わっていない。助成金・予算の確保が厳しいのであれば、事業計画を縮小する必要があるのではないか。

秋本委員（四国ブロック）：各事業の趣旨、規模を踏まえ、うえて計画を立てていると思うので、可能な限り予算を確保し、充実したプログラムを実施していただきたい。

事務局：スポーツ少年団の理念、登録者数等を踏まえ、状況に応じて事業の見直しが必要と考えている。

見城委員（九州ブロック）：日独同時交流についても、交流開始当初から状況は大きく変わっている。派遣者数も減少しているの、

毎年実施ではなく、数年に一回実施するといったことを検討しても良いのではないかと。そうすれば、ドイツ団受入にかかる毎年の費用を、数年後の派遣・受入に向けて、シニアリーダーの育成に充てるといった、長期的視点での取り組みも可能になると思う。

4. 令和元年度スポーツ少年団登録状況（第1次集計）について

事務局から、令和元年11月20日現在の登録状況について資料に基づき報告。

区分	登録数	前年度比
単位団数	31,313団	-550団 (-1.74%)
指導者数	186,444名	-3,365名 (-1.77%)
団員数	649,353名	-25,141名 (-3.73%)
14年連続の減少		
内未就学児(3~5歳)	4,676名	+60名
2018年度から登録可		
登録率 小:8.57%、中:2.32%、高:0.17%		
役員員数(市区町村)	13,814名	-57名
役員員数(都道府県、日本スポーツ少年団)	1,028名	-29名

【参考】市区町村数 1,724 -23

※登録数の確定は12月末を予定

〈質問・意見等〉

見城委員（九州ブロック）：生徒は、居住エリアの学校に通うことになるが、生徒が少ない地方の中学校は、必然的に文科省が定める小規模校となる。教員も少なく、運動部活動の競技数も限られている。その結果、スポーツ少年団で親しんできた競技の部活動が中学校には無く、競技を続けられないのが現状である。

また、中体連は全国大会や地区大会を学校別で実施しており、生徒数が少ない学校が、特にチーム競技で出場するのは難しい。

今後の地域スポーツ体制の検討にあたっては、これらの点を踏まえ、スポーツ少年団

と中学校部活動（学校体育）、大会参加の在り方についても 考えていく必要があると思う。

泉本部長：中学校の大会では、学校単位以外での出場を認めている競技もある。

「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」への対応も含めて、日本スポーツ協会としても今後の取り組みについて検討していきたい。

5. 令和元年度日本スポーツ少年団6月以降の諸活動の終了について

本年6月以降に日本スポーツ少年団主催で実施した諸事業について、いずれも所期の目的を果たし、終了したことを報告。

なお、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた取組みとして実施している、スポーツ少年団全国一斉活動は、実施人数（人）と活動時間数（分）を掛け合わせて集計し、第1回アテネオリンピックから第32回東京オリンピックまでの期間となる約125年分の活動を行うことを目標としているが、本年度の進捗状況は、11月27日現在、12.5年（前年度比+1.4年）となっており、目標達成が困難な状況にあるものの、あらためて各種会議やホームページを通じて活動への参加を呼びかけていくこととした。

〈質問・意見等〉

川村委員（北信越ブロック）：軟式野球交流大会の球数制限について、今年度の県大会（予選会）は各県の判断となっていたが、来年度はどうなるのか。

事務局：これまで同様、球数制限を県大会（予選会）にまでは適用しない方向で考えているが、来年度の対応については、活動開発部会で今後検討する。

宗像委員（学識経験）：全日本軟式野球連盟としては、球数制限について、肘・肩のケガ予防といった観点から、全国大会・地区大会問わず、来年度から全大会一斉に取り

組んでいく方針である。

全国大会に出場した選手の約6割に、肘・肩の異常があったという調査結果も出ているため、地方支部から徹底していく。

見城委員（九州ブロック）：スポーツ少年団の軟式野球交流大会についても、競技団体の方針に準じて実施していくべきだと思う。

福岡県では、70球の制限に加えて、2試合連続の登板は不可としている。

平山委員（近畿ブロック）：球数制限を考慮すると、1チーム当たり4人程度のピッチャーが必要になってくるが、チームに所属する人数(選手数)が少ないためにピッチャーが足りず、結果的に大会に出場できないケースもある。

これにより、合同チームで出場するケースが考えられるが、軟式野球交流大会に出場するにあたって統一ユニフォームを作製するのは経費面で苦しい。

合同チームの場合は各所属チームのユニフォームでの出場を認める、といった配慮についても検討いただきたい。

6. 第42回全国スポーツ少年団剣道交流大会および第17回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の開催について

令和2(2020)年3月下旬に開催する第42回全国スポーツ少年団剣道交流大会および第17回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会について、それぞれの開催地である長野県、岐阜県において第1回目の実行委員会が開催され、大会実施要項等が決定したことに伴い、都道府県スポーツ少年団宛に実施要項を送付し、参加者の推薦依頼を行った旨を報告。

7. 文部科学大臣表彰（生涯スポーツ功労者、社会教育功労者）について

日本スポーツ協会から文部科学省に対して推薦した日本スポーツ少年団登録指導者

10名全員の「生涯スポーツ功労者」としての受賞が決定し、10月11日に文部科学省にて表彰式が行われた旨を報告。

また、単位スポーツ少年団15団および町スポーツ少年団1団が、「生涯スポーツ優良団体」として表彰された旨を併せて報告。

なお、前回の第2回常任委員会において本部長に一任されていた、「社会教育功労者」の候補者決定及び推薦については、富田常任委員を候補者として決定し、文部科学省へ推薦を行った旨を報告。(受賞者は2020年12月中旬以降に公表される予定)

8. 専門部会及びプロジェクト等の報告について

各部長（班長）、事務局から報告。

【指導育成部会】

- ・令和元年度スタートコーチ（スポーツ少年団）インストラクター移行研修会・養成講習会について

今年度から新たに実施するインストラクター移行研修会および養成講習会の具体的なプログラムについて協議し、プログラム内容や教材、配布資料を確定

- ・日本スポーツ少年団第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-について

3年次目に取り組む施策について整理するとともに、その進捗状況を確認

- ・令和2年度日本スポーツ少年団シニア・リーダーズスクールについて

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催などの関係から、令和2年度のシニア・リーダーズスクールのスクーリングの時期が変更となること、あわせて短縮日程で開催することを協議し、決定

※スクーリングの具体的なプログラムについては、継続協議

【広報普及部会】

- ・日本スポーツ少年団第10次育成6か年計

画-アクションプラン2017-について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、日本スポーツ少年団の理念や役割、これからの時代において求められる活動、課題について改めて考えていただくため、日本スポーツ協会の広報誌Sport Japanに座談会形式の記事を掲載する方向で取り進める。

※座談会への出席候補者は、正副本部長、各部会の部会長、学識経験者等を中心に調整中

・平和スローガンの募集について

2020年に東京でオリンピック・パラリンピックが開催されることを契機として、オリンピズムとスポーツ少年団の理念についての理解を深めるとともに、スポーツ少年団として、青少年スポーツの推進と平和社会の実現に向けた取り組みを後世に伝えていくために、「スポーツと平和」をキーワードとするスローガンの募集を行う。

・今後の日本スポーツ少年団オリジナルグッズの作製について

日本体育協会から日本スポーツ協会への名称変更(和・英)に伴い、作製・販売を中断していた日本スポーツ少年団オリジナルグッズについては、過去4年間の販売実績等を踏まえ、売り上げの9割を占めている運動適性テスト関連のグッズ以外は販売を中止する。

※関係者用・贈呈用の物品作製については、ニーズ調査、販売・在庫管理のコストを踏まえて今後慎重に検討する。

【活動開発部会】

・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会記念事業について

日独スポーツ少年団ユースキャンプにおけるディスカッションテーマは、「新し

いスポーツの価値」についてのテーマを日本側として提案し、最終決定に向けてドイツスポーツユースと引き続き協議する。

・スポーツ少年団指導者に係る諸規程の改定に伴う各種事業参加資格の改定について

令和2年4月から認定育成員・認定員資格が廃止されることに伴い、各種国際交流および国内交流事業における指導者の参加条件については、「スポーツ少年団の理念を学んだ指導者」が該当し、「2019年度に認定育成員または認定員として登録していた指導者、あるいはスタートコーチ(スポーツ少年団)資格を取得した指導者」とすることについて協議。

・全国スポーツ少年大会の報告書について

報告書を作成する場合に助成元から求められている「大会終了1カ月以内に完成させる」ことが開催都道府県の負担になっていることから、冊子による作成の継続性および掲載内容について協議。

・今後の国際交流事業について

今後の各事業の方向性、実施方法等について検討。交流パートナーであるドイツスポーツユースおよび中華全国体育総会と引き続き検討を行う。

・スポーツ振興基金助成金の削減に伴う対応について

当該基金助成の財源不足のため、日本スポーツ協会の助成申請事業を現行の4つ(剣道、バレーボール、軟式野球)の3つの競技別交流大会+全国スポーツ少年大会)から3つに絞るよう助成元より指示が出ていることから、金額面や運営面等を考慮し、引き続き検討する。

【リーダー制度改定ワーキンググループ】

- ・リーダー制度改定の取り進めについて
令和4年(2022年)度のリーダー制度の改定に向けて、スケジュールおよび取り進めについて協議。
- ・リーダー養成における現状の課題について
現状の課題を整理するとともに、今後のリーダー養成の目的について協議。
- ・令和2年度シニア・リーダースクールについて

スクーリングプログラムについて協議。

※東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催や日独スポーツ少年団ユースキャンプの開催に伴い、9月中旬の実施を予定

〈質問・意見等〉

平山委員(近畿ブロック):スポーツ少年団指導者に係る諸規程の改定に伴う各種事業参加資格の改定については、説明にあった内容で決定なのか。

事務局:今後、細かな文言等の修正が入る可能性はあるが、活動開発部会においては、「2019年度に認定育成員または認定員として登録していた指導者、あるいはスタートコーチ(スポーツ少年団)資格を取得した指導者」とする方向で確認している。

平山委員(近畿ブロック):インストラクター移行研修会、養成講習会の参加者アンケートの結果はどのようなものだったか。

事務局:現在集計中のため、次回の第4回常任委員会で報告する。

9. スポーツ少年団の名称に関する検討について

事務局から、名称変更に関する議論の発端を含めて現時点での検討状況を報告。

名称変更を行った場合のメリット・デメリットについて広報普及部会で引き続き検討を

行い、本年度末の第4回常任委員会にて報告予定である旨を併せて報告。

〈質問・意見等〉

見城委員(九州ブロック):名称変更にあたっては、明確な大義名分が必要である。スポーツ少年団という名称は、創設時の理念と不可分のものであると思う。「〇〇であるから変える」といった明確な理由が必要ではないか。

10. スポーツ少年団登録者の処分について

スポーツ少年団登録者処分基準に基づき、市区町村スポーツ少年団から報告のあった8県12名の処分について事務局から報告。

No.	都道府県	登録区分	主な競技	違反行為	処分内容	期間
1	北海道	指導者	剣道	不適切な指導や活動	厳重注意	-
2	愛知県	指導者	バレーボール	全治1か月未満の傷害、心身に有害な影響を及ぼす言動	活動停止	12か月
3	愛知県	指導者	バレーボール	不適切な指導や活動	注意	-
4	愛知県	指導者	バレーボール	不適切な指導や活動	注意	-
5	愛知県	指導者	バレーボール	不適切な指導や活動	注意	-
6	愛知県	指導者	バレーボール	不適切な指導や活動	注意	-
7	香川県	指導者	硬式野球	全治1か月未満の傷害	活動停止	12か月
8	兵庫県	指導者	軟式野球	不適切な指導や活動	注意	-
9	福井県	指導者	軟式野球	心身に有害な影響を及ぼす言動	厳重注意	-
10	千葉県	指導者	バドミントン	不適切な指導や活動	登録取消し及び再登録の禁止	24か月
11	富山県	指導者	バレーボール	全治1か月未満の傷害	活動停止	3か月
12	岩手県	指導者	ミニバスケットボール	心身に有害な影響を及ぼす言動	活動停止	12か月

〈質問・意見等〉

見城委員(九州ブロック):報告内容を各県に持ち帰った後に、再発防止に向けた取り組みができるよう、各処分案件について、違反行為の詳細が分かるようにしてほしい。

事務局:個人が特定されないことを大前提に、資料の表記、説明方法について、望月常任委員(弁護士)に相談のうえ検討する。

11. スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>について

「スポーツ団体ガバナンスコード<一般ス

スポーツ団体向け>は、中央競技団体に該当しないスポーツ団体を対象としており、スポーツ少年団の単位団も対象となる旨を説明。

ジュニア・スポーツの安全・安心をリードし、ジュニア・スポーツ全体の底上げにつながるため、スポーツ少年団が積極的にコードを遵守するとともに、コードを遵守している旨を様々な機会・媒体を通じて説明していくよう協力を依頼。

12. スポーツ少年団活動引率時の指導者の行動への注意喚起について

本年7月31日から8月4日にかけて長崎県で開催された「第57回全国スポーツ少年大会」において、引率指導者による飲酒を伴う懇親会が開かれ、終了後も一部の指導者が飲食禁止の宿泊室で飲酒を続け、その後、指導者間のトラブルが発生し、泥酔した指導者1名が他の指導者にケガを負わせるという事案が発生した。

団員を指導する立場でありながら、飲食禁止の場所で飲酒し、本事案が発生したことを受け、日本スポーツ少年団から都道府県スポーツ少年団に対して、近日中に注意喚起文書を発信し、引率期間中、大会期間中は、公式プログラム外であっても、団員の安全確保を第一義に考え、スポーツ少年団活動にふさわしい行動・振る舞いを、スポーツ少年団組織をあげて強く求めていく旨を報告。

13. ブロック報告について

<質問・意見等>

川村委員（北信越ブロック）：スポーツ少年団指導者に関する諸規程等の改定により、指導者の登録料（JSPO公認スポーツ指導者登録料）が4年間で1万円となることに伴い、各都道府県への還元について前回要望があったが、その後の動きはどうか。

事務局：JSPO公認スポーツ指導者としての登録料1万円（4年間）は、基本的に当該指導者の登録管理、資格更新研修のための

費用等に充てられている。そのため、この登録料をスポーツ少年団への還元の原資とすることはできない。ただし、組織整備費については、現状ベースの交付額を維持できるよう、何らかの形で補填をしたいと考えている。

なお、スタートコーチ（スポーツ少年団）資格の登録者数増により、JSPO公認スポーツ指導者の登録料収入が増えた場合の還元金については、他の資格と同様、人数に応じて各都道府県体育・スポーツ協会に交付することになる。

平山委員（近畿ブロック）：専門部会報告の際にもお願いしたが、インストラクター移行研修会、養成講習会の参加者アンケートの結果については、次回の常任委員会において是非報告してほしい。

軟式野球交流大会参加時のユニフォームについて、合同チームの場合は揃えなくても出場できるといったルールを要項に明記していただくとともに、単位団の団員数減少による経費面（統一ユニフォームの作製）の負担軽減についてもしっかりと検討いただきたい。

14. 今後のスポーツ少年団の会議日程について

事務局から資料に基づき、第4回常任委員会は2月28日(金)の14時から、第2回委員総会は2月29日(土)の13時から開催する旨を報告。

なお、第2回委員総会の会場については、日本スポーツ協会会議室または渋谷駅周辺で調整中のため、決まり次第改めて報告することとした。

上記報告事項について、いずれも了承。

以上、15時40分終了。

令和2年度日本スポーツ少年団ブロック会議概要報告

令和元年度日本スポーツ少年団ブロック会議は、全国9ブロック6会場において開催され、その概要は以下のとおりである。

1. 開催概要〔ブロック名(主管県)、期日、会場、出席者〕

(1) 北海道・東北ブロック(福島県)

- 令和2年2月6日(木)～7日(金)
- 山房 月之瀬
- 日本スポーツ少年団3名(河内常任委員、奈良課長、田中)
- 各県出席者24名(本部長6名、役員1名、指導協関係6名、事務担当者10名)

(2) 関東ブロック(群馬県)

- 令和2年2月7日(金)～8日(土)
- 高崎ワシントンプラザホテル
- 日本スポーツ少年団3名(泉本部長、奈良課長、渡部係長)
- 各都県出席者32名(本部長7名、副本部長4名、指導協関係7名、事務担当者14名)

(3) 北信越・東海ブロック(三重県)

- 令和2年1月30日(木)～31日(金)
- プラトンホテル四日市
- 日本スポーツ少年団3名(森島副本部長、青田部長、駒田)
- 各県出席者37名(本部長7名、副本部長12名、役員1名、指導協関係7名、事務担当者10名)

(4) 近畿ブロック(和歌山県)

- 令和2年2月12日(木)～13日(金)
- ホテルアバローム紀の国
- 日本スポーツ少年団3名(泉本部長、青田部長、田中)
- 各府県出席者32名(本部長4名、副本部長13名、指導協関係6名、事務担当者9名)

(5) 中国・四国ブロック(徳島県)

- 令和2年2月6日(木)～7日(金)
- ホテルクレメント徳島
- 日本スポーツ少年団3名(大西副本部長、青田部長、駒田)
- 各県出席者32名(本部長8名、副本部長1名、役員・指導協関係13名、事務担当者10名)

(6) 九州ブロック(熊本県)

- 令和2年1月30日(木)～31日(金)
- ザ・ニューホテル熊本
- 日本スポーツ少年団3名(河内常任委員、奈良課長、渡部係長)
- 各県出席者28名(本部長8名、副本部長1名、指導協関係9名、事務担当者10名)

2. 協議内容

(1) スポーツ少年団の名称の検討について

平成30年3月5日開催の第3回青少年スポーツ振興プロジェクトにおいて提起された後、同日(3/5)開催の第4回常任委員会、翌日(3/6)開催の第2回委員総会において、変更の是非も含めて検討していくこととなった標記の件について、広報普及部会にて検討を重ねた結果、以下の理由から本格的に議論する機は熟していないと判断し、名称変更は行わないとする結論に今回は至った旨を報告。

- ① 現行の名称による課題はいくつか存在するものの、名称変更によって日本スポーツ少年団や単位団にもたらされるメリットよりも、施設の優先利用、利用料減免等、これに影響されての登録単位団の減少などデメリットの方が大きいこと

②単位団からも名称変更の必要性について多くの意見が寄せられているわけではないこと

来る2月末開催の令和元年度第4回常任委員会および第2回委員総会でも同様の報告をすることを併せて報告。

(2) 令和2年度日本スポーツ少年団活動計画・予算(案)について

令和元年6月開催の令和元年度第1回委員総会で了承された活動計画(案)をもとに、補助金・助成金要望、各専門部会での協議内容を踏まえた変更点・追加事項について説明。

今後は、2月末開催の第4回常任委員会および第2回委員総会での審議の後、日本スポーツ協会全体での最終調整を経て、当協会理事会で最終承認を得る運びとなることを併せて報告。

(3) 日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程について

令和2年度から、「スポーツ少年団登録規程(および同規程細則)」、スポーツ少年団指導者に関する諸規程等が改訂され、新たに日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく「スタートコーチ(スポーツ少年団)」の養成が始まることに伴い、現行の「日本スポーツ少年団指導者制度」と「日本スポーツ少年団リーダー制度」を統合し、「日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程」とすることについて説明。

(4) スポーツ少年団登録規程施行細則の改定について

令和元年5月開催の令和元年度第2回常任委員会において承認された改定内容について、その後、以下の通り一部修正の必要が生じたため、該当箇所の改定案について説明。

①令和2年度から新たに養成する「スター

トコーチ(スポーツ少年団)」は、講習会を受講した翌年度の10月に資格認定されることから、新規にスポーツ少年団に登録する年度に限り、同じ年度内にスタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会を受講することを必須条件として、「なお新規登録単位スポーツ少年団については、初年度に限りスポーツ少年団の理念を学んだ者を必置とせず、20歳以上の指導者、役員またはスタッフが2名以上登録していればよいものとする。ただし、そのうち少なくとも2名が年度内にスタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会を受講する必要がある。」とする。

②スポーツ少年団に指導者として登録するためには、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格(JSPO資格)の保有が必要であり、JSPO資格保有者はカード状の登録証を保有するため、これまで交付していたスポーツ少年団指導者としての登録証は令和2年度から交付せず、指導者章(ワッペン)のみ交付する。

(5) スポーツ少年団指導者に係る諸規程等の改定に伴う各種交流事業の参加申し込み条件の改定について

スポーツ少年団指導者に係る諸規程等の改定に伴い、日本スポーツ少年団が主催する各種国内・国際交流事業における指導者の参加条件について説明。

スポーツ少年団指導者資格(認定育成員または認定員)は、令和元年度をもって終了することから、令和2年度は「スポーツ少年団に指導者として登録している者」で「令和元年度スポーツ少年団認定育成員・認定員登録者」とし、令和3年度以降については、諸規程等の改定に応じたスポーツ少年団の理念を学習しているス

ポーツ少年団に指導者として登録している者のみが帯同できることを条件として明示する旨を説明。

(6) 日本スポーツ少年団第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-について

令和元年度(第3年次)の主な取り組みについて説明。

(7) スポーツ少年団登録者の暴力行為等相談に関わる手続きについて

日本スポーツ協会が設置している「スポーツ界における暴力行為等相談窓口」への相談区分とスポーツ少年団に係る相談内容について説明。

スポーツ少年団に係る相談の内容については、「暴言」、「パワーハラスメント」、「暴力」の順に多く、指導者をはじめとするスポーツ少年団関係者の不適切行為の根絶が、重大な課題である旨を説明。また、スポーツ少年団登録者のうち、公認スポーツ指導者資格を保有する者は、登録区分にかかわらずスポーツ少年団登録に係る処分とあわせて、公認スポーツ指導者資格の側面からの処分も科されることから、市区町村や都道府県スポーツ少年団において暴力行為等の相談を受けた際、行為者とされる者が公認スポーツ指導者資格を保有している場合は、第一報として、必ず日本スポーツ少年団へ報告いただくよう依頼。

(8) 今後のスポーツ少年団指導者の養成等について

令和2年度から各都道府県スポーツ少年団で開催いただくスタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会の運営、事務手続き等について説明。

(9) その他

令和元年度のスポーツ少年団登録状況、生涯スポーツ功労者表彰、国際交流、

全国大会(スポーツ少年大会・競技別交流大会)開催地持ち回り順序、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会における投球数制限、スポーツ団体ガバナンスコード、運動適性テストIIの改定等について説明。

スポーツ少年団軟式野球交流大会における投球数制限については、大会出場チームを決定する試合では制限を義務付けないとしていたが、全日本軟式野球連盟とも協議した結果、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会への出場チームを決める試合に限らず、都道府県あるいはブロック単位でスポーツ少年団が主催する大会において、令和2年度は移行措置的な取り扱いとして、一人の投手の投球数は「原則1日70球以内」とし、令和3年度からは完全実施(=70球以内を厳守・徹底)することを説明。

また、令和元年8月27日にスポーツ庁が決定・公表した「スポーツ団体ガバナンスコード<一般団体向け>」について説明。スポーツ少年団の単位団も対象団体となるため、コードの遵守と遵守していることの積極的な自己表明を行っていくよう依頼した。

3. 質疑応答等

説明事項に対する主な意見・要望等は以下のとおり。矢印部分は日本スポーツ少年団の回答。

(1) スポーツ少年団の名称の検討について

- ・スポーツ少年団の名称変更について、現時点では名称変更の大義が無く機が熟していないとのことであるが、総合型地域スポーツクラブや運動部活動との連携も踏まえて、継続した議論が必要であると考え(近畿)

- ・スポーツ少年団の名称変更について、検討を打ち切ることは残念である。今

後、再検討されることを願う。(中国・四国)

- ▶当協会が策定した提言「今後の地域スポーツ体制の在り方」における目指すべき新たな地域スポーツ体制の在り方も踏まえる必要がある。ご意見として承る。
- (2) 令和2年度日本スポーツ少年団活動計画・予算(案)について

【活動計画】

- ・団員登録について、令和2年度の見込みは約63万人となっているが、今後登録数が60万人を下回るようになる場合、スポーツ少年団の諸事業は現行の規模で行ってよいのか。ミニバスケットボールやサッカーを中心に活動している団体はスポーツ少年団登録を行わなくなってきた。また、少子高齢化が進む中で、運動が好きな子どもは依然として変わらず多いと感じるが、少年団に入る子どもが少ない。登録数を増加させるためにも、運動が好きな子どもは当然のことだが、そうでない子ども取り込んでいく必要があると考える。(北海道・東北)
- ▶スポーツ少年団として、幼児期からのACPを導入して運動が好きな子どもを増やし、その後の運動習慣の定着を図っている。一方で、実際のスポーツ少年団活動現場では小学生の団員が多い中で幼児の指導までは手が回らないという声もあり、幼児期ACPの普及は思うように進んでいないことも現状であるため、対策の検討を進めていきたい。また、ミニバスケットボールおよびサッカーを主体として活動する団体のスポーツ少年団登録が減少していることは把握しており、該当する2つの競技団体はJSPOが定めるルールではなく国際連盟のルールに則って活動していることに起因すると

考えられる。昨年の日本スポーツ少年団とJFA共催の全日本U-12サッカー選手権大会において、スポーツ少年団登録をしていたチームは4チームしかなく、こちらについても今後対策について検討を進めていきたい。

なお、団員数の大幅な減少については事務局としても深刻に受け止めている。今年度の団員数の減少による登録料の減少は、競技別交流大会の1競技分の経費に相当するインパクトがあり、スポーツ少年団の事業の規模等を検討しなければならない状況にあると考えている。今後、青少年スポーツ振興プロジェクトにおいても議論をしてみたい。

- ・剣道交流大会の参加対象等について、「男女計5名、同一市区町村所属」とされているが、人口の多い市区町村と少ない市区町村を比較した時に登録数の観点から不公平が生じているのではないかと。公平性を担保することが重要で、同一市区町村の出場を認めるのであれば、いっそのこと都道府県単位で認めても良いのではないかと考える。(近畿)
- ▶過去同一単位団でチームを編成できず、大会に出場ができないという意見があったため、同一市区町村所属でのチーム編成を認めた経緯がある。都道府県単位でのチーム編成を認めると、勝つことを目的とした選抜チームの編成が行われる可能性がより懸念され、交流大会の趣旨を根底から覆しかねないことから、できうる限りバランスを取る意味で同一市区町村所属団員でのチーム編成を認めている。なお、全日本剣道連盟は団体戦において3名での出場を認めている。
- ・アクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)の普及について、スポーツ少年団の指

導者がより活躍・活動できるような環境を提供していただきたい。それがスポーツ少年団のPRにもつながるのではないかと考える。(近畿)

➡ご意見として承る。各県においては、普及促進研修会の開催と、講師養成講習会で養成した講師の積極的な活用をお願いしたい。

【予算】

・ブロック大会および競技別大会の開催にあたり助成を受けているが、消費税率の引き上げおよび物価の高騰等により諸経費が上がっているため、助成金の増額をお願いしたい。(北海道・東北)

➡ご意見として承る。但し、予算には上限があるため他の事業・予算を削減する必要も生じてくる。

・2020年度から指導者の認定証は作成しないとのことだが、予算書においてに認定証等作成費が計上されている。新規登録団用の登録認定証を指すのかもしれないが、JSPO指導者証に変わる「指導者証」とも捉えられかねないため、確認をお願いしたい。(関東)

➡表記を「登録関係物品作成」とする。

・単位団の最低構成人数として指導者の人数は2名としているが、スポーツ少年団活動に関わる全ての方に公認スポーツ指導者資格を取得していただき、指導者として登録をすることが望ましく、推奨すべきである。そのなかで、予算計上の際にスポーツ少年団登録をする指導者の人数を最低人数(単位団数×2名)で算出することは日本スポーツ少年団事務局の考え方として相応しくない。(北信越・東海)

➡ご意見として承り、来年度の予算作成の際は算出根拠を検討する。

・今後のスポーツ少年団指導者は、資格

登録料として4年間で10,000円を納入する必要がある。組織整備強化費助成において、いくらか還元されるようであるが、さらに上乗せして還元することができないか。(中国・四国)

➡資格登録料の10,000円は公認スポーツ指導者のライセンス発行に対して納付していただくもので、その収入は、登録システム維持費、Sport Japanの発行料、都道府県で実施される公認スポーツ指導者のために開催される更新研修の補助等のために充当している。

(3) 日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程について

・規程として定めるのであれば、スポーツ少年団設置規程等と同様に章立てすべきではないか(北海道・東北、北信越・東海)

➡2月28日に開催する日本スポーツ少年団常任委員会で諮る際に修正を行う。

・趣旨について「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する。」というスポーツ少年団の理念の一つで締めくくられているが、青少年の健全育成に努めるといふ理念の根幹は趣旨に入らないのか。(近畿)

➡スポーツ少年団の理念は「スポーツ少年団の社会的使命」に含まれると考えている。

・規程の中に更新研修に関する文言を加えてはどうか。(近畿)

・従来認定育成員と認定員に配布していた指導必携書があるが、今後、指導必携書はなくなるのか。なくなる場合は公認スポーツ指導者に配布される手帳に、スポーツ少年団指導者の役割等を入れていただきたい。(近畿)

➡ご意見として承る。

(4) スポーツ少年団指導者に係る諸規程等の改定に伴う各種交流事業の参加申し込み条件の改定について

・スポーツ少年団指導者として登録する者の内、(手続き上の)登録を完了した時点(原則7月末日)では公認スポーツ指導者資格が有効かもしれないが、その直後の切り替え期(9月末)で公認資格の有効期限切れとなる者も想定される。このような場合、資料P29の「指導者の参加(申込)条件」が指している「指導者」が、公認スポーツ指導者資格保有者という条件を厳密には満たしていないこともありえる。各種大会参加申込時の「指導者」の定義はどのようになるか。大会期間中の時点でJSPO資格有効である必要があるのか。要項への記載内容も含めて示してもらいたい。極端な例になるが、毎年新規団を立ち上げて、資格取得の猶予期間ルールを繰り返し得続ける人もありうる。(関東)

➡令和2年度から令和4年度までの要項への記載内容をお示しする。

・2020年度国内交流大会における指導者参加条件にもスタートコーチを記載するのか。(中国・四国)

➡『令和2年度は「スポーツ少年団に指導者として登録している者」で「令和元年度スポーツ少年団認定育成員・認定員登録者」、令和3年度以降については、諸規程等の改定に応じたスポーツ少年団の理念を学習しているスポーツ少年団に指導者として登録している者のみが帯同できることを条件として明示する旨を説明。

(5) 日本スポーツ少年団第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-について

・アクションプラン2020において女性指

導者の登用が挙げられているが、女性指導者の育成及び登用の促進が上手く機能していない現状がある。また、リーダー養成においても各県で取り組んでいるが、なかなか養成が上手くいかない。特にシニア・リーダーについては、資格を取得した後に大学進学等で上京し、活動を辞めてしまう場合が多く、本当にリーダーが必要であるのかという意見もある。(北海道・東北)

・ACPの普及において厚生労働省との連携も検討してはどうか。(北信越・東海)
➡ご意見として承る。

・市区町村スポーツ少年団の基盤強化と活動の活性化に関する活動充実のための情報提供、支援(総合型地域スポーツクラブとの連携した活動、スポーツ少年大会、運動適性テスト等)、また、関係機関・団体等との連携におけるスポーツ庁、文部科学省への働きかけ等、取り組み内容が記載されていない項目についての進捗はどのようになっているのか。(北信越・東海)

➡当初の計画どおり取り進めることができていない項目がある。また資料記載の年次計画は、アクションプラン2017を策定した際の計画であり、その後、進捗が遅れた項目についての計画の修正を資料上は行っていないため、誤解を招きかねない資料となっている。今後、表記を工夫することとしたい。

・アクションプラン2017にある中高生の活動継続の促進について、来年から教員の働き方改革の関係で学校運動部活動についてどのような検討をしているのか。(中国・四国)

➡当協会としては、今後の地域スポーツ体制の在り方に係る提言を出した。さらに、国のレベルにおいても、議員連盟主導

でプロジェクトを立ち上げることを聞いている。ただし、現状のままの少年団や総合型クラブが、中学校運動部活動の受け皿になり得るのか、多くの場合難しいと分析している。また、公認スポーツ指導者マッチングシステムも運用しているが、成功事例はそう多くはない。

・アクションプラン2017に、地域クラブとしての組織基盤との記述があるが、スポーツ少年団の会議では総合型クラブとの連携について話題にあがることはない。(九州)

➡平成30年度に策定した今後の地域スポーツ体制の在り方に関する提言では、その中で市区町村体協がコーディネーター役となって、少年団・総合型クラブ・運動部活動を踏まえた地域スポーツの在り方について模索していくことを示しているが、既存の総合型クラブにスポーツ少年団が入っていくことを、日本スポーツ協会として必ずしも推奨しているものではない。提言を参考に、各地域の事情を踏まえて、地域スポーツの推進に取り組んでいただきたいという考えである。

・スポーツ少年団登録を行っている団員全員が対象となる大会等の実施の検討はどうなっているのか。

➡現状では具体的な検討は進んでいない。活動開発部会で議論を進めてみたい。

(6) 今後のスポーツ少年団指導者の養成等について

●スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会に関する事項

・自宅学習を7.5時間以上実施することとなっているが何らかの課題を提出させるなどして、自宅学習の評価を行わなくてよいのか。また、修了認定の基準につ

いて、現行の認定員資格は筆記試験において6割正解すれば合格となるが、スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会においても6割で合格となるのか。(北海道・東北)

➡自宅学習の担保(評価を有無)および試験における修了認定基準については指導育成部会にて検討させていただく。

・現在テキストはどこまで完成しているのか。各現場において講習会の準備を進めている中で、テキストの内容がわからないと準備を進めることができない。(北海道・東北)

➡テキスト(専門科目)はまだ完成しておらず、なるべく早く完成させるよう努める。

・講師用のテキストは無料配布されるのか。(北海道・東北、九州)

・講習会の申込について、各市区町村において受講者を把握するためにも市区町村を経由して都道府県への申請というフローにできないか。(北海道・東北)

・受講者が受講料を支払い、テキスト代も払ったうえで、当日の講習会を欠席した場合はどうなるのか。他の資格と同様に過年度受講者として取り扱っていくのか。また、共通科目テキスト(Reference Book)は次に受講する講習会や次年度の養成講習会においても使用することができるのか。受講有効期間、過年度受講者となった場合の取り扱いの記載についても、開催要項の雛形に加えておいてほしい。(北海道・東北、関東)

・開催要項の雛形には、基本登録料(初期登録手数料)、資格追加時の登録料、登録見込時期に関する記載あるいは資料を配布したほうが良い。(関東)

・以前スポーツリーダー資格保有者(共通I修了者)は、スタートコーチ(スポー

ッ少年団)養成講習会の一部(指導者の責任と役割、グループワークを除く)を免除することができるとの説明があったが、今回の配布資料を見る限りそのような記載がない。一部免除はされないという認識でよいか。(関東)

・スタートコーチ(スポーツ少年団)資格を、シニア・リーダーに取得促進させるための取り組みはどのようになるのか。(関東)

➡現在検討中である。詳細が固まり次第、開催要項等でも案内させていただく方向で考えている。

・テキスト代が2,000円となっているが、従来の認定員養成講習会におけるテキスト代の1,000円からなぜ2倍になっているのか。(近畿)

➡認定員養成講習会はスポーツ振興くじ(toto)助成を受けて実施できていたため、テキストを1,000円(税別)で販売することができていた。しかし、スタートコーチ(スポーツ少年団)は、toto助成を受けて実施することができないため、テキストの価格についても増額となっている。作成コストから勘案すると、共通科目テキスト(Reference Book)と専門科目テキストを合わせて3,000円程度の価格となるが、多くのスポーツ少年団関係者に本養成講習会を受講していただきたいと考え、販売価格の調整を行い両テキスト合わせて2,000円(税別)としている。

●公認スポーツ指導者資格に関する事項

・スポーツ少年団指導者が公認スポーツ指導者資格を保有するにあたって、4年に1回の更新研修の受講が必要になるが、現状更新研修に該当する講習会は数が少なく、不安が残る。(北海道・東北)

➡スポーツに関する講習会で、集合講習形式でかつ3時間以上の講習会であれば、資格更新研修として申請が行えるため、指導者協議会等を更新研修として充てる等の対応が考えられる。

・今年度、認定員として登録している人がコーチングアシスタントに移行する際、証明書類(スポーツリーダー認定証)の提出は必須とすることで変わらないか。その場合、紛失に伴う各都道府県スポーツ少年団において再発行の対応が非常に増えると思われる。(関東)

・認定証の再発行にあたって、枚数が不足した場合はどのように対応すべきか。(近畿)

➡検討の上決定事項を整理して連絡するようになりたい。

・更新研修に該当する講習会の参加者をスポーツ少年団関係者に限定し、参加料を無料にすることは可能か。(関東)

➡参加対象、参加料については実施団体で設定いただいで構わない。

・スポーツ少年団指導者のJSPO公認スポーツ指導者資格の更新研修について、スポーツ少年団指導者向けの講義ができる講師を日本スポーツ少年団から派遣するといったシステムを検討してほしい。そのなかで助成(金組織整備強化費)増額分を更新研修の開催に充てるモデルを提示してほしい。(北信越・東海)

➡指導育成部会にて検討する。

・スタートコーチ(スポーツ少年団)を養成することでJSPOの指導者登録料収入が増えるのであれば、増収分のいくらかを都道府県スポーツ少年団に還元することはできないか。(北信越・東海)

➡今回、JSPOの財務部門と調整して、スポーツ少年団に指導者として登録をするJSPO公認スポーツ指導者資格保有者

数に応じて、組織整備に係る助成額を追加している。

- ・認定員がJSPO公認スポーツリーダーからJSPO公認コーチングアシスタントへ資格移行する方法がわからない。(北信越・東海)

➡令和元年9月17日付でお送りした資料のなかで、JSPO公認コーチングアシスタントへの資格移行の方法については、令和2年4月頃に改めて通知するとお示ししている。

通知は、日本スポーツ少年団から都道府県・市区町村スポーツ少年団を通じて通知する予定であり、その際はわかりやすいマニュアルを作成し、合わせてお送りする。

- ・スタートコーチ(スポーツ少年団)資格について、現在は競技別指導者資格に位置付けられているが、将来的にはフィットネス資格に位置付けられるように検討していただきたい。(北信越・東海)
- ・公認スポーツ指導者の更新研修開催の申請を、市区町村体育・スポーツ協会から、直接日本スポーツ協会に申請できるようにすることは可能か。(関東)

➡ご意見として承る。

●今後のスポーツ少年団指導者の養成等全般について

- ・スポーツ少年団認定員資格を取得せずに認定育成員資格を取得した方について、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を保有していない場合どのように対応すべきか。(関東・近畿)

➡まずは、過去に取得していた公認スポーツ指導者資格の復活申請の手続きを行っていただきたい。ご不明な点がある場合については、ご相談いただきたい。

- ・スタートコーチ(スポーツ少年団)養成

講習会の講師を務めるインストラクターは、委嘱期間の4年間に講師実績を得ないとインストラクターの役割を更新できないとのことだが、今後研修等を行っていく予定はあるか。インストラクターによってどうしても能力差が生じてくる可能性もあり、一定水準の講師レベルを維持するために、ブラッシュアップを実施する必要が出てくるのではないかと考える。(関東)

➡今後講習会を実施していく中で必要との判断に至れば検討していくこともありえる。

- ・700円の登録料を払って、役員・スタッフとしてスポーツ少年団登録をするメリットが無いのではないか。(北信越・東海、近畿)

➡新たなスポーツ少年団登録規程では、公認スポーツ指導者資格を保有している方のみ「少年団指導者」としてスポーツ少年団登録を行うことができる。これまで「指導者」としてスポーツ少年団登録をしていた方なかで、公認スポーツ指導者資格を保有していない方が引き続きスポーツ少年団に登録するための新たな登録区分が必要と考え、今回、役員・スタッフを設置している。今回の指導者に係る諸規程の改定に関わらず、これまで、地域で子どもたちのスポーツを支えるというスポーツ少年団の基本的な考え方から、育成母集団の方には指導者資格を保有していなくても、スポーツ少年団に登録していただくことに理解を求めてきた。育成母集団の方がスポーツ少年団に登録する際に、指導者から役員・スタッフと名称が変わるだけで、今までと基本的な考え方は変わっていない。

- ・単位団において役員・スタッフ登録をす

ることで、スポーツ少年団顕彰の対象となることも積極的に通知すべきである。(北信越・東海)

➡ご意見として承る。

・指導者制度等の改定によって、公認スポーツ指導者資格を取得するメリットは何か。(中国・四国)

➡例えば、公認スポーツ指導者資格を取得すれば、例外なくその方面・分野の就職に結びつくなどのメリットは残念ながら今のところはない。

・令和5年度までにコーチングアシスタントへの資格の移行を行わなければ、スポーツ少年団に指導者として登録ができなくなることを知らない指導者が多く、それが理由で単位団登録ができなくなってしまうことが懸念される。(北信越・東海)

➡指導育成部会で検討する。

・スポーツ少年団活動に関わっている「指導者」はJSPO資格の保有が義務付けられるが、JSPO資格を取得せず、役員・スタッフで指導に関わることを許さないために、指導に携わる者は全員、JSPO資格を保有していなければならないと明記してほしい。現在は、明文化されておらず、この制度改定のタイミングでの変更をお願いしたい。現状は、単位団登録に必要な人数が指導者として登録すれば良いと認識している人が、単位団はもちろんのこと、都道府県・市区町村スポーツ少年団にもいる。明文化されていれば、JSPO資格を保有していない者が指導しているのは問題であると都道府県・市区町村スポーツ少年団としても指導ができる。(九州)

➡現行の記載内容と併せて確認する。

(7) その他

●日本スポーツ少年団国際交流について

◆日中交流について

・日中団員交流の派遣について、8月の派遣から逆算すると、事前研修会を7月上旬に実施、申込締切を5月に設定する必要があり、そのスケジュールに鑑みると、新型コロナウイルスの流行がどのように変化していくかわからない状況で募集をかけていくことが難しいと考える。日本スポーツ少年団として日中団員交流の取り組みについてどのように考えているのか。(北海道・東北)

➡当協会国際課や国とで検討を進めている。現在中華全国体育総会と協議すべく連絡を取っているが、春節等の影響もあり連絡がつかない。国際課とも連携しつつ、国庫補助事業でもあるため国とも連携し開催の検討を進めていきたい。また、募集が難しいというご意見をいただいたことは、本事業を所管する活動開発部会においても共有させていただく。

・新型コロナウイルスによる肺炎の関係で、日中青少年スポーツ交流の中止を検討しないのか。(北信越・東海)

➡対応を検討している。交流を中止する場合は、なるべく早く通知する。

・日中青少年スポーツ交流の成果をどのように捉えているのか。中国から派遣されてくる指導者・団員の質が総じて低い。また日本から派遣する際の指導者・団員の質も低い場合があると感じている。(中国・四国)

➡日本団の派遣に関しては、事前研修会の実施方法、内容等を日中青少年スポーツ交流の今後の実施形態の検討と併せて再考したい。また、来日する中国団

の質の問題についても、中国側と話し合いたい。

- ・今後、日中団員交流に指導者交流を統合していくとのことであるが、派遣事業を例にとった場合、団員は県は指定地域（ブロック）によるローテーション制であり、指導者派遣は全国公募制となっている。今回の統合において、派遣される指導者も指定地域（ブロック）によるローテーション制となる場合、当該担当地域外に所属の訪中希望指導者は、自身が所属する地域の順番が回ってくるまで、何年も待たなくてはならないという問題が発生する可能性がある。どのように募集するのか。（中国・四国）

- ➡団員交流に帯同する指導者の定員は8名となっている。この構成内訳として「ローテーション地域枠（人数）」と「全国公募枠（人数）」の双方を設けるか否か、また設ける場合はその人数配分など、活動開発部会において協議したい。

◆日独交流について

- ・令和2年度の日独スポーツ少年団同時交流（派遣）については、実施期間が短縮となり参加者の日程的な負担が少なくなったが、合わせて自己負担金も減額されなければ、参加者数の増加に繋がらない。（北信越・東海）

- ➡日独同時交流（派遣）の参加者負担金の額については、これまでもお示してきたとおり、そのほぼ全額を往復の航空運賃に充当するという考えのもと設定している。そのため、派遣日数の短縮によって減額するという考えには立っていないことをご理解いただきたい。

- ・このところの日独スポーツ少年団同時交流（派遣）の参加者が減少している理由を検証する必要がある。（北信越・東海）

- ➡日独スポーツ少年団同時交流（派遣）は、旅行代理店等が実施する格安ツアーなどと異なり、プログラムが充実していると考えているが、SNS等で国際交流が容易にできるようになった社会状況において、現在のプログラムが団員にとって必ずしも魅力的に映らないことも考えられるため、プログラムの再検証は必要であると考えている。また、今後は参加定員をこれまでと同様の125人とするのか否かについても、現在検討している。

- ・日独同時交流（都内での事前研修）において、費用負担平準化に向けた取組みはいつごろから実施されるのか。住んでいる地区によって負担費用が大きく異なるのは不公平に感じる。また、日独派遣について、定員を減らしたにもかかわらず、申込状況が芳しくないように感じており、派遣人数に関わらず実施するのか。（九州）

- ➡費用負担の平準化に向けては、これまでお時間をいただいてまいったが、いよいよ最終的な結論を出したいと考えている。来年度の派遣について、ドイツ側も派遣人数を理由に中止にしたいかという意向である。日本側としても人数に関わらず、（グループ編成等は調整せざるをえないかもしれないが）派遣をしていく予定である。

- ・事前研修会参加（前泊・後泊）の手配についても検討いただきたい。近隣ホテルを自己手配となると宿泊料がどうしても高くなってしまう。（九州）

- ➡ご意見として承る。

- ・事前調査と推薦依頼のタイミングが違って、期限日までに県内の派遣希望者数を反映できなかった。推薦依頼を事前調査前に送付してほしい。

- ・日独スポーツ少年団同時交流（受入）の実施について、経費面から受入が難しい都道府県があるなかで、2021年度以降はどのような検討をしているのか。（中国・四国）
- ➡すでに両団体の本部長間で協議を行い、今後、125名規模での実施は難しい旨ドイツ側に伝えている。また、人数だけでなく交流期間の縮小も検討している。
- 全国スポーツ少年大会・全国スポーツ少年団競技別交流大会 開催地の持ち回り順序について
- ・国内交流大会の実施について、2023年度剣道交流大会を北海道にて実施することを検討した。また、2024年度全国スポーツ少年大会を秋田県で開催することを検討した。（北海道・東北）
- スポーツ少年団軟式野球交流事業における投球数制限について
- ・軟式野球交流大会について、現在1日2試合実施しているが、1試合にすれば負担も減るのではないか。（北海道・東北）
- ➡全国大会の日程を短縮する、または参加チームを減らすなどの検討も必要になってくる。
- ・球数制限に違反した場合、何らかの罰則規定はあるのか。罰則規定がなければ形骸化する可能性が懸念される。また、投球数制限のガイドラインにおいて、「年間100試合以内とする」とするという項目について、全日本軟式野球連盟にどのような想定で決定したのかを確認していただきたい。（近畿）
- ➡全日本軟式野球連盟に確認を行う。
- ・球数制限については公式な通知を出してほしい（中国・四国）
- ➡常任委員会で了承を得られた後、通知する。
- スポーツ少年団 運動適性テストIIについて
- ・運動適性テストIIの一部種目において、スポーツ庁が行っている新体力テストの実施方法と同様の方法で実施することとなっているが、なぜ実施方法について互換性を持たせたのか。（北海道・東北）
- ➡新体力テストの実施方法とこれまでの運動適性テストの実施方法に差異があり、混乱が生じていた問題を解消すること、スポーツ少年団に所属する子どもとそうでない子どもの体力を比較することを目的に互換性を持たせることとした。
- ・スポーツ少年団運動適性テストIIは、誰が各都道府県のスポーツ少年団指導者協議会や都道府県・市区町村のスポーツ少年団指導者に指導するのか。テストの実施方法が分からないため、実施することができない。（北信越・東海）
- ➡スポーツ少年団運動適性テストIIは、特別な資格を持たなくても実施できる内容になっているため、テストの内容を伝達する講習等を実施する予定はない。立ち3段とび、ボール投げ、20メートルシャトルランは今までにない新たなテスト項目だが、メジャー以外、特別な用具を必要とせず、ボール投げとシャトルランは学校で実施する新体力テストの結果を流用することも可能である。そのため、基本的には実施要項とJSPOのホームページ上で公開する動画で実施方法をご確認いただきながら実施していただくことを前提としている。
- ・スポーツ少年団運動適性テストIIでは学校で行う新体力テストの結果を流用できるとしているが、スポーツ少年団関係

者が団員のテスト結果を学校に問い合わせせても、個人情報保護の観点から、開示されないのではないか。(北信越・東海)

・スポーツ少年団運動適性テストⅡになると、体力テスト指導員・判定員の活動の場が無くなってしまう。

・テスト項目について、シャトルランやボール投げといった、測定にある程度のスペースを要する新項目が採用されているが、単位団での実施が難しい場合や、大人数で測定する際にスペースがない場合はどのように対応すべきか。(近畿)

➡50m走、立ち幅とび、ボール投げといった新体力テストと同様の方法で測定する項目については、学校等で実施した結果を流用することが可能となっているため、各団員に対して、事前(運動適性テストⅡ実施前)に記録を確認することを促して対応することができると考える。

●その他

・公認スポーツ指導者資格の登録料1万円はどのように使用されているのか。(北海道・東北)

➡資格登録料の10,000円は公認スポーツ指導者のライセンス発行に対して納付していただくもので、その収入は、登録システム維持費、Sport Japanの発行料、都道府県で実施される公認スポーツ指導者のために開催される更新研修の補助等のために充当している。

・3月から各単位団に新システムのURL等を日本スポーツ少年団から直接連絡することになると思うが、その際は、単位団からの問い合わせに後手にならないよう、都道府県・市区町村のアドレスにもCC・BCCで送ることを徹底してもらえると助かる。(関東)

➡対応するようにしたい。

・シニア・リーダーは、スポーツ少年団だけでなく総合型地域スポーツクラブと一緒に養成できれば、リーダーの活動場所も拡充されるのではないか(北信越・東海)

・Sport Japanでスポーツ少年団に特化した記事の連載をしてはどうか。(北信越・東海)

・育成母集団の名称変更を検討してはどうか。(北信越・東海)

・障がい者を受け入れている単位団の事例を共有してほしい。(北信越・東海)

➡ご意見・ご要望として承る。なお単位団の事例に関してはこれまでも適宜共有してきたが、共有の頻度や方法については今後再度検討する。

・スポーツやスポーツ少年団の敷居を下げ、多くの子供がスポーツを実施するためにも、スポーツ少年団として、eスポーツのスポーツ少年団登録については前向きに検討してほしい。(北信越・東海)

・役員・スタッフの登録メリットを何か付けられないか。競技別交流大会でベンチ入りできる等のメリットがないと登録しないのではないか。(近畿)

➡スポーツ少年団登録にあたっての前提としては理念に賛同した人が登録を行い、活動するため、育成母集団を含めてスポーツ少年団に関わる全ての人に登録をしていただきたいと考えている。

・役員・スタッフについての役割について、『スポーツ少年団とは』に記載いただけないか。(近畿)

ご意見として承る。

・スポーツ少年団に登録していないチームがスポーツ少年団と名乗ることができるのか(中国・四国、九州)

➡「スポーツ少年団」はすでに広く社会に

認知されているため、JSPOによる名称独占は難しいだろうとの見解を過去に弁護士から受けている。つまり、現状としては少年団登録をしなくても名乗れるのが実状である。なお、今回名称独占を含めた新名称への変更についても議論したが、既存の「登録団」が、スポーツ少年団の名のもとに施設利用料の減免等を受けているのも事実であり、名称変更を機に、減免対象の見直しが図られる可能性など、総合的に判断して、名称変更の機は熟していない（変更しない）という結論に今回広報普及部会では至った次第である。

- ・民間のスポーツクラブでの指導者の有資格化についてどのような検討をしているのか（中国・四国）
- ➔民間のスポーツクラブにおいても公認スポーツ指導者資格保有者のみが指導にあたることができるのが理想ではあるが、現状ではその域に達してはいない。
- ・地域スポーツクラブとして少年団と総合型クラブが一緒になることができるのか（中国・四国）
- ➔総合型クラブの登録・認証については、将来的に、スポーツ少年団の登録と一元化できることを踏まえて取り進めている。
- ・組織整備強化費の使い方として養成講習会関係で使っても良いのか。（中国・四国）
- ➔問題ない。
- ・スポーツ少年団の登録料について、単位団は競技団体にも登録しており、二重登録になっている。ジュニアスポーツ世代の登録について、日本スポーツ協会が中央競技団体を巻き込んで登録料を一括で支払うといったことも考えてはどうか、（中国・四国）

- ➔どの様に進めていくか難しい話ではあるが、検討してみたい。
- ・Sport Japanにおけるスポーツ少年団の記事量が減っている。（中国・四国）
- ➔編集部においてその旨伝えたい。
- ・幼児期からのACPの普及において、県内における講師講習会修了者の情報（氏名等）を教えてほしい。特に、本人が直接日本スポーツ少年団に受講申込を行った場合に、県として把握できないことが多い。（中国・四国）
- ➔現在、講習会修了者の情報については、ご了承を得られた方のみ当協会HP上に公開しているが、今後は同講習会受講者の募集段階で受講修了後の情報公開・伝達等について予告（受講条件の中に加える）するなど工夫していきたい。
- ・Sport Japanは各单位団に2冊送られてくるが、指導者が団内で回覧しているとは考え難い。噛み砕いて、他の指導者に伝達している。今後は各单位団に対してSport Japanの購読実態を確認する必要があるのではないか。（九州）
- ➔購読状況を裏付けるデータは重要であり、購読調査アンケートを年度内に実施予定である。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックへの参画について、具体的な考え等があれば教えてほしい。（九州）
- ➔エスコートキッズとしての参画が決まった。聖火リレーについては、スポンサーの問題もあり、スポーツ少年団からの参画は難しいが、各自治体が設ける聖火リレーの実行委員会への各都道府県スポーツ少年団からの働きかけを依頼したところである。
- ・スポーツ少年団「指導者」に公認スポーツ指導者資格の保有が義務付けられるが、スポーツ少年団指導者協議会の役

割・位置づけはどうか。(九州)

➡従来同様、スポーツ少年団に関わる指導者の育成に携わっていただきたい。

令和元年度日本スポーツ少年団専門部会報告

日本スポーツ少年団設置規程により常設されている指導育成、広報普及、活動開発の3専門部会は、日本スポーツ少年団常任委員会の諮問機関として、諸事項の研究調査及び検討作業を実施した。

以下、それぞれの協議、検討事項を記し、報告にかえる。

一指導育成部会

○第1回 令和元年5月23日(木)

1. 令和2年度日本スポーツ少年団活動計画(案)について
2. 今後のスポーツ少年団指導者について
3. スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会テキストについて
4. スタートコーチ(スポーツ少年団)インストラクター養成カリキュラムおよびテキストについて
5. 2019年度生涯スポーツ功労者表彰推薦候補者について
6. 日本スポーツ少年団リーダー制度改定ワーキンググループの設置について

○第2回 令和元年9月27日(金)

1. 令和元年度スタートコーチ(スポーツ少年団)インストラクター移行研修会・養成講習会について
2. スポーツ少年団登録規程施行細則の改定について
3. 日本スポーツ少年団「第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-」について
4. 令和2年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクールについて
5. 令和元年度スポーツ少年団事業評価

(上半期分)について

6. スポーツ少年団認定育成員資格の復活および新規認定について

○第3回 令和元年12月13日(金)

1. 日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程について
2. スポーツ少年団登録規程施行細則の改定について
3. スタートコーチ(スポーツ少年団)インストラクターの委嘱について
4. 第3回ジュニアスポーツフォーラムについて
5. 日本スポーツ少年団顕彰要綱の改定について
6. 令和2年度全国スポーツ少年団リーダー連絡会について
7. 令和2年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクールについて

○第4回 令和2年2月14日(金)

1. 日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程について
2. スポーツ少年団登録規程施行細則の改定について
3. スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会における検定試験について
4. スタートコーチ(スポーツ少年団)インストラクター非委嘱者の不服申し立てへの対応について
5. 日本スポーツ少年団第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-4年次の取組みについて
6. 令和元年度スポーツ少年団事業(下期分)の評価について
7. 令和2年度スポーツ少年団事業の目標設定について

8. 日本スポーツ協会スポーツ推進方策の評価について
9. 令和元年度スポーツ少年団シニアリーダーの認定について
10. 令和2年度スポーツ少年団シニアリーダースクールの講師および運営リーダーについて

—広報普及部会—

- 第1回 令和元年5月21日(火)
1. 令和2年度日本スポーツ少年団活動計画(案)について
 2. 第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-について
 3. 平和メッセージ・スローガンの募集について
 4. スポーツ少年団の名称変更に関する議論について
- 第2回 令和元年11月6日(木)
1. 日本スポーツ少年団「第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-」広報普及部会の取組みについて
 2. 平和スローガンの募集について
 3. スポーツ少年団実態把握調査の集計結果に基づく今後の取り進めについて
 4. 今後の日本スポーツ少年団オリジナルグッズの作製について
- 第3回 令和元年12月19日(木)
1. 平和スローガンの募集について
 2. Sport Japanへの記事掲載について(スポーツ少年団の役割、今後の目指すべき活動等について)
 3. スポーツ少年団の名称変更に関する、広報普及部会での検討結果報告について
 4. 今後のスポーツ少年団の広報に係るSport Japan等での取組みについて

- 第4回 令和2年2月17日(月)
1. 平和スローガンの募集について
 2. Sport Japan購読調査アンケートの実施にかかる質問項目について
 3. 令和元年度日本スポーツ協会事業評価(下期)および日本スポーツ協会推進方策2018の進捗について
 4. 令和2年度(2020年度)の取り組みについて
 5. 令和2年度日本スポーツ少年団活動計画 日本スポーツ少年団第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-(第4年次)

—活動開発部会—

- 第1回 令和元年5月17日(金)
1. 令和2年度スポーツ少年団活動計画(案)について
 2. 全国スポーツ少年団大会アンケートについて
 3. 全国スポーツ少年団競技別交流大会について
 4. 2022年度以降日独スポーツ少年団同時交流協定書について
 5. 日独ユースキャンプについて
 6. 2019年度日独スポーツ少年団指導者交流について
- 第2回 令和元年11月12日(火)
1. 日本スポーツ少年団「第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-」について
 2. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会記念事業について
 3. スポーツ少年団指導者に係る諸規程の改定に伴う参加資格の改定について
 4. 全国スポーツ少年団大会の報告書について
 5. 今後の日独スポーツ少年団の交流に

ついて

6. 今後の日中青少年スポーツ指導者交流について
7. スポーツ振興基金助成金の削減に伴う対応について

○第3回 令和元年12月20日(金)

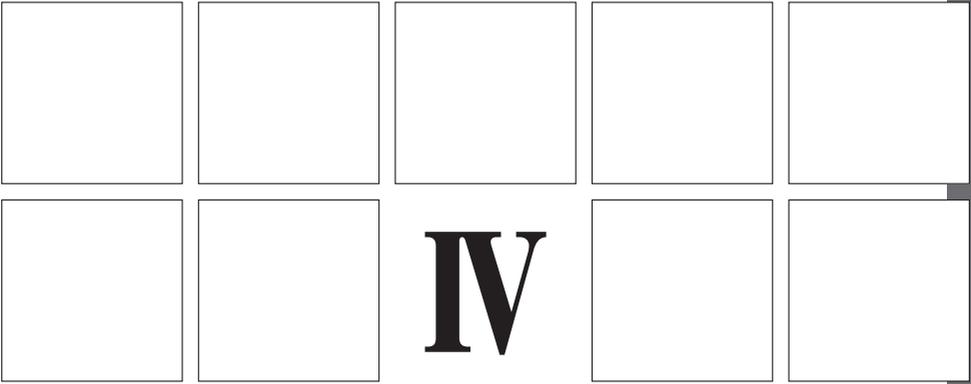
1. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会記念事業について
2. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への団員の参画について
3. 今後の日中青少年スポーツ交流について
4. 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会について

○第4回 令和2年2月20日(木)

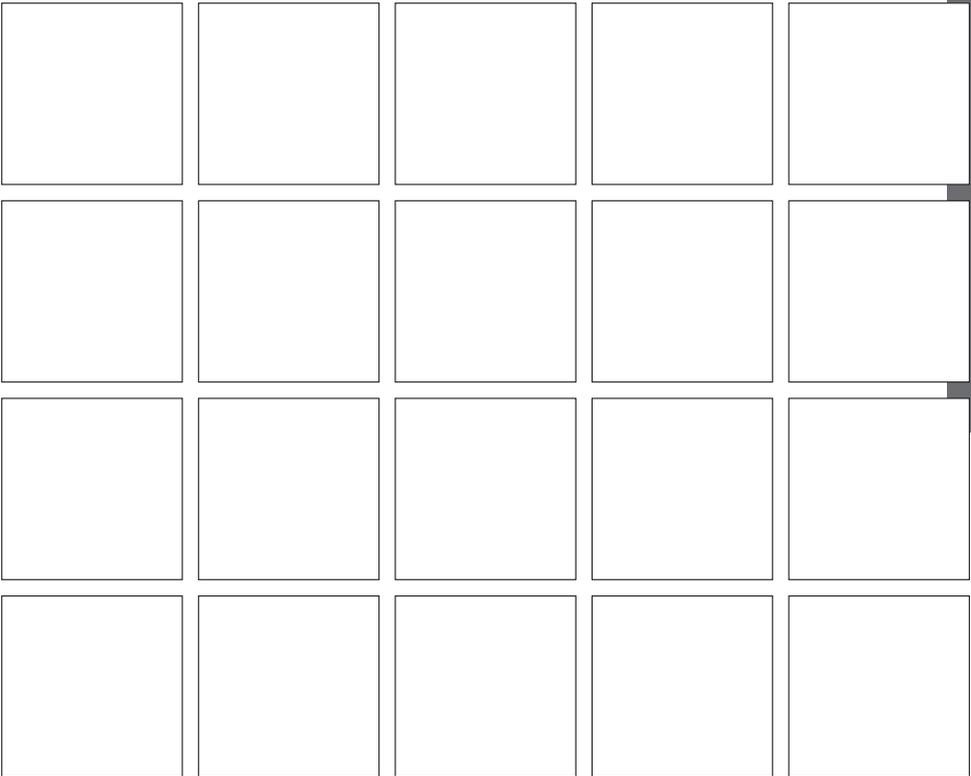
1. 令和2年度日本スポーツ少年団活動計画について
2. スポーツ少年団指導者に係る諸規程

の改定に伴う参加資格の改定について

3. 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会について
4. 日独スポーツ少年団同時交流について
5. 日独スポーツ少年団ユースキャンプについて
6. スポーツ少年団未登録のバレーボール交流大会の参加について
7. 第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-4年次の取り組みについて
8. 令和元年度スポーツ少年団事業の評価(下期分)について
9. 令和2年度事業評価システムの目標設定について
10. 日本スポーツ協会スポーツ推進方策2018について



日本スポーツ少年団資料



●スポーツ少年団登録状況（都道府県別年齢別性別団員数および加入率）

都道府 県名	合計数*									幼児～小3*									小4～小6											
	男子			女子			合計			男子			女子			合計			男子			女子			合計					
	人数	%		人数	%		人数	%	加入率	人数	%		人数	%		人数	%	加入率	人数	%		人数	%		人数	%		人数	%	加入率
全 国	449,498	69.2	199,791	30.8	649,289	100.0	3.24	11,926	70.2	47,509	29.8	159,435	100.0	5.09	281,561	70.2	119,630	29.8	401,191	100.0	12.41									
北海道	25,464	69.3	11,298	30.7	36,762	100.0	4.63	6,818	68.4	3,143	31.6	9,961	100.0	8.48	15,575	70.7	6,459	29.3	22,034	100.0	18.02									
青森県	6,645	61.5	4,155	38.5	10,800	100.0	5.39	1,113	62.4	672	37.6	1,785	100.0	6.44	5,233	61.6	3,257	38.4	8,490	100.0	29.12									
岩手県	13,285	63.6	7,612	36.4	20,897	100.0	10.52	2,395	65.1	1,285	34.9	3,680	100.0	13.13	6,681	67.2	3,268	32.8	9,949	100.0	33.26									
宮城県	16,207	70.5	6,769	29.5	22,976	100.0	6.27	3,293	72.2	1,268	27.8	4,561	100.0	8.05	8,603	73.0	3,179	27.0	11,782	100.0	19.98									
秋田県	9,639	63.2	5,610	36.8	15,249	100.0	10.58	2,286	63.6	1,308	36.4	3,594	100.0	18.19	6,679	63.1	3,911	36.9	10,590	100.0	48.98									
山形県	10,652	64.3	5,921	35.7	16,573	100.0	9.35	2,507	64.9	1,357	35.1	3,864	100.0	15.33	6,441	65.2	3,445	34.8	9,886	100.0	36.86									
福島県	14,213	65.4	7,514	34.6	21,727	100.0	7.13	3,067	65.6	1,606	34.4	4,673	100.0	11.04	7,488	67.1	3,668	32.9	11,156	100.0	24.58									
茨城県	20,161	68.3	9,346	31.7	29,507	100.0	6.10	5,500	68.8	2,493	31.2	7,993	100.0	11.61	12,598	68.8	5,718	31.2	18,316	100.0	25.10									
栃木県	8,888	65.0	4,784	35.0	13,672	100.0	4.24	1,923	67.7	919	32.3	2,842	100.0	5.90	5,748	63.8	3,263	36.2	9,011	100.0	17.63									
群馬県	12,623	68.8	5,729	31.2	18,352	100.0	5.67	3,272	70.4	1,376	29.6	4,648	100.0	9.79	7,941	69.7	3,456	30.3	11,397	100.0	22.22									
埼玉県	33,676	73.8	11,975	26.2	45,651	100.0	4.03	9,833	77.1	2,925	22.9	12,758	100.0	7.05	21,620	74.3	7,491	25.7	29,111	100.0	15.46									
千葉県	10,371	68.0	4,884	32.0	15,255	100.0	1.58	2,175	65.7	1,136	34.3	3,311	100.0	2.16	6,966	68.6	3,195	31.4	10,161	100.0	6.36									
東京都	6,886	75.5	2,355	25.5	9,241	100.0	0.51	1,913	79.7	486	20.3	2,399	100.0	0.78	4,005	63.9	1,454	26.5	5,459	100.0	1.78									
神奈川県	5,825	70.3	2,460	29.7	8,285	100.0	0.60	1,439	70.5	603	29.5	2,042	100.0	0.90	3,814	69.9	1,639	30.1	5,453	100.0	2.34									
山梨県	6,289	69.5	2,760	30.5	9,049	100.0	6.51	1,311	66.4	662	33.6	1,973	100.0	3.75	3,514	68.9	1,587	31.1	5,101	100.0	9.33									
長野県	9,537	67.9	4,516	32.1	14,053	100.0	4.00	2,391	68.6	1,092	31.4	3,483	100.0	14.53	5,302	67.9	2,506	32.1	7,808	100.0	30.17									
新潟県	8,118	68.8	3,688	31.2	11,806	100.0	3.36	1,824	67.0	899	33.0	2,723	100.0	9.50	5,049	70.6	2,102	29.4	7,151	100.0	23.73									
富山県	6,314	65.3	3,351	34.7	9,665	100.0	5.76	1,622	68.9	724	31.1	2,326	100.0	11.69	4,203	65.4	2,223	34.6	6,426	100.0	30.34									
石川県	4,674	71.5	1,865	28.5	6,539	100.0	3.45	1,052	69.3	465	30.7	1,517	100.0	7.83	3,165	73.6	1,134	26.4	4,299	100.0	20.88									
福井県	6,078	66.9	3,010	33.1	9,088	100.0	6.81	1,571	67.5	757	32.5	2,328	100.0	4.53	4,122	67.0	2,032	33.0	6,154	100.0	11.30									
静岡県	16,875	72.9	6,267	27.1	23,142	100.0	3.84	4,507	74.1	1,573	25.9	6,075	100.0	11.65	11,003	73.7	3,929	26.3	14,932	100.0	27.53									
愛知県	14,910	75.1	4,931	24.9	19,841	100.0	1.58	3,397	75.2	1,118	24.8	4,515	100.0	4.85	9,824	76.5	3,024	23.5	12,848	100.0	13.22									
三重県	8,698	71.2	3,514	28.8	12,212	100.0	4.02	2,536	74.1	885	25.9	3,421	100.0	1.67	5,301	72.1	2,056	27.9	7,357	100.0	3.52									
岐阜県	13,564	70.5	5,680	29.5	19,244	100.0	5.62	4,028	73.0	1,490	27.0	5,518	100.0	12.07	8,505	70.6	3,548	29.4	12,053	100.0	25.22									
滋賀県	9,749	70.5	4,081	29.5	13,830	100.0	5.53	2,940	73.9	1,041	26.1	3,981	100.0	9.84	6,069	69.4	2,677	30.6	8,746	100.0	21.15									
京都府	10,628	79.3	2,770	20.7	13,398	100.0	3.29	2,107	76.3	656	23.7	2,763	100.0	4.57	6,925	80.2	1,707	19.8	8,632	100.0	13.70									
大阪府	12,017	79.7	3,065	20.3	15,082	100.0	1.08	2,931	77.6	848	22.4	3,779	100.0	1.78	7,883	82.6	1,643	17.4	9,426	100.0	4.28									
兵庫県	6,963	72.2	2,681	27.8	9,644	100.0	1.07	1,759	70.1	751	29.9	2,510	100.0	1.78	4,540	74.1	1,584	25.9	6,124	100.0	4.20									
奈良県	3,128	72.1	1,208	27.9	4,336	100.0	1.93	539	70.4	227	29.6	766	100.0	2.30	2,469	73.5	889	26.5	3,358	100.0	9.57									
和歌山県	5,043	70.9	2,074	29.1	7,117	100.0	4.61	963	68.1	451	31.9	1,414	100.0	6.37	3,417	73.0	1,267	27.0	4,684	100.0	20.16									
鳥取県	1,905	63.9	1,075	36.1	2,980	100.0	3.23	422	65.3	224	34.7	646	100.0	4.57	1,315	63.0	772	37.0	2,087	100.0	14.47									
島根県	3,429	69.6	1,497	30.4	4,926	100.0	4.46	846	68.0	399	32.0	1,245	100.0	7.37	2,390	70.4	1,005	29.6	3,395	100.0	19.71									
岡山県	9,420	69.6	4,117	30.4	13,537	100.0	4.26	2,728	68.8	1,236	31.2	3,964	100.0	8.03	5,443	70.3	2,300	29.7	7,743	100.0	15.26									
広島県	13,076	67.7	7,135	35.3	20,211	100.0	4.37	2,758	70.0	1,181	30.0	3,939	100.0	5.26	6,549	72.6	2,474	27.4	9,023	100.0	11.88									
山口県	10,705	66.9	5,299	33.1	16,004	100.0	7.43	3,000	67.0	1,478	33.0	4,478	100.0	13.55	6,888	67.5	3,316	32.5	10,204	100.0	29.74									
香川県	6,049	67.5	2,916	32.5	8,965	100.0	5.57	1,805	67.3	877	32.7	2,682	100.0	15.35	3,899	68.2	1,768	31.8	5,557	100.0	31.42									
徳島県	4,939	69.6	2,155	30.4	7,094	100.0	6.21	1,446	71.0	591	29.0	2,037	100.0	8.18	3,132	69.4	1,378	30.6	4,510	100.0	17.47									
愛媛県	5,161	66.1	2,650	33.9	7,811	100.0	3.61	1,242	64.8	676	35.2	1,918	100.0	5.69	3,354	67.2	1,636	32.8	4,990	100.0	14.30									
高知県	2,746	70.4	1,155	29.6	3,901	100.0	3.57	810	71.6	321	28.4	1,131	100.0	7.17	1,791	70.9	736	29.1	2,527	100.0	15.18									
福岡県	10,014	74.9	3,355	25.1	13,369	100.0	1.62	2,346	74.6	799	25.4	3,145	100.0	2.24	6,456	75.4	2,105	24.6	8,561	100.0	6.05									
佐賀県	1,282	59.9	857	40.1	2,139	100.0	1.45	324	62.0	199	38.0	523	100.0	2.35	831	57.9	603	42.1	1,434	100.0	6.27									
長崎県	3,477	73.6	1,246	26.4	4,723	100.0	2.08	884	73.5	318	26.5	1,202	100.0	3.45	2,239	74.7	760	25.3	2,999	100.0	8.42									
熊本県	2,791	71.5	1,111	28.5	3,902	100.0	1.30	524	75.5	170	24.5	694	100.0	1.43	2,129	70.7	883	29.3	3,012	100.0	6.11									
大分県	7,705	67.2	3,760	32.8	11,465	100.0	6.16	2,478	68.9	981	31.1	3,159	100.0	10.96	4,939	69.1	2,207	30.9	7,146	100.0	24.04									
宮崎県	8,752	66.0	4,514	34.0	13,266	100.0	6.99	2,487	68.2	1,158	31.8	3,645	100.0	12.10	5,414	65.7	2,830	34.3	8,244	100.0	26.55									
鹿児島県	12,562	65.4	6,652	34.6	19,214	100.0	6.75	3,617	65.3	1,919	34.7	5,536	100.0	12.28	8,073	65.7	4,216	34.3	12,289	100.0	27.09									
沖縄県	8,365	65.4	4,424	34.6	12,789	100.0	4.26	1,522	66.5	766	33.5	2,288	100.0	4.48	6,246	65.2	3,339	34.8	9,585	100.0	19.00									

※「合計数」および「幼児～小3」の加入率算出についての留意点

「加入率算出時の分母にあたる対象人口には、幼児（3～5歳）は含まれていないが、分子にあたる登録者数には幼児が含まれている（登録システムの都合により）。

都道府 県名	幼児・小学生*								中学生								高校生以上							
	男子		女子		合計				男子		女子		合計				男子		女子		合計			
	人数	%	人数	%	人数	%	加入率	人数	%	人数	%	人数	%	加入率	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	加入率	
全 国	393,487	70.2	167,139	29.8	560,626	100.0	8.80	50,932	63.5	29,276	36.5	80,208	100.0	2.49	5,079	60.1	3,376	39.9	8,455	100.0	0.17			
北海道	22,393	70.0	9,602	30.0	31,995	100.0	13.34	2,823	65.2	1,509	34.8	4,332	100.0	3.48	248	57.0	187	43.0	435	100.0	0.21			
青森県	6,346	61.8	3,929	38.2	10,275	100.0	18.06	287	58.8	201	41.2	488	100.0	1.57	12	32.4	25	67.6	37	100.0	0.07			
岩手県	9,076	66.6	4,553	33.4	13,629	100.0	23.52	4,009	58.1	2,887	41.9	6,896	100.0	22.26	200	53.8	172	46.2	372	100.0	0.73			
宮城県	11,896	72.8	4,447	27.2	16,343	100.0	14.13	4,125	65.0	2,220	35.0	6,345	100.0	10.88	186	64.6	102	35.4	288	100.0	0.30			
秋田県	8,965	63.2	5,219	36.8	14,184	100.0	34.28	624	64.7	340	35.3	964	100.0	4.26	50	49.5	51	50.5	101	100.0	0.27			
山形県	8,948	65.1	4,802	34.9	13,750	100.0	26.43	1,608	61.0	1,030	39.0	2,638	100.0	9.44	96	51.9	89	48.1	185	100.0	0.43			
福島県	10,555	66.7	5,274	33.3	15,829	100.0	18.04	3,376	62.1	2,058	37.9	5,434	100.0	11.28	282	60.8	182	39.2	464	100.0	0.58			
茨城県	18,098	68.8	8,211	31.2	26,309	100.0	18.55	1,851	65.2	987	34.8	2,838	100.0	3.84	212	58.9	148	41.1	360	100.0	0.31			
栃木県	7,671	64.7	4,182	35.3	11,853	100.0	11.94	1,057	66.8	526	33.2	1,583	100.0	3.04	160	67.8	76	32.2	236	100.0	0.32			
群馬県	11,213	69.9	4,832	30.1	16,045	100.0	16.24	1,312	61.2	831	38.8	2,143	100.0	4.14	98	59.8	66	40.2	164	100.0	0.22			
埼玉県	31,453	75.1	10,416	24.9	41,869	100.0	11.34	2,022	58.6	1,430	41.4	3,452	100.0	1.86	201	60.9	129	39.1	330	100.0	0.12			
千葉県	9,141	67.9	4,331	32.1	13,472	100.0	4.31	1,009	70.3	426	29.7	1,435	100.0	0.91	221	63.5	127	36.5	348	100.0	0.15			
東京都	5,918	75.4	1,931	24.6	7,849	100.0	1.28	883	76.0	279	24.0	1,162	100.0	0.39	85	37.0	145	63.0	230	100.0	0.05			
神奈川県	5,253	70.1	2,242	29.9	7,495	100.0	1.63	510	74.0	179	26.0	689	100.0	0.31	62	61.4	39	38.6	101	100.0	0.03			
山梨県	4,825	68.2	2,249	31.8	7,074	100.0	6.59	1,316	73.8	467	26.2	1,783	100.0	3.28	148	77.1	44	22.9	192	100.0	0.54			
長野県	7,693	68.1	3,598	31.9	11,291	100.0	22.65	1,689	67.6	810	32.4	2,499	100.0	9.18	155	58.9	108	41.1	263	100.0	0.34			
新潟県	6,873	69.6	3,001	30.4	9,874	100.0	16.79	1,137	64.8	617	35.2	1,754	100.0	5.83	108	60.7	70	39.3	178	100.0	0.20			
富山県	5,805	66.3	2,947	33.7	8,752	100.0	21.31	479	56.1	375	43.9	854	100.0	4.03	30	50.8	29	49.2	59	100.0	0.16			
石川県	4,217	72.5	1,599	27.5	5,816	100.0	14.56	416	63.5	239	36.5	655	100.0	3.04	41	60.3	27	39.7	68	100.0	0.15			
福井県	5,693	67.1	2,789	32.9	8,482	100.0	8.01	350	63.9	198	36.1	548	100.0	0.98	35	60.3	23	39.7	58	100.0	0.19			
静岡県	15,505	73.8	5,502	26.2	21,007	100.0	19.74	1,175	63.4	679	36.6	1,854	100.0	3.36	195	69.4	86	30.6	281	100.0	0.21			
愛知県	13,221	76.1	4,142	23.9	17,363	100.0	9.12	1,385	69.2	617	30.8	2,002	100.0	2.04	304	63.9	172	36.1	476	100.0	0.16			
三重県	7,837	72.7	2,941	27.3	10,778	100.0	2.60	732	60.3	482	39.7	1,214	100.0	0.59	129	58.6	91	41.4	220	100.0	0.31			
岐阜県	12,533	71.3	5,038	28.7	17,571	100.0	18.79	943	61.4	593	38.6	1,536	100.0	3.21	88	64.2	49	35.8	137	100.0	0.17			
滋賀県	9,009	70.8	3,718	29.2	12,727	100.0	15.56	680	67.9	322	32.1	1,002	100.0	2.46	60	59.4	41	40.6	101	100.0	0.17			
京都府	9,032	79.3	2,363	20.7	11,395	100.0	9.23	1,472	82.3	316	17.7	1,788	100.0	2.73	124	57.7	91	42.3	215	100.0	0.20			
大阪府	10,714	81.1	2,491	18.9	13,205	100.0	3.05	1,128	69.3	500	30.7	1,628	100.0	0.74	175	70.3	74	29.7	249	100.0	0.07			
兵庫県	6,299	73.0	2,335	27.0	8,634	100.0	3.01	517	66.6	259	33.4	776	100.0	0.54	147	62.8	87	37.2	234	100.0	0.11			
奈良県	3,008	72.9	1,116	27.1	4,124	100.0	6.03	103	53.4	90	46.6	193	100.0	0.53	17	89.5	2	10.5	19	100.0	0.03			
和歌山県	4,380	71.8	1,718	28.2	6,098	100.0	13.42	584	66.8	290	33.2	874	100.0	3.67	79	54.5	66	45.5	145	100.0	0.39			
鳥取県	1,737	63.6	996	36.4	2,733	100.0	9.57	146	67.9	69	32.1	215	100.0	1.46	22	68.8	10	31.3	32	100.0	0.15			
島根県	3,236	69.7	1,404	30.3	4,640	100.0	13.60	177	67.6	85	32.4	262	100.0	1.52	16	66.7	8	33.3	24	100.0	0.09			
岡山県	8,171	69.8	3,536	30.2	11,707	100.0	11.69	1,138	68.5	523	31.5	1,661	100.0	3.28	111	65.7	58	34.3	169	100.0	0.22			
広島県	9,307	71.8	3,655	28.2	12,962	100.0	8.60	3,537	51.6	3,324	48.4	6,861	100.0	9.22	232	59.8	156	40.2	388	100.0	0.36			
山口県	9,888	67.3	4,794	32.7	14,682	100.0	21.80	741	62.6	442	37.4	1,183	100.0	3.48	76	54.7	63	45.3	139	100.0	0.27			
香川県	5,594	67.9	2,645	32.1	8,239	100.0	23.44	386	62.6	231	37.4	617	100.0	3.40	69	63.3	40	36.7	109	100.0	0.32			
徳島県	4,578	69.9	1,969	30.1	6,547	100.0	12.91	304	66.2	155	33.8	459	100.0	1.77	57	64.8	31	35.2	88	100.0	0.32			
愛媛県	4,596	66.5	2,312	33.5	6,908	100.0	10.07	451	63.3	262	36.7	713	100.0	2.14	114	60.0	76	40.0	190	100.0	0.37			
高知県	2,601	71.1	1,057	28.9	3,658	100.0	11.28	128	60.4	84	39.6	212	100.0	1.23	17	54.8	14	45.2	31	100.0	0.11			
福岡県	8,802	75.2	2,904	24.8	11,706	100.0	4.15	1,106	74.2	384	25.8	1,490	100.0	1.10	106	61.3	67	38.7	173	100.0	0.08			
佐賀県	1,155	59.0	802	41.0	1,957	100.0	4.34	104	67.5	50	32.5	154	100.0	0.66	23	82.1	5	17.9	28	100.0	0.08			
長崎県	3,123	74.3	1,078	25.7	4,201	100.0	5.96	311	68.8	141	31.2	452	100.0	1.26	43	61.4	27	38.6	70	100.0	0.13			
熊本県	2,653	71.6	1,053	28.4	3,706	100.0	3.79	113	71.1	46	28.9	159	100.0	0.33	25	67.6	12	32.4	37	100.0	0.05			
大分県	7,117	69.1	3,188	30.9	10,305	100.0	17.60	520	51.3	494	48.7	1,014	100.0	3.47	68	66.6	78	53.4	146	100.0	0.33			
宮崎県	7,901	66.5	3,988	33.5	11,889	100.0	19.43	777	63.3	450	36.7	1,227	100.0	4.10	74	49.3	76	50.7	150	100.0	0.35			
鹿児島県	11,690	65.6	6,135	34.4	17,825	100.0	19.70	815	63.1	477	36.9	1,292	100.0	2.88	57	58.8	40	41.2	97	100.0	0.14			
沖縄県	7,768	65.4	4,105	34.6	11,873	100.0	11.69	576	65.6	302	34.4	878	100.0	1.81	21	55.3	17	44.7	38	100.0	0.06			

*「幼児・小学生」の加入率算出についての留意点
 加入率算出時の分母にあたる対象人口には、幼児（3～5歳）は含まれていないが、分子にあたる登録者数には幼児が含まれている（登録システムの都合により）。

●スポーツ少年団登録状況(都道府県別性別指導者数・有資格者数)

都道府県名	指導者数																		有資格者数	資格保有率
	更新						新規						合計							
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
全 国	137,837	73.9	22,185	11.9	160,022	85.8	20,702	11.1	5,686	3.1	26,388	14.2	158,539	85.0	27,871	15.0	186,410	100.0	128,206	68.8
北 海 道	6,312	72.5	1,207	13.9	7,519	86.4	956	11.0	227	2.6	1,183	13.6	7,268	83.5	1,434	16.5	8,702	100.0	5,785	66.5
青 森 県	1,796	63.2	418	14.7	2,214	78.0	460	16.2	166	5.8	626	22.0	2,256	79.4	584	20.6	2,840	100.0	1,967	69.3
岩 手 県	3,882	73.1	616	11.6	4,498	84.8	652	12.3	157	3.0	809	15.2	4,534	85.4	773	14.6	5,307	100.0	3,774	71.1
宮 城 県	4,811	73.2	848	12.9	5,659	86.1	608	9.3	304	4.6	912	13.9	5,419	82.5	1,152	17.5	6,571	100.0	4,875	74.2
秋 田 県	4,598	59.4	1,903	24.6	6,501	84.0	735	9.5	503	6.5	1,238	16.0	5,333	68.9	2,406	31.1	7,739	100.0	7,502	96.9
山 形 県	4,378	77.0	626	11.0	5,004	88.0	518	9.1	164	2.9	682	12.0	4,896	86.1	790	13.9	5,686	100.0	4,474	78.7
福 島 県	4,839	68.5	1,009	14.3	5,848	82.8	837	11.8	381	5.4	1,218	17.5	5,176	83.9	1,390	19.7	7,066	100.0	4,356	61.6
茨 城 県	6,110	74.3	1,040	12.6	7,150	86.9	829	10.1	245	3.0	1,074	13.1	6,939	84.4	1,285	15.6	8,224	100.0	5,149	62.6
栃 木 県	3,018	55.9	1,001	18.5	4,019	74.4	841	15.6	543	10.0	1,384	25.6	3,859	71.4	1,544	28.6	5,403	100.0	3,682	68.1
群 馬 県	3,745	76.5	504	10.3	4,249	86.8	553	11.3	91	1.9	644	13.2	4,298	87.8	595	12.2	4,893	100.0	3,808	77.8
埼 玉 県	13,786	78.8	1,314	7.5	15,100	86.4	2,014	11.5	371	2.1	2,385	13.6	15,800	90.4	1,685	9.6	17,485	100.0	12,495	71.5
千 葉 県	3,310	75.6	459	10.5	3,769	86.1	517	11.8	93	2.1	610	13.9	3,827	87.4	552	12.6	4,379	100.0	3,005	68.6
東 京 都	1,904	67.2	482	17.0	2,386	84.2	348	12.3	101	3.6	449	15.8	2,252	79.4	583	20.6	2,835	100.0	1,801	63.5
神 奈 川 県	1,771	75.0	303	12.8	2,074	87.8	228	9.7	59	2.5	287	12.2	1,999	84.7	362	15.3	2,361	100.0	1,644	69.6
山 梨 県	2,124	78.4	309	11.4	2,433	89.8	227	8.4	50	1.8	277	10.2	2,351	86.8	359	13.2	2,710	100.0	1,844	68.0
長 野 県	2,610	75.9	472	13.7	3,082	89.6	282	8.2	77	2.2	359	10.4	2,892	84.0	549	16.0	3,441	100.0	2,515	73.1
新 潟 県	2,464	79.5	267	8.6	2,731	88.1	305	9.8	65	2.1	370	11.9	2,769	89.3	332	10.7	3,101	100.0	2,111	68.1
富 山 県	1,977	79.3	247	9.9	2,224	89.2	226	9.1	43	1.7	269	10.8	2,203	88.4	290	11.6	2,493	100.0	1,782	71.5
石 川 県	1,233	76.0	197	12.1	1,430	88.1	151	9.3	42	2.6	193	11.9	1,384	85.3	239	14.7	1,623	100.0	1,023	63.0
福 井 県	1,866	75.6	256	10.4	2,122	86.0	277	11.2	68	2.8	345	14.0	2,143	86.9	324	13.1	2,467	100.0	1,700	68.9
静 岡 県	4,519	80.2	491	8.7	5,010	89.0	529	9.4	93	1.7	622	11.0	5,048	89.6	584	10.4	5,632	100.0	3,086	54.8
愛 知 県	4,095	79.0	483	9.3	4,578	88.3	528	10.2	79	1.5	607	11.7	4,623	89.2	562	10.8	5,185	100.0	3,321	64.1
三 重 県	2,629	74.5	357	10.1	2,986	84.6	454	12.9	91	2.6	545	15.4	3,083	87.3	448	12.7	3,531	100.0	2,235	63.3
岐 阜 県	5,290	74.6	685	9.7	5,975	84.2	956	13.5	161	2.3	1,117	15.8	6,246	88.1	846	11.9	7,092	100.0	5,463	77.0
滋 賀 県	2,993	77.8	397	10.3	3,390	88.2	383	10.0	72	1.9	455	11.8	3,376	87.8	469	12.2	3,845	100.0	2,340	60.9
京 都 府	2,212	78.9	303	10.8	2,515	89.7	245	8.7	45	1.6	290	10.3	2,457	87.6	348	12.4	2,805	100.0	1,730	61.7
大 阪 府	2,801	80.2	346	9.9	3,147	90.1	282	8.1	63	1.8	345	9.9	3,083	88.3	409	11.7	3,492	100.0	2,205	63.1
兵 庫 県	2,299	73.4	265	8.5	2,564	81.8	485	15.5	84	2.7	569	18.2	2,784	88.9	349	11.1	3,133	100.0	1,908	60.9
奈 良 県	991	71.9	167	12.1	1,158	84.0	194	14.1	27	2.0	221	16.0	1,185	85.9	194	14.1	1,379	100.0	1,122	81.4
和 歌 山 県	1,652	76.3	264	12.2	1,916	88.5	197	9.1	52	2.4	249	11.5	1,849	85.4	316	14.6	2,165	100.0	1,330	61.4
鳥 取 県	543	75.8	55	7.7	598	83.5	103	14.4	15	2.1	118	16.5	646	90.2	70	9.8	716	100.0	512	71.5
島 根 県	1,228	82.0	121	8.1	1,349	90.1	133	8.9	15	1.0	148	9.9	1,361	90.9	136	9.1	1,497	100.0	978	65.3
岡 山 県	4,591	80.8	519	9.1	5,110	90.0	486	8.6	83	1.5	569	10.0	5,077	89.4	602	10.6	5,679	100.0	2,952	52.0
広 島 県	3,384	75.9	566	12.7	3,950	88.6	407	9.1	102	2.3	509	11.4	3,791	85.0	668	15.0	4,459	100.0	2,794	62.7
山 口 県	3,288	78.3	428	10.2	3,716	88.5	405	9.6	77	1.8	482	11.5	3,693	88.0	505	12.0	4,198	100.0	2,812	67.0
香 川 県	1,838	71.5	377	14.7	2,215	86.2	278	10.8	76	3.0	354	13.8	2,116	82.4	453	17.6	2,569	100.0	1,870	72.8
徳 島 県	1,540	74.7	260	12.6	1,800	87.3	201	9.8	60	2.9	261	12.7	1,741	84.5	320	15.5	2,061	100.0	1,565	75.9
愛 媛 県	1,400	70.6	240	12.1	1,640	82.7	259	13.1	84	4.2	343	17.3	1,659	83.7	324	16.3	1,983	100.0	1,431	72.2
高 知 県	701	75.5	121	13.0	822	88.6	83	8.9	23	2.5	106	11.4	784	84.5	144	15.5	928	100.0	707	76.2
福 岡 県	2,457	77.8	286	9.1	2,743	86.8	353	11.2	63	2.0	416	13.2	2,810	89.0	349	11.0	3,159	100.0	1,963	62.1
佐 賀 県	243	62.8	57	14.7	300	77.5	74	19.1	13	3.4	87	22.5	317	81.9	70	18.1	387	100.0	274	70.8
長 崎 県	864	78.3	89	8.1	953	86.4	127	11.5	23	2.1	150	13.6	991	89.8	112	10.2	1,103	100.0	706	64.0
熊 本 県	465	58.3	45	5.6	510	63.9	237	29.7	51	6.4	288	36.1	702	88.0	96	12.0	798	100.0	441	55.3
大 分 県	1,849	73.6	312	12.4	2,161	86.1	294	11.7	56	2.2	350	13.9	2,143	85.3	368	14.7	2,511	100.0	1,811	72.1
宮 崎 県	2,048	71.9	292	10.3	2,340	82.2	435	15.3	73	2.6	508	17.8	2,483	87.2	365	12.8	2,848	100.0	2,092	73.5
鹿 児 島 県	3,716	70.8	751	14.3	4,467	85.1	573	10.9	208	4.0	781	14.9	4,289	81.7	959	18.3	5,248	100.0	3,412	65.0
沖 縄 県	1,667	62.2	430	16.0	2,097	78.2	437	16.3	147	5.5	584	21.8	2,104	78.5	577	21.5	2,681	100.0	1,854	69.2

●スポーツ少年団登録状況(都道府県別性別資格別指導者数)

都道府県名	有資格指導者数																	
	認定育成員						認定員						合計					
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
全 国	1,274	1.0	194	0.2	1,468	1.1	107,451	83.8	19,287	15.0	126,738	98.9	108,725	84.8	19,481	15.2	128,206	100.0
北 海 道	84	1.5	10	0.2	94	1.6	4,739	81.9	952	16.5	5,691	98.4	4,823	83.4	962	16.6	5,785	100.0
青 森 県	5	0.3	2	0.1	7	0.4	1,600	81.3	360	18.3	1,960	99.6	1,605	81.6	362	18.4	1,967	100.0
岩 手 県	12	0.3	1	0.0	13	0.3	3,236	85.7	525	13.9	3,761	99.7	3,248	86.1	526	13.9	3,774	100.0
宮 城 県	48	1.0	7	0.1	55	1.1	4,081	83.7	739	15.2	4,820	98.9	4,129	84.7	746	15.3	4,875	100.0
秋 田 県	17	0.2	3	0.0	20	0.3	5,113	68.2	2,369	31.6	7,482	99.7	5,130	68.4	2,372	31.6	7,502	100.0
山 形 県	64	1.4	8	0.2	72	1.6	3,827	85.5	575	12.9	4,402	98.4	3,891	87.0	583	13.0	4,474	100.0
福 島 県	49	1.1	5	0.1	54	1.2	3,593	82.5	709	16.3	4,302	98.8	3,642	83.6	714	16.4	4,356	100.0
茨 城 県	44	0.9	8	0.2	52	1.0	4,211	81.8	886	17.2	5,097	99.0	4,255	82.6	894	17.4	5,149	100.0
栃 木 県	38	1.0	5	0.1	43	1.2	2,562	69.6	1,077	29.3	3,639	98.8	2,600	70.6	1,082	29.4	3,682	100.0
群 馬 県	59	1.5	11	0.3	70	1.8	3,305	86.8	433	11.4	3,738	98.2	3,364	88.3	444	11.7	3,808	100.0
埼 玉 県	85	0.7	21	0.2	106	0.8	11,368	91.0	1,021	8.2	12,389	99.2	11,453	91.7	1,042	8.3	12,495	100.0
千 葉 県	45	1.5	1	0.0	46	1.5	2,527	84.1	432	14.4	2,959	98.5	2,572	85.6	433	14.4	3,005	100.0
東 京 都	20	1.1	8	0.4	28	1.6	1,399	77.7	374	20.8	1,773	98.4	1,419	78.8	382	21.2	1,801	100.0
神 奈 川 県	25	1.5	2	0.1	27	1.6	1,371	83.4	246	15.0	1,617	98.4	1,396	84.9	248	15.1	1,644	100.0
山 梨 県	16	0.9	6	0.3	22	1.2	1,597	86.6	225	12.2	1,822	98.8	1,613	87.5	231	12.5	1,844	100.0
長 野 県	40	1.6	3	0.1	43	1.7	2,080	82.7	392	15.6	2,472	98.3	2,120	84.3	395	15.7	2,515	100.0
新 潟 県	16	0.8	-	-	16	0.8	1,882	89.2	213	10.1	2,095	99.2	1,898	89.9	213	10.1	2,111	100.0
富 山 県	10	0.6	2	0.1	12	0.7	1,564	87.8	206	11.6	1,770	99.3	1,574	88.3	208	11.7	1,782	100.0
石 川 県	6	0.6	2	0.2	8	0.8	861	84.2	154	15.1	1,015	99.2	867	84.8	156	15.2	1,023	100.0
福 井 県	24	1.4	6	0.4	30	1.8	1,445	85.0	225	13.2	1,670	98.2	1,469	86.4	231	13.6	1,700	100.0
静 岡 県	29	0.9	6	0.2	35	1.1	2,725	88.3	326	10.6	3,051	98.9	2,754	89.2	332	10.8	3,086	100.0
愛 知 県	37	1.1	3	0.1	40	1.2	2,880	86.7	401	12.1	3,281	98.8	2,917	87.8	404	12.2	3,321	100.0
三 重 県	38	1.7	9	0.4	47	2.1	1,911	85.5	277	12.4	2,188	97.9	1,949	87.2	286	12.8	2,235	100.0
岐 阜 県	42	0.8	6	0.1	48	0.9	4,745	86.9	670	12.3	5,415	99.1	4,787	87.6	676	12.4	5,463	100.0
滋 賀 県	34	1.5	9	0.4	43	1.8	2,033	86.9	264	11.3	2,297	98.2	2,067	88.3	273	11.7	2,340	100.0
京 都 府	32	1.8	1	0.1	33	1.9	1,447	83.6	250	14.5	1,697	98.1	1,479	85.5	251	14.5	1,730	100.0
大 阪 府	35	1.6	2	0.1	37	1.7	1,889	85.7	279	12.7	2,168	98.3	1,924	87.3	281	12.7	2,205	100.0
兵 庫 県	26	1.4	5	0.3	31	1.6	1,646	86.3	231	12.1	1,877	98.4	1,672	87.6	236	12.4	1,908	100.0
奈 良 県	10	0.9	1	0.1	11	1.0	941	83.9	170	15.2	1,111	99.0	951	84.8	171	15.2	1,122	100.0
和 歌 山 県	21	1.6	1	0.1	22	1.7	1,111	83.5	197	14.8	1,308	98.3	1,132	85.1	198	14.9	1,330	100.0
鳥 取 県	7	1.4	-	-	7	1.4	453	88.5	52	10.2	505	98.6	460	89.8	52	10.2	512	100.0
島 根 県	18	1.8	3	0.3	21	2.1	867	88.7	90	9.2	957	97.9	885	90.5	93	9.5	978	100.0
岡 山 県	22	0.7	2	0.1	24	0.8	2,648	89.7	280	9.5	2,928	99.2	2,670	90.4	282	9.6	2,952	100.0
広 島 県	32	1.1	3	0.1	35	1.3	2,356	84.3	403	14.4	2,759	98.7	2,388	85.5	406	14.5	2,794	100.0
山 口 県	30	1.1	3	0.1	33	1.2	2,416	85.9	363	12.9	2,779	98.8	2,446	87.0	366	13.0	2,812	100.0
香 川 県	32	1.7	6	0.3	38	2.0	1,513	80.9	319	17.1	1,832	98.0	1,545	82.6	325	17.4	1,870	100.0
徳 島 県	18	1.2	8	0.5	26	1.7	1,284	82.0	255	16.3	1,539	98.3	1,302	83.2	263	16.8	1,565	100.0
愛 媛 県	14	1.0	1	0.1	15	1.0	1,160	81.1	256	17.9	1,416	99.0	1,174	82.0	257	18.0	1,431	100.0
高 知 県	6	0.8	3	0.4	9	1.3	602	85.1	96	13.6	698	98.7	608	86.0	99	14.0	707	100.0
福 岡 県	10	0.5	1	0.1	11	0.6	1,703	86.8	249	12.7	1,952	99.4	1,713	87.3	250	12.7	1,963	100.0
佐 賀 県	5	1.8	3	1.1	8	2.9	218	79.6	48	17.5	266	97.1	223	81.4	51	18.6	274	100.0
長 崎 県	9	1.3	2	0.3	11	1.6	621	88.0	74	10.5	695	98.4	630	89.2	76	10.8	706	100.0
熊 本 県	6	1.4	-	-	6	1.4	368	83.4	67	15.2	435	98.6	374	84.8	67	15.2	441	100.0
大 分 県	15	0.8	1	0.1	16	0.9	1,526	84.3	269	14.9	1,795	99.1	1,541	85.1	270	14.9	1,811	100.0
宮 崎 県	15	0.7	-	-	15	0.7	1,809	86.5	268	12.8	2,077	99.3	1,824	87.2	268	12.8	2,092	100.0
鹿 児 島 県	19	0.6	3	0.1	22	0.6	2,780	81.5	610	17.9	3,390	99.4	2,799	82.0	613	18.0	3,412	100.0
沖 縄 県	5	0.3	1	0.1	6	0.3	1,438	77.6	410	22.1	1,848	99.7	1,443	77.8	411	22.2	1,854	100.0

●スポーツ少年団登録状況(競技別団数)

種 目	全 体		複合種目(複数記入)		種目別活動数(複数含む)
	団 数	%	回答数	%	団 数
合 計	31,302	100.0	9,312	100.0	-
1 軟式野球	6,230	19.9	1,174	12.6	7,404
2 サッカー	3,969	12.7	720	7.7	4,689
3 バレーボール	3,433	11.0	753	8.1	4,186
4 バスケットボール	3,269	10.4	904	9.7	4,173
5 複合種目	3,113	9.9	-	-	3,113
6 剣道	2,552	8.2	298	3.2	2,850
7 空手道	1,923	6.1	169	1.8	2,092
8 柔道	1,010	3.2	116	1.2	1,126
9 ソフトボール	979	3.1	373	4.0	1,352
10 バドミントン	728	2.3	212	2.3	940
11 少林寺拳法	523	1.7	55	0.6	578
12 ソフトテニス	511	1.6	98	1.1	609
13 卓球	497	1.6	233	2.5	730
14 陸上競技	399	1.3	511	5.5	910
15 野球	330	1.1	172	1.8	502
16 水泳	207	0.7	149	1.6	356
17 その他	222	0.7	601	6.5	823
18 スキー	134	0.4	339	3.6	473
19 体操	127	0.4	54	0.6	181
20 テニス	124	0.4	50	0.5	174
21 ドッジボール	110	0.4	179	1.9	289
22 ラグビーフットボール	93	0.3	28	0.3	121
23 ハンドボール	89	0.3	18	0.2	107
24 合気道	73	0.2	11	0.1	84
25 レスリング	63	0.2	9	0.1	72
26 ホッケー	62	0.2	8	0.1	70
27 スケート	62	0.2	110	1.2	172
28 なぎなた	56	0.2	4	0.0	60
29 トランポリン	44	0.1	20	0.2	64
30 相 撲	37	0.1	66	0.7	103
31 馬 術	35	0.1	6	0.1	41
32 アイスホッケー	27	0.1	7	0.1	34
33 バドントワリング	25	0.1	6	0.1	31
34 ボウリング	24	0.1	11	0.1	35
35 日本拳法	24	0.1	4	0.0	28
36 リーダー会等	23	0.1	109	1.2	132
37 弓道	22	0.1	1	0.0	23
38 ミニバレーボール	20	0.1	70	0.8	90
39 スポーツチャンバラ	18	0.1	11	0.1	29
40 ゴルフ	15	0.0	4	0.0	19
41 フットベースボール	10	0.0	24	0.3	34
42 フェンシング	9	0.0	1	0.0	10
43 ボクシング	8	0.0	4	0.0	12
44 セーリング	8	0.0	3	0.0	11
45 銃剣道	8	0.0	4	0.0	12
46 アーチェリー	7	0.0	1	0.0	8
47 太鼓	6	0.0	10	0.1	16
48 ソフトバレーボール	6	0.0	145	1.6	151
49 カヌー	5	0.0	24	0.3	29
50 武術太極拳	5	0.0	1	0.0	6
51 野外活動	5	0.0	1,149	12.3	1,154
52 ウェイトリフティング	3	0.0	1	0.0	4
53 綱引	3	0.0	35	0.4	38
54 カーリング	3	0.0	2	0.0	5
55 エアロビック	3	0.0	3	-	6
56 ボート	2	0.0	3	0.0	5
57 山 岳	2	0.0	15	0.2	17
58 ゲートボール	2	0.0	4	0.0	6
59 ティーボール	2	0.0	130	1.4	132
60 トライアスロン	1	0.0	3	0.0	4
61 ローラースケート	1	0.0	19	0.2	20
62 鼓笛	1	0.0	4	0.0	5
63 自転車	0	0.0	20	0.2	20
64 ライフル射撃	0	0.0	0	0.0	0
65 バイアスロン	0	0.0	2	0.0	2
66 クレー射撃	0	0.0	0	0.0	0
67 ポブスレー・リージュ	0	0.0	0	0.0	0
68 パワーリフティング	0	0.0	0	0.0	0
69 オリエンテーリング	0	0.0	20	0.2	20
70 グラウンド・ゴルフ	0	0.0	15	0.2	15
71 バウンドテニス	0	0.0	2	0.0	2
72 ボートボール	0	0.0	5	0.1	5
73 近代五種	0	0.0	0	0.0	0

●スポーツ少年団登録状況(競技別性別団員数)

種目	全 体		男 子		女 子	
	団員数	%	団員数	%	団員数	%
合 計	649,228	100.0	449,472	100.0	199,756	100.0
1 軟式野球	117,176	18.0	109,435	24.3	7,741	3.9
2 サッカー	110,969	17.1	102,603	22.8	8,366	4.2
3 複合種目	88,784	13.7	57,912	12.9	30,872	15.5
4 バスケケットボール	71,870	11.1	36,247	8.1	35,623	17.8
5 バレーボール	45,353	7.0	10,882	2.4	34,471	17.3
6 剣道	41,561	6.4	28,027	6.2	13,534	6.8
7 空手道	35,369	5.4	24,139	5.4	11,230	5.6
8 柔道	17,323	2.7	12,510	2.8	4,813	2.4
9 陸上競技	16,622	2.6	9,047	2.0	7,575	3.8
10 バドミントン	15,784	2.4	5,564	1.2	10,220	5.1
11 ソフトボール	14,773	2.3	10,944	2.4	3,829	1.9
12 ソフトテニス	13,522	2.1	5,862	1.3	7,660	3.8
13 卓球	9,260	1.4	5,042	1.1	4,218	2.1
14 少林寺拳法	6,756	1.0	4,753	1.1	2,003	1.0
15 野球	6,588	1.0	6,242	1.4	346	0.2
16 水泳	6,535	1.0	3,421	0.8	3,114	1.6
17 その他	3,536	0.5	1,610	0.4	1,926	1.0
18 テニス	3,026	0.5	1,583	0.4	1,443	0.7
19 体操	3,010	0.5	646	0.1	2,364	1.2
20 ハンドボール	2,861	0.4	1,788	0.4	1,073	0.5
21 ラグビーフットボール	2,772	0.4	2,453	0.5	319	0.2
22 スキー	1,984	0.3	1,187	0.3	797	0.4
23 ドッジボール	1,787	0.3	1,340	0.3	447	0.2
24 合気道	1,406	0.2	842	0.2	564	0.3
25 ホッケー	1,300	0.2	750	0.2	550	0.3
26 スケート	1,097	0.2	555	0.1	542	0.3
27 レスリング	985	0.2	745	0.2	240	0.1
28 なぎなた	902	0.1	122	0.0	780	0.4
29 トランポリン	893	0.1	349	0.1	544	0.3
30 アイスホッケー	650	0.1	507	0.1	143	0.1
31 バドミントンワリング	488	0.1	14	0.0	474	0.2
32 弓道	479	0.1	195	0.0	284	0.1
33 馬 術	417	0.1	141	0.0	276	0.1
34 相 撲	389	0.1	336	0.1	53	0.0
35 ボウリング	369	0.1	287	0.1	82	0.0
36 日本拳法	360	0.1	252	0.1	108	0.1
37 リーダー会等	259	0.0	110	0.0	149	0.1
38 ミニバレーボール	248	0.0	35	0.0	213	0.1
39 スポーツチャンバラ	197	0.0	164	0.0	33	0.0
40 ゴルフ	177	0.0	99	0.0	78	0.0
41 野外活動	126	0.0	58	0.0	68	0.0
42 アーチェリー	119	0.0	77	0.0	42	0.0
43 フェンシング	108	0.0	78	0.0	30	0.0
44 フットベースボール	107	0.0	0	0.0	107	0.1
45 ソフトバレーボール	106	0.0	31	0.0	75	0.0
46 銃剣道	100	0.0	76	0.0	24	0.0
47 ボクシング	96	0.0	80	0.0	16	0.0
48 太鼓	89	0.0	51	0.0	38	0.0
49 カーリング	80	0.0	36	0.0	44	0.0
50 セーリング	69	0.0	38	0.0	31	0.0
51 武術太極拳	66	0.0	38	0.0	28	0.0
52 エアロビック	58	0.0	7	0.0	51	0.0
53 カヌー	54	0.0	34	0.0	20	0.0
54 ウェイトリフティング	37	0.0	28	0.0	9	0.0
55 ゲートボール	36	0.0	21	0.0	15	0.0
56 ティーボール	33	0.0	22	0.0	11	0.0
57 ボート	31	0.0	21	0.0	10	0.0
58 箏篋	20	0.0	1	0.0	19	0.0
59 山 岳	18	0.0	9	0.0	9	0.0
60 ローラースケート	16	0.0	8	0.0	8	0.0
61 綱引	13	0.0	12	0.0	1	0.0
62 トライアスロン	9	0.0	6	0.0	3	0.0
63 自転車	0	0.0	0	0.0	0	0.0
64 ライフル射撃	0	0.0	0	0.0	0	0.0
65 バイアスロン	0	0.0	0	0.0	0	0.0
66 クレー射撃	0	0.0	0	0.0	0	0.0
67 ポブスレー・リュージュ	0	0.0	0	0.0	0	0.0
68 パワーリフティング	0	0.0	0	0.0	0	0.0
69 オリエンテーリング	0	0.0	0	0.0	0	0.0
70 グラウンド・ゴルフ	0	0.0	0	0.0	0	0.0
71 バウンドテニス	0	0.0	0	0.0	0	0.0
72 ボートボール	0	0.0	0	0.0	0	0.0
73 近代五種	0	0.0	0	0.0	0	0.0

*登録手続き時に活動競技未入力のある為、団員登録数(649,289)と本ページの団員数は一致しない。

●スポーツ少年団登録状況(都道府県別競技別団数)

都道府県名	全体		① 軟式野球		② サッカー		③ バレーボール		④ バスケットボール		⑤ 複合種目		⑥ 剣道		⑦ 空手道		⑧ 柔道	
	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%
	全 国	31,302	100.0	6,230	19.9	3,969	12.7	3,433	11.0	3,269	10.4	3,113	9.9	2,552	8.2	1,923	6.1	1,010
北海道	1,940	100.0	402	20.7	216	11.1	165	8.5	125	6.4	226	11.6	205	10.6	97	5.0	74	3.8
青森県	447	100.0	67	15.0	37	8.3	10	2.2	80	17.9	142	31.8	20	4.5	2	0.4	16	3.6
岩手県	1,075	100.0	170	15.8	99	9.2	104	9.7	118	11.0	138	12.8	93	8.7	46	4.3	46	4.3
宮城県	1,215	100.0	285	23.5	158	13.0	132	10.9	171	14.1	84	6.9	97	8.0	82	6.7	51	4.2
秋田県	768	100.0	120	15.6	69	9.0	70	9.1	172	22.4	67	8.7	51	6.6	20	2.6	36	4.7
山形県	892	100.0	97	10.9	105	11.8	97	10.9	118	13.2	116	13.0	70	7.8	27	3.0	47	5.3
福島県	1,106	100.0	111	10.0	130	11.8	87	7.9	156	14.1	197	17.8	88	8.0	22	2.0	43	3.9
茨城県	1,295	100.0	203	15.7	229	17.7	86	6.6	224	17.3	78	6.0	116	9.0	79	6.1	54	4.2
栃木県	753	100.0	169	22.4	48	6.4	93	12.4	136	18.1	53	7.0	50	6.6	73	9.7	33	4.4
群馬県	952	100.0	219	23.0	154	16.2	81	8.5	132	13.9	60	6.3	58	6.1	68	7.1	53	5.6
埼玉県	1,583	100.0	335	21.2	410	25.9	129	8.1	280	17.7	110	6.9	50	3.2	61	3.9	32	2.0
千葉県	819	100.0	210	25.6	74	9.0	53	6.5	152	18.6	66	8.1	71	8.7	76	9.3	21	2.6
東京都	332	100.0	85	25.6	22	6.6	9	2.7	59	17.8	43	13.0	7	2.1	27	8.1	3	0.9
神奈川県	393	100.0	105	26.7	19	4.8	51	13.0	50	12.7	29	7.4	29	7.4	20	5.1	19	4.8
山梨県	514	100.0	92	17.9	76	14.8	46	8.9	80	15.6	39	7.6	52	10.1	37	7.2	16	3.1
長野県	531	100.0	79	14.9	64	12.1	48	9.0	42	7.9	56	10.5	42	7.9	44	8.3	15	2.8
新潟県	614	100.0	144	23.5	51	8.3	46	7.5	61	9.9	49	8.0	49	8.0	60	9.8	27	4.4
富山県	454	100.0	81	17.8	53	11.7	43	9.5	40	8.8	84	18.5	29	6.4	16	3.5	27	5.9
石川県	324	100.0	52	16.0	51	15.7	13	4.0	25	7.7	35	10.8	50	15.4	15	4.6	9	2.8
福井県	491	100.0	109	22.2	57	11.6	87	17.7	60	12.2	17	3.5	39	7.9	10	2.0	11	2.2
静岡県	1,016	100.0	257	25.3	229	22.5	119	11.7	70	6.9	61	6.0	52	5.1	62	6.1	20	2.0
愛知県	787	100.0	276	35.1	91	11.6	63	8.0	27	3.4	92	11.7	59	7.5	56	7.1	14	1.8
三重県	619	100.0	123	19.9	65	10.5	53	8.6	45	7.3	80	12.9	60	9.7	62	10.0	23	3.7
岐阜県	698	100.0	161	23.1	69	9.9	98	14.0	18	2.6	107	15.3	58	8.3	34	4.9	22	3.2
滋賀県	438	100.0	77	17.6	56	12.8	49	11.2	43	9.8	88	20.1	32	7.3	13	3.0	21	4.8
京都府	565	100.0	151	26.7	133	23.5	58	10.3	29	5.1	29	5.1	50	8.8	30	5.3	2	0.4
大阪府	652	100.0	148	22.7	119	18.3	27	4.1	15	2.3	70	10.7	41	6.3	98	15.0	13	2.0
兵庫県	523	100.0	142	27.2	42	8.0	98	18.7	7	1.3	18	3.4	35	6.7	89	17.0	24	4.6
奈良県	229	100.0	68	29.7	26	11.4	19	8.3	25	10.9	33	14.4	19	8.3	4	1.7	-	-
和歌山県	486	100.0	123	25.3	67	13.8	65	13.4	8	1.6	40	8.2	57	11.7	25	5.1	22	4.5
鳥取県	160	100.0	34	21.3	8	5.0	26	16.3	8	5.0	31	19.4	8	5.0	7	4.4	4	2.5
島根県	261	100.0	66	25.3	18	6.9	35	13.4	10	3.8	40	15.3	43	16.5	9	3.4	8	3.1
岡山県	647	100.0	84	13.0	61	9.4	89	13.8	25	3.9	106	16.4	114	17.6	19	2.9	17	2.6
広島県	876	100.0	179	20.4	63	7.2	137	15.6	10	1.1	79	9.0	78	8.9	106	12.1	35	4.0
山口県	804	100.0	122	15.2	127	15.8	74	9.2	112	13.9	36	4.5	80	10.0	58	7.2	41	5.1
香川県	495	100.0	89	18.0	41	8.3	82	16.6	26	5.3	30	6.1	54	10.9	23	4.6	16	3.2
徳島県	423	100.0	99	23.4	67	15.8	74	17.5	31	7.3	43	10.2	40	9.5	9	2.1	8	1.9
愛媛県	412	100.0	41	10.0	51	12.4	39	9.5	67	16.3	51	12.4	68	16.5	9	2.2	11	2.7
高知県	210	100.0	35	16.7	24	11.4	26	12.4	13	6.2	29	13.8	14	6.7	17	8.1	4	1.9
福岡県	698	100.0	170	24.4	52	7.4	84	12.0	43	6.2	81	11.6	57	8.2	24	3.4	16	2.3
佐賀県	135	100.0	19	14.1	4	3.0	9	6.7	32	23.7	6	4.4	20	14.8	10	7.4	2	1.5
長崎県	288	100.0	47	16.3	55	19.1	47	16.3	9	3.1	6	2.1	12	4.2	38	13.2	1	0.3
熊本県	221	100.0	91	41.2	12	5.4	31	14.0	13	5.9	7	3.2	12	5.4	15	6.8	3	1.4
大分県	579	100.0	156	26.9	74	12.8	79	13.6	37	6.4	35	6.0	23	4.0	42	7.3	9	1.6
宮崎県	779	100.0	123	15.8	79	10.1	169	21.7	69	8.9	34	4.4	56	7.2	62	8.0	18	2.3
鹿児島県	1,134	100.0	70	6.2	154	13.6	222	19.6	57	5.0	106	9.3	117	10.3	83	7.3	21	1.9
沖縄県	669	100.0	144	21.5	60	9.0	111	16.6	139	20.8	86	12.9	27	4.0	37	5.5	2	0.3

都道府 県名	⑨		⑩		⑪		⑫		⑬		⑭		⑮		⑯		⑰	
	ソフトボール		バドミントン		少林寺拳法		ソフトテニス		卓球		陸上競技		野球		水泳		その他	
	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%
全 国	979	3.1	728	2.3	523	1.7	511	1.6	497	1.6	399	1.3	330	1.1	207	0.7	222	0.7
北 海 道	2	0.1	62	3.2	30	1.5	21	1.1	31	1.6	33	1.7	29	1.5	53	2.7	18	0.9
青 森 県	7	1.6	3	0.7	4	0.9	6	1.3	24	5.4	4	0.9	6	1.3	1	0.2	4	0.9
岩 手 県	22	2.0	26	2.4	3	0.3	74	6.9	37	3.4	4	0.4	8	0.7	8	0.7	14	1.3
宮 城 県	5	0.4	22	1.8	2	0.2	24	2.0	20	1.6	26	2.1	11	0.9	3	0.2	9	0.7
秋 田 県	4	0.5	12	1.6	8	1.0	13	1.7	37	4.8	12	1.6	4	0.5	5	0.7	1	0.1
山 形 県	14	1.6	26	2.9	2	0.2	27	3.0	44	4.9	19	2.1	5	0.6	3	0.3	4	0.4
福 島 県	103	9.3	5	0.5	8	0.7	46	4.2	15	1.4	12	1.1	7	0.6	5	0.5	5	0.5
茨 城 県	18	1.4	45	3.5	20	1.5	25	1.9	9	0.7	10	0.8	8	0.6	9	0.7	11	0.8
栃 木 県	11	1.5	18	2.4	1	0.1	9	1.2	9	1.2	5	0.7	15	2.0	2	0.3	8	1.1
群 馬 県	16	1.7	24	2.5	-	-	23	2.4	8	0.8	4	0.4	5	0.5	1	0.1	6	0.6
埼 玉 県	33	2.1	29	1.8	6	0.4	32	2.0	7	0.4	12	0.8	11	0.7	4	0.3	2	0.1
千 葉 県	4	0.5	15	1.8	18	2.2	5	0.6	12	1.5	-	-	7	0.9	1	0.1	1	0.1
東 京 都	-	-	15	4.5	19	5.7	-	-	7	2.1	3	0.9	6	1.8	3	0.9	3	0.9
神 奈 川 県	2	0.5	34	8.7	13	3.3	1	0.3	-	-	-	-	8	2.0	-	-	5	1.3
山 梨 県	1	0.2	4	0.8	11	2.1	9	1.8	7	1.4	2	0.4	7	1.4	6	1.2	4	0.8
長 野 県	1	0.2	20	3.8	10	1.9	8	1.5	14	2.6	8	1.5	19	3.6	1	0.2	6	1.1
新 潟 県	-	-	26	4.2	21	3.4	13	2.1	11	1.8	4	0.7	14	2.3	5	0.8	4	0.7
富 山 県	5	1.1	20	4.4	3	0.7	8	1.8	13	2.9	4	0.9	2	0.4	5	1.1	4	0.9
石 川 県	2	0.6	13	4.0	7	2.2	8	2.5	9	2.8	2	0.6	6	1.9	3	0.9	1	0.3
福 井 県	9	1.8	40	8.1	1	0.2	5	1.0	16	3.3	3	0.6	1	0.2	1	0.2	3	0.6
静 岡 県	24	2.4	7	0.7	4	0.4	9	0.9	20	2.0	23	2.3	4	0.4	24	2.4	7	0.7
愛 知 県	14	1.8	20	2.5	9	1.1	5	0.6	11	1.4	3	0.4	5	0.6	-	-	4	0.5
三 重 県	37	6.0	16	2.6	3	0.5	3	0.5	10	1.6	11	1.8	5	0.8	-	-	4	0.6
岐 阜 県	18	2.6	14	2.0	6	0.9	14	2.0	16	2.3	17	2.4	4	0.6	1	0.1	2	0.3
滋 賀 県	3	0.7	5	1.1	8	1.8	8	1.8	2	0.5	4	0.9	-	-	-	-	9	2.1
京 都 府	6	1.1	8	1.4	34	6.0	3	0.5	-	-	-	-	5	0.9	-	-	5	0.9
大 阪 府	1	0.2	4	0.6	52	8.0	4	0.6	4	0.6	3	0.5	9	1.4	-	-	18	2.8
兵 庫 県	14	2.7	2	0.4	34	6.5	-	-	-	-	-	-	4	0.8	2	0.4	-	-
奈 良 県	2	0.9	6	2.6	6	2.6	-	-	6	2.6	1	0.4	6	2.6	-	-	2	0.9
和 歌 山 県	1	0.2	6	1.2	25	5.1	6	1.2	2	0.4	5	1.0	13	2.7	-	-	1	0.2
鳥 取 県	-	-	10	6.3	1	0.6	3	1.9	6	3.8	2	1.3	4	2.5	1	0.6	1	0.6
島 根 県	1	0.4	10	3.8	-	-	1	0.4	2	0.8	-	-	2	0.8	-	-	3	1.1
岡 山 県	67	10.4	2	0.3	25	3.9	2	0.3	18	2.8	1	0.2	4	0.6	-	-	2	0.3
広 島 県	43	4.9	15	1.7	7	0.8	39	4.5	19	2.2	26	3.0	2	0.2	5	0.6	3	0.3
山 口 県	32	4.0	4	0.5	18	2.2	3	0.4	8	1.0	32	4.0	1	0.1	5	0.6	4	0.5
香 川 県	28	5.7	23	4.6	21	4.2	6	1.2	10	2.0	-	-	2	0.4	2	0.4	2	0.4
徳 島 県	3	0.7	9	2.1	4	0.9	9	2.1	10	2.4	2	0.5	2	0.5	-	-	1	0.2
愛 媛 県	48	11.7	9	2.2	-	-	1	0.2	-	-	3	0.7	2	0.5	1	0.2	1	0.2
高 知 県	9	4.3	5	2.4	2	1.0	4	1.9	4	1.9	14	6.7	-	-	-	-	1	0.5
福 岡 県	89	12.8	6	0.9	15	2.1	2	0.3	2	0.3	6	0.9	23	3.3	1	0.1	7	1.0
佐 賀 県	-	-	-	-	11	8.1	-	-	-	-	11	8.1	5	3.7	-	-	2	1.5
長 崎 県	44	15.3	2	0.7	13	4.5	2	0.7	1	0.3	-	-	2	0.7	-	-	3	1.0
熊 本 県	9	4.1	1	0.5	15	6.8	-	-	1	0.5	2	0.9	-	-	-	-	3	1.4
大 分 県	9	1.6	19	3.3	8	1.4	5	0.9	5	0.9	20	3.5	8	1.4	10	1.7	6	1.0
宮 崎 県	45	5.8	23	3.0	8	1.0	14	1.8	3	0.4	30	3.9	7	0.9	5	0.6	4	0.5
鹿 児 島 県	173	15.3	39	3.4	7	0.6	11	1.0	4	0.4	16	1.4	8	0.7	29	2.6	5	0.4
沖 縄 県	-	-	4	0.6	-	-	-	-	3	0.4	-	-	24	3.6	2	0.3	9	1.3

都道府 県名	⑱ スキー		⑲ 体操		⑳ テニス		㉑ ドッジボール		㉒ ラグビー・フットボール		㉓ ハンドボール		㉔ 合気道		㉕ レスリング		㉖ ホッケー	
	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%
全 国	134	0.4	127	0.4	124	0.4	110	0.4	93	0.3	89	0.3	73	0.2	63	0.2	62	0.2
北海道	31	1.6	8	0.4	8	0.4	2	0.1	5	0.3	3	0.2	4	0.2	-	-	-	-
青森県	2	0.4	-	-	-	-	-	-	4	0.9	1	0.2	-	-	1	0.2	1	0.2
岩手県	13	1.2	2	0.2	2	0.2	-	-	6	0.6	6	0.6	3	0.3	2	0.2	4	0.4
宮城県	-	-	4	0.3	-	-	2	0.2	8	0.7	3	0.2	2	0.2	-	-	2	0.2
秋田県	22	2.9	3	0.4	-	-	3	0.4	13	1.7	4	0.5	1	0.1	4	0.5	1	0.1
山形県	24	2.7	14	1.6	7	0.8	-	-	-	-	1	0.1	-	-	5	0.6	2	0.2
福島県	10	0.9	14	1.3	6	0.5	8	0.7	3	0.3	2	0.2	3	0.3	4	0.4	1	0.1
茨城県	1	0.1	4	0.3	8	0.6	12	0.9	2	0.2	9	0.7	7	0.5	6	0.5	1	0.1
栃木県	1	0.1	2	0.3	2	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.7
群馬県	11	1.2	-	-	5	0.5	2	0.2	-	-	1	0.1	-	-	7	0.7	1	0.1
埼玉県	-	-	12	0.8	3	0.2	2	0.1	4	0.3	-	-	2	0.1	-	-	1	0.1
千葉県	-	-	1	0.1	5	0.6	-	-	4	0.5	4	0.5	12	1.5	-	-	1	0.1
東京都	-	-	-	-	1	0.3	-	-	1	0.3	1	0.3	1	0.3	-	-	1	0.3
神奈川県	1	0.3	-	-	-	-	-	-	1	0.3	-	-	-	-	-	-	1	0.3
山梨県	1	0.2	1	0.2	2	0.4	3	0.6	-	-	2	0.4	2	0.4	2	0.4	2	0.4
長野県	6	1.1	4	0.8	5	0.9	2	0.4	4	0.8	1	0.2	5	0.9	3	0.6	1	0.2
新潟県	3	0.5	4	0.7	2	0.3	4	0.7	2	0.3	-	-	1	0.2	-	-	1	0.2
富山県	-	-	-	-	3	0.7	2	0.4	1	0.2	3	0.7	-	-	2	0.4	4	0.9
石川県	-	-	-	-	-	-	4	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.3
福井県	1	0.2	1	0.2	3	0.6	2	0.4	1	0.2	1	0.2	1	0.2	2	0.4	4	0.8
静岡県	-	-	9	0.9	2	0.2	3	0.3	3	0.3	-	-	-	-	2	0.2	1	0.1
愛知県	-	-	2	0.3	2	0.3	6	0.8	3	0.4	5	0.6	1	0.1	1	0.1	1	0.1
三重県	-	-	1	0.2	1	0.2	2	0.3	-	-	1	0.2	2	0.3	2	0.3	-	-
岐阜県	2	0.3	2	0.3	6	0.9	1	0.1	5	0.7	4	0.6	4	0.6	2	0.3	2	0.3
滋賀県	-	-	1	0.2	2	0.5	4	0.9	2	0.5	-	-	1	0.2	-	-	3	0.7
京都府	-	-	2	0.4	3	0.5	4	0.7	2	0.4	-	-	1	0.2	1	0.2	2	0.4
大阪府	-	-	-	-	3	0.5	-	-	1	0.2	6	0.9	3	0.5	1	0.2	1	0.2
兵庫県	-	-	8	1.5	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	1	0.2
奈良県	-	-	-	-	1	0.4	1	0.4	-	-	-	-	-	-	1	0.4	1	0.4
和歌山県	-	-	2	0.4	1	0.2	2	0.4	2	0.4	2	0.4	2	0.4	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	1	0.6	2	1.3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.6
島根県	-	-	-	-	1	0.4	3	1.1	-	-	-	-	-	-	1	0.4	5	1.9
岡山県	-	-	2	0.3	-	-	3	0.5	-	-	-	-	1	0.2	2	0.3	-	-
広島県	5	0.6	3	0.3	4	0.5	3	0.3	-	-	-	-	2	0.2	1	0.1	1	0.1
山口県	-	-	1	0.1	4	0.5	5	0.6	5	0.6	-	-	5	0.6	4	0.5	1	0.1
香川県	-	-	5	1.0	5	1.0	7	1.4	-	-	7	1.4	-	-	2	0.4	1	0.2
徳島県	-	-	2	0.5	1	0.2	1	0.2	1	0.2	-	-	3	0.7	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	2	0.5	2	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2
高知県	-	-	3	1.4	1	0.5	1	0.5	1	0.5	-	-	1	0.5	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	4	0.6	3	0.4	5	0.7	1	0.1	1	0.1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	1	0.7	1	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.7
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.3	-	-	-	-	3	1.0	1	0.3
熊本県	-	-	-	-	1	0.5	-	-	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	6	1.0	-	-	1	0.2	1	0.2	8	1.4	2	0.3	-	-	1	0.2
宮崎県	-	-	3	0.4	4	0.5	4	0.5	1	0.1	10	1.3	-	-	-	-	1	0.1
鹿児島県	-	-	1	0.1	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	1	0.1	1	0.1
沖縄県	-	-	-	-	12	1.8	2	0.3	-	-	2	0.3	-	-	1	0.1	-	-

都道府 県名	㉗		㉘		㉙		㉚		㉛		㉜		㉝		㉞		㉟		
	スケート		なぎなた		トランポリン		相撲		馬術		アイスホッケー		バドミントン		ボウリング		日本拳法		
	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	
全 国	62	0.2	56	0.2	44	0.1	37	0.1	35	0.1	27	0.1	25	0.1	24	0.1	24	0.1	
北 海 道	40	2.1	-	-	11	0.6	2	0.1	3	0.2	11	0.6	5	0.3	3	0.2	-	-	
青 森 県	1	0.2	-	-	-	-	-	1	0.2	2	0.4	-	-	-	-	-	-	-	
岩 手 県	3	0.3	3	0.3	-	-	-	2	0.2	4	0.4	4	0.4	1	0.1	1	0.1	1	0.1
宮 城 県	-	-	1	0.1	2	0.2	-	-	-	-	-	-	2	0.2	1	0.1	2	0.2	
秋 田 県	-	-	1	0.1	3	0.4	4	0.5	-	-	-	-	2	0.3	-	-	-	-	
山 形 県	1	0.1	-	-	5	0.6	2	0.2	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	
福 島 県	1	0.1	1	0.1	1	0.1	-	-	1	0.1	1	0.1	-	-	-	-	-	-	
茨 城 県	-	-	-	-	1	0.1	3	0.2	-	-	1	0.1	-	-	4	0.3	-	-	
栃 木 県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	3	0.4	-	-	1	0.1	-	-	
群 馬 県	6	0.6	2	0.2	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼 玉 県	-	-	3	0.2	-	-	-	-	1	0.1	-	-	1	0.1	-	-	-	-	
千 葉 県	-	-	2	0.2	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	
東 京 都	-	-	14	4.2	-	-	-	-	1	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	
神 奈 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.8	-	-	-	-	1	0.3	-	-	
山 梨 県	5	1.0	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.4	-	-	
長 野 県	2	0.4	2	0.4	1	0.2	1	0.2	5	0.9	1	0.2	-	-	-	-	-	-	
新 潟 県	3	0.5	1	0.2	-	-	2	0.3	2	0.3	1	0.2	-	-	-	-	-	-	
富 山 県	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石 川 県	-	-	-	-	10	3.1	5	1.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福 井 県	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛 知 県	-	-	2	0.3	-	-	-	-	4	0.5	-	-	-	-	4	0.5	2	0.3	
三 重 県	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	1	0.2	1	0.2	3	0.5	
岐 阜 県	-	-	2	0.3	-	-	1	0.1	1	0.1	-	-	-	-	1	0.1	-	-	
滋 賀 県	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2	
京 都 府	-	-	-	-	2	0.4	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	
大 阪 府	-	-	-	-	2	0.3	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	4	0.6	
兵 庫 県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	1	0.2	
奈 良 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和 歌 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.6	-	-	4	0.8	
鳥 取 県	-	-	-	-	-	-	1	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島 根 県	-	-	1	0.4	-	-	-	-	1	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.3	-	-	1	0.2	-	-	
広 島 県	-	-	6	0.7	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	
山 口 県	-	-	3	0.4	-	-	3	0.4	-	-	1	0.1	-	-	2	0.2	1	0.1	
香 川 県	-	-	3	0.6	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.7	
愛 媛 県	-	-	1	0.2	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	1	0.2	
高 知 県	-	-	-	-	1	0.5	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福 岡 県	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.6	-	-	-	-	
佐 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長 崎 県	-	-	-	-	-	-	1	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊 本 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-	1	0.5	
大 分 県	-	-	3	0.5	1	0.2	1	0.2	1	0.2	-	-	3	0.5	-	-	-	-	
宮 崎 県	-	-	2	0.3	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿 児 島 県	-	-	-	-	1	0.1	4	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖 縄 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	

都道府 県名	⑩		⑪		⑫		⑬		⑭		⑮		⑯		⑰			
	リーダー会等		弓道		ミニバレーボール		スポーツチャンバラ		ゴルフ		フットベースボール		フェンシング		ボクシング		セーリング	
	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%	団体数	%
全 国	23	0.1	22	0.1	20	0.1	18	0.1	15	0.0	10	0.0	9	0.0	8	0.0	8	0.0
北海道	6	0.3	-	-	-	-	2	0.1	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	0.1	-	-	-	-	1	0.1	-	-	1	0.1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1
秋田県	3	0.4	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	1	0.1	1	0.1	-	-
山形県	-	-	2	0.2	-	-	1	0.1	1	0.1	-	-	1	0.1	2	0.2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	2	0.2	-	-	-	-	1	0.1	2	0.2	-	-
茨城県	-	-	1	0.1	2	0.2	2	0.2	3	0.2	-	-	1	0.1	-	-	-	-
栃木県	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.5	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	0.1	1	0.1	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	0.1	3	0.2	2	0.1	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.2
東京都	-	-	-	-	-	-	1	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	2	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	0.2	1	0.2	-	-	3	0.6	-	-	-	-	-	-	1	0.2
新潟県	-	-	-	-	-	-	1	0.2	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	1	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.3
福井県	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-
愛知県	-	-	4	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-
岐阜県	2	0.3	4	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	2	0.5	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	2	0.3	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	1	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1
山口県	-	-	-	-	8	1.0	-	-	2	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	2	0.4	-	-	-	-	1	0.2	1	0.2	-	-	-	-	-	-	1	0.2
徳島県	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	1	0.2	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1
佐賀県	1	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1.0	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	1	0.1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	2	0.3	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

都道府 県名	④⑤		④⑥		④⑦		④⑧		④⑨		⑤⑩		⑤⑪		⑤⑫		⑤⑬	
	銃剣道		アーチェリー		太鼓		ソフトバレーボール		カヌー		武術太極拳		野外活動		ウェイトリフティング		網引	
	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%
全 国	8	0.0	7	0.0	6	0.0	6	0.0	5	0.0	5	0.0	5	0.0	3	0.0	3	0.0
北 海 道	2	0.1	-	-	2	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-
青 森 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩 手 県	1	0.1	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮 城 県	1	0.1	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋 田 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 形 県	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 島 県	2	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1
茨 城 県	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃 木 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群 馬 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼 玉 県	-	-	-	-	2	0.1	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
千 葉 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-
東 京 都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神 奈 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 梨 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長 野 県	-	-	2	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新 潟 県	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富 山 県	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石 川 県	-	-	-	-	-	-	1	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 井 県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	2	0.4	-	-	-	-
静 岡 県	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛 知 県	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三 重 県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-
岐 阜 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋 賀 県	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-
京 都 府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-
大 阪 府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-
兵 庫 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈 良 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.4	-	-	-	-
和 歌 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2
鳥 取 県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-
島 根 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広 島 県	-	-	-	-	-	-	2	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 口 県	-	-	1	0.1	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.6	-	-	-	-	1	0.2
徳 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛 媛 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高 知 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長 崎 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 本 県	-	-	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大 分 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮 崎 県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	1	0.1	-	-	-	-	-	-
鹿 児 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-
沖 縄 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

都道府 県名	㉔		㉕		㉖		㉗		㉘		㉙		㉚		㉛		㉜	
	カーリング		エアロビック		ボート		山岳		ゲートボール		ティールボール		トライアスロン		ローラースケート		鼓笛	
	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%
全 国	3	0.0	3	0.0	2	0.0	2	0.0	2	0.0	2	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0
北 海 道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
青 森 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩 手 県	1	0.1	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	1	0.1	-	-	-	-
宮 城 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋 田 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 形 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-
福 島 県	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-
茨 城 県	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-
栃 木 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群 馬 県	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼 玉 県	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千 葉 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東 京 都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神 奈 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 梨 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長 野 県	2	0.4	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新 潟 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 井 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 静 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛 知 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三 重 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 0.2
岐 阜 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京 都 府	-	-	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大 阪 府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵 庫 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈 良 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和 歌 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥 取 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥 根 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 口 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛 媛 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高 知 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長 崎 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 本 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大 分 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮 崎 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿 児 島 県	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖 縄 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

●スポーツ少年団登録状況(都道府県別性別競技別団員数)

都道府県名	全体						① 軟式野球						② サッカー					
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
全 国	449,472	100.0	199,756	100.0	649,228	100.0	109,435	24.3	7,741	3.9	117,176	18.0	102,603	22.8	8,366	4.2	110,969	17.1
北海道	25,464	100.0	11,298	100.0	36,762	100.0	6,453	25.3	483	4.3	6,936	18.9	4,968	19.5	521	4.6	5,489	14.9
青森県	6,645	100.0	4,155	100.0	10,800	100.0	1,039	15.6	126	3.0	1,165	10.8	763	11.5	109	2.6	872	8.1
岩手県	13,282	100.0	7,604	100.0	20,886	100.0	2,755	20.7	193	2.5	2,948	14.1	2,242	16.9	166	2.2	2,408	11.5
宮城県	16,207	100.0	6,769	100.0	22,976	100.0	4,750	29.3	383	5.7	5,133	22.3	3,713	22.9	321	4.7	4,034	17.6
秋田県	9,639	100.0	5,610	100.0	15,249	100.0	2,302	23.9	148	2.6	2,450	16.1	1,597	16.6	160	2.9	1,757	11.5
山形県	10,652	100.0	5,921	100.0	16,573	100.0	1,690	15.9	99	1.7	1,789	10.8	2,478	23.3	213	3.6	2,691	16.2
福島県	14,210	100.0	7,514	100.0	21,724	100.0	1,686	11.9	70	0.9	1,756	8.1	2,625	18.5	242	3.2	2,867	13.2
茨城県	20,161	100.0	9,346	100.0	29,507	100.0	3,748	18.6	300	3.2	4,048	13.7	6,657	33.0	542	5.8	7,199	24.4
栃木県	8,888	100.0	4,784	100.0	13,672	100.0	2,479	27.9	217	4.5	2,696	19.7	963	10.8	68	1.4	1,031	7.5
群馬県	12,603	100.0	5,705	100.0	18,308	100.0	3,952	31.4	448	7.9	4,400	24.0	2,737	21.7	235	4.1	2,972	16.2
埼玉県	33,676	100.0	11,975	100.0	45,651	100.0	6,974	20.7	489	4.1	7,463	16.3	14,874	44.2	1,033	8.6	15,907	34.8
千葉県	10,371	100.0	4,884	100.0	15,255	100.0	3,222	31.1	215	4.4	3,437	22.5	1,507	14.5	116	2.4	1,623	10.6
東京都	6,886	100.0	2,355	100.0	9,241	100.0	2,227	32.3	123	5.2	2,350	25.4	877	12.7	48	2.0	925	10.0
神奈川県	5,825	100.0	2,460	100.0	8,285	100.0	2,194	37.7	144	5.9	2,338	28.2	503	8.6	50	2.0	553	6.7
山梨県	6,289	100.0	2,760	100.0	9,049	100.0	1,219	19.4	154	5.6	1,373	15.2	1,841	29.3	131	4.7	1,972	21.8
長野県	9,537	100.0	4,516	100.0	14,053	100.0	1,541	16.2	100	2.2	1,641	11.7	2,518	26.4	178	3.9	2,696	19.2
新潟県	8,118	100.0	3,688	100.0	11,806	100.0	2,315	28.5	156	4.2	2,471	20.9	1,365	16.8	90	2.4	1,455	12.3
富山県	6,314	100.0	3,351	100.0	9,665	100.0	1,385	21.9	101	3.0	1,486	15.4	1,102	17.5	161	4.8	1,263	13.1
石川県	4,674	100.0	1,865	100.0	6,539	100.0	872	18.7	51	2.7	923	14.1	1,318	28.2	72	3.9	1,390	21.3
福井県	6,078	100.0	3,010	100.0	9,088	100.0	1,780	29.3	110	3.7	1,890	20.8	1,575	25.9	101	3.4	1,676	18.4
静岡県	16,875	100.0	6,267	100.0	23,142	100.0	4,683	27.8	352	5.6	5,035	21.8	5,829	34.5	416	6.6	6,245	27.0
愛知県	14,910	100.0	4,931	100.0	19,841	100.0	5,406	36.3	376	7.6	5,782	29.1	2,671	17.9	146	3.0	2,817	14.2
三重県	8,698	100.0	3,514	100.0	12,212	100.0	2,108	24.2	163	4.6	2,271	18.6	1,788	20.6	119	3.4	1,907	15.6
岐阜県	13,564	100.0	5,680	100.0	19,244	100.0	3,584	26.4	193	3.4	3,777	19.6	2,682	19.8	194	3.4	2,876	14.9
滋賀県	9,749	100.0	4,081	100.0	13,830	100.0	1,696	17.4	106	2.6	1,802	13.0	1,604	16.5	125	3.1	1,729	12.5
京都府	10,628	100.0	2,770	100.0	13,398	100.0	2,950	27.8	176	6.4	3,126	23.3	4,396	41.4	302	10.9	4,698	35.1
大阪府	12,017	100.0	3,065	100.0	15,082	100.0	2,666	22.2	138	4.5	2,804	18.6	4,154	34.6	244	8.0	4,398	29.2
兵庫県	6,963	100.0	2,681	100.0	9,644	100.0	2,376	34.1	118	4.4	2,494	25.9	978	14.0	59	2.2	1,037	10.8
奈良県	3,128	100.0	1,208	100.0	4,336	100.0	1,052	33.6	77	6.4	1,129	26.0	379	12.1	11	0.9	390	9.0
和歌山県	5,043	100.0	2,074	100.0	7,117	100.0	1,724	34.2	126	6.1	1,850	26.0	1,098	21.8	73	3.5	1,171	16.5
鳥取県	1,905	100.0	1,075	100.0	2,980	100.0	528	27.7	35	3.3	563	18.9	168	8.8	16	1.5	184	6.2
島根県	3,429	100.0	1,497	100.0	4,926	100.0	1,172	34.2	82	5.5	1,254	25.5	503	14.7	36	2.4	539	10.9
岡山県	9,420	100.0	4,117	100.0	13,537	100.0	1,406	14.9	88	2.1	1,494	11.0	1,807	19.2	149	3.6	1,956	14.4
広島県	13,076	100.0	7,135	100.0	20,211	100.0	3,356	25.7	156	2.2	3,512	17.4	1,639	12.5	158	2.2	1,797	8.9
山口県	10,705	100.0	5,299	100.0	16,004	100.0	2,201	20.6	156	2.9	2,357	14.7	2,683	25.1	335	6.3	3,018	18.9
香川県	6,049	100.0	2,916	100.0	8,965	100.0	1,414	23.4	102	3.5	1,516	16.9	1,133	18.7	99	3.4	1,232	13.7
徳島県	4,939	100.0	2,155	100.0	7,094	100.0	1,406	28.5	141	6.5	1,547	21.8	1,369	27.7	200	9.3	1,569	22.1
愛媛県	5,161	100.0	2,647	100.0	7,808	100.0	583	11.3	53	2.0	636	8.1	1,046	20.3	100	3.8	1,146	14.7
高知県	2,746	100.0	1,155	100.0	3,901	100.0	472	17.2	44	3.8	516	13.2	708	25.8	44	3.8	752	19.3
福岡県	10,014	100.0	3,355	100.0	13,369	100.0	3,205	32.0	145	4.3	3,350	25.1	997	10.0	58	1.7	1,055	7.9
佐賀県	1,282	100.0	857	100.0	2,139	100.0	286	22.3	16	1.9	302	14.1	64	5.0	4	0.5	68	3.2
長崎県	3,477	100.0	1,246	100.0	4,723	100.0	719	20.7	53	4.3	772	16.3	955	27.5	94	7.5	1,049	22.2
熊本県	2,791	100.0	1,111	100.0	3,902	100.0	1,509	54.1	93	8.4	1,602	41.1	340	12.2	14	1.3	354	9.1
大分県	7,705	100.0	3,760	100.0	11,465	100.0	2,853	37.0	238	6.3	3,091	27.0	1,585	20.6	151	4.0	1,736	15.1
宮崎県	8,752	100.0	4,514	100.0	13,266	100.0	1,936	22.1	185	4.1	2,121	16.0	1,636	18.7	171	3.8	1,807	13.6
鹿児島県	12,562	100.0	6,652	100.0	19,214	100.0	1,035	8.2	95	1.4	1,130	5.9	2,931	23.3	390	5.9	3,321	17.3
沖縄県	8,365	100.0	4,424	100.0	12,789	100.0	2,526	30.2	124	2.8	2,650	20.7	1,237	14.8	101	2.3	1,338	10.5

※登録手続き時に活動競技未入力の方がある為、団員登録数(649,289)と本ページの全体の人数は一致しない。

都道府 県名	③ 複合種目						④ バスケットボール						⑤ バレーボール									
	男性			女性			計			男性		女性		計			男性		女性		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
全 国	57,912	12.9	30,872	15.5	88,784	13.7	36,247	8.1	35,623	17.8	71,870	11.1	10,882	2.4	34,471	17.3	45,353	7.0				
北海道	3,383	13.3	1,612	14.3	4,995	13.6	1,460	5.7	1,342	11.9	2,802	7.6	508	2.0	1,667	14.8	2,175	5.9				
青森県	2,956	44.5	2,027	48.8	4,983	46.1	891	13.4	1,036	24.9	1,927	17.8	38	0.6	102	2.5	140	1.3				
岩手県	2,153	16.2	1,249	16.4	3,402	16.3	1,488	11.2	1,315	17.3	2,803	13.4	482	3.6	955	12.6	1,437	6.9				
宮城県	1,147	7.1	628	9.3	1,775	7.7	2,063	12.7	1,614	23.8	3,677	16.0	457	2.8	1,150	17.0	1,607	7.0				
秋田県	1,536	15.9	1,034	18.4	2,570	16.9	1,372	14.2	1,561	27.8	2,933	19.2	200	2.1	704	12.5	904	5.9				
山形県	1,653	15.5	902	15.2	2,555	15.4	1,250	11.7	1,098	18.5	2,348	14.2	382	3.6	882	14.9	1,264	7.6				
福島県	2,988	21.0	2,060	27.4	5,048	23.2	2,042	14.4	1,714	22.8	3,756	17.3	274	1.9	899	12.0	1,173	5.4				
茨城県	1,244	6.2	684	7.3	1,928	6.5	1,729	8.6	2,525	27.0	4,254	14.4	214	1.1	865	9.3	1,079	3.7				
栃木県	1,264	14.2	836	17.5	2,100	15.4	1,000	11.3	1,116	23.3	2,116	15.5	146	1.6	876	18.3	1,022	7.5				
群馬県	881	7.0	514	9.0	1,395	7.6	1,336	10.6	1,335	23.4	2,671	14.6	199	1.6	846	14.8	1,045	5.7				
埼玉県	2,704	8.0	1,423	11.9	4,127	9.0	3,991	11.9	4,080	34.1	8,071	17.7	397	1.2	1,594	13.3	1,991	4.4				
千葉県	1,155	11.1	422	8.6	1,577	10.3	1,265	12.2	1,740	35.6	3,005	19.7	218	2.1	666	13.6	884	5.8				
東京都	1,174	17.0	254	10.8	1,428	15.5	1,083	15.7	708	30.1	1,791	19.4	-	-	101	4.3	101	1.1				
神奈川県	609	10.5	255	10.4	864	10.4	776	13.3	621	25.2	1,397	16.9	108	1.9	507	20.6	615	7.4				
山梨県	405	6.4	187	6.8	592	6.5	685	10.9	724	26.2	1,409	15.6	198	3.1	464	16.8	662	7.3				
長野県	611	6.4	586	13.0	1,197	8.5	770	8.1	601	13.3	1,371	9.8	288	3.0	511	11.3	799	5.7				
新潟県	783	9.6	365	9.9	1,148	9.7	686	8.5	592	16.1	1,278	10.8	144	1.8	550	14.9	694	5.9				
富山県	1,812	28.7	1,128	33.7	2,940	30.4	380	6.0	384	11.5	764	7.9	97	1.5	305	9.1	402	4.2				
石川県	525	11.2	227	12.2	752	11.5	319	6.8	299	16.0	618	9.5	47	1.0	118	6.3	165	2.5				
福井県	251	4.1	203	6.7	454	5.0	537	8.8	492	16.3	1,029	11.3	271	4.5	710	23.6	981	10.8				
静岡県	960	5.7	486	7.8	1,446	6.2	1,046	6.2	1,003	16.0	2,049	8.9	490	2.9	1,470	23.5	1,960	8.5				
愛知県	2,543	17.1	834	16.9	3,377	17.0	495	3.3	540	11.0	1,035	5.2	425	2.9	908	18.4	1,333	6.7				
三重県	1,234	14.2	632	18.0	1,866	15.3	502	5.8	476	13.5	978	8.0	109	1.3	542	15.4	651	5.3				
岐阜県	3,449	25.4	1,332	23.5	4,781	24.8	392	2.9	270	4.8	662	3.4	362	2.7	1,131	19.9	1,493	7.8				
滋賀県	3,861	39.6	1,685	41.3	5,546	40.1	554	5.7	399	9.8	953	6.9	161	1.7	584	14.3	745	5.4				
京都府	585	5.5	281	10.1	866	6.5	472	4.4	304	11.0	776	5.8	176	1.7	648	23.4	824	6.2				
大阪府	1,195	9.9	571	18.6	1,766	11.7	191	1.6	167	5.4	358	2.4	111	0.9	328	10.7	439	2.9				
兵庫県	265	3.8	159	5.9	424	4.4	95	1.4	76	2.8	171	1.8	211	3.0	820	30.6	1,031	10.7				
奈良県	766	24.5	359	29.7	1,125	25.9	302	9.7	251	20.8	553	12.8	56	1.8	151	12.5	207	4.8				
和歌山県	236	4.7	135	6.5	371	5.2	64	1.3	51	2.5	115	1.6	96	1.9	554	26.7	650	9.1				
鳥取県	656	34.4	407	37.9	1,063	35.7	122	6.4	80	7.4	202	6.8	70	3.7	227	21.1	297	10.0				
島根県	813	23.7	421	28.1	1,234	25.1	92	2.7	101	6.7	193	3.9	71	2.1	404	27.0	475	9.6				
岡山県	2,084	22.1	1,082	26.3	3,166	23.4	342	3.6	270	6.6	612	4.5	198	2.1	1,001	24.3	1,199	8.9				
広島県	1,845	14.1	1,655	23.2	3,500	17.3	153	1.2	145	2.0	298	1.5	595	4.6	1,662	23.3	2,257	11.2				
山口県	611	5.7	353	6.7	964	6.0	996	9.3	1,319	24.9	2,315	14.5	177	1.7	722	13.6	899	5.6				
香川県	417	6.9	219	7.5	636	7.1	327	5.4	303	10.4	630	7.0	349	5.8	686	23.5	1,035	11.5				
徳島県	626	12.7	190	8.8	816	11.5	367	7.4	321	14.9	688	9.7	150	3.0	609	28.3	759	10.7				
愛媛県	1,019	19.7	494	18.7	1,513	19.4	384	7.4	633	23.9	1,017	13.0	105	2.0	485	18.3	590	7.6				
高知県	516	18.8	182	15.8	698	17.9	172	6.3	125	10.8	297	7.6	76	2.8	246	21.3	322	8.3				
福岡県	1,379	13.8	593	17.7	1,972	14.8	460	4.6	515	15.4	975	7.3	194	1.9	762	22.7	956	7.2				
佐賀県	76	5.9	14	1.6	90	4.2	164	12.8	313	36.5	477	22.3	13	1.0	113	13.2	126	5.9				
長崎県	51	1.5	43	3.5	94	2.0	70	2.0	66	5.3	136	2.9	96	2.8	423	33.9	519	11.0				
熊本県	192	6.9	132	11.9	324	8.3	81	2.9	175	15.8	256	6.6	33	1.2	359	32.3	392	10.0				
大分県	417	5.4	300	8.0	717	6.3	466	6.0	383	10.2	849	7.4	151	2.0	638	17.0	789	6.9				
宮崎県	397	4.5	196	4.3	593	4.5	662	7.6	539	11.9	1,201	9.1	520	5.9	1,255	27.8	1,775	13.4				
鹿児島県	1,343	10.7	846	12.7	2,189	11.4	868	6.9	639	9.6	1,507	7.8	859	6.8	1,940	29.2	2,799	14.6				
沖縄県	1,142	13.7	675	15.3	1,817	14.2	1,285	15.4	1,262	28.5	2,547	19.9	360	4.3	1,331	30.1	1,691	13.2				

都道府 県名	⑥ 剣道						⑦ 空手道						⑧ 柔道					
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
全 国	28,027	6.2	13,534	6.8	41,561	6.4	24,139	5.4	11,230	5.6	35,369	5.4	12,510	2.8	4,813	2.4	17,323	2.7
北 海 道	2,213	8.7	925	8.2	3,138	8.5	1,101	4.3	499	4.4	1,600	4.4	818	3.2	323	2.9	1,141	3.1
青 森 県	194	2.9	107	2.6	301	2.8	15	0.2	11	0.3	26	0.2	170	2.6	66	1.6	236	2.2
岩 手 県	750	5.6	518	6.8	1,268	6.1	468	3.5	267	3.5	735	3.5	564	4.2	301	4.0	865	4.1
宮 城 県	897	5.5	452	6.7	1,349	5.9	939	5.8	415	6.1	1,354	5.9	544	3.4	243	3.6	787	3.4
秋 田 県	372	3.9	249	4.4	621	4.1	148	1.5	89	1.6	237	1.6	405	4.2	147	2.6	552	3.6
山 形 県	578	5.4	284	4.8	862	5.2	226	2.1	115	1.9	341	2.1	543	5.1	228	3.9	771	4.7
福 島 県	886	6.2	400	5.3	1,286	5.9	233	1.6	88	1.2	321	1.5	478	3.4	194	2.6	672	3.1
茨 城 県	1,305	6.5	628	6.7	1,933	6.6	956	4.7	429	4.6	1,385	4.7	727	3.6	284	3.0	1,011	3.4
栃 木 県	686	7.7	309	6.5	995	7.3	866	9.7	377	7.9	1,243	9.1	368	4.1	139	2.9	507	3.7
群 馬 県	634	5.0	333	5.8	967	5.3	805	6.4	421	7.4	1,226	6.7	769	6.1	257	4.5	1,026	5.6
埼 玉 県	759	2.3	352	2.9	1,111	2.4	995	3.0	459	3.8	1,454	3.2	449	1.3	166	1.4	615	1.3
千 葉 県	700	6.7	374	7.7	1,074	7.0	970	9.4	463	9.5	1,433	9.4	290	2.8	109	2.2	399	2.6
東 京 都	98	1.4	40	1.7	138	1.5	501	7.3	203	8.6	704	7.6	49	0.7	19	0.8	68	0.7
神 奈 川 県	360	6.2	131	5.3	491	5.9	299	5.1	145	5.9	444	5.4	294	5.0	72	2.9	366	4.4
山 梨 県	582	9.3	220	8.0	802	8.9	371	5.9	166	6.0	537	5.9	171	2.7	74	2.7	245	2.7
長 野 県	630	6.6	272	6.0	902	6.4	672	7.0	311	6.9	983	7.0	148	1.6	48	1.1	196	1.4
新 潟 県	452	5.6	260	7.0	712	6.0	571	7.0	304	8.2	875	7.4	377	4.6	159	4.3	536	4.5
富 山 県	398	6.3	196	5.8	594	6.1	192	3.0	91	2.7	283	2.9	281	4.5	100	3.0	381	3.9
石 川 県	536	11.5	270	14.5	806	12.3	152	3.3	48	2.6	200	3.1	115	2.5	57	3.1	172	2.6
福 井 県	417	6.9	192	6.4	609	6.7	155	2.6	63	2.1	218	2.4	139	2.3	25	0.8	164	1.8
静 岡 県	738	4.4	344	5.5	1,082	4.7	948	5.6	381	6.1	1,329	5.7	317	1.9	87	1.4	404	1.7
愛 知 県	815	5.5	444	9.0	1,259	6.3	727	4.9	330	6.7	1,057	5.3	192	1.3	82	1.7	274	1.4
三 重 県	678	7.8	348	9.9	1,026	8.4	741	8.5	334	9.5	1,075	8.8	283	3.3	116	3.3	399	3.3
岐 阜 県	668	4.9	393	6.9	1,061	5.5	528	3.9	281	4.9	809	4.2	254	1.9	105	1.8	359	1.9
滋 賀 県	491	5.0	192	4.7	683	4.9	213	2.2	87	2.1	300	2.2	269	2.8	98	2.4	367	2.7
京 都 府	628	5.9	245	8.8	873	6.5	634	6.0	253	9.1	887	6.6	29	0.3	5	0.2	34	0.3
大 阪 府	627	5.2	242	7.9	869	5.8	1,522	12.7	562	18.3	2,084	13.8	212	1.8	62	2.0	274	1.8
兵 庫 県	427	6.1	194	7.2	621	6.4	1,536	22.1	680	25.4	2,216	23.0	362	5.2	126	4.7	488	5.1
奈 良 県	159	5.1	87	7.2	246	5.7	35	1.1	30	2.5	65	1.5	-	-	-	-	-	-
和 歌 山 県	652	12.9	295	14.2	947	13.3	194	3.8	101	4.9	295	4.1	148	2.9	63	3.0	211	3.0
鳥 取 県	64	3.4	32	3.0	96	3.2	21	1.1	25	2.3	46	1.5	23	1.2	9	0.8	32	1.1
鳥 根 県	356	10.4	171	11.4	527	10.7	44	1.3	38	2.5	82	1.7	106	3.1	39	2.6	145	2.9
岡 山 県	1,320	14.0	602	14.6	1,922	14.2	173	1.8	72	1.7	245	1.8	251	2.7	87	2.1	338	2.5
広 島 県	916	7.0	432	6.1	1,348	6.7	1,411	10.8	666	9.3	2,077	10.3	494	3.8	190	2.7	684	3.4
山 口 県	797	7.4	416	7.9	1,213	7.6	704	6.6	385	7.3	1,089	6.8	466	4.4	199	3.8	665	4.2
香 川 県	585	9.7	240	8.2	825	9.2	248	4.1	91	3.1	339	3.8	235	3.9	109	3.7	344	3.8
徳 島 県	432	8.7	196	9.1	628	8.9	94	1.9	49	2.3	143	2.0	100	2.0	45	2.1	145	2.0
愛 媛 県	788	15.3	383	14.5	1,171	15.0	88	1.7	76	2.9	164	2.1	163	3.2	59	2.2	222	2.8
高 知 県	157	5.7	56	4.8	213	5.5	160	5.8	92	8.0	252	6.5	48	1.7	27	2.3	75	1.9
福 岡 県	754	7.5	357	10.6	1,111	8.3	279	2.8	116	3.5	395	3.0	269	2.7	93	2.8	362	2.7
佐 賀 県	121	9.4	92	10.7	213	10.0	176	13.7	82	9.6	258	12.1	13	1.0	4	0.5	17	0.8
長 崎 県	197	5.7	93	7.5	290	6.1	503	14.5	259	20.8	762	16.1	6	0.2	1	0.1	7	0.1
熊 本 県	133	4.8	64	5.8	197	5.0	109	3.9	86	7.7	195	5.0	39	1.4	14	1.3	53	1.4
大 分 県	178	2.3	115	3.1	293	2.6	403	5.2	211	5.6	614	5.4	91	1.2	21	0.6	112	1.0
宮 崎 県	568	6.5	277	6.1	845	6.4	774	8.8	344	7.6	1,118	8.4	216	2.5	78	1.7	294	2.2
鹿 児 島 県	949	7.6	536	8.1	1,485	7.7	741	5.9	364	5.5	1,105	5.8	196	1.6	72	1.1	268	1.4
沖 縄 県	382	4.6	176	4.0	558	4.4	498	6.0	271	6.1	769	6.0	29	0.3	11	0.2	40	0.3

都道府 県名	⑨ 陸上競技						⑩ バドミントン						⑪ ソフトボール					
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
全 国	9,047	2.0	7,575	3.8	16,622	2.6	5,564	1.2	10,220	5.1	15,784	2.4	10,944	2.4	3,829	1.9	14,773	2.3
北海道	509	2.0	487	4.3	996	2.7	461	1.8	716	6.3	1,177	3.2	11	0.0	22	0.2	33	0.1
青森県	53	0.8	39	0.9	92	0.9	25	0.4	35	0.8	60	0.6	-	-	93	2.2	93	0.9
岩手県	77	0.6	68	0.9	145	0.7	252	1.9	355	4.7	607	2.9	6	0.0	260	3.4	266	1.3
宮城県	431	2.7	335	4.9	766	3.3	185	1.1	321	4.7	506	2.2	-	-	60	0.9	60	0.3
秋田県	202	2.1	225	4.0	427	2.8	136	1.4	256	4.6	392	2.6	-	-	46	0.8	46	0.3
山形県	418	3.9	401	6.8	819	4.9	232	2.2	318	5.4	550	3.3	13	0.1	190	3.2	203	1.2
福島県	235	1.7	154	2.0	389	1.8	41	0.3	71	0.9	112	0.5	1,179	8.3	279	3.7	1,458	6.7
茨城県	633	3.1	571	6.1	1,204	4.1	318	1.6	607	6.5	925	3.1	221	1.1	70	0.7	291	1.0
栃木県	72	0.8	53	1.1	125	0.9	120	1.4	164	3.4	284	2.1	-	-	98	2.0	98	0.7
群馬県	64	0.5	45	0.8	109	0.6	166	1.3	319	5.6	485	2.6	73	0.6	148	2.6	221	1.2
埼玉県	385	1.1	291	2.4	676	1.5	210	0.6	445	3.7	655	1.4	190	0.6	291	2.4	481	1.1
千葉県	-	-	-	-	-	-	99	1.0	206	4.2	305	2.0	14	0.1	40	0.8	54	0.4
東京都	6	0.1	14	0.6	20	0.2	124	1.8	202	8.6	326	3.5	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	201	3.5	350	14.2	551	6.7	25	0.4	2	0.1	27	0.3
山梨県	72	1.1	47	1.7	119	1.3	37	0.6	74	2.7	111	1.2	2	0.0	5	0.2	7	0.1
長野県	234	2.5	183	4.1	417	3.0	220	2.3	458	10.1	678	4.8	8	0.1	-	-	8	0.1
新潟県	138	1.7	122	3.3	260	2.2	190	2.3	335	9.1	525	4.4	-	-	-	-	-	-
富山県	75	1.2	74	2.2	149	1.5	129	2.0	281	8.4	410	4.2	-	-	51	1.5	51	0.5
石川県	40	0.9	42	2.3	82	1.3	116	2.5	203	10.9	319	4.9	4	0.1	19	1.0	23	0.4
福井県	100	1.6	60	2.0	160	1.8	235	3.9	545	18.1	780	8.6	61	1.0	42	1.4	103	1.1
静岡県	544	3.2	375	6.0	919	4.0	58	0.3	118	1.9	176	0.8	200	1.2	161	2.6	361	1.6
愛知県	259	1.7	194	3.9	453	2.3	143	1.0	277	5.6	420	2.1	150	1.0	112	2.3	262	1.3
三重県	203	2.3	143	4.1	346	2.8	126	1.4	192	5.5	318	2.6	422	4.9	156	4.4	578	4.7
岐阜県	460	3.4	443	7.8	903	4.7	105	0.8	318	5.6	423	2.2	17	0.1	171	3.0	188	1.0
滋賀県	291	3.0	183	4.5	474	3.4	54	0.6	126	3.1	180	1.3	-	-	29	0.7	29	0.2
京都府	-	-	-	-	-	-	77	0.7	115	4.2	192	1.4	55	0.5	32	1.2	87	0.6
大阪府	47	0.4	10	0.3	57	0.4	26	0.2	123	4.0	149	1.0	11	0.1	3	0.1	14	0.1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	10	0.1	11	0.4	21	0.2	133	1.9	33	1.2	166	1.7
奈良県	39	1.2	27	2.2	66	1.5	21	0.7	50	4.1	71	1.6	10	0.3	12	1.0	22	0.5
和歌山県	75	1.5	65	3.1	140	2.0	55	1.1	132	6.4	187	2.6	-	-	16	0.8	16	0.2
鳥取県	24	1.3	21	2.0	45	1.5	42	2.2	107	10.0	149	5.0	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	49	1.4	81	5.4	130	2.6	12	0.3	3	0.2	15	0.3
岡山県	39	0.4	22	0.5	61	0.5	10	0.1	28	0.7	38	0.3	960	10.2	191	4.6	1,151	8.5
広島県	665	5.1	544	7.6	1,209	6.0	169	1.3	205	2.9	374	1.9	657	5.0	50	0.7	707	3.5
山口県	638	6.0	597	11.3	1,235	7.7	39	0.4	63	1.2	102	0.6	547	5.1	68	1.3	615	3.8
香川県	-	-	-	-	-	-	196	3.2	317	10.9	513	5.7	311	5.1	101	3.5	412	4.6
徳島県	45	0.9	44	2.0	89	1.3	47	1.0	81	3.8	128	1.8	-	-	32	1.5	32	0.5
愛媛県	43	0.8	49	1.9	92	1.2	67	1.3	89	3.4	156	2.0	689	13.4	79	3.0	768	9.8
高知県	171	6.2	137	11.9	308	7.9	28	1.0	62	5.4	90	2.3	78	2.8	15	1.3	93	2.4
福岡県	131	1.3	110	3.3	241	1.8	50	0.5	129	3.8	179	1.3	1,219	12.2	161	4.8	1,380	10.3
佐賀県	160	12.5	183	21.4	343	16.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	10	0.3	23	1.8	33	0.7	626	18.0	92	7.4	718	15.2
熊本県	37	1.3	50	4.5	87	2.2	11	0.4	13	1.2	24	0.6	119	4.3	20	1.8	139	3.6
大分県	590	7.7	433	11.5	1,023	8.9	199	2.6	376	10.0	575	5.0	71	0.9	40	1.1	111	1.0
宮崎県	560	6.4	508	11.3	1,068	8.1	158	1.8	327	7.2	485	3.7	636	7.3	141	3.1	777	5.9
鹿児島県	282	2.2	226	3.4	508	2.6	279	2.2	525	7.9	804	4.2	2,214	17.6	395	5.9	2,609	13.6
沖縄県	-	-	-	-	-	-	38	0.5	71	1.6	109	0.9	-	-	-	-	-	-

都道府 県名	⑫ ソフトテニス						⑬ 卓球						⑭ 少林寺拳法						⑮ 野球					
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
全 国	5862	1.3	7660	3.8	13522	2.1	5042	1.1	4218	2.1	9260	1.4	4753	1.1	2003	1.0	6756	1.0	6242	1.4	346	0.2	6588	1.0
北海道	168	0.7	251	2.2	419	1.1	244	1.0	179	1.6	423	1.2	233	0.9	119	1.1	352	1.0	529	2.1	26	0.2	555	1.5
青森県	70	1.1	94	2.3	164	1.5	126	1.9	179	4.3	305	2.8	31	0.5	12	0.3	43	0.4	83	1.2	7	0.2	90	0.8
岩手県	755	5.7	812	10.7	1567	7.5	328	2.5	372	4.9	700	3.4	35	0.3	21	0.3	56	0.3	108	0.8	23	0.3	131	0.6
宮城県	225	1.4	345	5.1	570	2.5	226	1.4	171	2.5	397	1.7	38	0.2	16	0.2	54	0.2	199	1.2	10	0.1	209	0.9
秋田県	126	1.3	191	3.4	317	2.1	290	3.0	325	5.8	615	4.0	64	0.7	35	0.6	99	0.6	84	0.9	7	0.1	91	0.6
山形県	255	2.4	302	5.1	557	3.4	304	2.9	289	4.9	593	3.6	9	0.1	7	0.1	16	0.1	52	0.5	-	-	52	0.3
福島県	487	3.4	626	8.3	1113	5.1	148	1.0	135	1.8	283	1.3	50	0.4	20	0.3	70	0.3	128	0.9	3	0.0	131	0.6
茨城県	470	2.3	606	6.5	1076	3.6	131	0.6	105	1.1	236	0.8	180	0.9	54	0.6	234	0.8	257	1.3	5	0.1	262	0.9
栃木県	109	1.2	131	2.7	240	1.8	198	2.2	93	1.9	291	2.1	4	0.0	4	0.1	8	0.1	302	3.4	20	0.4	322	2.4
群馬県	397	3.2	458	8.0	855	4.7	101	0.8	72	1.3	173	0.9	-	-	-	-	-	-	82	0.7	9	0.2	91	0.5
埼玉県	529	1.6	681	5.7	1210	2.7	70	0.2	26	0.2	96	0.2	61	0.2	30	0.3	91	0.2	200	0.6	17	0.1	217	0.5
千葉県	45	0.4	72	1.5	117	0.8	154	1.5	73	1.5	227	1.5	145	1.4	75	1.5	220	1.4	84	0.8	5	0.1	89	0.6
東京都	-	-	-	-	-	-	117	1.7	63	2.7	180	1.9	221	3.2	86	3.7	307	3.3	146	2.1	4	0.2	150	1.6
神奈川県	4	0.1	9	0.4	13	0.2	-	-	-	-	-	-	134	2.3	49	2.0	183	2.2	103	1.8	9	0.4	112	1.4
山梨県	130	2.1	146	5.3	276	3.1	56	0.9	53	1.9	109	1.2	66	1.0	31	1.1	97	1.1	86	1.4	3	0.1	89	1.0
長野県	119	1.2	217	4.8	336	2.4	307	3.2	205	4.5	512	3.6	91	1.0	39	0.9	130	0.9	682	7.2	21	0.5	703	5.0
新潟県	146	1.8	219	5.9	365	3.1	166	2.0	97	2.6	263	2.2	132	1.6	40	1.1	172	1.5	212	2.6	26	0.7	238	2.0
富山県	108	1.7	163	4.9	271	2.8	115	1.8	104	3.1	219	2.3	9	0.1	1	0.0	10	0.1	33	0.5	1	0.0	34	0.4
石川県	75	1.6	91	4.9	166	2.5	105	2.2	74	4.0	179	2.7	97	2.1	44	2.4	141	2.2	125	2.7	1	0.1	126	1.9
福井県	101	1.7	118	3.9	219	2.4	164	2.7	138	4.6	302	3.3	10	0.2	5	0.2	15	0.2	10	0.2	-	-	10	0.1
静岡県	82	0.5	135	2.2	217	0.9	236	1.4	249	4.0	485	2.1	41	0.2	13	0.2	54	0.2	85	0.5	3	0.0	88	0.4
愛知県	57	0.4	61	1.2	118	0.6	144	1.0	99	2.0	243	1.2	80	0.5	36	0.7	116	0.6	82	0.5	-	-	82	0.4
三重県	12	0.1	11	0.3	23	0.2	153	1.8	104	3.0	257	2.1	26	0.3	2	0.1	28	0.2	95	1.1	7	0.2	102	0.8
岐阜県	164	1.2	202	3.6	366	1.9	159	1.2	147	2.6	306	1.6	64	0.5	32	0.6	96	0.5	92	0.7	5	0.1	97	0.5
滋賀県	83	0.9	150	3.7	233	1.7	32	0.3	24	0.6	56	0.4	105	1.1	51	1.2	156	1.1	-	-	-	-	-	-
京都府	40	0.4	38	1.4	78	0.6	-	-	-	-	252	2.4	102	3.7	354	2.6	84	0.8	2	0.1	86	0.6		
大阪府	48	0.4	63	2.1	111	0.7	27	0.2	33	1.1	60	0.4	520	4.3	222	7.2	742	4.9	169	1.4	6	0.2	175	1.2
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	384	5.5	160	6.0	544	5.6	48	0.7	3	0.1	51	0.5
奈良県	-	-	-	-	-	-	41	1.3	43	3.6	84	1.9	73	2.3	43	3.6	116	2.7	95	3.0	8	0.7	103	2.4
和歌山県	39	0.8	86	4.1	125	1.8	29	0.6	20	1.0	49	0.7	207	4.1	75	3.6	282	4.0	221	4.4	9	0.4	230	3.2
鳥取県	12	0.6	23	2.1	35	1.2	27	1.4	41	3.8	68	2.3	3	0.2	2	0.2	5	0.2	67	3.5	-	-	67	2.2
島根県	9	0.3	24	1.6	33	0.7	12	0.3	9	0.6	21	0.4	-	-	-	-	-	-	45	1.3	3	0.2	48	1.0
岡山県	19	0.2	13	0.3	32	0.2	232	2.5	190	4.6	422	3.1	322	3.4	145	3.5	467	3.4	82	0.9	11	0.3	93	0.7
広島県	477	3.6	718	10.1	1195	5.9	214	1.6	133	1.9	347	1.7	63	0.5	25	0.4	88	0.4	21	0.2	16	0.2	37	0.2
山口県	32	0.3	35	0.7	67	0.4	78	0.7	78	1.5	156	1.0	161	1.5	96	1.8	257	1.6	11	0.1	-	-	11	0.1
香川県	79	1.3	97	3.3	176	2.0	79	1.3	59	2.0	138	1.5	203	3.4	79	2.7	282	3.1	41	0.7	1	0.0	42	0.5
徳島県	77	1.6	79	3.7	156	2.2	58	1.2	72	3.3	130	1.8	30	0.6	5	0.2	35	0.5	36	0.7	7	0.3	43	0.6
愛媛県	9	0.2	34	1.3	43	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	0.8	-	-	41	0.5
高知県	29	1.1	32	2.8	61	1.6	20	0.7	14	1.2	34	0.9	18	0.7	1	0.1	19	0.5	-	-	-	-	-	-
福岡県	11	0.1	23	0.7	34	0.3	14	0.1	20	0.6	34	0.3	114	1.1	76	2.3	190	1.4	489	4.9	13	0.4	502	3.8
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	112	8.7	17	2.0	129	6.0	66	5.1	4	0.5	70	3.3
長崎県	15	0.4	15	1.2	30	0.6	4	0.1	9	0.7	13	0.3	103	3.0	32	2.6	135	2.9	33	0.9	7	0.6	40	0.8
熊本県	-	-	-	-	-	-	4	0.1	1	0.1	5	0.1	124	4.4	45	4.1	169	4.3	-	-	-	-	-	-
大分県	49	0.6	46	1.2	95	0.8	28	0.4	15	1.2	73	0.6	47	0.6	20	0.5	67	0.6	160	2.1	4	0.1	164	1.4
宮崎県	102	1.2	135	3.0	237	1.8	31	0.4	45	0.3	46	0.3	65	0.7	28	0.6	93	0.7	111	1.3	13	0.3	124	0.9
鹿児島県	98	0.8	108	1.6	206	1.1	17	0.1	24	0.4	41	0.2	26	0.2	8	0.1	34	0.2	150	1.2	8	0.1	158	0.8
沖縄県	-	-	-	-	-	-	53	0.6	36	0.8	89	0.7	-	-	-	-	-	-	413	4.9	19	0.4	432	3.4

都道府 県名	⑬ 水泳								⑭ その他								⑮ テニス						⑯ 体操													
	男性				女性				計				男性				女性				計				男性				女性				計			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
全 国	3421	0.8	3114	1.6	6535	1.0	1610	0.4	1926	1.0	3536	0.5	1583	0.4	1443	0.7	3026	0.5	646	0.1	2364	1.2	3010	0.5												
北海道	852	3.3	833	7.4	1685	4.6	144	0.6	189	1.7	333	0.9	54	0.2	66	0.6	120	0.3	42	0.2	56	0.5	98	0.3												
青森県	14	0.2	19	0.5	33	0.3	32	0.5	42	1.0	74	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
岩手県	95	0.7	66	0.9	161	0.8	43	0.3	186	2.4	229	1.1	12	0.1	5	0.1	17	0.1	-	-	17	0.2	17	0.1												
宮城県	50	0.3	49	0.7	99	0.4	54	0.3	32	0.5	86	0.4	-	-	-	-	-	-	19	0.1	49	0.7	68	0.3												
秋田県	69	0.7	63	1.1	132	0.9	2	0.0	33	0.6	35	0.2	-	-	-	-	-	-	11	0.1	31	0.6	42	0.3												
山形県	14	0.1	12	0.2	26	0.2	24	0.2	29	0.5	53	0.3	43	0.4	60	1.0	103	0.6	44	0.4	152	2.6	196	1.2												
福島県	80	0.6	68	0.9	148	0.7	11	0.1	33	0.4	44	0.2	45	0.3	33	0.4	78	0.4	75	0.5	94	1.3	169	0.8												
茨城県	241	1.2	196	2.1	437	1.5	151	0.7	243	2.6	394	1.3	119	0.6	119	1.3	238	0.8	28	0.1	92	1.0	120	0.4												
栃木県	17	0.2	19	0.4	36	0.3	46	0.5	71	1.5	117	0.9	26	0.3	31	0.6	57	0.4	16	0.2	18	0.4	34	0.2												
群馬県	27	0.2	15	0.3	42	0.2	8	0.1	14	0.2	22	0.1	35	0.3	42	0.7	77	0.4	-	-	-	-	-	-												
埼玉県	195	0.6	154	1.3	349	0.8	8	0.0	7	0.1	15	0.0	45	0.1	60	0.5	105	0.2	87	0.3	129	1.1	216	0.5												
千葉県	5	0.0	5	0.1	10	0.1	6	0.1	5	0.1	11	0.1	58	0.6	59	1.2	117	0.8	-	-	65	1.3	65	0.4												
東京都	71	1.0	108	4.6	179	1.9	15	0.2	14	0.6	29	0.3	71	1.0	41	1.7	112	1.2	-	-	-	-	-	-												
神奈川県	-	-	-	-	-	-	65	1.1	51	2.1	116	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
山梨県	78	1.2	72	2.6	150	1.7	25	0.4	12	0.4	37	0.4	33	0.5	30	1.1	63	0.7	-	-	21	0.8	21	0.2												
長野県	25	0.3	33	0.7	58	0.4	65	0.7	74	1.6	139	1.0	90	0.9	101	2.2	191	1.4	2	0.0	206	4.6	208	1.5												
新潟県	124	1.5	80	2.2	204	1.7	37	0.5	17	0.5	54	0.5	32	0.4	25	0.7	57	0.5	13	0.2	129	3.5	142	1.2												
富山県	33	0.5	37	1.1	70	0.7	10	0.2	30	0.9	40	0.4	25	0.4	23	0.7	48	0.5	-	-	-	-	-	-												
石川県	74	1.6	57	3.1	131	2.0	-	-	5	0.3	5	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
福井県	9	0.1	-	-	9	0.1	14	0.2	18	0.6	32	0.4	54	0.9	31	1.0	85	0.9	-	-	46	1.5	46	0.5												
静岡県	349	2.1	351	5.6	700	3.0	37	0.2	80	1.3	117	0.5	24	0.1	31	0.5	55	0.2	28	0.2	157	2.5	185	0.8												
愛知県	-	-	-	-	-	-	110	0.7	94	1.9	204	1.0	19	0.1	14	0.3	33	0.2	19	0.1	42	0.9	61	0.3												
三重県	-	-	-	-	-	-	25	0.3	26	0.7	51	0.4	24	0.3	26	0.7	50	0.4	17	0.2	10	0.3	27	0.2												
岐阜県	41	0.3	43	0.8	84	0.4	2	0.0	21	0.4	23	0.1	99	0.7	83	1.5	182	0.9	8	0.1	81	1.4	89	0.5												
滋賀県	-	-	-	-	-	-	86	0.9	52	1.3	138	1.0	19	0.2	49	1.2	68	0.5	17	0.2	15	0.4	32	0.2												
京都府	-	-	-	-	-	-	34	0.3	53	1.9	87	0.6	30	0.3	17	0.6	47	0.4	-	-	78	2.8	78	0.6												
大阪府	-	-	-	-	-	-	194	1.6	95	3.1	289	1.9	35	0.3	24	0.8	59	0.4	-	-	-	-	-	-												
兵庫県	14	0.2	14	0.5	28	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	86	1.2	198	7.4	284	2.9													
奈良県	-	-	-	-	-	-	22	0.7	10	0.8	32	0.7	11	0.4	12	1.0	23	0.5	-	-	-	-	-	-												
和歌山県	-	-	-	-	-	-	7	0.1	3	0.1	10	0.1	9	0.2	9	0.4	18	0.3	22	0.4	23	1.1	45	0.6												
鳥取県	2	0.1	11	1.0	13	0.4	16	0.8	10	0.9	26	0.9	8	0.4	6	0.6	14	0.5	-	-	-	-	-	-												
島根県	-	-	-	-	-	-	43	1.3	8	0.5	51	1.0	1	0.0	9	0.6	10	0.2	-	-	-	-	-	-												
岡山県	-	-	-	-	-	-	16	0.2	22	0.5	38	0.3	-	-	-	-	-	32	0.3	96	2.3	128	0.9													
広島県	162	1.2	98	1.4	260	1.3	24	0.2	23	0.3	47	0.2	50	0.4	20	0.3	70	0.3	4	0.0	64	0.9	68	0.3												
山口県	121	1.1	104	2.0	225	1.4	8	0.1	11	0.2	19	0.1	52	0.5	47	0.9	99	0.6	-	-	3	0.1	3	0.0												
香川県	18	0.3	22	0.8	40	0.4	8	0.1	7	0.2	15	0.2	60	1.0	49	1.7	109	1.2	25	0.4	148	5.1	173	1.9												
徳島県	-	-	-	-	-	-	2	0.0	5	0.2	7	0.1	1	0.0	6	0.3	7	0.1	-	-	37	1.7	37	0.5												
愛媛県	24	0.5	25	0.9	49	0.6	-	-	-	-	-	-	23	0.4	23	0.9	46	0.6	-	-	-	-	-	-												
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	0.5	8	0.7	23	0.6	9	0.3	44	3.8	53	1.4												
福岡県	7	0.1	5	0.1	12	0.1	56	0.6	26	0.8	82	0.6	60	0.6	53	1.6	113	0.8	-	-	-	-	-	-												
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.3	6	0.7	10	0.5	-	-	-	-	-	-												
長崎県	-	-	-	-	-	-	11	0.3	11	0.9	22	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
熊本県	-	-	-	-	-	-	24	0.9	10	0.9	34	0.9	-	-	2	0.2	2	0.1	-	-	-	-	-	-												
大分県	136	1.8	138	3.7	274	2.4	14	0.2	11	3.0	125	1.1	-	-	-	-	-	22	0.3	219	5.8	241	2.1													
宮崎県	29	0.3	42	0.9	71	0.5	15	0.2	15	0.3	30	0.2	59	0.7	35	0.8	94	0.7	16	0.2	31	0.7	47	0.4												
鹿児島県	425	3.4	348	5.2	773	4.0	39	0.3	64	1.0	103	0.5	-	-	-	-	-	4	0.0	13	0.2	17	0.1													
沖縄県	20	0.2	27	0.6	47	0.4	57	0.7	64	1.4	121	0.9	238	2.8	188	4.2	426	3.3	-	-	-	-	-	-												

都道府 県名	⑳ ハンドボール					㉑ ラグビーフットボール					㉒ スキー					㉓ ドッジボール								
	男性		女性		計	男性		女性		計	男性		女性		計	男性		女性		計				
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%				
全 国	1,788	0.4	1,073	0.5	2,861	0.4	2,453	0.5	319	0.2	2,772	0.4	1,187	0.3	797	0.4	1,984	0.3	1,340	0.3	447	0.2	1,787	0.3
北海道	39	0.2	23	0.2	62	0.2	97	0.4	39	0.3	136	0.4	284	1.1	195	1.7	479	1.3	32	0.1	8	0.1	40	0.1
青森県	8	0.1	2	0.0	10	0.1	97	1.5	12	0.3	109	1.0	8	0.1	9	0.2	17	0.2	-	-	-	-	-	-
岩手県	127	1.0	93	1.2	220	1.1	140	1.1	26	0.3	166	0.8	81	0.6	64	0.8	145	0.7	-	-	-	-	-	-
宮城県	42	0.3	27	0.4	69	0.3	110	0.7	15	0.2	125	0.5	-	-	-	-	-	-	8	0.0	10	0.1	18	0.1
秋田県	88	0.9	32	0.6	120	0.8	284	2.9	31	0.6	315	2.1	182	1.9	103	1.8	285	1.9	40	0.4	23	0.4	63	0.4
山形県	44	0.4	22	0.4	66	0.4	-	-	-	-	-	-	203	1.9	162	2.7	365	2.2	-	-	-	-	-	-
福島県	38	0.3	19	0.3	57	0.3	72	0.5	15	0.2	87	0.4	79	0.6	41	0.5	120	0.6	113	0.8	34	0.5	147	0.7
茨城県	195	1.0	124	1.3	319	1.1	72	0.4	5	0.1	77	0.3	10	0.0	11	0.1	21	0.1	143	0.7	67	0.7	210	0.7
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	0.3	21	0.4	51	0.4	-	-	-	-	-	-
群馬県	42	0.3	20	0.4	62	0.3	-	-	-	-	-	-	93	0.7	51	0.9	144	0.8	16	0.1	7	0.1	23	0.1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	388	1.2	40	0.3	428	0.9	-	-	-	-	-	-	19	0.1	4	0.0	23	0.1
千葉県	46	0.4	38	0.8	84	0.6	175	1.7	22	0.5	197	1.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	27	0.4	14	0.6	41	0.4	12	0.2	-	-	12	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	71	1.2	3	0.1	74	0.9	4	0.1	1	0.0	5	0.1	-	-	-	-	-	-
山梨県	50	0.8	32	1.2	82	0.9	-	-	-	-	-	-	5	0.1	5	0.2	10	0.1	23	0.4	9	0.3	32	0.4
長野県	23	0.2	2	0.0	25	0.2	79	0.8	17	0.4	96	0.7	83	0.9	57	1.3	140	1.0	41	0.4	12	0.3	53	0.4
新潟県	-	-	-	-	-	-	30	0.4	5	0.1	35	0.3	33	0.4	14	0.4	47	0.4	44	0.5	12	0.3	56	0.5
富山県	44	0.7	36	1.1	80	0.8	15	0.2	-	-	15	0.2	-	-	-	-	-	-	22	0.3	5	0.1	27	0.3
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	1.4	18	1.0	83	1.3
福井県	13	0.2	7	0.2	20	0.2	21	0.3	2	0.1	23	0.3	1	0.0	3	0.1	4	0.0	27	0.4	7	0.2	34	0.4
静岡県	-	-	-	-	-	-	59	0.3	13	0.2	72	0.3	-	-	-	-	-	-	48	0.3	11	0.2	59	0.3
愛知県	259	1.7	172	3.5	431	2.2	51	0.3	2	0.0	53	0.3	-	-	-	-	-	-	62	0.4	22	0.4	84	0.4
三重県	15	0.2	7	0.2	22	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	0.4	2	0.1	36	0.3
岐阜県	74	0.5	46	0.8	120	0.6	117	0.9	15	0.3	132	0.7	35	0.3	15	0.3	50	0.3	14	0.1	3	0.1	17	0.1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	33	0.3	2	0.0	35	0.3	-	-	-	-	-	-	29	0.3	16	0.4	45	0.3
京都府	-	-	-	-	-	-	35	0.3	2	0.1	37	0.3	-	-	-	-	-	-	50	0.5	10	0.4	60	0.4
大阪府	99	0.8	64	2.1	163	1.1	9	0.1	1	0.0	10	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	15	0.2	6	0.2	21	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	0.8	3	0.2	28	0.6
和歌山県	54	1.1	35	1.7	89	1.3	25	0.5	2	0.1	27	0.4	-	-	-	-	-	-	7	0.1	15	0.7	22	0.3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	1.8	11	1.0	46	1.5
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	1.0	16	1.1	51	1.0
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	0.4	4	0.1	38	0.3
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56	0.4	45	0.6	101	0.5	17	0.1	11	0.2	28	0.1
山口県	-	-	-	-	-	-	72	0.7	12	0.2	84	0.5	-	-	-	-	-	-	74	0.7	23	0.4	97	0.6
香川県	152	2.5	76	2.6	228	2.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72	1.2	20	0.7	92	1.0
徳島県	-	-	-	-	-	-	19	0.4	7	0.3	26	0.4	-	-	-	-	-	-	12	0.2	3	0.1	15	0.2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	0.5	3	0.1	27	0.3
高知県	-	-	-	-	-	-	30	1.1	6	0.5	36	0.9	-	-	-	-	-	-	10	0.4	5	0.4	15	0.4
福岡県	17	0.2	-	-	17	0.1	241	2.4	6	0.2	247	1.8	-	-	-	-	-	-	41	0.4	3	0.1	44	0.3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0.8	2	0.2	12	0.6
長崎県	-	-	-	-	-	-	39	1.1	7	0.6	46	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	13	0.5	10	0.9	23	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	121	1.6	56	1.5	177	1.5	18	0.2	2	0.1	20	0.2	-	-	-	-	-	-	15	0.2	7	0.2	22	0.2
宮崎県	143	1.6	98	2.2	241	1.8	27	0.3	4	0.1	31	0.2	-	-	-	-	-	-	54	0.6	17	0.4	71	0.5
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.0	2	0.0	8	0.0
沖縄県	15	0.2	18	0.4	33	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	0.5	22	0.5	61	0.5

都道府 県名	㉔ 合気道									㉕ ホッケー									㉖ スケート									㉗ レスリング								
	男性			女性			計			男性			女性			計			男性			女性			計			男性			女性			計		
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
全 国	842	0.2	564	0.3	1,406	0.2	750	0.2	550	0.3	1,300	0.2	555	0.1	542	0.3	1,097	0.2	745	0.2	240	0.1	985	0.2												
北海道	21	0.1	20	0.2	41	0.1	-	-	-	-	-	-	415	1.6	346	3.1	761	2.1	-	-	-	-	-	-												
青森県	-	-	-	-	-	-	3	0.0	10	0.2	13	0.1	1	0.0	1	0.0	2	0.0	4	0.1	1	0.0	5	0.0												
岩手県	26	0.2	9	0.1	35	0.2	41	0.3	35	0.5	76	0.4	18	0.1	63	0.8	81	0.4	21	0.2	6	0.1	27	0.1												
宮城県	13	0.1	8	0.1	21	0.1	26	0.2	15	0.2	41	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
秋田県	6	0.1	6	0.1	12	0.1	9	0.1	2	0.0	11	0.1	-	-	-	-	-	-	32	0.3	18	0.3	50	0.3												
山形県	-	-	-	-	-	-	24	0.2	16	0.3	40	0.2	7	0.1	1	0.0	8	0.0	44	0.4	15	0.3	59	0.4												
福島県	40	0.3	24	0.3	64	0.3	3	0.0	4	0.1	7	0.0	4	0.0	8	0.1	12	0.1	40	0.3	15	0.2	55	0.3												
茨城県	108	0.5	71	0.8	179	0.6	21	0.1	12	0.1	33	0.1	-	-	-	-	-	-	70	0.3	20	0.2	90	0.3												
栃木県	-	-	-	-	-	-	66	0.7	27	0.6	93	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
群馬県	-	-	-	-	-	-	22	0.2	14	0.2	36	0.2	34	0.3	40	0.7	74	0.4	94	0.7	23	0.4	117	0.6												
埼玉県	34	0.1	13	0.1	47	0.1	13	0.0	12	0.1	25	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
千葉県	159	1.5	83	1.7	242	1.6	16	0.2	-	16	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-															
東京都	18	0.3	13	0.6	31	0.3	14	0.2	18	0.8	32	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
神奈川県	-	-	-	-	-	-	18	0.3	18	0.7	36	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
山梨県	18	0.3	3	0.1	21	0.2	19	0.3	10	0.4	29	0.3	46	0.7	42	1.5	88	1.0	24	0.4	9	0.3	33	0.4												
長野県	43	0.5	37	0.8	80	0.6	22	0.2	15	0.3	37	0.3	20	0.2	10	0.2	30	0.2	45	0.5	16	0.4	61	0.4												
新潟県	16	0.2	8	0.2	24	0.2	2	0.0	4	0.1	6	0.1	10	0.1	31	0.8	41	0.3	-	-	-	-	-	-												
富山県	-	-	-	-	-	-	24	0.4	55	1.6	79	0.8	-	-	-	-	-	-	21	0.3	9	0.3	30	0.3												
石川県	-	-	-	-	-	-	6	0.1	4	0.2	10	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
福井県	1	0.0	3	0.1	4	0.0	39	0.6	44	1.5	83	0.9	-	-	-	-	-	-	24	0.4	5	0.2	29	0.3												
静岡県	-	-	-	-	-	-	6	0.0	4	0.1	10	0.0	-	-	-	-	-	-	24	0.1	13	0.2	37	0.2												
愛知県	23	0.2	18	0.4	41	0.2	25	0.2	14	0.3	39	0.2	-	-	-	-	-	-	25	0.2	1	0.0	26	0.1												
三重県	15	0.2	11	0.3	26	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	0.3	6	0.2	28	0.2												
岐阜県	32	0.2	21	0.4	53	0.3	40	0.3	27	0.5	67	0.3	-	-	-	-	-	-	25	0.2	1	0.0	26	0.1												
滋賀県	33	0.3	29	0.7	62	0.4	64	0.7	33	0.8	97	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
京都府	10	0.1	5	0.2	15	0.1	26	0.2	21	0.8	47	0.4	-	-	-	-	-	-	17	0.2	3	0.1	20	0.1												
大阪府	20	0.2	17	0.6	37	0.2	9	0.1	5	0.2	14	0.1	-	-	-	-	-	-	8	0.1	2	0.1	10	0.1												
兵庫県	-	-	-	-	-	-	15	0.2	6	0.2	21	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
奈良県	-	-	-	-	-	-	12	0.4	10	0.8	22	0.5	-	-	-	-	-	-	10	0.3	-	-	10	0.2												
和歌山県	24	0.5	25	1.2	49	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
鳥取県	-	-	-	-	-	-	11	0.6	9	0.8	20	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
島根県	-	-	-	-	-	-	54	1.6	36	2.4	90	1.8	-	-	-	-	-	-	11	0.3	2	0.1	13	0.3												
岡山県	14	0.1	16	0.4	30	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	0.3	10	0.2	37	0.3												
広島県	27	0.2	11	0.2	38	0.2	14	0.1	12	0.2	26	0.1	-	-	-	-	-	-	9	0.1	1	0.0	10	0.0												
山口県	60	0.6	60	1.1	120	0.7	6	0.1	10	0.2	16	0.1	-	-	-	-	-	-	65	0.6	29	0.5	94	0.6												
香川県	-	-	-	-	-	-	16	0.3	7	0.2	23	0.3	-	-	-	-	-	-	24	0.4	8	0.3	32	0.4												
徳島県	23	0.5	5	0.2	28	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
愛媛県	-	-	-	-	-	-	25	0.5	21	0.8	46	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
高知県	2	0.1	4	0.3	6	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
福岡県	21	0.2	18	0.5	39	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
佐賀県	-	-	-	-	-	-	16	1.2	7	0.8	23	1.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
長崎県	-	-	-	-	-	-	1	0.0	1	0.1	2	0.0	-	-	-	-	-	-	32	0.9	15	1.2	47	1.0												
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
大分県	35	0.5	26	0.7	61	0.5	11	0.1	9	0.2	20	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
宮崎県	-	-	-	-	-	-	3	0.0	2	0.0	5	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	8	0.1	1	0.0	9	0.0	-	-	-	-	-	-	15	0.1	9	0.1	24	0.1												
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	0.1	3	0.1	15	0.1												

都道府 県名	㉘ なぎなた						㉙ トランポリン						㉚ アイスホッケー						㉛ バドミントン						
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計		
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
全 国	122	0.0	780	0.4	902	0.1	349	0.1	544	0.3	893	0.1	507	0.1	143	0.1	650	0.1	14	0.0	474	0.2	488	0.1	
北 海 道	-	-	-	-	-	-	98	0.4	123	1.1	221	0.6	165	0.6	48	0.4	213	0.6	2	0.0	69	0.6	71	0.2	
青 森 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩 手 県	4	0.0	18	0.2	22	0.1	-	-	-	-	-	107	0.8	21	0.3	128	0.6	2	0.0	40	0.5	42	0.2		
宮 城 県	1	0.0	14	0.2	15	0.1	15	0.1	27	0.4	42	0.2	-	-	-	-	-	1	0.0	31	0.5	32	0.1		
秋 田 県	-	-	7	0.1	7	0.0	28	0.3	32	0.6	60	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	20	0.4	20	0.1	
山 形 県	-	-	-	-	-	-	33	0.3	56	0.9	89	0.5	7	0.1	-	-	7	0.0	-	-	-	-	-	-	
福 島 県	13	0.1	102	1.4	115	0.5	10	0.1	22	0.3	32	0.1	17	0.1	3	0.0	20	0.1	-	-	-	-	-	-	
茨 城 県	-	-	-	-	-	-	14	0.1	16	0.2	30	0.1	17	0.1	7	0.1	24	0.1	-	-	-	-	-	-	
栃 木 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71	0.8	25	0.5	96	0.7	-	-	-	-	-	-	-	
群 馬 県	8	0.1	14	0.2	22	0.1	3	0.0	4	0.1	7	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼 玉 県	9	0.0	22	0.2	31	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.0	4	0.0	
千 葉 県	7	0.1	22	0.5	29	0.2	-	-	-	-	-	19	0.2	3	0.1	22	0.1	-	-	-	-	-	-	-	
東 京 都	30	0.4	273	11.6	303	3.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神 奈 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山 梨 県	1	0.0	9	0.3	10	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長 野 県	9	0.1	22	0.5	31	0.2	14	0.1	16	0.4	30	0.2	13	0.1	7	0.2	20	0.1	-	-	-	-	-	-	
新 潟 県	4	0.0	4	0.1	8	0.1	-	-	-	-	-	29	0.4	4	0.1	33	0.3	-	-	-	-	-	-	-	
富 山 県	-	-	8	0.2	8	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石 川 県	-	-	-	-	-	-	51	1.1	137	7.3	188	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福 井 県	-	-	-	-	-	-	6	0.1	8	0.3	14	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛 知 県	2	0.0	15	0.3	17	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三 重 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	0.3	11	0.1	
岐 阜 県	4	0.0	36	0.6	40	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	13	0.3	13	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京 都 府	-	-	-	-	-	-	18	0.2	24	0.9	42	0.3	-	-	-	-	-	-	1	0.0	32	1.2	33	0.2	
大 阪 府	-	-	-	-	-	-	21	0.2	19	0.6	40	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	17	0.6	17	0.1	
兵 庫 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈 良 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和 歌 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.1	144	6.9	149	2.1	
鳥 取 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥 根 県	1	0.0	4	0.3	5	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43	0.5	18	0.4	61	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
広 島 県	6	0.0	57	0.8	63	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山 口 県	12	0.1	25	0.5	37	0.2	-	-	-	-	-	19	0.2	7	0.1	26	0.2	-	-	-	-	-	-	-	
香 川 県	3	0.0	51	1.7	54	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛 媛 県	-	-	11	0.4	11	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高 知 県	-	-	-	-	-	-	6	0.2	10	0.9	16	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福 岡 県	-	-	5	0.1	5	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	1.8	61	0.5	
佐 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長 崎 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊 本 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.2	2	0.1	
大 分 県	5	0.1	32	0.9	37	0.3	22	0.3	23	0.6	45	0.4	-	-	-	-	-	-	3	0.0	43	1.1	46	0.4	
宮 崎 県	3	0.0	29	0.6	32	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿 児 島 県	-	-	-	-	-	-	10	0.1	14	0.2	24	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖 縄 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

都道府 県名	㊳ 弓道						㊳ 馬術						㊳ 相撲						㊳ ボウリング					
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
全 国	195	0.0	284	0.1	479	0.1	141	0.0	276	0.1	417	0.1	336	0.1	53	0.0	389	0.1	287	0.1	82	0.0	369	0.1
北海道	-	-	-	-	-	-	19	0.1	29	0.3	48	0.1	19	0.1	11	0.1	30	0.1	22	0.1	18	0.2	40	0.1
青森県	-	-	-	-	-	-	5	0.1	7	0.2	12	0.1	19	0.3	-	-	19	0.2	-	-	-	-		
岩手県	7	0.1	16	0.2	23	0.1	7	0.1	12	0.2	19	0.1	17	0.1	12	0.2	29	0.1	13	0.1	9	0.1	22	0.1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.1	1	0.0	10	0.0		
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	0.3	5	0.1	36	0.2	-	-	-	-		
山形県	27	0.3	47	0.8	74	0.4	-	-	-	-	-	-	9	0.1	1	0.0	10	0.1	-	-	-	-		
福島県	-	-	-	-	-	-	2	0.0	6	0.1	8	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-				
茨城県	17	0.1	12	0.1	29	0.1	-	-	-	-	-	-	35	0.2	1	0.0	36	0.1	42	0.2	11	0.1	53	0.2
栃木県	-	-	-	-	-	-	5	0.1	5	0.1	10	0.1	-	-	-	-	-	-	10	0.1	3	0.1	13	0.1
群馬県	8	0.1	5	0.1	13	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
埼玉県	39	0.1	65	0.5	104	0.2	3	0.0	7	0.1	10	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-				
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
東京都	-	-	-	-	-	-	3	0.0	9	0.4	12	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-				
神奈川県	-	-	-	-	-	-	14	0.2	36	1.5	50	0.6	-	-	-	-	-	-	39	0.7	5	0.2	44	0.5
山梨県	17	0.3	24	0.9	41	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	0.5	3	0.1	32	0.4
長野県	4	0.0	9	0.2	13	0.1	28	0.3	55	1.2	83	0.6	6	0.1	1	0.0	7	0.0	-	-	-	-		
新潟県	-	-	-	-	-	-	13	0.2	25	0.7	38	0.3	16	0.2	2	0.1	18	0.2	-	-	-	-		
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	0.6	6	0.3	36	0.6	-	-	-	-		
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
静岡県	-	-	-	-	-	-	11	0.1	7	0.1	18	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-				
愛知県	21	0.1	42	0.9	63	0.3	14	0.1	25	0.5	39	0.2	-	-	-	-	-	-	57	0.4	13	0.3	70	0.4
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	0.2	1	0.0	15	0.1	5	0.1	6	0.2	11	0.1
岐阜県	25	0.2	24	0.4	49	0.3	3	0.0	9	0.2	12	0.1	11	0.1	-	-	11	0.1	20	0.1	2	0.0	22	0.1
滋賀県	16	0.2	18	0.4	34	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
兵庫県	-	-	-	-	-	-	7	0.1	17	0.6	24	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-				
奈良県	13	0.4	8	0.7	21	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.2	1	0.1	5	0.2	-	-				
島根県	-	-	-	-	-	-	1	0.1	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.1	-	-	9	0.1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.0	-	-	4	0.0	7	0.1	3	0.0	10	0.0		
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	0.1	6	0.1	19	0.1	11	0.1	4	0.1	15	0.1		
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	0.1	-	-	7	0.1	-	-	-	-				
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
愛媛県	-	-	-	-	-	-	6	0.1	13	0.5	19	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-				
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	0.8	1	0.1	22	0.6	-	-	-	-				
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.2	2	0.2	8	0.2	-	-	-	-				
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
大分県	-	-	-	-	-	-	9	0.2	9	0.1	15	0.2	2	0.1	17	0.1	-	-	-	-				
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	0.0	4	0.1	5	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-				
鹿児島県	1	0.0	14	0.2	15	0.1	-	-	-	-	59	0.5	1	0.0	60	0.3	-	-	-	-				
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	0.2	4	0.1	18	0.1		

都道府 県名	③⑥ 日本拳法						③⑦ リーダー会等						③⑧ ミニバレーボール						③⑨ スポーツチャンバラ									
	男性			女性			計			男性			女性			計			男性			女性			計			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	252	0.1	108	0.1	360	0.1	110	0.0	149	0.1	259	0.0	35	0.0	213	0.1	248	0.0	164	0.0	33	0.0	197	0.0				
全 国	252	0.1	108	0.1	360	0.1	110	0.0	149	0.1	259	0.0	35	0.0	213	0.1	248	0.0	164	0.0	33	0.0	197	0.0				
北海道	-	-	-	-	-	-	11	0.0	27	0.2	38	0.1	-	-	-	-	-	-	28	0.1	3	0.0	31	0.1				
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.2	9	0.1	-	-	-	-	-	-				
岩手県	10	0.1	-	-	10	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
宮城県	14	0.1	8	0.1	22	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	0.1	-	-	11	0.0				
秋田県	-	-	-	-	-	-	8	0.1	26	0.5	34	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.1	2	0.0	8	0.0				
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	0.1	10	0.1	23	0.1				
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	0.1	22	0.2	36	0.1	20	0.1	3	0.0	23	0.1				
栃木県	-	-	-	-	-	-	24	0.3	18	0.4	42	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.0	6	0.1	10	0.1	-	-	-	-	-	-	-				
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0.1	10	0.0	3	0.0	27	0.2	30	0.1	14	0.0	2	0.0	16	0.0				
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.0	-	-	2	0.0				
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.1	2	0.1	6	0.1				
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	0.3	13	0.1	-	-	-	-	-	-	-				
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0.1	1	0.0	11	0.1				
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	0.7	13	0.2	-	-	-	-	-	-	-				
福井県	-	-	-	-	-	-	7	0.1	2	0.1	9	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
愛知県	31	0.2	11	0.2	42	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
三重県	39	0.4	24	0.7	63	0.5	-	-	-	-	-	-	-	15	0.4	15	0.1	-	-	-	-	-	-	-				
岐阜県	-	-	-	-	-	-	34	0.3	36	0.6	70	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
滋賀県	8	0.1	4	0.1	12	0.1	5	0.1	4	0.1	9	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	0.1	1	0.0	15	0.1				
大阪府	41	0.3	20	0.7	61	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	0.2	5	0.2	25	0.2				
兵庫県	1	0.0	1	0.0	2	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
和歌山県	32	0.6	14	0.7	46	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.2	2	0.1	11	0.2				
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.6	9	0.2	-	-	-	-	-	-	-				
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
山口県	1	0.0	-	-	1	0.0	-	-	-	-	-	7	0.1	80	1.5	87	0.5	-	-	-	-	-	-	-				
香川県	-	-	-	-	-	-	9	0.1	5	0.2	14	0.2	-	-	-	-	-	-	5	0.1	-	-	5	0.1				
徳島県	43	0.9	13	0.6	56	0.8	2	0.0	8	0.4	10	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
愛媛県	21	0.4	9	0.3	30	0.4	-	-	-	-	-	5	0.1	6	0.2	11	0.1	8	0.2	2	0.1	10	0.1					
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
熊本県	11	0.4	4	0.4	15	0.4	4	0.1	5	0.5	9	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
沖縄県	-	-	-	-	-	-	5	0.1	8	0.2	13	0.1	2	0.0	13	0.3	15	0.1	-	-	-	-	-	-				

都道府 県名	④ ゴルフ						④① 野外活動						④② アーチェリー						④③ フェンシング					
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	99	0.0	78	0.0	177	0.0	58	0.0	68	0.0	126	0.0	77	0.0	42	0.0	119	0.0	78	0.0	30	0.0	108	0.0
全 国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	4	0.0	2	0.0	6	0.0	-	-	-	-	-	-	7	0.1	2	0.0	9	0.0	6	0.0	4	0.1	10	0.0
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.0	11	0.2	17	0.1	-	-	-	-	-	-
秋田県	1	0.0	-	-	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.1	1	0.0	6	0.0	-	-
山形県	2	0.0	3	0.1	5	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0.1	2	0.0	12	0.1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.0	4	0.1	9	0.0	-	-
茨城県	21	0.1	18	0.2	39	0.1	-	-	-	-	-	-	7	0.0	4	0.0	11	0.0	7	0.0	3	0.0	10	0.0
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	13	0.1	8	0.1	21	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	20	0.2	19	0.4	39	0.3	-	-	-	-	-	-	24	0.3	4	0.1	28	0.2	-	-	-	-	-	-
新潟県	14	0.2	7	0.2	21	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	19	0.3	21	0.7	40	0.4	-	-	-	-	-	18	0.3	5	0.2	23	0.3	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	0.1	7	0.1	28	0.1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	0.1	3	0.1	10	0.1	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	6	0.1	16	0.6	22	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	26	0.2	15	0.5	41	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	7	0.2	16	1.3	23	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	18	0.2	12	0.2	30	0.2	-	-	-	-	-	-	12	0.1	14	0.3	26	0.2	-	-	-	-	-	-
香川県	4	0.1	3	0.1	7	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	2	0.0	6	0.1	8	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0.1	8	0.2	18	0.1	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

都道府 県名	④ フットベースボール						⑤ ソフトバレーボール						⑥ 銃剣道						⑦ ボクシング									
	男性			女性			男性			女性			男性			女性			男性			女性						
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
全 国	-	-	107	0.1	107	0.0	31	0.0	75	0.0	106	0.0	76	0.0	24	0.0	100	0.0	80	0.0	16	0.0	96	0.0				
北 海 道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	0.1	2	0.0	20	0.1	-	-	-	-	-	-				
青 森 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
岩 手 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.1	2	0.0	11	0.1	-	-	-	-	-	-				
宮 城 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	0.1	4	0.1	16	0.1	-	-	-	-	-	-				
秋 田 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.1	-	-	9	0.1				
山 形 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	0.2	2	0.0	21	0.1				
福 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	0.1	8	0.1	21	0.1	29	0.2	7	0.1	36	0.2				
茨 城 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
栃 木 県	-	-	45	0.9	45	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
群 馬 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
埼 玉 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
千 葉 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
東 京 都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
神 奈 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
山 梨 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
長 野 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
新 潟 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	0.2	5	0.1	19	0.2	-	-	-	-	-	-				
富 山 県	-	-	-	-	-	-	4	0.1	7	0.2	11	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
石 川 県	-	-	-	-	-	-	2	0.0	9	0.5	11	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
福 井 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
静 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	0.1	-	-	11	0.0				
愛 知 県	-	-	-	-	-	-	3	0.0	7	0.1	10	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
三 重 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
岐 阜 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
滋 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0.1	3	0.1	13	0.1	-	-	-	-	-	-				
京 都 府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.0	-	-	3	0.0				
大 阪 府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.1	7	0.2	16	0.1				
兵 庫 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
奈 良 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
和 歌 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
鳥 取 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
鳥 根 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
岡 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
広 島 県	-	-	-	-	-	-	9	0.1	22	0.3	31	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
山 口 県	-	-	-	-	-	-	13	0.1	30	0.6	43	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
香 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
徳 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
愛 媛 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
高 知 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
福 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
佐 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
長 崎 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
熊 本 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
大 分 県	-	-	62	1.6	62	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
宮 崎 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
鹿 児 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
沖 縄 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

都道府 県名	④⑧ 太鼓						④⑨ カーリング						⑤⑩ セーリング						⑤⑪ 武術太極拳									
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計					
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%				
全 国	51	0.0	38	0.0	89	0.0	36	0.0	44	0.0	80	0.0	38	0.0	31	0.0	69	0.0	38	0.0	28	0.0	66	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
北海道	14	0.1	10	0.1	24	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
岩手県	-	-	-	-	-	-	8	0.1	12	0.2	20	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.0	4	0.1	6	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
山形県	5	0.0	5	0.1	10	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
埼玉県	24	0.1	11	0.1	35	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.0	3	0.1	8	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
長野県	-	-	-	-	-	-	28	0.3	32	0.7	60	0.4	7	0.1	3	0.1	10	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	0.1	13	0.2	25	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-		
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.1	1	0.0	7	0.1	22	0.4	16	0.5	38	0.4	-	-		
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.1	7	0.2	13	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-		
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
熊本県	8	0.3	12	1.1	20	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	0.1	6	0.1	18	0.1	-	-		
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.0	6	0.1	10	0.1	-	-		
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

都道府 県名	㉔ エアロビック						㉕ カヌー						㉖ ウェイトリフティング						㉗ ゲートボール					
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
全 国	7	0.0	51	0.0	58	0.0	34	0.0	20	0.0	54	0.0	28	0.0	9	0.0	37	0.0	21	0.0	15	0.0	36	0.0
北 海 道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.0	2	0.0	8	0.0	13	0.1	9	0.1	22	0.1
青 森 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩 手 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	0.1	6	0.1	14	0.1
宮 城 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋 田 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 形 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨 城 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃 木 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群 馬 県	-	-	2	0.0	2	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼 玉 県	-	-	24	0.2	24	0.1	7	0.0	7	0.1	14	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千 葉 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	0.1	3	0.1	10	0.1	-	-	-	-	-	-
東 京 都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神 奈 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 梨 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長 野 県	7	0.1	25	0.6	32	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新 潟 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 井 県	-	-	-	-	-	-	19	0.3	4	0.1	23	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛 知 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三 重 県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.1	2	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐 阜 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	0.2	4	0.1	19	0.1	-	-	-	-	-	-
京 都 府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大 阪 府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵 庫 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈 良 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和 歌 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥 取 県	-	-	-	-	-	-	2	0.1	2	0.2	4	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥 根 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 口 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛 媛 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高 知 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長 崎 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 本 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大 分 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮 崎 県	-	-	-	-	-	-	6	0.1	5	0.1	11	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿 児 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖 縄 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

都道府 県名	㉖ ティーボール						㉗ ボート						㉘ 鼓笛						㉙ 山岳									
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計					
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%				
全 国	22	0.0	11	0.0	33	0.0	21	0.0	10	0.0	31	0.0	1	0.0	19	0.0	20	0.0	9	0.0	9	0.0	18	0.0	0.0	0.0	18	0.0
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
山形県	4	0.0	6	0.1	10	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
福島県	18	0.1	5	0.1	23	0.1	10	0.1	4	0.1	14	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
茨城県	-	-	-	-	-	-	11	0.1	6	0.1	17	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.0	19	0.5	20	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.1	5	0.2	11	0.1	-	-	-	-		
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.0	4	0.1	7	0.0	-	-	-	-		
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

都道府 県名	⑥① ローラースケート						⑥① 綱引						⑥② トライアスロン					
	男性		女性		計		男性		女性		計		男性		女性		計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	8	0.0	8	0.0	16	0.0	12	0.0	1	0.0	13	0.0	6	0.0	3	0.0	9	0.0
全 国	8	0.0	8	0.0	16	0.0	12	0.0	1	0.0	13	0.0	6	0.0	3	0.0	9	0.0
北 海 道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青 森 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩 手 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.0	3	0.0	9	0.0
宮 城 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋 田 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 形 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨 城 県	8	0.0	8	0.1	16	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃 木 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群 馬 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼 玉 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千 葉 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東 京 都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神 奈 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 梨 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長 野 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新 潟 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石 川 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 井 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛 知 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三 重 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐 阜 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京 都 府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大 阪 府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵 庫 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈 良 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和 歌 山 県	-	-	-	-	-	-	11	0.2	1	0.0	12	0.2	-	-	-	-	-	-
鳥 取 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥 根 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡 山 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山 口 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香 川 県	-	-	-	-	-	-	1	0.0	-	-	1	0.0	-	-	-	-	-	-
徳 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛 媛 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高 知 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 岡 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐 賀 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長 崎 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 本 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大 分 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮 崎 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿 児 島 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖 縄 県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

●スポーツ少年団登録状況(都道府県別主な活動施設)

都道府県名	全体		学校		公営		民営		商業		その他	
	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%
全 国	31,302	100.0	21,436	68.5	7,978	25.5	683	2.2	71	0.2	1,134	3.6
北海道	1,940	100.0	1,012	52.2	825	42.5	31	1.6	7	0.4	65	3.4
青森県	447	100.0	327	73.2	99	22.1	7	1.6	-	-	14	3.1
岩手県	1,075	100.0	634	59.0	374	34.8	20	1.9	5	0.5	42	3.9
宮城県	1,215	100.0	834	68.6	318	26.2	20	1.6	2	0.2	41	3.4
秋田県	768	100.0	479	62.4	262	34.1	13	1.7	2	0.3	12	1.6
山形県	892	100.0	602	67.5	239	26.8	19	2.1	3	0.3	29	3.3
福島県	1,106	100.0	719	65.0	300	27.1	31	2.8	5	0.5	51	4.6
茨城県	1,295	100.0	836	64.6	364	28.1	39	3.0	4	0.3	52	4.0
栃木県	753	100.0	537	71.3	144	19.1	31	4.1	2	0.3	39	5.2
群馬県	952	100.0	641	67.3	235	24.7	40	4.2	3	0.3	33	3.5
埼玉県	1,583	100.0	1,291	81.6	257	16.2	14	0.9	-	-	21	1.3
千葉県	819	100.0	599	73.1	159	19.4	21	2.6	2	0.2	38	4.6
東京都	332	100.0	249	75.0	61	18.4	6	1.8	1	0.3	15	4.5
神奈川県	393	100.0	322	81.9	41	10.4	12	3.1	1	0.3	17	4.3
山梨県	514	100.0	348	67.7	138	26.8	12	2.3	2	0.4	14	2.7
長野県	531	100.0	239	45.0	253	47.6	24	4.5	1	0.2	14	2.6
新潟県	614	100.0	352	57.3	230	37.5	11	1.8	3	0.5	18	2.9
富山県	454	100.0	323	71.1	110	24.2	11	2.4	1	0.2	9	2.0
石川県	324	100.0	184	56.8	123	38.0	6	1.9	-	-	11	3.4
福井県	491	100.0	370	75.4	111	22.6	2	0.4	-	-	8	1.6
静岡県	1,016	100.0	739	72.7	217	21.4	29	2.9	3	0.3	28	2.8
愛知県	787	100.0	574	72.9	167	21.2	15	1.9	3	0.4	28	3.6
三重県	619	100.0	451	72.9	132	21.3	8	1.3	1	0.2	27	4.4
岐阜県	698	100.0	476	68.2	205	29.4	5	0.7	-	-	12	1.7
滋賀県	438	100.0	314	71.7	116	26.5	3	0.7	1	0.2	4	0.9
京都府	565	100.0	402	71.2	110	19.5	20	3.5	-	-	33	5.8
大阪府	652	100.0	437	67.0	146	22.4	22	3.4	1	0.2	46	7.1
兵庫県	523	100.0	357	68.3	118	22.6	16	3.1	-	-	32	6.1
奈良県	229	100.0	179	78.2	33	14.4	4	1.7	-	-	13	5.7
和歌山県	486	100.0	309	63.6	143	29.4	12	2.5	2	0.4	20	4.1
鳥取県	160	100.0	111	69.4	45	28.1	1	0.6	-	-	3	1.9
島根県	261	100.0	209	80.1	42	16.1	4	1.5	-	-	6	2.3
岡山県	647	100.0	477	73.7	139	21.5	13	2.0	1	0.2	17	2.6
広島県	876	100.0	624	71.2	190	21.7	24	2.7	2	0.2	36	4.1
山口県	804	100.0	530	65.9	210	26.1	22	2.7	3	0.4	39	4.9
香川県	495	100.0	355	71.7	120	24.2	8	1.6	1	0.2	11	2.2
徳島県	423	100.0	333	78.7	77	18.2	-	-	1	0.2	12	2.8
愛媛県	412	100.0	322	78.2	65	15.8	5	1.2	1	0.2	19	4.6
高知県	210	100.0	157	74.8	44	21.0	4	1.9	-	-	5	2.4
福岡県	698	100.0	524	75.1	139	19.9	10	1.4	1	0.1	24	3.4
佐賀県	135	100.0	87	64.4	34	25.2	4	3.0	-	-	10	7.4
長崎県	288	100.0	198	68.8	67	23.3	9	3.1	1	0.3	13	4.5
熊本県	221	100.0	115	52.0	77	34.8	5	2.3	-	-	24	10.9
大分県	579	100.0	390	67.4	148	25.6	18	3.1	-	-	23	4.0
宮崎県	779	100.0	483	62.0	238	30.6	23	3.0	2	0.3	33	4.2
鹿児島県	1,134	100.0	852	75.1	246	21.7	18	1.6	-	-	18	1.6
沖縄県	669	100.0	533	79.7	67	10.0	11	1.6	3	0.4	55	8.2

●スポーツ少年団登録状況(都道府県別団の活動)

都道府県名	全体		定期								不定期								不明	
			1~3/週		4~5/週		6回以上/週		計		1~4回/月		5~10回/月		11回以上/月		計			
	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%		
全国	31,302	100.0	18,978	60.6	7,407	23.7	2,490	8.0	28,875	92.2	1,146	3.7	543	1.7	440	1.4	2,129	6.8	298	1.0
北海道	1,940	100.0	849	43.8	621	32.0	219	11.3	1,689	87.1	70	3.6	51	2.6	115	5.9	236	12.2	15	0.8
青森県	447	100.0	82	18.3	253	56.6	43	9.6	378	84.6	22	4.9	22	4.9	19	4.3	63	14.1	6	1.3
岩手県	1,075	100.0	536	49.9	280	26.0	120	11.2	936	87.1	59	5.5	30	2.8	39	3.6	128	11.9	11	1.0
宮城県	1,215	100.0	797	65.6	269	22.1	66	5.4	1,132	93.2	53	4.4	18	1.5	7	0.6	78	6.4	5	0.4
秋田県	768	100.0	397	51.7	269	35.0	13	1.7	679	88.4	66	8.6	11	1.4	12	1.6	89	11.6	0	-
山形県	892	100.0	635	71.2	162	18.2	45	5.0	842	94.4	34	3.8	8	0.9	6	0.7	48	5.4	2	0.2
福島県	1,106	100.0	584	52.8	257	23.2	103	9.3	944	85.4	59	5.3	28	2.5	46	4.2	133	12.0	29	2.6
茨城県	1,295	100.0	816	63.0	311	24.0	121	9.3	1,248	96.4	33	2.5	8	0.6	-	-	41	3.2	6	0.5
栃木県	753	100.0	308	40.9	323	42.9	71	9.4	702	93.2	22	2.9	15	2.0	2	0.3	39	5.2	12	1.6
群馬県	952	100.0	518	54.4	298	31.3	77	8.1	893	93.8	36	3.8	13	1.4	3	0.3	52	5.5	7	0.7
埼玉県	1,583	100.0	1,085	68.5	244	15.4	195	12.3	1,524	96.3	42	2.7	12	0.8	2	0.1	56	3.5	3	0.2
千葉県	819	100.0	462	56.4	168	20.5	109	13.3	739	90.2	17	2.1	32	3.9	25	3.1	74	9.0	6	0.7
東京都	332	100.0	202	60.8	67	20.2	33	9.9	302	91.0	17	5.1	9	2.7	-	-	26	7.8	4	1.2
神奈川県	393	100.0	247	62.8	73	18.6	49	12.5	369	93.9	11	2.8	6	1.5	4	1.0	21	5.3	3	0.8
山梨県	514	100.0	346	67.3	116	22.6	23	4.5	485	94.4	20	3.9	2	0.4	3	0.6	25	4.9	4	0.8
長野県	531	100.0	391	73.6	85	16.0	21	4.0	497	93.6	27	5.1	3	0.6	1	0.2	31	5.8	3	0.6
新潟県	614	100.0	422	68.7	119	19.4	37	6.0	578	94.1	19	3.1	8	1.3	1	0.2	28	4.6	8	1.3
富山県	454	100.0	243	53.5	128	28.2	34	7.5	405	89.2	9	2.0	15	3.3	24	5.3	48	10.6	1	0.2
石川県	324	100.0	190	58.6	97	29.9	24	7.4	311	96.0	8	2.5	3	0.9	-	-	11	3.4	2	0.6
福井県	491	100.0	324	66.0	132	26.9	15	3.1	471	95.9	17	3.5	-	-	1	0.2	18	3.7	2	0.4
静岡県	1,016	100.0	677	66.6	179	17.6	86	8.5	942	92.7	22	2.2	21	2.1	23	2.3	66	6.5	8	0.8
愛知県	787	100.0	605	76.9	82	10.4	63	8.0	750	95.3	24	3.0	8	1.0	1	0.1	33	4.2	4	0.5
三重県	619	100.0	408	65.9	123	19.9	50	8.1	581	93.9	22	3.6	9	1.5	3	0.5	34	5.5	4	0.6
岐阜県	698	100.0	458	65.6	67	9.6	94	13.5	619	88.7	29	4.2	40	5.7	4	0.6	73	10.5	6	0.9
滋賀県	438	100.0	290	66.2	57	13.0	59	13.5	406	92.7	12	2.7	11	2.5	5	1.1	28	6.4	4	0.9
京都府	565	100.0	392	69.4	104	18.4	34	6.0	530	93.8	20	3.5	12	2.1	-	-	32	5.7	3	0.5
大阪府	652	100.0	397	60.9	115	17.6	79	12.1	591	90.6	25	3.8	21	3.2	5	0.8	51	7.8	10	1.5
兵庫県	523	100.0	350	66.9	108	20.7	26	5.0	484	92.5	19	3.6	7	1.3	3	0.6	29	5.5	10	1.9
奈良県	229	100.0	118	51.5	46	20.1	40	17.5	204	89.1	6	2.6	7	3.1	5	2.2	18	7.9	7	3.1
和歌山県	486	100.0	306	63.0	90	18.5	58	11.9	454	93.4	22	4.5	4	0.8	2	0.4	28	5.8	4	0.8
鳥取県	160	100.0	112	70.0	35	21.9	5	3.1	152	95.0	3	1.9	-	-	1	0.6	4	2.5	4	2.5
島根県	261	100.0	177	67.8	53	20.3	18	6.9	248	95.0	7	2.7	3	1.1	1	0.4	11	4.2	2	0.8
岡山県	647	100.0	487	75.3	94	14.5	36	5.6	617	95.4	20	3.1	5	0.8	-	-	25	3.9	5	0.8
広島県	876	100.0	555	63.4	166	18.9	76	8.7	797	91.0	44	5.0	20	2.3	7	0.8	71	8.1	8	0.9
山口県	804	100.0	638	79.4	95	11.8	40	5.0	773	96.1	19	2.4	5	0.6	3	0.4	27	3.4	4	0.5
香川県	495	100.0	413	83.4	54	10.9	19	3.8	486	98.2	8	1.6	-	-	-	-	8	1.6	1	0.2
徳島県	423	100.0	218	51.5	171	40.4	15	3.5	404	95.5	10	2.4	3	0.7	2	0.5	15	3.5	4	0.9
愛媛県	412	100.0	207	50.2	146	35.4	31	7.5	384	93.2	16	3.9	5	1.2	2	0.5	23	5.6	5	1.2
高知県	210	100.0	137	65.2	47	22.4	11	5.2	195	92.9	6	2.9	3	1.4	4	1.9	13	6.2	2	1.0
福岡県	698	100.0	324	46.4	199	28.5	76	10.9	599	85.8	23	3.3	16	2.3	46	6.6	85	12.2	14	2.0
佐賀県	135	100.0	72	53.3	42	31.1	9	6.7	123	91.1	3	2.2	3	2.2	-	-	6	4.4	6	4.4
長崎県	288	100.0	122	42.4	122	42.4	15	5.2	259	89.9	9	3.1	12	4.2	1	0.3	22	7.6	7	2.4
熊本県	221	100.0	118	53.4	74	33.5	10	4.5	202	91.4	10	4.5	-	-	-	-	10	4.5	9	4.1
大分県	579	100.0	308	53.2	209	36.1	24	4.1	541	93.4	27	4.7	6	1.0	1	0.2	34	5.9	4	0.7
宮崎県	779	100.0	428	54.9	253	32.5	48	6.2	729	93.6	28	3.6	11	1.4	4	0.5	43	5.5	7	0.9
鹿児島県	1,134	100.0	1,071	94.4	12	1.1	5	0.4	1,088	95.9	40	3.5	2	0.2	2	0.2	44	3.9	2	0.2
沖縄県	669	100.0	156	23.3	392	58.6	45	6.7	593	88.6	31	4.6	15	2.2	5	0.7	51	7.6	25	3.7

●スポーツ少年団登録状況(都道府県別育成母集団・傷害保険加入の有無)

都道府県名	全体 団数	母集団の有無						傷害保険加入の有無					
		有		無		不明		有		無		不明	
		団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%	団数	%
全 国	31,302	23,202	74.1%	7,624	24.4%	476	1.5%	30,625	97.8%	349	1.1%	328	1.0%
北海道	1,940	1,567	80.8%	363	18.7%	10	0.5%	1,895	97.7%	33	1.7%	12	0.6%
青森県	447	302	67.6%	138	30.9%	7	1.6%	436	97.5%	5	1.1%	6	1.3%
岩手県	1,075	873	81.2%	187	17.4%	15	1.4%	1,047	97.4%	18	1.7%	10	0.9%
宮城県	1,215	1,030	84.8%	176	14.5%	9	0.7%	1,197	98.5%	11	0.9%	7	0.6%
秋田県	768	671	87.4%	97	12.6%	0	0.0%	760	99.0%	8	1.0%	0	0.0%
山形県	892	750	84.1%	142	15.9%	0	0.0%	892	100.0%	-	0.0%	0	0.0%
福島県	1,106	796	72.0%	283	25.6%	27	2.4%	1,067	96.5%	17	1.5%	22	2.0%
茨城県	1,295	955	73.7%	317	24.5%	23	1.8%	1,281	98.9%	5	0.4%	9	0.7%
栃木県	753	494	65.6%	236	31.3%	23	3.1%	730	96.9%	7	0.9%	16	2.1%
群馬県	952	575	60.4%	363	38.1%	14	1.5%	930	97.7%	13	1.4%	9	0.9%
埼玉県	1,583	1,334	84.3%	240	15.2%	9	0.6%	1,560	98.5%	14	0.9%	9	0.6%
千葉県	819	441	53.8%	364	44.4%	14	1.7%	803	98.0%	6	0.7%	10	1.2%
東京都	332	179	53.9%	145	43.7%	8	2.4%	320	96.4%	4	1.2%	8	2.4%
神奈川県	393	235	59.8%	150	38.2%	8	2.0%	379	96.4%	8	2.0%	6	1.5%
山梨県	514	413	80.4%	95	18.5%	6	1.2%	505	98.2%	6	1.2%	3	0.6%
長野県	531	388	73.1%	139	26.2%	4	0.8%	526	99.1%	3	0.6%	2	0.4%
新潟県	614	417	67.9%	187	30.5%	10	1.6%	598	97.4%	6	1.0%	10	1.6%
富山県	454	351	77.3%	96	21.1%	7	1.5%	444	97.8%	6	1.3%	4	0.9%
石川県	324	236	72.8%	81	25.0%	7	2.2%	303	93.5%	17	5.2%	4	1.2%
福井県	491	458	93.3%	33	6.7%	0	0.0%	483	98.4%	8	1.6%	0	0.0%
静岡県	1,016	792	78.0%	212	20.9%	12	1.2%	1,001	98.5%	7	0.7%	8	0.8%
愛知県	787	550	69.9%	232	29.5%	5	0.6%	770	97.8%	13	1.7%	4	0.5%
三重県	619	408	65.9%	201	32.5%	10	1.6%	610	98.5%	2	0.3%	7	1.1%
岐阜県	698	648	92.8%	48	6.9%	2	0.3%	693	99.3%	-	0.0%	5	0.7%
滋賀県	438	368	84.0%	70	16.0%	0	0.0%	432	98.6%	5	1.1%	1	0.2%
京都府	565	315	55.8%	240	42.5%	10	1.8%	544	96.3%	15	2.7%	6	1.1%
大阪府	652	377	57.8%	258	39.6%	17	2.6%	640	98.2%	5	0.8%	7	1.1%
兵庫県	523	361	69.0%	151	28.9%	11	2.1%	510	97.5%	4	0.8%	9	1.7%
奈良県	229	116	50.7%	104	45.4%	9	3.9%	218	95.2%	3	1.3%	8	3.5%
和歌山県	486	269	55.3%	196	40.3%	21	4.3%	473	97.3%	3	0.6%	10	2.1%
鳥取県	160	138	86.3%	19	11.9%	3	1.9%	153	95.6%	3	1.9%	4	2.5%
島根県	261	180	69.0%	77	29.5%	4	1.5%	256	98.1%	5	1.9%	0	0.0%
岡山県	647	535	82.7%	104	16.1%	8	1.2%	640	98.9%	3	0.5%	4	0.6%
広島県	876	529	60.4%	331	37.8%	16	1.8%	861	98.3%	12	1.4%	3	0.3%
山口県	804	663	82.5%	129	16.0%	12	1.5%	792	98.5%	5	0.6%	7	0.9%
香川県	495	427	86.3%	66	13.3%	2	0.4%	487	98.4%	6	1.2%	2	0.4%
徳島県	423	229	54.1%	181	42.8%	13	3.1%	415	98.1%	5	1.2%	3	0.7%
愛媛県	412	230	55.8%	170	41.3%	12	2.9%	403	97.8%	5	1.2%	4	1.0%
高知県	210	110	52.4%	96	45.7%	4	1.9%	204	97.1%	2	1.0%	4	1.9%
福岡県	698	478	68.5%	210	30.1%	10	1.4%	682	97.7%	11	1.6%	5	0.7%
佐賀県	135	63	46.7%	65	48.1%	7	5.2%	129	95.6%	-	0.0%	6	4.4%
長崎県	288	176	61.1%	100	34.7%	12	4.2%	272	94.4%	9	3.1%	7	2.4%
熊本県	221	92	41.6%	110	49.8%	19	8.6%	205	92.8%	6	2.7%	10	4.5%
大分県	579	431	74.4%	138	23.8%	10	1.7%	561	96.9%	9	1.6%	9	1.6%
宮崎県	779	709	91.0%	61	7.8%	9	1.2%	759	97.4%	3	0.4%	17	2.2%
鹿児島県	1,134	1,096	96.6%	37	3.3%	1	0.1%	1,133	99.9%	-	0.0%	1	0.1%
沖縄県	669	447	66.8%	186	27.8%	36	5.4%	626	93.6%	13	1.9%	30	4.5%

●令和元年度スポーツ少年団組織整備強化費交付金および認定員養成講習会交付金一覧表

項目 県名	組織整備強化費							スポーツリーダー 兼認定員 養成講習会費	合計	
	組織整備 強化費	ブロック指導者 研究協議会費	ブロック会議 開催費	常任委員会 出席旅費	全国大会 準備費	ブロック大会 開催費	ブロックリーダー 研究大会開催費			計
北海道	3,715,000			236,000		1,500,000		5,751,000	1,491,778	7,242,778
青森県	1,544,000	600,000				300,000		2,444,000	0	2,444,000
岩手県	2,336,000				500,000	16,520		2,852,520	0	2,852,520
宮城県	2,531,000				500,000	900,000		3,931,000	740,476	4,671,476
秋田県	2,190,000			33,000				2,223,000	1,320,000	3,543,000
山形県	2,063,000			54,000				2,117,000	498,580	2,615,580
福島県	2,466,000		210,000		500,000	1,200,000	68,111	4,444,111	360,952	4,805,063
茨城県	3,029,000	800,000						3,829,000	705,368	4,534,368
栃木県	1,853,000			34,000				1,887,000	514,918	2,401,918
群馬県	2,112,000		240,000			3,200,000		5,552,000	0	5,552,000
埼玉県	4,589,000						400,000	4,989,000	3,080,000	8,069,000
千葉県	1,907,000					800,000		2,707,000	110,208	2,817,208
東京都	1,398,000			1,500				1,399,500	330,000	1,729,500
神奈川県	1,322,000							1,322,000	330,000	1,652,000
山梨県	1,411,000							1,411,000	330,000	1,741,000
長野県	1,762,000					500,000		2,262,000	550,000	2,812,000
新潟県	1,674,000						250,000	1,924,000	176,697	2,100,697
富山県	1,433,000					2,000,000		3,433,000	84,831	3,517,831
石川県	1,181,000	500,000		86,000				1,767,000	220,000	1,987,000
福井県	1,393,000							1,393,000	432,342	1,825,342
静岡県	2,482,000				500,000	800,000		3,782,000	660,000	4,442,000
愛知県	2,208,000	400,000		23,500		400,000		3,031,500	461,628	3,493,128
三重県	1,629,000		270,000			400,000		2,299,000	660,000	2,959,000
岐阜県	2,284,000			47,000		400,000	200,000	2,931,000	1,100,000	4,031,000
滋賀県	1,738,000					600,000		2,338,000	215,410	2,553,410
京都府	1,661,000					600,000		2,261,000	550,000	2,811,000
大阪府	1,808,000					600,000		2,408,000	220,000	2,628,000
兵庫県	1,449,000			59,000		216,950		1,724,950	220,000	1,944,950
奈良県	996,000			31,000			300,000	1,327,000	0	1,327,000
和歌山県	1,225,000	600,000	180,000			600,000		2,605,000	220,000	2,825,000
鳥取県	898,000					500,000	250,000	1,648,000	110,000	1,758,000
島根県	1,073,000					500,000		1,573,000	122,954	1,695,954
岡山県	1,859,000	500,000		66,000		500,000		2,925,000	120,700	3,045,700
広島県	2,227,000			67,000				2,294,000	313,846	2,607,846
山口県	1,966,000			147,000		500,000		2,613,000	539,377	3,152,377
香川県	1,373,000			63,000		400,000	200,000	2,036,000	361,679	2,397,679
徳島県	1,218,000	400,000	270,000	141,290		800,000		2,829,290	330,000	3,159,290
愛媛県	1,286,000					400,000		1,686,000	330,000	2,016,000
高知県	952,000					400,000		1,352,000	220,000	1,572,000
福岡県	1,704,000			91,500		480,000		2,275,500	512,549	2,788,049
佐賀県	798,000					480,000		1,278,000	50,115	1,328,115
長崎県	1,028,000					480,000		1,508,000	42,440	1,550,440
熊本県	921,000	900,000	240,000			900,000		2,961,000	110,000	3,071,000
大分県	1,550,000					600,000		2,150,000	142,111	2,292,111
宮崎県	1,715,000					480,000		2,195,000	220,000	2,415,000
鹿児島県	2,243,000					480,000	450,000	3,173,000	74,177	3,247,177
沖縄県	1,758,000			173,000		600,000		2,531,000	0	2,531,000
合計	83,958,000	5,000,000	1,410,000	1,353,790	2,000,000	23,533,470	2,118,111	119,373,371	19,183,136	138,556,507

●令和元年度都道府県別各種事業参加者・認定者数

項目 県名	「認定育成員」 新規認定者数	「シニア・リーダー」 資格認定者数			全国大会参加者数					日独同時交流派遣者数				
		男	女	計	指導者		団員		計	指導者		団員		計
					男	女	男	女		男	女	男	女	
北海道	0	1	1	2	0	1	2	3	6	1	0	1	5	7
青森県	0	1	0	1	1	0	1	1	3	0	0	0	0	0
岩手県	1	1	0	1	0	0			0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	1	0	2	3	6	0	0	0	2	2
秋田県	0	0	0	0	1	0		5	6	0	1	0	2	3
山形県	2	3	1	4	1	0	6	1	8	0	0	0	0	0
福島県	0	0	1	1	1	0	1	4	6	1	0	1	2	4
茨城県	1	0	3	3	1	0	1	8	10	1	0	1	1	3
栃木県	0	3	1	4	1	0	1	1	3	0	0	0	0	0
群馬県	1	1	1	2	0	1	1	6	8	0	0	0	0	0
埼玉県	5	4	1	5	0	1	3	1	5	0	0	1	5	6
千葉県	0	0	0	0	1	0	4	2	7	1	0	2	2	5
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	2	0	2	0	1	2	2	5	0	0	2	0	2
長野県	0	5	0	5	0	1	0	3	4	0	0	2	1	3
新潟県	0	1	0	1	1	0	3	7	11	0	0	2	1	3
富山県	0	0	0	0	1	0	3	2	6	0	1	0	1	2
石川県	0	1	0	1	0	1	1	5	7	0	0	0	0	0
福井県	0	1	0	1	0	1	4	0	5	0	0	0	0	0
静岡県	0	1	2	3	1	0	4	1	6	0	0	2	0	2
愛知県	0	1	4	5	1	0	3	2	6	0	0	3	0	3
三重県	10	1	0	1	0	1	2	4	7	1	0	2	1	4
岐阜県	4	1	4	5	1	0	3	3	7	0	0	1	2	3
滋賀県	0	0	0	0	1	0	3	2	6	0	0	0	0	0
京都府	0	2	2	4	1	0	0	1	2	0	1	0	2	3
大阪府	0	0	0	0	1	0	5	3	9	0	0	0	1	1
兵庫県	0	1	3	4	1	0	2	4	7	0	0	0	3	3
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	1	0	1	1	0	1	1	3	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	1	0	1	1	0	0	3	4	0	0	0	1	1
岡山県	0	2	0	2	1	0	2	3	6	1	0	3	2	6
広島県	0	0	4	4	1	0	2	4	7	0	0	1	3	4
山口県	0	0	1	1	0	1	1	3	5	0	0	0	0	0
香川県	0	1	0	1	1	0	5	0	6	1	0	1	3	5
徳島県	0	1	3	4	0	1	0	3	4	0	0	4	0	4
愛媛県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
高知県	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	2	2
福岡県	0	1	3	4	1	0	3	2	6	0	0	0	0	0
佐賀県	0	2	0	2	1	0	3	0	4	0	0	2	0	2
長崎県	0	0	0	0	1	0	2	5	8	0	0	0	0	0
熊本県	2	0	0	0	1	0	3	1	5	0	0	0	0	0
大分県	0	1	1	2	1	0	1	2	22	0	0	1	1	2
宮崎県	0	1	1	2	1	0	2	2	5	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	1	2	3	1	0	5	0	6	0	1	1	1	3
沖縄県	0	0	0	0	0	1	0	3	4	0	0	0	0	0
全 国	27	43	39	82	29	12	87	107	235	7	4	34	44	89
					41		194			11		78		

●都道府県別シニア・リーダー資格認定者数推移

都道府県	昭和43年 ~平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	合 計
北海道	386	10	11	17	7	11	6	3	4	5	2	462
青森県	130	1	1	0	1	0	0	2	0	0	1	136
岩手県	62	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	65
宮城県	155	3	1	0	1	0	0	1	2	3	0	166
秋田県	162	0	1	2	2	1	2	0	1	0	0	171
山形県	167	4	1	5	9	4	4	5	2	5	4	210
福島県	226	6	1	7	4	2	1	6	1	0	1	255
茨城県	363	1	4	1	2	2	0	1	0	2	3	379
栃木県	147	1	7	0	1	2	0	3	4	3	4	172
群馬県	170	0	0	4	3	0	1	0	0	1	2	181
埼玉県	362	7	8	7	0	3	5	4	4	5	5	410
千葉県	202	2	0	0	3	4	3	0	1	1	0	216
東京都	239	2	3	2	2	2	0	0	1	0	0	251
神奈川県	137	0	0	1	1	0	1	2	0	0	0	142
山梨県	132	2	4	3	2	3	0	0	0	2	2	150
長野県	277	8	9	0	8	9	6	2	2	2	5	328
新潟県	104	0	4	0	2	1	4	2	0	2	1	120
富山県	109	0	3	0	1	3	2	1	1	2	0	122
石川県	142	1	0	3	1	0	0	1	2	0	1	151
福井県	190	4	3	2	0	0	0	0	0	0	1	200
静岡県	201	4	7	5	4	7	9	4	3	7	3	254
愛知県	280	6	4	5	8	3	12	5	8	2	5	338
三重県	198	4	2	5	2	3	4	2	5	1	1	227
岐阜県	276	2	2	2	8	4	1	7	0	3	5	310
滋賀県	157	4	4	2	2	2	0	3	0	3	0	177
京都府	186	7	2	2	2	3	4	5	0	6	4	221
大阪府	257	6	3	0	6	1	6	1	0	0	0	280
兵庫県	104	4	3	1	4	2	2	3	1	4	4	132
奈良県	132	4	1	0	3	0	0	0	0	0	0	140
和歌山県	87	2	4	1	0	3	2	0	3	0	1	103
鳥取県	76	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	77
島根県	49	0	3	3	5	1	0	2	0	0	1	64
岡山県	158	4	1	0	5	1	4	4	4	6	2	189
広島県	248	5	5	3	5	4	5	3	2	6	4	290
山口県	97	2	0	0	1	1	0	0	1	0	1	103
香川県	166	0	1	3	3	1	4	1	3	4	1	187
徳島県	185	4	5	2	2	0	2	2	2	1	4	209
愛媛県	177	2	2	3	3	1	1	2	0	1	0	192
高知県	113	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	116
福岡県	83	2	3	0	1	0	2	0	1	0	4	96
佐賀県	122	1	0	0	0	0	4	1	0	2	2	132
長崎県	108	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	111
熊本県	69	2	0	0	0	0	2	0	0	1	0	74
大分県	149	1	2	3	3	1	3	3	4	3	2	174
宮崎県	137	0	0	1	1	2	0	0	0	3	2	146
鹿児島県	184	7	5	5	4	2	0	0	1	4	3	215
沖縄県	76	1	2	2	1	0	0	1	1	0	0	84
合 計	7,937	127	123	103	124	90	102	82	67	91	82	8,928

●都道府県別ジュニア・リーダー資格認定者数推移

県名	昭和43 ～平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	合計
北海道	2,956	130	147	218	181	247	192	119	230	279	145	185	108	107	5,244
青森県	995	15	10	7	13	0	9	11	8	0	0	0	18	9	1,095
岩手県	1,054	26	36	30	34	17	20	33	24	35	31	34	22	32	1,428
宮城県	5,696	39	57	46	26	0	56	58	103	15	78	23	41	44	6,282
秋田県	1,772	65	76	90	70	89	84	128	81	55	53	39	55	51	2,708
山形県	1,345	16	14	11	9	25	31	8	30	31	35	17	9	18	1,599
福島県	2,471	168	198	91	151	39	107	66	97	107	91	121	150	130	3,987
茨城県	3,395	130	121	34	107	88	129	66	59	67	129	79	116	90	4,610
栃木県	2,214	108	97	97	88	116	136	16	121	181	162	155	153	113	3,757
群馬県	1,685	54	39	34	0	30	38	28	60	34	45	43	28	31	2,149
埼玉県	1,477	32	24	16	49	38	41	42	36	36	50	50	40	37	1,968
千葉県	1,854	60	51	56	39	55	58	53	109	60	74	60	60	45	2,634
東京都	1,185	10	20	15	12	22	16	18	5	13	11	15	7	14	1,363
神奈川県	1,236	29	28	39	46	60	50	39	29	27	16	39	78	73	1,789
山梨県	993	56	40	44	33	30	55	31	47	41	36	18	19	36	1,479
長野県	1,801	36	45	32	21	25	26	32	40	9	21	33	37	21	2,179
新潟県	1,198	44	36	58	47	37	30	24	43	14	34	0	9	11	1,585
富山県	1,291	78	74	33	75	68	149	145	132	108	111	46	72	46	2,428
石川県	2,184	56	35	19	22	32	24	14	17	24	13	0	38	17	2,495
福井県	1,723	58	23	25	13	19	21	26	22	16	18	16	28	15	2,023
静岡県	731	30	29	27	39	37	34	55	31	40	55	22	29	32	1,191
愛知県	1,816	77	78	62	41	42	63	49	76	52	32	48	42	46	2,524
三重県	1,685	61	37	30	32	29	19	31	18	29	3	28	17	17	2,036
岐阜県	2,878	107	139	138	88	69	74	65	27	60	98	107	60	61	3,971
滋賀県	1,832	54	63	0	101	79	41	45	70	51	59	44	43	40	2,522
京都府	2,225	72	88	74	93	49	66	25	67	38	67	10	81	84	3,039
大阪府	1,096	25	21	20	20	36	20	23	16	27	15	32	15	11	1,377
兵庫県	1,190	36	32	19	19	32	13	17	25	15	23	6	21	10	1,458
奈良県	876	15	31	14	7	10	20	0	22	12	11	21	0	0	1,039
和歌山県	1,009	28	32	40	15	29	42	20	25	17	5	20	13	26	1,321
鳥取県	797	18	40	28	23	21	34	27	9	34	17	11	18	21	1,098
島根県	1,604	21	13	31	14	13	12	20	11	19	12	13	8	14	1,805
岡山県	1,768	25	19	10	11	21	52	22	39	41	13	30	12	38	2,101
広島県	1,608	49	52	60	49	44	42	26	32	38	18	32	12	29	2,091
山口県	1,161	54	38	0	40	61	64	45	67	62	72	60	45	37	1,806
香川県	2,002	91	75	80	72	70	71	38	63	62	49	41	22	12	2,748
徳島県	1,719	23	19	40	36	39	23	29	62	26	28	47	11	34	2,136
愛媛県	1,589	23	11	11	7	0	35	28	20	17	20	16	19	31	1,827
高知県	653	7	34	33	30	36	22	25	31	25	29	32	29	15	1,001
福岡県	2,718	209	152	99	125	171	137	104	154	142	122	123	137	58	4,451
佐賀県	1,528	26	32	22	34	29	26	29	23	24	19	30	34	12	1,868
長崎県	816	56	60	85	92	58	79	60	38	37	41	25	35	15	1,497
熊本県	918	14	20	25	8	16	10	15	20	32	21	24	27	0	1,150
大分県	1,001	59	56	64	62	37	51	26	46	27	33	38	38	27	1,565
宮崎県	1,824	40	68	58	0	51	42	47	41	43	52	29	28	45	2,368
鹿児島県	1,778	19	23	34	45	25	20	17	14	8	13	3	36	23	2,058
沖縄県	1,033	30	30	30	44	49	13	32	32	12	12	25	19	14	1,375
合計	78,380	2,479	2,463	2,129	2,183	2,190	2,397	1,877	2,372	2,142	2,092	1,890	1,939	1,692	106,225

●スポーツ少年団認定育成員新規認定者名簿

27名

所属県名	氏名	認定番号	所属県名	氏名	認定番号
岩手県	内澤 由理子	03 N 00053	岐阜県	巽 裕美	24 N 00221
山形県	船山 広昭	06 N 00187		澤井 智子	24 N 00222
	芳賀 透	06 N 00188		大岩 正治	24 N 00223
茨城県	赤木 貴雅	08 N 00185		牛田 健造	24 N 00224
群馬県	柴崎 貴光	10 N 00201	愛媛県	森岡 数美	38 N 00148
埼玉県	斉藤 晃次	11 N 00368	熊本県	有村 利雄	43 N 00047
	岩男 光子	11 N 00369		庭田 孝男	43 N 00048
	村山 和弘	11 N 00370			
	横尾 尚	11 N 00371			
	立花 正司	11 N 00372			
三重県	高津 成巳	23 N 00149			
	石川 晴美	23 N 00150			
	柴田 聖	23 N 00151			
	石崎 正敏	23 N 00152			
	大西 康裕	23 N 00153			
	山川 隆徳	23 N 00154			
	高野 健	23 N 00155			
	向井 俊哉	23 N 00156			
	三宅 志朗	23 N 00157			
	大内 学	23 N 00158			

※日本スポーツ少年団指導者制度第3条3項に基づき、所定の講習会を修了し、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格も取得したスポーツ少年団指導者のうち、都道府県スポーツ少年団より推薦のあった者に対しては、日本スポーツ少年団が「スポーツ少年団認定育成員」として認定している。

●令和元年度スタートコーチ（スポーツ少年団）インストラクター委嘱者名簿 541名

都道府県名	氏名	委嘱番号	都道府県名	氏名	委嘱番号	都道府県名	氏名	委嘱番号	
北海道 (33)	竹山利男	01 I 00001	宮城県 (6)	佐々木 牧 江	04 I 00005	福島県 (23)	高橋吉市	07 I 00017	
	坂口 功	01 I 00002		田原 龍 子	04 I 00006		菅原 幸 夫	07 I 00018	
	小林輝幸	01 I 00003		秋田県 (8)	大 滝 朗		05 I 00001	高倉 好 博	07 I 00019
	平澤高志	01 I 00004			小笠原 重 夫		05 I 00002	渡辺 征 子	07 I 00020
	石垣 猛	01 I 00005			沢 屋 隆 世		05 I 00003	高橋 義 明	07 I 00021
	十枝内 則 夫	01 I 00006			宮 川 勉		05 I 00004	柳 沼 清 正	07 I 00022
	佐藤幸喜	01 I 00007	佐々木 もと子		05 I 00005	北 村 武 宣	07 I 00023		
	工藤明美	01 I 00008	佐々木 秀 明		05 I 00006	茨城県 (13)	鈴木 孝 子	08 I 00001	
	白谷聡智	01 I 00009	佐々木 俊 哉		05 I 00007		小松崎 一 郎	08 I 00002	
	島本俊男	01 I 00010	村 山 一 郎		05 I 00008		櫻 井 孝 之	08 I 00003	
	金本利春	01 I 00011	山形県 (23)	遠 藤 啓 一	06 I 00001		緑 川 正 明	08 I 00004	
	菅 登	01 I 00012		阿 部 好 弘	06 I 00002		糸 賀 睦 夫	08 I 00005	
	鈴木 洋	01 I 00013		森 和 也	06 I 00003		村 越 庸 一	08 I 00006	
	吉川利明	01 I 00014		栗 田 伸 一	06 I 00004		赤 羽 英 夫	08 I 00007	
	北川博章	01 I 00015		齋 藤 雅 志	06 I 00005		宮 本 昭 一	08 I 00008	
	矢部一弘	01 I 00016		佐久間 秀 晴	06 I 00006		高橋 利 生	08 I 00009	
	富樫勝治	01 I 00017		高 橋 章	06 I 00007		小 島 五 男	08 I 00010	
	中村厚喜夫	01 I 00018		廣 川 由 香	06 I 00008		有 金 正 義	08 I 00011	
	松尾吉浩	01 I 00019		松 木 俊 和	06 I 00009		谷 中 雅 子	08 I 00012	
	菊池信子	01 I 00020		近 雅 博	06 I 00010		安 藤 美 智 子	08 I 00013	
	林 良 彦	01 I 00021	土 田 ゆかり	06 I 00011	栃木県 (18)	小 川 俊 介	09 I 00001		
	福原尋義	01 I 00022	寒河江 寿 樹	06 I 00012		神 長 幸 司	09 I 00002		
	大槻みどり	01 I 00023	卯 月 吉 彦	06 I 00013		六本木 雅 弘	09 I 00003		
	福地邦夫	01 I 00024	阿 部 友 子	06 I 00014		神 山 忠 弘	09 I 00004		
	山内哲夫	01 I 00025	佐々木 康 幸	06 I 00015		東 英 俊	09 I 00005		
	牧村宣幸	01 I 00026	斉 藤 進	06 I 00016		山 口 克 明	09 I 00006		
	鎌田一志	01 I 00027	石 塚 康	06 I 00017		上 野 浩	09 I 00007		
	近藤啓史	01 I 00028	兵 藤 清 彦	06 I 00018		稲 富 照 子	09 I 00008		
	青山晴美	01 I 00029	上 野 薫	06 I 00019		茂 呂 久 雄	09 I 00009		
	川崎 亮	01 I 00030	今 野 隆	06 I 00020		佐 藤 寿	09 I 00010		
	工藤 肇	01 I 00031	進 藤 享	06 I 00021		野 村 隆 一	09 I 00011		
	上野和香子	01 I 00032	佐 藤 正 光	06 I 00022		鈴木 明 美	09 I 00012		
	江本幸仁	01 I 00033	大 内 新 作	06 I 00023		眞 下 智 行	09 I 00013		
青森県 (6)	工藤朝臣	02 I 00001	福島県 (23)	福 田 尚 久		07 I 00001	高橋 芳 生	09 I 00014	
	山上倫史	02 I 00002		長 澤 敏 行	07 I 00002	篠 崎 章	09 I 00015		
	成田紹智	02 I 00003		水 戸 章	07 I 00003	金 子 孝 昭	09 I 00016		
	中村 貢	02 I 00004		松 本 淳	07 I 00004	枝 村 重 利	09 I 00017		
	成田 一郎	02 I 00005		水 戸 眞由子	07 I 00005	櫻 井 敏 典	09 I 00018		
	山本 望	02 I 00006		菅 野 卓 弥	07 I 00006	群馬県 (7)	狩 野 誠 謙	10 I 00001	
八重樫 誠 司	03 I 00001	松 本 裕 治		07 I 00007	倉 野 益 雄		10 I 00002		
菊田英彦	03 I 00002	山 口 裕 二		07 I 00008	大 木 昭 彦		10 I 00003		
内澤由理子	03 I 00003	岩 橋 香 代 子		07 I 00009	倉 野 博 子		10 I 00004		
和野しで子	03 I 00004	石 橋 利 広		07 I 00010	小 出 利 一		10 I 00005		
鷹嘴 武 寿	03 I 00005	栗 原 晃	07 I 00011	木 暮 広 起	10 I 00007				
水城 稔	03 I 00006	野 内 秀 夫	07 I 00012	古 矢 和 夫	10 I 00008				
宮城県 (6)	本田 晃	04 I 00001	松 田 義	07 I 00013	埼玉県 (41)	井 口 政 勝	11 I 00001		
	高山光義	04 I 00002	佐久間 朗	07 I 00014		小 倉 均	11 I 00002		
	佐藤一彦	04 I 00003	今 泉 春 雄	07 I 00015		安 田 誠 男	11 I 00003		
	笠原良治	04 I 00004	坂 本 孝 夫	07 I 00016		清 水 潤	11 I 00004		

都道府県名	氏名	委嘱番号	都道府県名	氏名	委嘱番号	都道府県名	氏名	委嘱番号	
埼玉県 (41)	茂木 一美	11 I 00005	千葉県 (26)	吉本 充	12 I 00013	長野県 (9)	今津 陽一	16 I 00009	
	杉山 尚	11 I 00006		西谷 健佑	12 I 00014		新潟県 (10)	原 晶 翠	16 I 00010
	山田 昇	11 I 00007		大平 仁	12 I 00015			池藤 仁市	17 I 00001
	加藤 和政	11 I 00008		北村 寿	12 I 00016			高橋 正司	17 I 00002
	関根 昇	11 I 00009		長谷川 謹二	12 I 00017			長谷川 知映	17 I 00003
	鈴木 茂憲	11 I 00010		中村 好男	12 I 00018			山下 大輔	17 I 00004
	野口 英夫	11 I 00011		池田 健司	12 I 00019			庭野 哲夫	17 I 00005
	三石 尚	11 I 00012		池田 勝	12 I 00020			大瀧 晶 滋	17 I 00006
	八島 文徳	11 I 00013		有山高 臣	12 I 00021			岩瀬 晶 伍	17 I 00007
	中静 剛	11 I 00014		松坂 誠一	12 I 00022	山田 哲也		17 I 00008	
	川島 永次	11 I 00015		露木 循	12 I 00023	山田 勉		17 I 00009	
	松岡 功	11 I 00016		石井 利夫	12 I 00024	遠藤 忠夫	17 I 00010		
	大野 美江子	11 I 00017		平良 清忠	12 I 00025	富山県 (4)	横山 直一	18 I 00001	
	田中 敏雄	11 I 00018	有山源 起	12 I 00026	紙谷 真紀		18 I 00002		
	岡野 一平	11 I 00019	太田 雅光	13 I 00001	安田 幸之		18 I 00003		
	荒井 貞夫	11 I 00020	星 憲	13 I 00002	篠島 伸彦		18 I 00004		
	新井 治明	11 I 00021	東京都 (13)	植村 康二	13 I 00003	石川県 (9)	浅野 亜紀子	19 I 00001	
	岡田 成司	11 I 00022		毛利 満里子	13 I 00004		山本 哲治	20 I 00001	
	塚本 聖子	11 I 00023		森 勝史	13 I 00005		橋本 鉄弥	20 I 00002	
	鈴木 幹男	11 I 00024		笈川 美詠子	13 I 00006		戸川 隆	20 I 00003	
	日向野 勝	11 I 00025		七星 剛也	13 I 00007		加藤 健二	20 I 00004	
	横手 伸行	11 I 00026		多々良 芳孝	13 I 00008		吉田 克弥	20 I 00005	
	青木 幸彦	11 I 00027		鶴岡 康雄	13 I 00009		中西 隼	20 I 00006	
	関口 正博	11 I 00028		百丈 朗	13 I 00010		和田 清美	20 I 00007	
	田中 一光	11 I 00029		広川 明弘	13 I 00011		國京 昌代	20 I 00008	
	山下 實	11 I 00030		池亀 富士雄	13 I 00012		國京 紀雄	20 I 00009	
	大澤 静香	11 I 00031		江尻 佑樹	13 I 00013	静岡県 (3)	下山 裕之	21 I 00001	
	井上 春江	11 I 00032		安倍 正弘	14 I 00001		大塚 美里	21 I 00002	
	山口 恵太郎	11 I 00033		谷川 清	14 I 00002		村松 正幸	21 I 00003	
	須澤 一男	11 I 00034	神奈川県 (15)	廣田 善幸	14 I 00003	愛知県 (17)	坂口 裕樹	22 I 00001	
	北田 憲一	11 I 00035		浅野 俊二	14 I 00004		星川 泰潔	22 I 00002	
	宮越 正樹	11 I 00036		梅井 和哉	14 I 00005		神谷 晃一	22 I 00003	
	松本 元美	11 I 00037		緒方 武人	14 I 00006		早川 高光	22 I 00004	
	吉住 幸雄	11 I 00038		芝山 研文	14 I 00007		長江 勝郎	22 I 00005	
	若林 英雄	11 I 00039		東海林 義勝	14 I 00008		加藤 一代	22 I 00007	
	島野 博臣	11 I 00040		岩城 利之	14 I 00009		久野 鉄男	22 I 00008	
	江田 哲也	11 I 00041		尾俣 慶	14 I 00010		手嶋 道雄	22 I 00009	
	千葉県 (26)	篠原 清勝		12 I 00001	横川 光雄		14 I 00011	鈴木 健嗣	22 I 00010
		本村 雅寛		12 I 00002	石原 清行		14 I 00012	西村 嘉二	22 I 00011
		石川 雅秀		12 I 00003	松藤 保男	14 I 00013	深谷 龍正	22 I 00012	
		高橋 利行		12 I 00004	石井 恒夫	14 I 00014	井内 隆成	22 I 00013	
椿原 功二		12 I 00005		阿藤 充	14 I 00015	尾関 吉政	22 I 00014		
今井 忠敏		12 I 00006	長野県 (9)	松本 宣佳	16 I 00001	岩城 肇	22 I 00015		
茨城 栄一		12 I 00007		熊澤 栄吉	16 I 00002	西川 功	22 I 00016		
松島 由紀夫		12 I 00008		野田 正彦	16 I 00003	金田 匡嗣	22 I 00017		
及川 昇一		12 I 00009		米山 弘	16 I 00004	藤垣 善昭	22 I 00018		
長嶺 和男		12 I 00010		河西 進	16 I 00005	三重県 (41)	岡 芳治	23 I 00001	
松井 一彦		12 I 00011		山本 悟	16 I 00006		野呂 せつ子	23 I 00002	
滝口 洋一		12 I 00012		塚原 克彦	16 I 00008		伊藤 弘和	23 I 00003	

都道府県名	氏名	委嘱番号	都道府県名	氏名	委嘱番号	都道府県名	氏名	委嘱番号
三重県 (41)	稲谷 義明	23 I 00004	岐阜県 (23)	小林 和博	24 I 00012	京都府 (12)	伊藤 常一	26 I 00005
	水元 正	23 I 00005		桜庭 直人	24 I 00013		山田 洋司	26 I 00006
	出口 勝実	23 I 00006		三好 教一	24 I 00014		吉田 隆	26 I 00007
	森下 さと子	23 I 00007		丹羽 設元	24 I 00015		木村 孝	26 I 00008
	長谷川 潤一	23 I 00008		石居 太郎	24 I 00016		岡本 和久	26 I 00009
	宮崎 誠	23 I 00009		鷺見 明俊	24 I 00017		田中 伸明	26 I 00010
	上西 利直	23 I 00010		大石 竜也	24 I 00018		北野 哲夫	26 I 00011
	田端 誠	23 I 00011		青木 豊榮	24 I 00019		稲葉 弘和	26 I 00012
	石谷 正秀	23 I 00012		釜屋 隆司	24 I 00020		河野 邦夫	27 I 00001
	中村 忠文	23 I 00013		井上 隆治	24 I 00021		小谷 恵美子	27 I 00002
	清水 武	23 I 00014		林 重光	24 I 00022	斉喜 博美	27 I 00003	
	金川 久恵	23 I 00015		廣瀬 雅行	24 I 00023	中西 一郎	27 I 00004	
	牧野 裕	23 I 00016		滋賀県 (33)	中江 絹子	25 I 00001	和田 功	27 I 00005
	牧野 友紀	23 I 00017			矢間 茂樹	25 I 00002	福井 浩二	27 I 00006
	宮崎 幸司	23 I 00018			小野 清司	25 I 00003	藤田 榮三	27 I 00007
	兵連 恒夫	23 I 00019			矢田 忠男	25 I 00004	尾崎 信雄	27 I 00008
	小林 昭洋	23 I 00021			小林 朱実	25 I 00005	北岡 和明	27 I 00009
	伊藤 雅己	23 I 00022			片岡 美佐代	25 I 00006	前島 宝積	27 I 00010
	佐々木 三喜	23 I 00023			中川 順博	25 I 00007	中山 正樹	28 I 00001
	下村 真也	23 I 00024			大西 美和	25 I 00008	新稲 佳久	28 I 00002
	田川 昌之	23 I 00025			西村 博史	25 I 00009	木村 季治	28 I 00003
	三崎 隆雪	23 I 00026			高橋 明	25 I 00010	玉谷 康彦	28 I 00004
	後藤 哲	23 I 00027		西澤 功雄	25 I 00011	高原 正清	28 I 00005	
	酒井 繁臣	23 I 00028	塩谷 壽朗	25 I 00012	高谷 和彦	28 I 00006		
	濱口 行生	23 I 00029	梅景 康裕	25 I 00013	平山 繁一	28 I 00006		
	船岡 庄一	23 I 00030	田村 由美子	25 I 00014	森友 保晴	28 I 00007		
	竹内 文子	23 I 00031	中村 康春	25 I 00015	西川 信夫	28 I 00008		
	筒井 善貞	23 I 00032	吉村 周三	25 I 00016	稲垣 正一	28 I 00009		
	鈴木 一朗	23 I 00033	德地 正行	25 I 00017	塚本 千尋	28 I 00010		
	塚本 千尋	23 I 00034	福井 尚子	25 I 00018	安田 善次郎	28 I 00011		
	佐藤 善則	23 I 00035	立岡 秀寿	25 I 00019	和歌山県 (7)	出立 正則	30 I 00001	
	岡本 幸宏	23 I 00036	高須 英世	25 I 00020		安川 博己	30 I 00002	
	樋口 龍馬	23 I 00037	橋本 恒典	25 I 00021		山本 健	30 I 00003	
	春日部 裕樹	23 I 00038	園田 徳治	25 I 00022		山本 崇	30 I 00004	
	佐野 仁美	23 I 00039	西谷 徹男	25 I 00023		樋川 和美	30 I 00005	
	高野 健	23 I 00040	白井 與士則	25 I 00024		岸田 昌章	30 I 00006	
	大西 康裕	23 I 00041	早川 廣次	25 I 00025		松本 利雄	30 I 00007	
	杉嶋 克之	23 I 00042	井上 均	25 I 00026	鳥取県 (3)	萬谷 一彦	31 I 00001	
	岐阜県 (23)	馬淵 憲明	24 I 00001	清水 一範		25 I 00027	寺本 輝夫	31 I 00002
		松浪 保夫	24 I 00002	奥井 敏男		25 I 00028	中山 修	31 I 00003
		安藤 晴彦	24 I 00003	吉田 清志	25 I 00029	鳥根県 (4)	福田 悟	32 I 00001
平野 俊男		24 I 00004	北沢 まゆみ	25 I 00030	土江 健雄		32 I 00002	
山下 修司		24 I 00005	倉橋 直士	25 I 00031	川上 雅文		32 I 00003	
山口 正人		24 I 00006	中野 風華	25 I 00032	田部 学		32 I 00004	
翠 昭博		24 I 00007	京都府 (12)	山元 尚美	25 I 00033	岡山県 (7)	井上 征三	33 I 00001
高橋 拓夫		24 I 00008		船荷 晴之	26 I 00001		小林 義和	33 I 00002
田中 長剛		24 I 00009		松本 益千嘉	26 I 00002		樋口 早苗	33 I 00003
長瀬 昌彦		24 I 00010		北村 孝文	26 I 00003		大窪 円	33 I 00004
佐藤 眞理子		24 I 00011		藤本 隆	26 I 00004		岸本 小次郎	33 I 00005

都道府県名	氏名	委嘱番号	都道府県名	氏名	委嘱番号	都道府県名	氏名	委嘱番号											
岡山県 (7)	山中 修二	33 I 00006	佐賀県 (4)	伊東 健児	41 I 00001	鹿児島県 (16)	橋口 宗	46 I 00015											
	片山 栄二	33 I 00007		中村 のりこ	41 I 00003		橋口 真	46 I 00016											
広島県 (4)	本川 清	34 I 00001	長崎県 (2)	大木 兼光	41 I 00004														
	大石 信洋	34 I 00002		野田 悠斗	41 I 00005														
山口県 (11)	大岡 和之	34 I 00003	熊本県 (2)	久保田 恒憲	42 I 00001														
	杉元 寛臣	34 I 00004		横田 博茂	42 I 00002														
	山田 隆司	35 I 00001	大分県 (8)	有村 利雄	43 I 00001														
	原田 泰彦	35 I 00002		庭田 孝男	43 I 00002														
	樋口 昭二	35 I 00003		石井 裕克	44 I 00001														
	大矢 弘子	35 I 00004		竹内 進	44 I 00002														
	井澤 毅	35 I 00005		米田 寛	44 I 00003														
	廣川 恵子	35 I 00007		堀 孝則	44 I 00004														
	田中 忠男	35 I 00008		佐藤 郁夫	44 I 00005														
	叶山 雅隆	35 I 00009		田島 正博	44 I 00006														
大田 眞	35 I 00010	尾崎 雅一	44 I 00007																
大橋 貴義	35 I 00011	廣田 寧孝	44 I 00008																
能勢 俊勝	35 I 00012	宮崎県 (19)	田爪 正信	45 I 00001															
香川県 (2)	住谷 幸伸		36 I 00001	小西 常夫													45 I 00002		
	奥 弘文	36 I 00002	日高 圭一	45 I 00003															
徳島県 (11)	北岡 弘	37 I 00001	小嶋 忠史	45 I 00004															
	田中 久美	37 I 00002	栗栖 健治	45 I 00005															
	大西 真知子	37 I 00003	福島 章	45 I 00006															
	秋本 明美	37 I 00004	果立 勝弘	45 I 00007															
	北岡 猛	37 I 00005	上甲 信夫	45 I 00008															
	笠野 充彦	37 I 00006	植村 貢	45 I 00009															
	後藤 啓	37 I 00007	川嶋 時正	45 I 00010															
	四宮 小夜子	37 I 00008	田爪 淑子	45 I 00011															
	辻 芳昭	37 I 00009	田爪 知倫	45 I 00012															
	岩脇 優恵	37 I 00010	田爪 正常	45 I 00013															
清水 楓	37 I 00011	松尾 裕司	45 I 00014																
愛媛県 (7)	池田 修	38 I 00001	森崎 忠信	45 I 00015															
	河野 賢嗣	38 I 00002	川崎 敏晴	45 I 00016															
	武田 英喜	38 I 00003	榎本 雅聰	45 I 00017															
	河野 克広	38 I 00004	小玉 弘明	45 I 00018															
	武田 伸	38 I 00005	日高 一光	45 I 00019															
高知県 (3)	森岡 数美	38 I 00006	鹿児島県 (16)	緒方 義春	46 I 00001														
	山北 忠明	38 I 00007		小島 孝夫	46 I 00002														
	横山 昌三	39 I 00001		勝田 芳孝	46 I 00003														
福岡県 (9)	山崎 功一	39 I 00002		永田 智和	46 I 00004														
	大坪 幹夫	39 I 00003		中村 富士夫	46 I 00005														
	上村 英樹	40 I 00001		小野 和子	46 I 00006														
	金岡 正蔵	40 I 00002		井出 俊郎	46 I 00007														
	中谷 純子	40 I 00003		田代 聡美	46 I 00008														
	中原 智昭	40 I 00004		橋口 了	46 I 00009														
	川島 利勝	40 I 00005		堂園 栄一	46 I 00010														
	山崎 憲治	40 I 00006		今村 和巳	46 I 00011														
	時枝 洋海	40 I 00007		脇元 剛	46 I 00012														
	田川 信行	40 I 00008		居細工 実	46 I 00013														
小川 義明	40 I 00009	小野 正男		46 I 00014															

●令和元年度シニア・リーダー認定者名簿

82名

都道府県名	氏名	資格番号	都道府県名	氏名	資格番号
北海道 (2)	古市 愛美咲	1 S 425	岐阜県 (5)	小木曾 真 優	24 S 268
	藁谷 竜	1 S 426		松浦 咲 紀	24 S 269
青森県	根岸 汀	2 S 107		太田 はるか	24 S 270
岩手県	佐藤 綾 祐	3 S 56		松久 智 哉	24 S 271
山形県 (4)	菅原 滯	6 S 185		吉田 圭衣華	24 S 272
	布施 順之助	6 S 186	京都府 (4)	松原 千 珠	26 S 189
	菊地 浩太郎	6 S 187		伊藤 宏志郎	26 S 190
	石川 颯 大	6 S 188		桑原 紬	26 S 191
福島県	橋本 遙	7 S 224		西山 莉 世	26 S 192
茨城県 (3)	友部 愛 羅	8 S 326	兵庫県 (4)	浅田 朱 羽	28 S 98
	佐藤 明 奈	8 S 327		生田 愛 奈	28 S 99
	野澤 菜々風	8 S 328		坂本 紅 葉	28 S 100
栃木県 (4)	五十嵐 結 空	9 S 158		北川 貴 士	28 S 101
	岩澤 紅 羽	9 S 159	和歌山県	神保 拓 海	30 S 85
	鈴木 快	9 S 160		島根県	西村 元 葵
	大橋 港	9 S 161	岡山県 (2)	佐久間 大 地	33 S 157
群馬県 (2)	志塚 永 樹	10 S 172		大森 優 雅	33 S 158
埼玉県 (5)	大原 智 衿	10 S 173	広島県 (4)	築地 涼 花	34 S 253
	尾崎 凜	11 S 364		大上 みなみ	34 S 254
	藤貫 雄 大	11 S 365		立見 友 紀	34 S 255
	竹澤 駿太郎	11 S 366		塚本 ゆいか	34 S 256
	山口県	竹内 琉 馬	11 S 367	田中 さくら	35 S 90
山梨県 (2)	小西 結 人	11 S 368	香川県	松本 能 周	36 S 173
	矢崎 雄 大	15 S 125	徳島県 (4)	木下 千 尋	37 S 180
新潟県	渡井 椋 介	15 S 126		秋本 幸來音	37 S 181
長野県 (5)	宮坂 空	16 S 299		八坂 こころ	37 S 182
	今井 愛 樹	16 S 300		船井 悠 太	37 S 183
	木村 彩 月	16 S 301	福岡県 (4)	寅田 紗也香	40 S 74
	林 建 宏	16 S 302		亀山 夏 生	40 S 75
	大澤 寿 騎	16 S 303		興 稻 友 希	40 S 76
新潟県	江口 輝	17 S 103		田中 和	40 S 77
石川県	西野 耀 史	19 S 123	佐賀県 (2)	徳島 遼	41 S 107
福井県	松田 恭 輔	20 S 158		城 将 輝	41 S 108
静岡県 (4)	青島 奈 保	21 S 237	大分県 (2)	植木 裕 理	44 S 154
	井谷 哲 士	21 S 238		坂本 碧 海	44 S 155
	櫻庭 理 帆	21 S 239	宮崎県 (2)	川崎 春 陽	45 S 137
	川口 詩 織	21 S 240		浜田 晃 輝	45 S 138
愛知県 (4)	鈴木 咲 也	22 S 303	鹿児島県 (3)	中村 洲	46 S 209
	鈴木 優 里	22 S 304		永池 陽 月	46 S 210
	鈴木 里 菜	22 S 305		山元 佑 月	46 S 211
	三重県	平口 桜 紀		22 S 306	
近藤 玲 音	23 S 212				

●令和元年度幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム
 講師講習会修了者名簿 61名

推薦団体	氏名	推薦団体	氏名
岩手県 (2)	鬼柳忠彦	岡山県 (17)	森下裕志
	工藤誠司		飯田智行
山形県 (3)	栗田伸一		磯野里美
	寒河江寿樹		小野永里子
	星川純也		加藤理絵
茨城県	増田利一		門野貴美子
群馬県 (3)	北原恵美		河原良枝
	柳澤修		小谷佳枝
	上坂真理		白井福美
埼玉県	吉田美紀		杉山克子
神奈川県 (3)	市川みよ子		隅田浩美
	尾俣慶		田中浩二
	兵藤政和		二宮理恵
山梨県 (2)	江口早百合		前田由有佳
	武井和枝		宮口まゆ子
富山県	小川耕平		三宅厚自
福井県 (2)	木下昌寿		山江健太
	津田睦夫	岩田直樹	
静岡県 (2)	福本巧	品川武司	
	山崎悠子	平山健太郎	
三重県	酒井繁臣	香川県 (2)	土田雅彦
滋賀県	中江絹子	西山知宏	
京都府	佐々木和隆	徳島県 (4)	後藤啓
大阪府	岡本芳夫		谷仁音
奈良県	山田浩介		新居明果
和歌山県 (2)	山本健		船井拓斗
	有山源起	高知県 (3)	橋本朱里
	笹岡真		
	横山昌三		
		福岡県	馬場明美
		鹿児島県 (2)	緒方義春
			小野和子
		日スポ (3)	杉山裕介
			西潟隆生
			宮田洋之

●運動適性テスト全国平均値 (2020年4月集計)

男子

年齢 (歳)	立ち幅とび (cm)	上体起こし (回)	腕立て伏せ (回)	時間往復走 (m)	5分間走 (m)	標本数 平均値 標準偏差
6	558	559	548	551	440	
	121.7	10.6	11.3	32.5	859.2	
	16.1	6.2	10.3	3.4	114.6	
7	1828	1844	1823	1815	1534	
	129.1	13.0	14.0	33.8	915.2	
	16.3	6.4	12.0	3.3	117.6	
8	3174	3193	3182	3201	3013	
	140.3	15.5	15.2	35.3	970.5	
	16.8	6.1	12.6	4.3	110.4	
9	4615	4640	4614	4654	4404	
	149.2	17.8	15.3	36.8	1014.9	
	15.8	6.1	11.9	4.2	112.7	
10	5665	5674	5656	5705	5404	
	157.7	19.5	15.9	38.1	1050.5	
	16.6	5.7	12.0	4.2	115.7	
11	5802	5822	5830	5854	5499	
	167.2	21.5	16.8	39.4	1090.7	
	17.7	5.7	12.1	4.4	118.1	
12	3266	3278	3259	3225	3176	
	176.8	23.0	167.2	167.2	167.2	
	19.5	5.6	20.1	20.1	20.1	

女子

年齢 (歳)	立ち幅とび (cm)	上体起こし (回)	腕立て伏せ (回)	時間往復走 (m)	5分間走 (m)	標本数 平均値 標準偏差
6	176	179	178	174	139	
	115.8	10.1	17.7	31.7	840.3	
	14.5	6.3	13.9	3.8	99.3	
7	544	550	543	538	469	
	126.2	12.8	21.3	33.4	890.4	
	15.4	6.0	14.6	3.1	101.0	
8	988	997	985	992	948	
	136.6	15.4	22.4	34.8	931.6	
	16.0	6.0	14.7	4.0	102.3	
9	148	17	24	36	984	
	15.7	5.9	14.9	3.8	107.2	
	1490.0	1500.0	1480.0	1501.0	1426.0	
10	2193	2210	2191	2213	2100	
	156.3	19.2	24.9	37.8	1020.4	
	17.3	5.5	14.7	3.8	109.4	
11	2089	2121	2100	2120	1972	
	166.8	20.7	25.6	39.2	1061.8	
	17.6	5.3	15.4	4.8	107.8	
12	1082	1069	1089	1097	1057	
	175.2	21.9	25.5	40.1	1075.3	
	18.0	5.4	14.9	4.4	114.2	

※2015～2019年度データを集計

V

日本スポーツ少年団名簿

●都道府県スポーツ少年団一覧

(R2.3.31現在)

都道府県名	郵便番号	住所	電話番号
北海道	062-8572	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター内	011-820-1706
青森県	039-3505	青森市大字宮田字高瀬2-2 マエダアリーナ・スポーツ科学センター内	017-766-2141
岩手県	020-0133	盛岡市青山4-13-30 公益財団法人岩手県体育協会内	019-648-0400
宮城県	981-0122	宮城郡利府町菅谷字館40-1	022-349-9656
秋田県	010-0974	秋田市八橋運動公園1-5 秋田県スポーツ科学センター内	018-866-3916
山形県	990-2412	山形市松山2-11-30 公益財団法人山形県スポーツ協会内	023-625-5750
福島県	960-8043	福島市中町8番2号 福島県自治会館6階	024-524-3833
茨城県	310-0911	水戸市見和1-356-2 茨城県水戸生涯学習センター分館内	029-303-7222
栃木県	321-0152	宇都宮市西川田4-1-1	028-680-7771
群馬県	371-0047	前橋市関根町800 ALSOKぐんま総合スポーツセンター内	027-234-5555
埼玉県	362-0031	上尾市東町3-1679 スポーツ総合センター内	048-779-5895
千葉県	263-0011	千葉市稲毛区天台町323 スポーツ科学センター内	043-254-0023
東京都	160-0013	新宿区澁ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE10階	03-6804-8121
神奈川県	221-0855	横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 県立スポーツ会館内	045-311-0653
山梨県	400-0836	甲府市小瀬町840	055-243-8588
長野県	380-0872	長野市大字南長野字聖徳545-1 長野県スポーツ会館	026-235-3483
新潟県	950-0933	新潟市中央区清五郎67-12 デンカビックスワンスタジアム内	025-287-8600
富山県	939-8252	富山市秋ヶ島183 富山県総合体育センター内	076-461-7138
石川県	920-0355	金沢市稚日野町北222 いしかわ総合スポーツセンター内	076-268-3100
福井県	918-8027	福井市福町3-20 福井県営体育館内	0776-34-2719
静岡県	422-8004	静岡市駿河区国吉田5-1-1	054-265-6464
愛知県	460-0007	名古屋市中区新栄1-49-10 県教育会館内	052-264-1010
三重県	510-0261	鈴鹿市御園町1669 三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿内	059-372-3880
岐阜県	502-0817	岐阜市長良福光大野2675-28 岐阜メモリアルセンター内	058-297-2567
滋賀県	520-0807	大津市松本1丁目2-20 滋賀県農業教育情報センター 4階	077-526-5522
京都府	601-8047	京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内	075-692-3455
大阪府	556-0011	大阪市浪速区難波中3-4-36 エディオアリーナ大阪内	06-6643-5234
兵庫県	650-0011	神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館6階	078-332-2344
奈良県	630-8501	奈良市登大路町30 公益財団法人奈良県体育協会内	0742-22-5791
和歌山県	640-8262	和歌山市湊通丁北1-2-1 公益社団法人和歌山県体育協会内	073-431-1080
鳥取県	680-8570	鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内	0857-26-7802
島根県	690-0015	松江市上乃木10-4-2 島根県立水泳プール内	0852-60-5053
岡山県	700-0012	岡山市北区いずみ町2-1-3 ジップアリーナ岡山 岡山県広域スポーツセンター内	086-256-7101
広島県	730-0011	広島市中区基町4-1 広島県立総合体育館内	082-221-4600
山口県	753-8501	山口市滝町1-1 県政資料館2階	083-923-3764
香川県	760-0004	高松市西宝町2-6-40 香川県教育会館4階	087-833-1580
徳島県	770-0942	徳島市昭和町3丁目35番地1 徳島県労働福祉会館5階	088-655-3660
愛媛県	790-0843	松山市道後町2-9-14 ひめぎんホール別館内	089-911-1199
高知県	780-0850	高知市丸ノ内1-7-52 高知県庁西庁舎1階南	088-820-1755
福岡県	812-0852	福岡市博多区東平尾公園2-1-4 福岡県立スポーツ科学情報センター内	092-629-3535
佐賀県	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館内	0952-30-7716
長崎県	852-8118	長崎市松山町2-5 県営野球場内	095-845-2083
熊本県	861-8012	熊本市東区平山町2776 県民総合運動公園陸上競技場内	096-388-1581
大分県	870-0908	大分市青葉町1 県立総合体育館 スポーツ交流館内	097-504-0888
宮崎県	889-2151	宮崎市大字熊野字島山1443-12 KIRISHIMAヤマザクラ 宮崎県総合運動公園内	0985-58-5633
鹿児島県	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 鹿児島県体協会館内	099-255-0146
沖縄県	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館	098-857-0017

●日本スポーツ少年団委員

(令和元・2年度)

(R2.3.31現在)

都道府県名	氏名	本部長	副本部長
北海道	宇佐美 暢子	○	
青森県	江渡 光夫	○	
岩手県	白根 敬介	○	
宮城県	村上 利仁	○	
秋田県	福原 幸成	○	
山形県	遠藤 啓一	○	
福島県	星 本文	○	
茨城県	高山 能昌	○	
栃木県	橋本 健一		○
群馬県	小林 馨	○	
埼玉県	尾崎 豊	○	
千葉県	本城 一隆	○	
東京都	田村 嘉健	○	
神奈川県	安倍 正弘	○	
山梨県	佐藤 博水	○	
長野県	清水 一人	○	
新潟県	高橋 正司	○	
富山県	北東 俊夫	○	
石川県	川村 正美		○
福井県	刀根 尚之	○	
静岡県	海野 和雄	○	
愛知県	三井 政昭	○	
三重県	宮崎 誠	○	
岐阜県	安田 和夫	○	
滋賀県	八田 忠士		○
京都府	松本 益千嘉		○
大阪府	河野 邦夫	○	
兵庫県	河野 修一郎	○	
奈良県	平山 繁一		○
和歌山県	安川 博己		○
鳥取県	松本 典子	○	
島根県	大森 栄二	○	
岡山県	井上 征三	○	
広島県	本川 清		○
山口県	岡 邦彦		○
香川県	住谷 幸伸	○	
徳島県	秋本 明美		○
愛媛県	明比 昭治	○	
高知県	山崎 修身	○	
福岡県	見城 俊昭	○	
佐賀県	伊東 健児	○	
長崎県	野田 憲佑	○	
熊本県	緒方 知秋	○	
大分県	牧 和志	○	
宮崎県	原田 種英	○	
鹿児島県	武田 敏郎	○	
沖縄県	喜納 武信	○	

●日本スポーツ少年団常任委員会

(令和元・2年度)

(R2.3.31現在)

役職名	氏名	摘要
本部長	泉 正文	日本スポーツ協会副会長
副本部長	森島 堅二	東日本選出副本部長
〃	大西 真知子	西日本選出副本部長
〃	萩原 美樹子	学識経験副本部長
常任委員	宇佐美 暢子	北海道ブロック 北海道スポーツ少年団本部長
〃	福原 幸成	東北ブロック 秋田県スポーツ少年団本部長
〃	田村 嘉健	関東ブロック 東京都スポーツ少年団本部長
〃	川村 正美	北信越ブロック 石川県スポーツ少年団副本部長
〃	三井 政昭	東海ブロック 愛知県スポーツ少年団本部長
〃	平山 繁一	近畿ブロック 奈良県スポーツ少年団副本部長
〃	本川 清	中国ブロック 広島県スポーツ少年団副本部長
〃	秋本 明美	四国ブロック 徳島県スポーツ少年団副本部長
〃	見城 俊昭	九州ブロック 福岡県スポーツ少年団本部長
〃	伊藤 秀志	学識経験者 (指導者協議会運営委員会委員長)
〃	富田 寿人	学識経験者 (静岡理科大学)
〃	米谷 正造	学識経験者 (川崎医療福祉大学)
〃	原 光彦	学識経験者 (小児科医)
〃	望月 浩一郎	学識経験者 (弁護士)
〃	網代 忠宏	学識経験者 (一般財団法人全日本剣道連盟常任理事)
〃	工藤 憲	学識経験者 (日本小学生バレーボール連盟会長)
〃	河内 由博	学識経験者 (公益財団法人日本スポーツ協会調整役)

●日本スポーツ少年団専門部会名簿（令和元・2年度）

（R2.3.31現在）

<指導育成部会>

役職	氏名	摘要
部会長	米谷正造	川崎医療福祉大学
部会員	伊藤秀志	日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員長／静岡県スポーツ少年団副本部長
部会員	祝原豊	静岡大学
部会員	大久保香織	大阪府スポーツ少年団（玉串リーダー会スポーツ少年団）
部会員	佐藤充宏	徳島大学大学院
部会員	杉山康司	静岡大学
部会員	矢野宏光	高知大学
部会員	渡邊美絵	公益財団法人宮城県スポーツ協会

<広報普及部会>

役職	氏名	摘要
部会長	村田久忠	山形県スポーツ少年団
部会員	大西真知子	日本スポーツ少年団副本部長／徳島県スポーツ少年団副本部長
部会員	作野誠一	早稲田大学スポーツ科学学術院
部会員	澁谷健一	新潟県スポーツ少年団
部会員	清水静香	群馬県スポーツ少年団（箕郷レクススポーツ少年団）
部会員	滝澤聖司	長野県スポーツ少年団
部会員	平川裕之	日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員
部会員	山下博一	NHKグローバルメディアサービス

<活動開発部会>

役職	氏名	摘要
部会長	富田寿人	静岡理工科大学
部会員	武長理栄	公益財団法人笹川スポーツ財団
部会員	田中雅人	愛媛大学
部会員	兵藤明子	日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員
部会員	細野芽生	東京都スポーツ少年団
部会員	行實鉄平	久留米大学

●青少年スポーツ振興プロジェクト名簿

（R2.3.31現在）

役職	氏名	摘要
座長	泉正文	日本スポーツ少年団副本部長
班員	森島堅二	日本スポーツ少年団副本部長
班員	大西真知子	日本スポーツ少年団副本部長／徳島県スポーツ少年団副本部長
班員	萩原美樹子	日本スポーツ少年団副本部長
班員	富田寿人	活動開発部会部会長／静岡理工科大学
班員	米谷正造	指導育成部会部会長／川崎医療福祉大学

●スポーツ安全対策プロジェクト名簿

（R2.3.31現在）

役職	氏名	摘要
委員長	菅原哲朗	キーストーン法律事務所
委員	原光彦	東京家政学院大学
委員	米谷正造	指導育成部会部会長／川崎医療福祉大学

●リーダー養成ワーキンググループ名簿 (R2.3.31現在)

役職	氏名	摘要
班長	吉田 繁 敬	アイ・プラス株式会社
班員	祝原 豊	静岡大学
班員	辻川 比呂斗	順天堂大学
班員	佐藤 充 宏	徳島大学大学院
班員	中尾 有 子	川崎医療福祉大学
班員	行實 鉄 平	久留米大学

●幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及ワーキンググループ名簿 (R2.3.31現在)

役職	氏名	摘要
班長	富田 寿 人	静岡理工科大学
班員	春日 晃 章	岐阜大学
班員	窪 康 之	国立スポーツ科学センター スポーツ科学研究部
班員	佐々木 玲 子	慶應義塾大学体育研究所
班員	佐藤 善 人	東京学芸大学
班員	内藤 久 士	順天堂大学大学院
班員	森 丘 保 典	日本大学
班員	吉田 伊津美	東京学芸大学
班員	吉田 繁 敬	アイ・プラス株式会社
班員	青野 博	日本スポーツ協会スポーツ科学研究室

●スポーツ少年団運動適性テスト検討ワーキンググループ名簿 (R2.3.31現在)

役職	氏名	摘要
班長	富田 寿 人	静岡理工科大学
班員	鈴木 宏 哉	順天堂大学
班員	辻川 比呂斗	順天堂大学
班員	内藤 久 士	順天堂大学大学院
班員	山本 利 春	国際武道大学
班員	青野 博	日本スポーツ協会スポーツ科学研究室

●リーダー制度改定ワーキンググループ名簿 (R2.3.31現在)

役職	氏名	摘要
班長	佐藤 充 宏	徳島大学大学院
班員	祝原 豊	静岡大学
班員	辻川 比呂斗	順天堂大学
班員	中尾 有 子	川崎医療福祉大学
班員	行實 鉄 平	久留米大学

●スポーツ少年団新登録システム検討ワーキンググループ名簿 (R2.3.31現在)

役職	氏名	摘要
班長	渡邊美絵	公益財団法人宮城県スポーツ協会
班員	阿部隆宏	公益財団法人埼玉県スポーツ協会
班員	長江直人	公益財団法人静岡県体育協会

●日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員会名簿(平成29・30年度)(任期:~2019年6月20日)

役職	氏名	都道府県少年団役職	都道府県指導協等役職	所属都道府県	選出ブロック等
委員長	伊藤秀志	副本部長	会長	静岡県	東海
副委員長	宮里芳男	副本部長	会長	沖縄県	九州
〃	高橋吉市	副本部長	会長	福島県	東北
委員	梅木聡	委員	指導者研修部会長	北海道	北海道
〃	内田建也	副本部長	会長	山梨県	関東
〃	安田幸之	副本部長	会長	富山県	北信越
〃	深谷龍正	副本部長	会長	愛知県	東海
〃	平山繁一	副本部長	会長	奈良県	近畿
〃	小林義和	—	専門委員会指導部会長	岡山県	中国
〃	西山文人	常任委員	運営委員長	香川県	四国
〃	上野和香子	—	—	北海道	東地区女性代表
〃	森下さと子	常任委員	理事	三重県	中地区女性代表
〃	栗原久美子	—	幹事	島根県	西地区女性代表

●日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員会名簿(令和元・2年度)(任期:2019年6月21日~)

役職	氏名	都道府県少年団役職	都道府県指導協等役職	所属都道府県	選出ブロック等
委員長	伊藤秀志	副本部長	会長	静岡県	東海
副委員長	梅木聡	委員(指導者研修部会長)	—	北海道	北海道
〃	平川裕之	常任委員	指導者育成部会長	福岡県	九州
委員	阿部好弘	本部員	副会長	山形県	東北
〃	太田雅光	副本部長	委員長	東京都	関東
〃	安田幸之	副本部長	会長	富山県	北信越
〃	金川久恵	副本部長	会長	三重県	東海
〃	中山正樹	本部委員	会長	兵庫県	近畿
〃	熊谷直道	—	会長	島根県	中国
〃	辻芳昭	本部委員	運営副委員長	徳島県	四国
〃	兵藤明子	本部員	委員長	埼玉県	東地区女性代表
〃	和田清美	常任委員	—	福井県	中地区女性代表
〃	石橋紀公子	常任委員	理事	大分県	西地区女性代表

●都道府県スポーツ少年団指導者協議会等代表者(令和元・2年度)

(R2.3.31現在)

都道府県名	氏名	都道府県少年団役職	都道府県指導協役職
北海道	梅木 聡	委員(指導者研修部会長)	—
青森県	小山内 修	副本部長	運営委員長
岩手県	内澤 由理子	副本部長	運営委員長
宮城県	高山 光義	常任委員	運営委員長
秋田県	小笠原 重夫	常任委員	運営委員長
山形県	阿部 好弘	本 部 員	副 会 長
福島県	高橋 吉市	副本部長	会 長
茨城県	仮屋 茂	副本部長	運営委員会委員長
栃木県	小川 俊介	常任委員	会 長
群馬県	狩野 誠	常任委員	運営委員長
埼玉県	兵藤 明子	本 部 員	委 員 長
千葉県	茨城 栄一	副本部長	委 員 長
東京都	太田 雅光	副本部長	委 員 長
神奈川県	梅井 和哉	常任委員	委 員 長
山梨県	内田 建也	副本部長	会 長
長野県	清水 一人	本 部 長	会 長
新潟県	池藤 仁市	副本部長	会 長
富山県	安田 幸之	副本部長	会 長
石川県	筒井 昭好	常任委員	指導普及委員長
福井県	杉田 勝	副本部長	会 長
静岡県	伊藤 秀志	副本部長	会 長
愛知県	深谷 龍正	副本部長	会 長
三重県	金川 久恵	副本部長	会 長
岐阜県	日室 年通	副本部長	指導委員長
滋賀県	西澤 功雄	常任委員	会 長
京都府	松本 益千嘉	副本部長	会 長
大阪府	河野 邦夫	本 部 長	—
兵庫県	中山 正樹	本 部 委 員 員	会 長
奈良県	平山 繁一	副本部長	会 長
和歌山県	安川 博己	副本部長	会 長
鳥取県	後藤 裕明	副本部長	—
島根県	熊谷 直道	—	会 長
岡山県	小林 義和	—	専門委員会指導部会長
広島県	(選出なし)	—	—
山口県	大田 眞	副本部長	会 長
香川県	杉山 孝太郎	常任委員	運営委員長
徳島県	辻 芳昭	本 部 委 員 員	運営副委員長
愛媛県	森岡 数美	副本部長	委 員 長
高知県	野中 明	副本部長	会 長
福岡県	平川 裕之	常任委員	指導者育成部会長
佐賀県	大庭 弘毅	副本部長	会 長
長崎県	平古場 信一	本 部 委 員 員	会 長
熊本県	有村 利雄	—	副 会 長
大分県	竹内 進	副本部長	会 長
宮崎県	小嶋 忠史	副本部長	会 長
鹿児島県	小溝 萬寿雄	副本部長	運営委員長
沖縄県	宮里 芳男	副本部長	会 長

●あとがき

本書は、日本スポーツ少年団が令和元年度に実施した各種育成活動の概要を収録したものです。スポーツ少年団育成に関わる参考資料として広くご活用ください。

[令和元年度の少年団関係職員と担当業務]

《地域スポーツ推進部》

○青田慎太郎（部長／全般）

〈少年団課〉

○奈良 光晴（課長／全般）

○渡部 丞（係長／指導者養成、指導者協議会、国際交流、広報）

○駒田 惇（指導者養成、指導者協議会、国際交流、国内交流、登録）

○松田 郁加（国際交流、国内交流、広報、顕彰、東京2020オリ・パラ）

○田中 智也（リーダー養成、指導者養成、国際交流、国内交流）

○中尾 真綺（リーダー養成、指導者養成、国際交流、国内交流、登録）

○坂 柊貴（国内交流、指導者養成、組織整備）

○石田翔太郎（国内交流、広報、顕彰、組織整備）

[令和2年度の少年団関係職員と担当業務]

《地域スポーツ推進部》

○青田慎太郎（部長／全般）

〈少年団課〉

○加藤 弘和（課長／全般）

○渡部 丞（指導者養成、指導者協議会、国際交流、広報）

○駒田 惇（指導者養成、指導者協議会、国際交流、国内交流、登録）

○三上なつき（国際交流、広報、顕彰、東京2020オリ・パラ）

○山本 彩椰（リーダー養成、指導者養成、国際交流、国内交流）

○中尾 真綺（リーダー養成、指導者養成、国際交流、登録）

○坂 柊貴（国内交流、指導者養成、組織整備）

○石田翔太郎（国内交流、広報、顕彰、組織整備）

令和元年度スポーツ少年団育成報告書

スポーツ少年団年鑑 2019/4～2020/3

令和2年7月13日発行

編集/発行

公益財団法人日本スポーツ協会

日本スポーツ少年団

東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE内

電話：03-6910-5814

印刷 ホクエツ印刷株式会社

全国スポーツ少年団登録状況

(団員加入率)

